

令和元年度生活困窮者就労準備支援事業費等補助金
社会福祉推進事業

日常生活支援住居施設において提供される
日常生活上の支援の内容及び支援を行う
人材育成のあり方に関する調査研究事業
報 告 書

令和2（2020）年3月
一般社団法人居住支援全国ネットワーク

目次

第1章 調査研究事業の概要	1
第1節 事業の背景及び目的	1
第2節 事業の方法	2
第3節 事業結果の概要	7
第2章 居住支援団体を対象とした日常生活支援住居施設のニーズ調査	9
第1節 調査の概要.....	9
第2節 調査の結果.....	10
第3節 ニーズ調査結果の整理および考察.....	27
第3章 福祉事務所が日常生活支援住居施設に委託するための アセスメントツールを用いた適応行動特性調査	35
第1節 調査の概要とアセスメントと各検査.....	35
第2節 調査の結果.....	37
第4章 日常生活支援住居施設で実施されている支援内容とその支援時間を 明確にするタイムスタディ調査	43
第1節 日常生活支援のタイムスタディの目的と方法.....	43
第2節 日常生活支援の業務内容の分類.....	44
第3節 日常生活支援のタイムスタディの結果と分析 一住居施設ごとの入居者全員を対象とした集計結果.....	52
第4節 日常生活支援のタイムスタディの結果と分析 一入居者ごとの集計結果.....	65
第5節 タイムスタディから見えたこと.....	89
第5章 日常生活支援住居施設支援記録分析調査	91
第1節 調査の概要.....	91
第2節 調査の結果.....	92
第6章 人材育成に関するヒアリング調査	117
第1節 調査の概要.....	117
第2節 調査の結果.....	118
まとめ	131

第1章 調査研究事業の概要

第1節 事業の背景及び目的

平成28年に開催されていた国の検討会（※生活保護受給者の宿泊施設及び生活支援の在り方に関する意見交換会）において、現状の社会福祉住居施設（一般的な一時滞在型の無料低額宿泊所）と異なり、加齢により身体機能・認知機能が低下し、また身寄りもないことにより独居が難しくなった人を対象にした長期滞在・共同居住型無料低額宿泊所が実態として存在すること、また後者の利用者を対象とした適切な住居・支援の必要性が明らかになった。

ここで議論された長期滞在・共同居住型無料低額宿泊所の利用者を対象とした適切な住居・支援こそ、現在、国の検討会（※社会福祉住居施設及び生活保護受給者の日常生活支援の在り方に関する検討会）で議論している日常生活支援住居施設である。

当法人は、将来的にこの日常生活支援住居施設になるであろう、支援付きの共同居住型住居の運営に先駆的に取り組み、モデル的な位置づけで支援を展開している2団体（認定NPO法人抱樸、NPO法人自立支援センターふるさとの会）が構成員になっており、昨年度、独立行政法人福祉医療機構の助成を受け、日常生活支援住居施設のモデル的な住居を設置した1団体（NPO法人ワンファミリー仙台）も構成員となっている。

故に、当法人は3つの構成団体の協力を仰ぎ、調査事業を実施し、日常生活支援住居施設の支援内容を明確にすることで、居住支援の枠を大きく広げることを目的に本調査事業を実施する。

第2節 事業の方法

(1) 検討会及び作業部会の設置

本事業を実施するにあたり、先駆的に日常生活支援住居施設（長期滞在・共同居住型無料低額宿泊所等）に取り組んでいる3団体等の支援内容を参考に「日常生活支援」とは何かということを明確にする検討会を設置した。また、本検討会では本調査事業の全体の方角性等を決めるとともに、調査の設計・分析・考察についても検討、実施した。そして検討会を開催するにあたり、作業部会を組織し、検討会の準備等を行った。

①検討委員会の開催状況

開催日時	主な内容
第1回検討委員会 令和元年7月2日（火）	事業概要説明 評価委員会の意見への対応について 事業実施スケジュールについて 調査の役割分担について 日常生活支援住居施設（日住）への委託費の在り方について
第2回検討委員会 ※第1回作業部会同日開催 令和元年7月31日（水）	各調査事業について 事業実施スケジュールについて 日住への委託費のあり方について
第3回検討委員会 ※第3回作業部会同日開催 令和元年9月25日（水）	各調査事業について 事業実施スケジュールについて
第4回検討委員会 令和元年12月6日（金）	各調査事業について 事業実施スケジュールについて
第5回検討委員会 令和2年1月22日（水）	各調査事業について 事業実施スケジュールについて
第6回検討委員会 令和2年2月20日（木）	各調査事業について 事業実施スケジュールについて
第7回検討委員会 令和2年3月11日（水）	報告書とりまとめに向けて

②作業部会開催状況

開催日時	主な内容
第1回作業部会 ※第2回検討委員会同日開催 令和元年7月31日(水)	各調査事業について 事業実施スケジュールについて 日住への委託費のあり方について
第2回作業部会 令和元年9月2日(月)	タイムスタディ調査について (業務精査)
第3回作業部会 令和元年9月10日(火)	人材育成のあり方について
第4回作業部会 令和元年9月12日(木)	タイムスタディ調査について (業務精査)
第5回作業部会 令和元年9月25日(水) ※第3回検討委員会同日開催	各調査事業について
第6回作業部会 令和元年9月28日(土)	調査全般について
第7回作業部会 令和元年11月4日(月)	居住支援全国ネットワーク会員団体へのヒアリング調査
第8回作業部会 令和元年12月13日(金)	人材育成のあり方について 山谷の団体ヒアリング調査
第9回作業部会 令和元年12月20日(金)	支援記録分析について タイムスタディ調査について
第10回作業部会 令和2年1月21日(火)	人材育成のあり方について
第11回作業部会 令和2年2月8日(土)	報告書とりまとめについて
第12回作業部会 令和2年3月10日(火)	調査全般について
第13回作業部会 令和2年3月24日(火)	人材育成について

③委員名簿（敬称略）

氏名	所属、役職
◎岡田 太造	兵庫県立大学大学院経営研究科 客員教授
井上 雅雄	一般社団法人居住支援全国ネットワーク 代表理事
今井 誠二	NPO 法人仙台夜まわりグループ 理事長
奥田 知志	NPO 法人ホームレス支援全国ネットワーク 理事長
垣田 裕介	大阪市立大学 大学院生活科学研究科 准教授
芝田 淳	NPO 法人つながる鹿児島 理事長
菅野 拓	京都経済短期大学 講師
滝脇 憲	NPO 法人自立支援センターふるさとの会 常務理事
立岡 学	NPO 法人ワンファミリー仙台 理事長
辻井 正次	中京大学 現代社会学部 教授
的場 由木	NPO 法人すまい・まちづくり支援機構 理事
山田 耕司	NPO 法人抱樸 常務

◎：委員長

(2) 調査の実施

本事業を実施するにあたり、下記 5 つの調査を実施した。なお、調査の概要及び結果については各章にて記載する。

①福祉事務所が日常生活支援住居施設に委託するためのアセスメントツールを用いた適応行動特性調査

日常生活支援住居施設の利用者像を明らかにするため、福祉事務所が日常生活支援住居施設に委託するためのアセスメントツールを用いた適応行動特性調査を実施し、利用者の特性を分析した。具体的には、日常生活支援住居施設のような共同居住の場で生活している 2 名を対象に調査を実施した。

②居住支援団体を対象とした日常生活支援住居施設のニーズ調査

住宅確保要配慮者の住まい確保の支援（入居支援）をすすめてきた居住支援全国ネットワーク会員団体等にアンケート調査を実施し、第 3 回作業部会においてヒアリング調査を実施した。

入居支援を進めていく上で困難さを感じる理由や、入居支援を実施したが定着が難しかった入居者の事例について調査し、日常生活支援住居施設の利用者像およびそこで提供される支援の内容等を明らかにした。

③タイムスタディ調査

日常生活支援住居施設の支援内容を明確にするため、日常生活支援住居施設を先駆的に実施し、モデル的な団体と位置付けられている認定 NPO 法人抱樸、NPO 法人自立支援センターふるさとの会、ワンファミリー仙台の 3 団体において、データベースソフトを用いて、期間を区切り、支援内容のタイムスタディを実施した。

④支援記録分析調査

日常生活支援住居施設で行われる支援の具体的内容及びそのバリエーションを明らかにするため、日常生活支援住居施設のモデル的な団体と位置付けられている認定 NPO 法人抱樸、NPO 法人自立支援センターふるさとの会、ワンファミリー仙台の 3 団体より提供を受けた利用者数名の事例を加工し、日常生活支援住居施設の利用者と想定される方のプロフィールや生活課題、支援を行っていく上での課題について整理した。

⑤人材育成に関するヒアリング調査

先行的に日常生活支援住居施設的な活動を行ってきたと思われる団体を対象とし、日常生活支援住居施設に従事する支援員に必要な研修等についての考えをヒアリングした。

(3) 検討

(2) で実施した 5 つの調査事業の結果をもとに、(1) 日常生活支援住居施設の対象者像、(2) 日常生活支援住居施設でおこなわれる支援のあり方、(3) 日常生活支援住居施設で従事する支援者に必要とされるスキル及びその人材育成のあり方について、検討委員会において検討を行った。

(4) 本報告書における用語の使い方

現状、国や地方自治体において施行されている制度においても「居住支援」や「入居支援」といった言葉が用いられているが、その言葉の定義や行われる支援の内容や範囲は明確化されていない。そこで、本報告書においては、平成 29 年度生活困窮者就労準備支援事業費等補助金（社会福祉推進事業分）「生活困窮者、高齢者、障害者等に対する居住支援の現状と課題解決のあり方に関する調査研究事業報告書」（平成 30 年 3 月、実施主体：特定非営利活動法人やどかりサポート鹿児島）において示された下記の整理に基づき、「入居支援」及び「居住生活支援」の双方を含み、さらに「連帯保証問題の解決」を含むものを「居住支援」と表現する。

居住支援とは

居住支援とは、「入居支援」及び「居住生活支援」の双方を含むものであり、さらに、「連帯保証問題の解決」を含むものとする。なお、「連帯保証問題の解決」は本来「入居支援」及び「居住生活支援」に内包されるべきものと考えられるが、我が国の民間賃貸住宅の取引慣行を鑑みるに連帯保証問題の解決については、特別の問題として取り上げる必要がある。

図表 4-1-1 居住支援のイメージ図



出典：「生活困窮者、高齢者、障害者等に対する居住支援の現状と課題解決のあり方に関する調査研究事業報告書」 P79

第3節 事業結果の概要

本事業では、居住支援の枠を大きく広げることを目的として、5つの調査を通して下記の3点を明らかにした。

- (1) 日常生活支援住居施設の対象者像
 - (2) 日常生活支援住居施設でおこなわれる支援のあり方
 - (3) 日常生活支援住居施設で従事する支援者に必要とされるスキル及びその人材育成のあり方
- 以下にその概要を整理する。

(1) 日常生活支援住居施設の対象者像【第2章、第3章】

第2章では、既に居住支援を行っている団体への調査により収集した「独居で安定した生活を継続することが難しかったケース」についての事例整理を通して、そうした利用者が「どういった生活課題を抱えているのか」ということを浮き彫りにし、日常生活支援住居施設の対象者像の一例を示した。また、日常生活支援住居施設で提供される支援内容についても一例を示した。さらに第3章では、アセスメントツールを用いて、そうした利用者の適応行動特性を明らかにすることで、科学的な観点から日常生活支援住居施設の対象者像を明確にした。

(2) 日常生活支援住居施設でおこなわれる支援のあり方【第4章、第5章】

第4章では、将来的に日常生活支援住居施設になるであろう、支援付きの共同居住型住居を先駆的に実施し、モデル的な団体と位置付けられている認定NPO法人抱樸、NPO法人自立支援センターふるさとの会、NPO法人ワンファミリー仙台の3団体において、一定期間内に利用者に対して行われている支援の内容とその支援にかかる時間を分析することで、日常生活支援住居施設に求められている支援の内容を明らかにした。

また第5章では、上記3団体より提供を受けた利用者数名の事例を加工し、日常生活支援住居施設の利用者と想定される方のプロフィールや生活課題、支援を行っていく上での課題について整理し、日常生活支援住居施設で行われる支援の具体的内容及びそのバリエーションを明らかにした。

(3) 日常生活支援住居施設で従事する支援者に必要とされるスキル及びその人材育成のあり方【第6章】

上記(1)及び(2)の結果、また先行して日常生活支援住居施設的な活動を行っていると思われる団体へのヒアリング結果も踏まえ、「支援者の役割や支援を行う上での観点」「支援者を支える団体の役割」という2つの視点から、日常生活支援住居施設で従事する支援者に必要とされるスキル及び人材育成のあり方を明らかにした。

第2章 居住支援団体を対象とした日常生活支援住居施設のニーズ調査

第1節 調査の概要

1. 調査の目的

「日常生活支援住居施設」という新たな社会資源の利用者像や、そこで提供される支援の内容、支援を提供するために団体が確保すべき体制や仕組みについて検討するための基礎資料作成を目的として、住宅確保要配慮者の住まい確保の支援（入居支援）をすすめてきた居住支援全国ネットワーク会員団体にアンケート調査およびヒアリング調査（第3回作業部会）を実施した。

2. 調査の方法

- (1) アンケート調査：WEBによるアンケート調査
- (2) ヒアリング調査：第3回作業部会

3. 調査の対象

居住支援全国ネットワーク会員団体（以下「会員団体」） 15団体

4. 調査の期間

- (1) アンケート調査
2019年10月30日（水）～2019年11月4日（月）
2019年12月13日（金）～2019年12月31日（火）※項目を一部修正し再調査
- (2) ヒアリング調査
2019年11月4日（月）

5. アンケート調査の主な調査項目

- (1) 団体の基本情報（名称、団体として行っている居住支援の内容）
- (2) 支援対象者について
- (3) 支援対象者の住まいについて
- (4) 居住支援の現状について（実際のケースに即して）
 - ・既存の施設や住まい（賃貸住宅）に一度はつながったが定着することが難しかった人に起こったトラブルの内容
 - ・その人であればよかった支援
 - ・支援を進めるために、居住支援団体として確保すべき体制や仕組み
 - ・その他、居住支援を進める上で必要なこと等

6. ヒアリング調査の主な調査項目

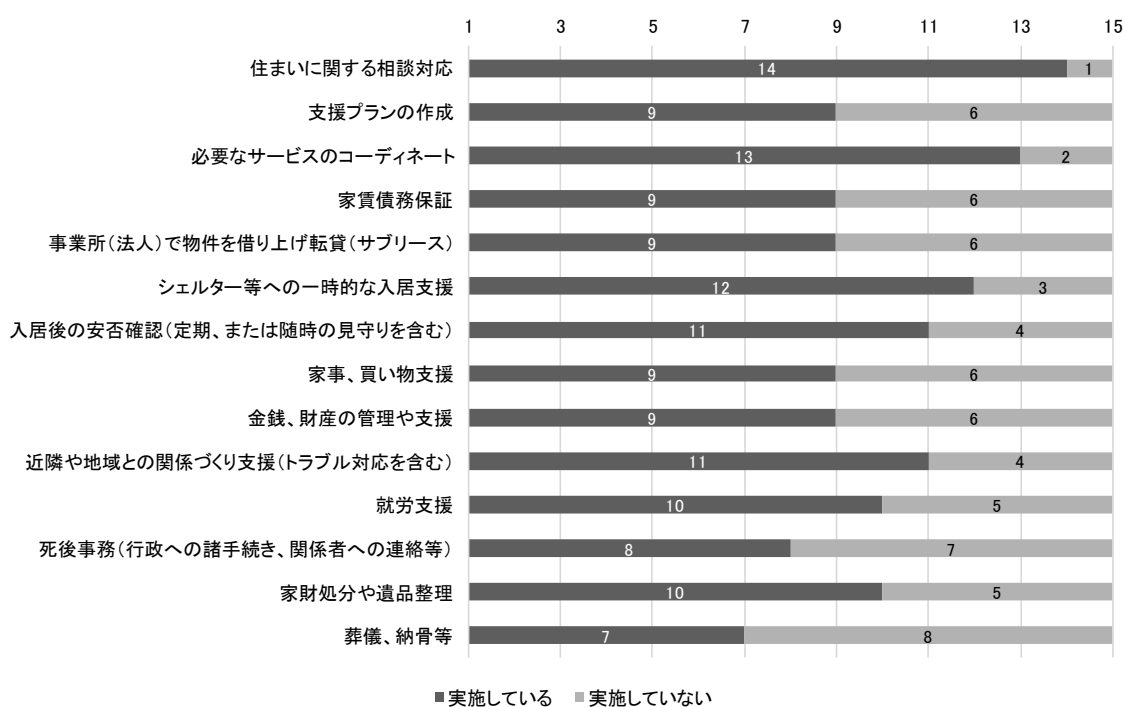
ヒアリング調査では、上記アンケート調査にて会員団体より寄せられた回答に基づき意見交換を行った。

第2節 調査の結果

1. アンケート調査の結果

(1) 会員団体が行っている居住支援の内容について（複数選択可）

- ・「住まいに関する相談対応」は15団体中14団体が「実施している」と回答しており、最も多い結果となった。次に実施団体が多かった支援は「必要なサービスのコーディネート」、次いで「シェルター等への一時的な入居支援」である。
- ・他方、「葬儀、納骨等」は15団体中7団体が「実施している」と回答しており、最も少ない結果となった。次に実施している団体が少なかった支援は「死後事務（行政への諸手続き、関係者への連絡等）」であり、15団体中8団体の実施という結果であった。



(n=15)

(2) 会員団体の支援対象者のうち、住まいを失った方の「理由」(当てはまるもの上位3つを選択)

※上位3つで集計したところほぼ差が見られなかったため、まとめて集計を行った。

- ・「(ア) アパートから追い出される」という回答が最も多く、12 団体から寄せられた。
- ・次点で「(サ) 虐待から逃れるために住まいを失う」という回答が、6 団体より寄せられた。



(n=15)

◎その他の回答

- ・家計管理ができずに何かしらの困窮に陥っている。
- ・生活困難のため低家賃住宅への住み替え。

(3) 会員団体が「支援対象者の住まい・転居先として居宅（施設以外）を探す際に、大家等に断られる、あるいは適した住まいがない」場合における理由（上位5つを選択）

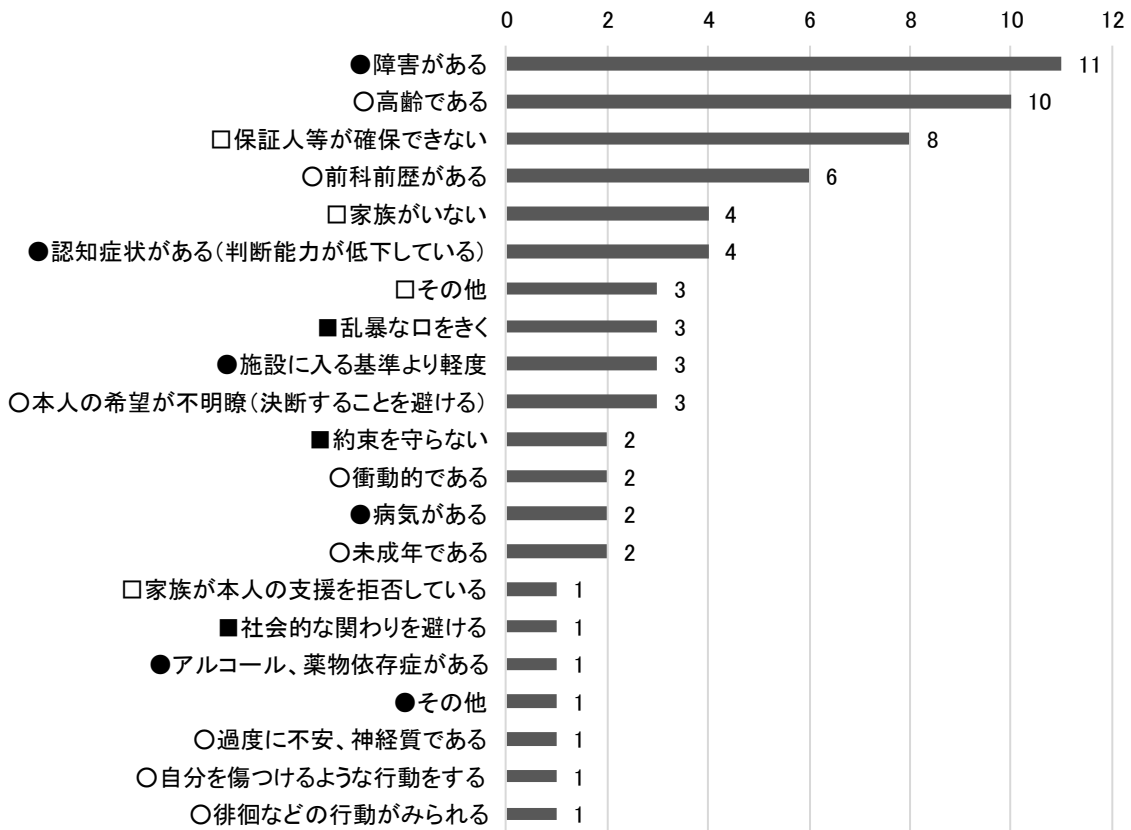
回答の分類

- ：支援対象者の病気や障害によるもの
- ：支援対象者の特性によるもの
- ：他者との関係性によるもの
- ：身寄りに関するもの

※上位5つで集計したところほぼ差が見られなかったため、まとめて集計を行った。

※「保証人等」・・・連帯保証人、身元保証人、身元引受人等。以下同様。

- ・「●障害がある」という回答が最も多く、11 団体から寄せられた。
- ・次点で「○高齢である」という回答が多く、10 団体から寄せられた。



(n=14)

◎具体的内容およびその他の回答

【支援対象者の病気や障害によるもの：障害がある】

- ・「障害がある」というだけで、漠然とした不安を感じてしまう。
- ・精神障害があることで、大家に入居を断られる。
- ・発達障害など、報道のイメージから何をするかわからないと断られることがある。
- ・程度による。保証会社や不動産屋からの電話対応がある程度できれば審査を通る。
- ・精神疾患やうつ。
- ・車イス使用者の場合、大家さんより敬遠される傾向がある。
- ・障害認定は受けていない、または認定に達しないがその傾向が強いケースが散見される。
- ・精神疾患の場合は、他への危害が心配され、断りが多い。

【支援対象者の病気や障害によるもの：病気がある】

- ・精神科の受診をしている方は断られることが多い。(近隣トラブルにつながるが多い)
- ・精神病については特に拒否感が強い。

【支援対象者の病気や障害によるもの：その他】

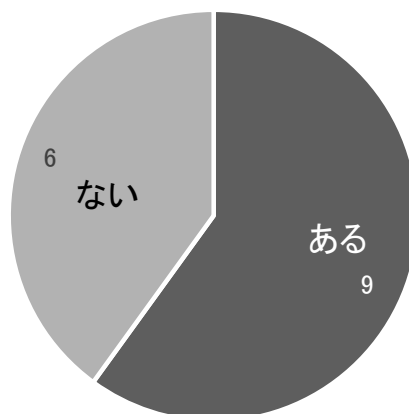
- ・多重債務により保証会社の審査が通らない。

【身寄りに関するもの：その他】

- ・携帯電話、身分証明書、緊急連絡先、連帯保証人、住民票を揃えることが条件。
- ・保証会社必須の物件が多いため、困る。
- ・緊急連絡先の確保が困難であり、保証会社の審査が通らない。

(4) 会員団体が支援対象者の住まい・転居先として「施設」を探す際に、施設に断られる、あるいは適した住まいがない等で困る経験の有無

- ・9団体が「ある」、6団体が「ない」と回答した。



(n=15)

(5) 【集計：(4)で「ある」と回答した会員団体9団体】

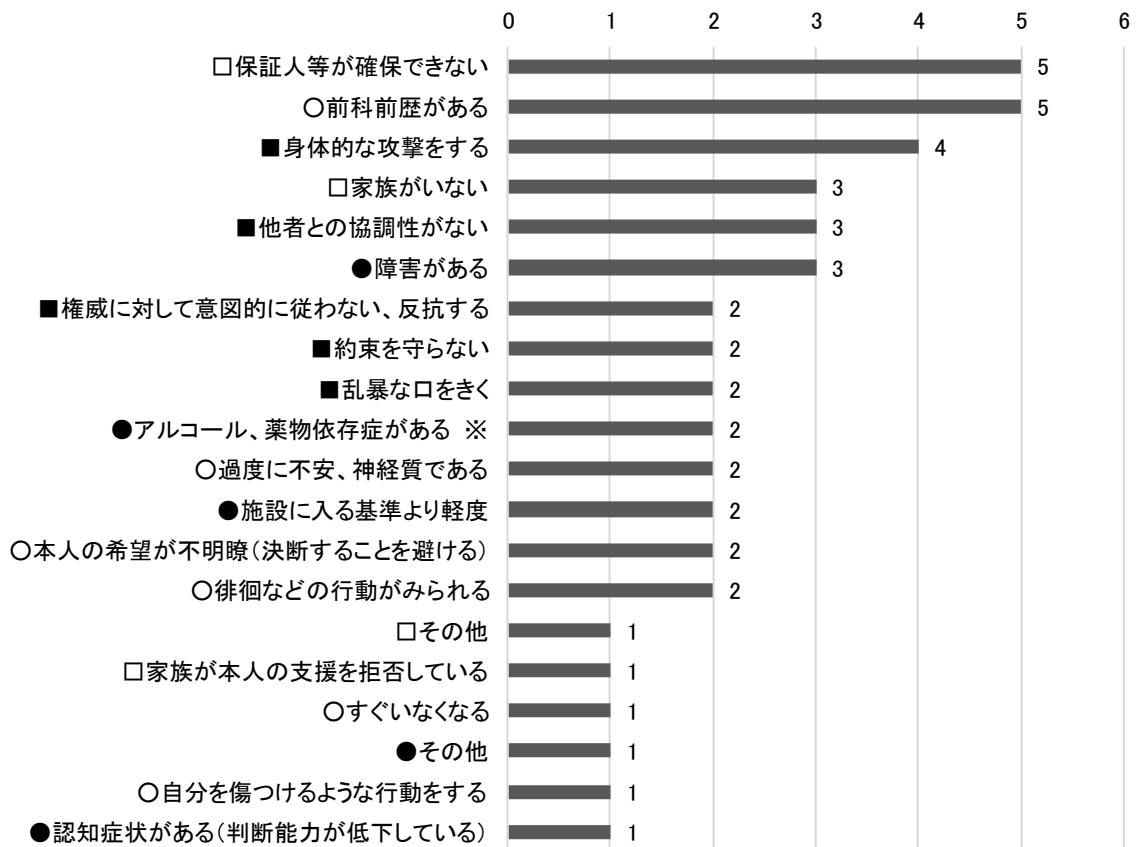
会員団体が「支援対象者の住まい・転居先として施設を探す際に、大家等に断られる、あるいは適した施設がない」場合における理由（上位5つを選択）

回答の分類

- ：支援対象者の病気や障害によるもの
- ：支援対象者の特性によるもの
- ：他者との関係性によるもの
- ：身寄りに関するもの

※上位5つで集計したところほぼ差が見られなかったため、まとめて集計を行った。

・「□保証人等が確保できない」「○前科前歴がある」が最も多く、5団体から寄せられた。



(n=9)

◎具体的内容およびその他の回答

【支援対象者の病気や障害によるもの：障害がある】

- ・他の入居者とのトラブルへの不安。
- ・重複して障害を抱える方。2位と3位は広い意味で「自傷他害」。

【支援対象者の病気や障害によるもの：アルコール、薬物依存症がある】

- ・アルコール依存症の既往歴があるというだけで敬遠される。
- ・依存症については、治療の意思や動機付けが可能な対象者には受け入れる施設はあると思うが、治療の意思がない・コンプライアンスが悪い等の経過があれば受け入れに難色を示す施設が多いと感じる。

【支援対象者の病気や障害によるもの：その他】

- ・制度の隙間があり、利用対象外となる。

【身寄りに関するもの：その他】

- ・戸籍がない。

(6) 既存の施設や住まい(賃貸住宅)に定着することが難しい方々に起こったトラブル、その人たちに必要であったと考えられる支援、その支援を行うために居住支援を行う団体に必要なもの(体制、スキル、仕組み等)(自由回答)

※下記事例については、「第3節 調査結果の整理および考察」においてふれる。

NO	(1) 起こったトラブルの内容	(2) あればよかった支援 支援対象者に対する直接的な支援	(3) あればよかった支援 支援対象者の周囲(関係者)・環境への働きかけ	(4) あればよかった支援(その他)
1	近隣住民からの騒音についてのクレーム。	相談者の状況生活習慣を把握する仕組み。	管理会社や家主との信頼関係。	-
2	物音に対する近隣からの苦情が威圧的だったこともあり、パニックになり石を投げてしまった。	家事援助、地域定着支援、就労継続支援事業所(通所)、相談支援。	十分な支援体制をとった。	-
3	服薬は自己管理をしていますといいますが、実はできておらず身体的な機能が低下してしまった。	支援者が服薬管理を実施する。	主治医と連携して本人同意の元、服薬管理ができればよかった。	-
4	ギャンブル依存症により友人、知人から借金を重ね、返済ができなくなって失踪した。	本人を孤立させないためのきめ細やかな訪問と居場所づくり。	医療関係者との連携強化。	-
5	満期出所やホームレス状態での生活を発見するなど、入居の需要は概ね、支援者側にとってはいつも突然訪れる。そのため、入居と同時に様々なサービスを調整することが難しく、既存サービスがある場合でもその提供開始までにトラブルを起こすケースが散見されている。	正規のサービスであれば、申請と同時に仮支給される体制。ただし、仮にある場合でも、後日審査で対象外となった場合に実費清算される場合は利用を控えるケースも出てくるので、結局入居と同時に支援者が直接提供できるサービス(公的制度)は必要だと思われる。その内容も相談支援、日常生活の援助、外出の支援から金銭的なつなぎ支援など、ケースに適合した多様なサービスを選択できることが好ましい。	満期出所者でも、仮釈放でも、刑務所はある程度の情報を持っているし、それは本人の情報でもあるので、本人に持たせる程度の工夫はして欲しい。管理側で必要だからという事情での分析資料であっても、出せるものを抽出できるはず。また、ホームレス経験者に関しては、お薬手帳の様に、関わった支援者がその内容を記載して本人が持ち回れるようなものがあるといい。ホームレスも刑余者も突然来て(管理側で示唆して来訪させているケースも多い)、こちらは何も情報がないというのはかなりしんどい。	24時間初期対応できる制度。
6	金銭管理ができず家賃を滞納し、	金銭管理支援。	支援対象者の状況を、支援関係者	-

	大家さんからクレームを受けた。		で十分に情報共有すること。	
7	精神状態が悪くなり、近隣トラブルにつながった。	状態が悪くなったことを早めにキヤッチするための日常的な交流。	精神科病院への通院状況などの情報共有。	-
8	障害が疑われる元ホームレス生活者。水道が壊れ、水が止まらなくなったことに対応できず逃げた。逃げたことにより再度ホームレス状態に陥った。	早めに障害者支援につなげればよかった。	互助組織等当事者の身近な支え合いがあればよかった。	一定期間生活訓練を受けられる日住のような施設があればよかった。
9	長期精神科入院の方で、居宅生活後訪問看護なども入っていたが、自ら断り通院もしなくなった。服薬をしなくなり、夜中奇声を発するなどの行為が度々あり、注意を受けたが改善が見られなかった。	相談室等が入っていなかったことで、障害福祉サービスを利用すべきだった。	病院との連携。	-
10	精神疾患による被害妄想のために隣人に迷惑をかけるも、加害者意識が希薄で助言に耳をかさない。結局退去となった。	支援方法がみつからなかった。	特にない。	特にない。
11	30代女性。生活保護を受けて暮らしていたが、金銭管理が苦手だったようで、期日どおりに家賃を払うことができずに大家さんと管理会社からクレームを受けた。	大家さんや管理会社に代理納付の利用をアドバイスするなど、貸し手側のリスクの軽減を図ることができるような支援。	支援対象者に関係する人々への情報共有。	-
12	家賃を滞納していたことを把握できず、突然失踪（転居）した。	継続的な定期訪問と相談。	既に福祉サービスにつながり、3年程度が経過していたため、定期的なカンファレンスや訪問をしていなかったため、長期視点にたった継続的な支援体制が必要。	-
13	知的障害を持つ母子家庭。子供が家から飛び出したり、危険だという苦情が寄せられた。	家庭児童相談室の訪問等。	マンション管理人等の理解。	-
14	働いていますと言いながら、実は働いていなかった。実は多額の金銭債務があったことで家賃が払えなくなり失踪した。	金銭債務に関するきめ細かな聞き取りと具体的な法律相談等を本人任せにしていた。	法律相談等を一緒に同行するなど関わり合いを厚くする必要性があった。	-
15	アルコール依存症により、飲酒時のトラブルが絶えない。	本人を孤立させないためのきめ細やかな訪問と居場所づくり。	医療関係者との連携強化。	-

16	生困のシェルターは、本来は断らない支援のためのものだが、既存の制度優先のためにすぐには入れない。入居させたものの精神だった場合は生困のスタッフでは対応が困難という理由であり、理由そのものはやむを得ない点もある。結局、普通のアパートに仮住まいさせて（これも支援者はシェルターと称している）、その後保証人その他の体制を整えて正規の契約に切り替える扱いが多くなっている。ただ、この扱いは生困がコントロールしたリスクを別の支援者が負っているに過ぎないという面もあり、保証事業の利用に至る前（急いでも1週間程度かかることがある）に問題が顕在化して定着できない人もいるが、その場合の債権債務関係は支援者が負わざるを得ない。	事後清算式の借上げホテル等、生活保護の対象となるような緊急かつ仮の居場所制度。その間に、専門職が集中的に関わることができる制度（精神保健福祉士や臨床心理士などが、診断に至らない仮の判断で支援を仕分けることが出来る制度や、仮の居場所の経費の引き当てとなる基金。支援の初期には、十分な調査ができていないので、外形的にはその場その場で場当たりのこととなる支援需要に対応できる多様なサービスをその時の支援者の判断で使える制度。）。	支援者がとにかく支援の初期には場当たりの対応せざるを得ないので、その支援者を支援する制度（相談支援でも、外出支援でもなんでも）。セルフレジなど、普通の人には当たり前でも、知的が疑われる人にはむつかしいものが、省力化の名のもとに増えてきている。人口減少を補うために高度な機器が増えることが予想され、外出支援などはより必要になってくると思う。	車で送迎ができる制度。車を持つことは支援者にとっては重い負担であり、タクシー代の補助などがあればいいし、白タクにならないような形で、個人が提供して実費+謝金程度は受け取れる制度があれば、多様な人々の支援を受け入れることができると思う。
17	ゲームに依存し早朝や夜中にも騒音を出すことがあり、隣の住民より壁を一度だけたたかれたことがあった。精神的に不安定な状態になった。	支援者より支援対象者に対して直接的な支援（訪問や就労施設見学同行等）は行われていた。	支援対象者に、医療機関への受診等も受け入れてもらえるよう支援（働きかけ）。	-
18	転居後の地域に馴染めず、精神状態が不安定になった。	不安なことが起こった時にすぐに対応できる体制。	新しい地域での支援ネットワークの提案。	-
19	初期高齢者の元ホームレス生活者。生活保護を利用し居宅生活を始めた後もホームレス時代の友人を訪ね、半野宿生活を継続。ホームレス生活者におごるなどして家賃を滞納し再度ホームレス状態に陥った。	居場所・仲間。	互助組織。	日住のような施設を経て居宅生活を開始し、ときどき日住を訪ねることができるなど、日住が居場所になるとよいのではないかな？
20	支援者との意思疎通はできていたが、突然失踪した。	複数名での対応・頻度の高い訪問。	失踪を繰り返していた方のため、環境へどのように働きかけるべき	-

			だったかは不明。	
21	70代独居男性。入居後間もなく、一人で寂しいという声を聞いていた。その後、約半年程度で体調を崩して施設に転居する。	定期的に訪問するなどして本人の心身を気遣うことができるような見守りサービス。	見守りサービスを提供できる社会資源の紹介および当該機関との情報共有。	-
22	仕事を辞めたことを言えずに失踪してしまった。	複数人での支援。	変化（心境）について把握できる体制。	-
23	徘徊してバスに無賃乗車。さえぎられた運転手に噛みついてしまった。	重度訪問介護事業所の支援時間の支給量（支援可能時間が少ないと、脱走してしまう）。	バス会社などとの連携。	-
24	ある日、突然失踪した。	定期的な訪問を通じて本人の動向を把握し、どうしてここにきてしまったのか？なぜ生活困窮に陥ってしまったのか？今後どうしていきたいのか？じっくりと腰を据えて向き合う。	生活保護を受給しているので、保護課 CW と連携しながら対応をする。	-
25	薬物依存症によりスリップして、逮捕される。	本人を孤立させないためのきめ細やかな訪問と居場所づくり。	医療関係者との連携強化。	-
26	支援者を拒否して関係を断ち、孤立状態となった。	支援対象者が何を求めているかを確認するための定期的な訪問。	関係者との密な連携。	-
27	精神障害者。入居時は、通院・訪問看護・デイケアを利用していた。ところが、病状の悪化とともに通院を拒否・デイケアを拒否、最終的には訪問看護も拒否。連帯保証を提供する NPO がときどき訪問して通院の再開等を促したが、結果的に室内で死亡された。	アクト（包括型地域生活支援プログラム）。	ピアサポート。	-
28	家賃滞納による退去。	金銭管理や過度な干渉（支援）は望んでいない方であったが、金銭の使い方については、シェルターにいる時にしっかり話をすればよかった。強いていうなら、保護費の代理納付。	保護課とも情報は共有していたが、代理納付にはつながらなかった。保証会社との情報共有が必要だったのかもしれない（早期発見）	-
29	入居後、生活態度に問題が生じるようになり、アパートの共用部で	当該アパートへの入居が果たしてベストの選択だったのかも含め、	支援対象者に関係する人々への情報共有。	-

	殴り合いの喧嘩をしたり、酔って夜間に他の女性入居者の部屋のドアをたたいたりして迷惑をかけた。	支援対象者の住まい方をもう少し掘り下げて考えられるような支援。		
30	薬物常習者を夜間に受け入れ、ボヤさわぎが起きた。	夜間の受け入れのため、警察と適切な情報交換を先延ばし(翌日)にした。	しっかりとした情報共有と連携体制。	-
31	精神障害者。通院しなくなってしまう、症状が悪化。奇声をあげるなどして、退去通告されてしまった。	通院しなくなった時点で、すぐに専門職が気づき、支援体制を確保できる環境整備。例えば連携体制や、日常の訪問など。	ピアサポーターとの連携。	-
32	アパートで訪問介護を毎日2回(朝・夕)利用して生活していたが、認知症が進み、タバコで床、絨毯、布団、衣服を焦がす等の状態となり、火災の危険性がある状態となっていた。禁煙の対策も出来ないことから、大家からも退去を求められ、在宅生活を維持できない。	訪問介護による支援を毎日受けていたが、それでも介護保険でのスポット支援では限界があったと思われる。独居では難しいが、火の元の管理については、常時の見守りが必要であった。	-	-
33	宿泊所を退所してアパート転宅となったが、アパート居室がゴミ屋敷化し、畳や襖、トイレや浴室がかなり汚れ、虫も大量に湧く状況であったため、独居生活困難と判断された。	アパートがゴミ屋敷化してしまう人は、ある程度の信頼関係がないと一緒に掃除をするなどの支援が難しい。信頼関係をつくるための居場所での関係づくりと、週に1回以上の訪問体制があればゴミ屋敷化することを防げたかもしれない。	-	-
34	アパートにて生活していたが、アルコールによる記憶力低下があり、家賃滞納に加え、公共料金滞納によりライフラインがストップしてしまった。その後、本人が歩行困難な状態で自宅周辺を歩きまわり、転倒と救急搬送を繰り返したために、近隣住民から苦情が相次	認知機能の低下による家賃滞納や公共料金滞納によるライフラインのストップを防ぐためには、日常的な金銭管理(生活サポート+権利擁護)が必要である。また、アルコール(連続飲酒等)による生活破綻を仕切り直しするための一時的な共同居住利用(レスパイト的利	-	-

	いだ。	用)ができるといいのではないか。		
35	<p>救護施設を利用していたが、職員への暴言が多くなり、精神科病院へ入院した。退院後に有料老人ホームに入所したが、他利用者を脅すような発言が続いたことから、退所を余儀なくされて共同居住に入所となった。</p>	<p>自傷や他害のある対象者が安定して生活するためには、状態に合わせたきめ細かな支援（傾聴、一緒に生活上の困りごとを解決する支援、医療機関との密な連携や丁寧につなぐ支援など）が必要である。また、サービス付き高齢者住宅や有料老人ホーム、その他介護施設では、特にトラブルがなくても介護度が下がることによる退所要請も少なくない。介護度が下がったとしても、日常的な服薬サポートや見守りが必要（独居生活が難しい状態）な場合には、行き場所がない。</p>	-	-
36	<p>アパートで生活していたが、認知症が進行し、見当識障害が顕著となり、夜間に近隣の家のインターホンを押す、水道を出しっぱなしにして、排水溝にものを詰めて水漏れを起こす（水道の止め方がわからなくなってパニック状態となったと思われる）などが続いたことから、近隣住民からの苦情が頻回となり、退去要請となった。</p>	<p>認知症があったとしても、生活の中で混乱したときに、隣近所の人のちょっとしたサポートがあれば、不安が高じているいろいろな家のインターホンを押したり、水道が止められずにパニックになることも少なかったかもしれない。互助アパートなど、お互いに気にかけてサポートし合えるような関係性をつくる仕組みが必要だと思われる。</p>	-	-
37	<p>2階建てアパートの2階に一人暮らしをしていたが、歩行状態が悪く、買い物や病院受診に多くのサポートが必要であった。買い物代行の依頼が止まず、心配性な性格から病院にも頻回受診していたためタクシー代もかさんでいた。多くの薬を処方されており、適切に服薬できていない様子であった。足のリハビリのためデイケアにも</p>	<p>支援対象者のニーズに応えることができるサービスの調整。訪問をしてくれるボランティア等の支援。</p>	関係者での情報共有	-

	通えるよう調整したが、本人が意欲的になれず通所できなかった。また、居室が2階のため歩行器を置くことができなかった。サポート希望が頻回で全てに応じることが難しかったことから、抱樸館に入居となった。			
38	療育手帳を所持している方で、服薬管理ができなかった。また、作業所に通所していた際は服薬管理を受けていたが、アルコール依存症であり服薬後に飲酒することも多く、救急搬送されることが増えた。(土日は作業所がお休みのため確実に服薬ができない) 嫌なことがあったり、自分が悪いことをしたと思った場合、突如家出し消息不明となることがあった。(最長1ヶ月ほど姿を現さなかった)金銭トラブルのあった家には戻りたくないという本人の希望を受け、抱樸のグループホームに転居を進めることになった。	毎日の服薬管理。 必要なときにすぐに傾聴してあげられる体制。	情報共有	-
39	本人の服薬管理はそれなりになされているが、精神状態が不安定になり急に部屋から飛び出したりして危険な状態となる。	ヘルパーの技量を高めて本人を落ち着かせるようにしていく。	そういった状況を早く把握できる体制を作り早期にマンション内で問題化しないようにする。	マンション・アパートといった共同住宅での居住が難しいので戸建て住宅を探す。
40	金銭管理ができず、家賃を滞納。大音量でラジオを聞き、近隣トラブル(説明をすると音量を下げるが、数日後には忘れてしまう)	年金支給日に2ヶ月分の家賃を支払う。注意を受けたことをすぐ忘れてしまうため、日常的に注意喚起してくれる人の存在。	大家さん、住民に対し本人の行動特性を伝え、理解と配慮(本人への注意喚起)のお願い。	-
41	精神的に不安定になり近隣に不安を与えるような事件を起こした。	-	住まいの形態を含め、孤立しない環境。	福祉サービスの利用に消極的な人に対しても、障害の専門機関が関わってくれること。

(7)(6)で挙げられた「既存の施設や住まい（賃貸住宅）に定着することが難しい方々」への支援を進めるために、居住支援団体として確保する必要がある体制、仕組み

※下記回答については、「第3節 調査結果の整理および考察」においてふれる。

団体としての運営基盤確立（財政面、人員面）
<ul style="list-style-type: none"> ・財源の確保。 ・支援スタッフを増員するための財政基盤の確立。 ・恒久的安定的に支援していく為には、財源的な部分の強化、運営資金を確保する必要がある。 ・当法人の役員、兼務職員は、本業を抱えながら法人運営に関わっているため日常的な問題対応や事業の拡大には人員の問題もあり、事務局機能の強化が必要である。
居住支援を行う団体等とのネットワーク、連携体制の構築
<ul style="list-style-type: none"> ・居住支援法人のネットワークで互いの強みを活かす仕組み。 ・空き家を有効に活用していくために具体的な在り方を各連携機関で協議し、多様なニーズを抱えている住宅確保要配慮者の方々にスムーズに提供していけたらよいのではないかと思います。 ・地域の関係機関・専門職との連携体制構築。 ・様々な連携機関との支援ネットワークの拡大を図りながら、支援を展開していきたい。 ・外部の関係機関と役割分担すると、連携ができないと支援が疎かになるので、連携を密にするためのツール（ラインなど）。 ・様々なトラブルに発展するには、その前段階が必ず有り、前段階の時点で必要な支援を提供できれば、トラブルに発展することを未然に防げると考えている。しかし、居宅で地域生活を営む方々に対し、その前段階でその方の困難さに気付き、トラブルを未然に防ぐだけの仕組み作りをするだけの職員数、体制が、確保しづらい現状にあると思われる。職員数を増やすことはもちろんの事、その不足しがちな人員を、互助組織やピアサポーターの方々にお手伝いいただく事で、ネットワークを構築し、トラブルを未然に防ぐ体制が確保できるのではないかと考えられる。 ・居住支援法人と生活困窮者支援の相談援助機関との継続的連携。居住支援につないだらそれで終わり、継続的に支援が続かない。 ・居所の支援を必要とする方々の課題一つひとつにきめ細かく応えていく為にはある程度の職員数が必要となるが、現実的には職員の数には限りがある。その意味では、外部機関との連携なども必要と考える。
職員の知識、技術の向上
<ul style="list-style-type: none"> ・支援・相談スキルの幅広さが必要になるため、研修体制が重要と考える。 ・スタッフの職業倫理、知識、技術の向上。 ・職員の支援スキルやノウハウの向上は喫緊の課題であると考えている。
柔軟に運用できる制度や団体
<ul style="list-style-type: none"> ・多機関連携と、ケースに応じてその時々が生じる支援の谷間を、多機関連携の中で解消できるような非常に柔軟性の高い支援団体または制度の存在。ただし、地方ではケースごとに様々な谷間が生じるが、その谷間（需要）は頻繁には生じない（多様な課題が少ない頻度で生じる）ため、恒常的に体制を整えることが難しい。結局、場当たりの需要に適宜に応じる必要がある。支援にとって便利屋的で、かつ、それを支える経済的な裏付けのある体制。 ・個々のケースで事情が異なるため、総括していうことは難しいが、大きな枠組（制度）が必要ではなく、個別対応を支援するような枠組みは必要と考える。

(8) その他、居住支援を進める上で必要なこと等

※下記回答については、「第3節 調査結果の整理および考察」においてふれる。

居住支援を行う団体等とのネットワーク、連携体制の構築
<ul style="list-style-type: none">・行政はじめ関係機関との情報共有。・居住支援には不動産事業者の協力が欠かせないが、現時点では地元の業者でないと協力を望むのは難しい。郡部では概ねその業者の活動圏内毎に協力関係を築く必要があり、その経済圏は小さなものとなるが、これが公的支援を行う機関、団体の管区と一致しないことが多い。地域で居住支援の切り口を持った協議体が必要だが、小さなものをいくつも作ると維持することが難しい。また、支援者の知見ではその経済圏がどの範囲なのか分からないので、協議体を立ち上げるとしても、柔軟な形で進める必要がある。郡部も端の方では業者すらいなないし、居住支援の需要も公営住宅を中心とした都市部とは異なったものになっていく。
職員の知識、技術の向上等
<ul style="list-style-type: none">・研修体系の確立。・団体の専門性を明確にする。
柔軟に運用できる制度等
<ul style="list-style-type: none">・居住支援を進める中で、やはり施設入居というほどではないが、居宅生活は難しいのではと感じられる方は、多くおられます。そういった方々にとって、施設と居宅の中間施設である日住は、新たな選択肢が増え、その人がその人らしい生活を獲得できる機会が増えることは望ましいと考えます。・居所の支援を必要とする方々は様々な課題を抱えている場合が多く、その住まい方も多種多様である。居住支援を進めるにあたっては、それらの様々な住まい方に対応できる幅広い選択肢を提供できることが大事ではないかと考える。また、居住支援は入居すればそれで終わりというわけではないので、入居後の見守りを含めた住宅確保要配慮者の方々の生活そのものをサポートするような取組が求められているものと考えている。
継続性の高い補助金、予算確保
<ul style="list-style-type: none">・委託事業は、継続性はあるもののルールが厳しく、細やかな対応が難しい。色々な制度ができることは心強いが 結局は、細かな対応については制度では対応できないため、継続性の高い補助金ができるとうれしいです。・一時生活支援の予算が全く足りていない。
関係者の理解、協力
<ul style="list-style-type: none">・福祉事務所にハウジングファースト型支援を理解してもらうことが必要。

2. ヒアリング調査の結果

2019年11月4日(月)に、アンケート調査結果を踏まえ「日常生活支援住居施設」に期待することが何かを明らかにすることを目的として、居住支援全国ネットワーク会員団体を対象にヒアリング調査を実施した。下記に主な内容を整理する。

(1) 日常生活支援住居施設に期待すること

日常生活支援住居施設に対しては、主に「既存施設の対象に該当せず入所できる場所がない人が、自分の意思のもと、住み慣れた地域で仲間と暮らすということを選択できる契約施設であり、解約や転出も利用者の意思に基づき行われる施設であること」を期待する意見が寄せられた。会員団体の意見を下記に一部掲載する。

- そもそも、無料低額宿泊所を運営する団体が存在している主に大都市地域と、そうではない地域では事情が大きく異なるだろうと思う。無料低額宿泊所がない地域では、既存の施設が受け入れてくれているパターンが多いのではないかと考える。対応できているのであれば、それでよいのではないかともある。北九州市であれば、NPO法人抱樸が運営する「抱樸館」があるが、同じものがいくつもあるわけではない。東京都では、似たような支援体制で似たような対象者を支援している団体がいくつもある。ふるさとの会が日常生活支援住居施設のようなものを運営せざるを得なかったのは、23区内に施設がほとんどなかったという要因がある。施設がないため、居宅で支援するか、日常生活支援住居施設のようなものを「運営するしかなかった」というのが現実である。それを「期待」と言っているのかは、疑問が残るところである。他方、シェルターのようなところからのつなぎ先として、救護施設や更生保護施設、高齢者であれば特別養護老人ホームや認知症グループホーム、養護老人ホーム、有料老人ホーム、サービス付高齢者向け住宅、障害者であればグループホームといったところが考えられる。しかし、これらの施設が対象とする属性のどこにも該当せず困った人がいるならば、そうした人々は日常生活支援住居施設の対象者になるかもしれない。例えば、東京都には生活保護受給者が入居できるサービス付き高齢者向け住宅はほとんどない。
- 無料低額宿泊所を運営している立場からすると、やはり公的資金による補助を期待する。また、運営団体側あるいは支援側として期待することと、利用者として期待することは違うだろうとも思う。施設は「属性」に当てはまらないと入所できないが、無料低額宿泊所には「誰でも入所できる」というメリットがある。日常生活支援住居施設に求められるものとしては、「誰でも入所できること」「契約施設であること」であろうかと思う。
- 日常生活支援住居施設は、「住み慣れた地域で仲間と暮らしたい」という利用者の希望を叶える場所であることを期待したい。また、解約や転出が本人の自由意思に沿って行われる場所であることを期待したい。運営団体が困り込みをするのではなく、本人がどこでどういう暮らしをしたいかを考えるうえで、「選択肢の一つ」になることが重要なのではないかと思う。

(2) 利用者に対する支援者の姿勢

「1. 日常生活支援住居施設に期待すること」に関する意見にも一部見られたように、会員団体からは、支援者が「利用者主体の考え方」をもつことの重要性について言及する意見が寄せられた。会員団体の意見を下記に一部掲載する。

- ・ 支援対象者の中には、救護施設に入所するほどではないが無料低額宿泊所の対象ともならない人がいたり、アパートでの独居は難しいが食事を作ってもらえば無料低額宿泊所で生活できる人がいたり、様々である。「アパートで独居生活ができないから無料低額宿泊所に入所する」「無料低額宿泊所で生活できないから日常生活支援住居施設に入所する」という考え方なのではなく、「この人（利用者）がどこで暮らすのがいいのか」という視点が必要なのではないかと思う。さらに、本人が自らその選択をできることが大切だろう。
- ・ 無料低額宿泊所の議論については、どうしても貧困ビジネスについてのものになりがちである。悪質な施設に入所し苦しんでいる利用者がいる一方で、一生懸命運営しているが経済的に苦しい施設もある。無料低額宿泊所の「本来あるべき姿」とは何かという思いで今日に至っていると認識している。日常生活支援住居施設の基準については、厚生労働省が一律で定めることにより、資金面が苦しい中で運営を続けてきたいわゆる善意の施設や団体が、今後も運営を継続できるかという問題が生じてこようかと思う。そうした環境も含めて、利用者の支援プランをどう策定し、どう進めていくかが問題になるだろう。あくまで「中心は利用者である」ということを、環境や人権といった観点も含め、これからも議論していく必要があるかと思う。そのためには支援団体も国も、汗をかかなければならない。結果的に、「どこにも行けない人たちをカバーできる体制」が構築できればよいかと思う。
- ・ 無料低額宿泊所は「まずは居所設定」を目的とする施設である。他方、居所が得られれば自立というわけではない。意欲や希望がなく、セルフケア不足の人も多い。炊事、洗濯、掃除などの生活力も乏しく、入浴も不規則ではあるが、「本人は」困っていない。しかし、例えば家計管理ができなければ、いずれ家賃の支払いも滞る。日常生活支援住居施設のような中間施設の中で、「その人がとれる選択肢」を増やしていく必要があるのではないかと。支援者が利用者に対して「こうしたほうがいい」と言うのではなく、提示された選択肢の中で利用者が決めるということが重要であると思う。日常生活支援住居施設もその選択肢のひとつであると思う。

第3節 ニーズ調査結果の整理および考察

(1) 「日常生活支援住居施設」の利用者像や提供される支援の内容

アンケート調査では、会員団体から「1) 既存の施設や住まい（賃貸住宅）に定着することが難しい方々（「以下：支援対象者」とする）に起こったトラブル」、「2) 支援対象者に必要であったと考えられる支援」について計41事例の提供を受けた。これらの回答を概観し、特徴をキーワード的に分類・整理することで、「日常生活支援住居施設」という新たな社会資源の利用者像を明確にすることを試みた。なお、整理・分類を行うにあたり、回答内容を踏まえいくつかのキーワードを設定。全体像を把握するため、便宜的に各キーワードに該当すると考えられる事例の件数を掲載している。

1) 支援対象者に起こったトラブルの特徴

「支援対象者に起こったトラブルの特徴」を整理するため、実際に現れた事象を「直接要因」、現れた事象の背景にあると考えられるものを「背景因子」、支援対象者がもつ「特性」の3つの観点から分類したところ、それぞれの観点において下記のような内容（キーワード）が見受けられた。

① 「直接要因」としてみられた主な内容（キーワード）

支援対象者に起こったトラブルの「直接要因」の主な内容（キーワード）は、「近隣トラブル」「家賃滞納、借金」「危険な言動（他者あるいは支援対象者自身に対して）」「支援拒否、支援希求を出せない」「騒音、物音」「服薬、通院」に大別された。

○近隣トラブル

該当すると考えられる事例は13ケース。(No1,2,7,9,10,15,17,18,29,31,36,40,41)

○危険な言動（他者あるいは支援対象者自身に対して）

該当すると考えられる事例は10ケース。(No13,23,29,30,32,33,34,35,39,41)

※暴力行為や暴言等意図的なもののほか、認知症の進行による見当識障害やセルフネグレクト状態が疑われるケースもここに含めている。

○家賃滞納、借金

該当すると考えられる事例は9ケース。(No4,6,11,12,14,19,28,34,40)

○支援拒否、支援希求を出せない

該当すると考えられる事例は6ケース。(No8,14,22,26,27,28)

○騒音、物音

該当すると考えられる事例は5ケース。(No1,2,17,31,40)

○服薬、通院

該当すると考えられる事例は5ケース。(No3,9,31,37,38)

○その他

上記への分類が難しい事例が1ケース (No25)

内容：スリップ（薬物再使用）

②「背景因子」としてみられた主な内容（キーワード）

支援対象者に起こったトラブルの「背景因子」の主な内容（キーワード）は、「精神状態が不安定」「金銭管理が難しい」「服薬、通院が難しい」「身の回りのことが難しい」「就労が難しい」に大別された。これらへの分類が難しかったもの（その他）については、一部回答を抜粋・要約し内容を記載した。

○精神状態が不安定

該当すると考えられる事例は 14 ケース。

(No2,7,9,10,17,18,21,25,27,31,35,38,39,41)

○金銭管理が難しい

該当すると考えられる事例は 7 ケース。(No4,6,11,19,28,34,40)

○服薬、通院が難しい

該当すると考えられる事例は 4 ケース。(No3,9,31,38)

○身の回りのことが難しい

該当すると考えられる事例は 4 ケース。(No8,32,36,37)

※ここでは、水道の扱い方や買い物等を「身の回りのこと」としている。

○就労が難しい

該当すると考えられる事例は 2 ケース。(No14,22)

○その他

上記への分類が難しい事例が 8 ケース。(No10,13,20,23,32,34,36,37)

主な内容：知的障害、認知症による徘徊や記憶力の低下、歩行状態の低下

③支援対象者がもつ「特性」としてみられた主な内容（キーワード）

支援対象者がもつ「特性」としてみられた主な内容（キーワード）は、「ギャンブル、アルコール、ゲーム等への依存」「孤立」に大別された。これらへの分類が難しかったもの（その他）については、一部回答を抜粋・要約し内容を記載した。

○ギャンブル、アルコール、ゲーム等への依存

該当すると考えられる事例は 8 ケース。(No4,15,17,25,29,30,34,38)

○孤立

該当すると考えられる事例は 5 ケース。(No4,15,21,26,41)

○その他

上記への分類が難しい事例が 3 ケース。(No13,19,37)

主な内容：母子家庭、半野宿、心配性

支援対象者に生じたトラブルを「直接要因」「背景因子」「特性」から整理すると、下記のような特徴が見えてきた。

- 直接要因のうち、該当すると考えられる事例として最も多かったものは「近隣トラブル」の13ケースであった。また、直接要因として「近隣トラブル」かつ「騒音、物音」がみられた事例が5ケースあった（№1,2,17,31,40）。
- 直接要因として「近隣トラブル」が生じた支援対象者には「精神状態が不安定」という背景因子があると考えられることができる（該当すると考えられる事例は8ケース。№2,7,9,10,17,18,31,41）。
- 直接要因として「服薬、通院」がみられたケースでは、自分で管理ができない、あるいは通院や訪問看護サービスの利用を拒否しているといった背景因子がみられた（№3,9,31,38）。また、ボリュームとしては少ないが、「精神状態が不安定」という背景因子を有しているケースがみられた（№2,38）。支援対象者が医療サービスに「確実に」つながり、落ち着いた精神状態のもと生活を送れることが、生活定着に必要であると考えられる。
- 背景因子については「精神状態が不安定」が最も多く14ケースであった。アンケート調査でも、11団体から「支援対象者の居宅（施設以外）を探す際に、大家に断られる、あるいは適した住まいがない場合」の理由として「障害がある」という回答が寄せられ、また障害の具体的内容として「精神障害」が挙げられたことから、アンケート結果をより具体的に裏付ける結果となった。
- 特性については「ギャンブル、アルコール、ゲーム等への依存」が最も多く8ケースであった。事例を具体的にみると、「トラブルが絶えない」「早朝や夜中にも騒音を出すことがあり、隣の住民より壁を一度だけたたかれた」「酔って夜間に他の女性入居者の部屋のドアをたたいたりして迷惑をかけた」など、近隣トラブルや危険な行動につながっているケースもみられた（№15,17,29,30,34）。

2) 支援対象者に必要であったと考えられる支援

支援対象者に必要であったと考えられる支援については、「支援対象者に対する直接的な支援」、「支援対象者の周囲（関係者）・環境への働きかけ」「その他」の3つに分けて、各団体より意見を収集した。その結果、下記のような内容（キーワード）が見受けられた。

①支援対象者に対する直接的な支援として挙げられた主な内容（キーワード）

支援対象者に対する直接的な支援として挙げられた主な内容（キーワード）は、「見守りや訪問体制の構築」「社会サービスへのつなぎ」「交流機会や居場所の確保」「金銭管理や代理納付」「服薬・通院へのつなぎ」に大別された。これらへの分類が難しかったもの（その他）については、回答を抜粋・要約し内容を記載した。

○見守りや訪問体制の構築

該当すると考えられる事例は21ケース。

(No1,4,12,14,15,17,19,20,21,22,24,25,26,31,32,33,35,36,37,38,40)

○社会サービスへのつなぎ

該当すると考えられる事例は10ケース。(No2,8,9,13,14,17,23,27,35,37)

○交流機会や居場所の確保

該当すると考えられる事例は9ケース。(No4,7,12,15,17,19,20,25,33)

○金銭管理や代理納付

該当すると考えられる事例は5ケース。(No6,11,28,34,40)

○服薬・通院へのつなぎ

該当すると考えられる事例は3ケース。(No3,35,38)

○その他

上記への分類が難しい事例は4ケース。(No18,29,34,39)

内容：緊急時の対応、適切な住まいのあり方検討、一時的な共同居住の利用、ヘルパーの技能向上

②支援対象者の周囲（関係者）・環境への働きかけとして挙げられた主な内容（キーワード）

支援対象者の周囲（関係者）・環境への働きかけとして挙げられた主な内容（キーワード）は、「支援関係者との連携」「医療関係者との連携」「地域や互助組織との連携」「その他の関係者との連携」「管理会社や大家への理解促進」に大別された。

○支援関係者との連携

該当すると考えられる事例は11ケース。(No6,11,12,17,21,22,26,29,30,37,38)

○医療関係者との連携

該当すると考えられる事例は7ケース。(No3,4,7,9,15,25,35)

○地域や互助組織との連携

該当すると考えられる事例は9ケース。(No8,18,19,27,31,36,37,39,41)

○その他の関係者との連携

該当すると考えられる事例は 4 ケース。(No14,23,24,28)

その他の内容(要約): 法律相談機関、バス会社、生活保護 CW、保証会社

○管理会社や大家への理解促進

該当すると考えられる事例は 3 ケース。(No1,13,40)

③その他、あればよかった支援 ※回答再掲

- ・ 24 時間対応できる制度。
- ・ 一定期間生活訓練を受けられる日住のような施設があればよかった。
- ・ 車で送迎ができる制度。車を持つことは支援者にとっては重い負担であり、タクシー代の補助などがあればいいし、白タクにならないような形で、個人が提供して実費+謝金程度は受け取れる制度があれば、多様な人々の支援を受け入れることができると思う。
- ・ 日住のような施設を経て居宅生活を開始し、ときどき日住を訪ねることができるなど、日住が居場所になるとよいのではないか？
- ・ マンション・アパートといった共同住宅での居住が難しいので戸建て住宅を探す。
- ・ 福祉サービスの利用に消極的な人に対しても、障害の専門機関が関わってくれること。

支援対象者に必要であったと考えられる支援を「①支援対象者に対する直接的な支援」、「②支援対象者の周囲（関係者）・環境への働きかけ」「③その他」から整理すると、下記のような特徴が見えてきた。

- 支援対象者に対する直接的な支援のうち、該当すると考えられる事例で最も多かったのは「見守り・訪問体制の構築」であったが、あわせて「交流機会や居場所の確保」について言及された事例も 8 ケースみられた（№4,12,15,17,19,20,25,33）。単なる見守りや訪問を提供するだけでなく、支援対象者が居住する地域で周囲の人々との関係性を構築し「居場所を作る」ことが、生活の定着に資すると考えられる。
- 「見守り・訪問体制の構築」の回答内容には、「きめ細やかな」「継続的な」「頻度の高い」「定期的な」「すぐに専門職が気付き」「常時の」「必要なときにすぐに」といった文言がみられた。提供された事例からは、途切れることのない手厚い見守りや訪問の体制を構築し、支援対象者の身体、精神状態を十分に理解することの必要性がうかがえる。
- 支援対象者に対する直接的な支援について「社会サービスへのつなぎ」かつ「見守り・訪問体制の構築」に言及する事例が 4 ケースみられた（№14,17,35,37）。支援対象者を社会サービスに確実につなぐことが、結果として見守り体制の充実化にも寄与することが考えられる。
- 支援対象者の周囲（関係者）・環境への働きかけについては、「連携」に言及する事例が非常に多かった（30 ケースみられた）ことから、「医療関係」「支援関係者」「地域・互助組織」「その他」の 4 種類に分類した。特に「医療関係」との連携が必要である事例においては、支援対象者の背景因子として「精神状態が不安定」であることに言及する事例が 4 ケースみられた（№7,9,25,35）。
- ケースとしては少ないが、「生活保護ケースワーカー」との連携が必要であるとの回答もみられた（その他関係者に分類）。日常生活支援住居施設が導入されるにあたり、今後ますますこうした施設と行政の福祉事務所との連携は不可欠なものになると考えられる。
- 支援対象者に対して直接支援を行うものではないが、「管理会社や大家への理解促進」も、支援対象者の生活定着に向けて重要な支援の 1 つであるといえる。
- その他、あればよかった支援において、「日常生活支援住居施設のような施設の存在」について言及する意見も 2 つみられた（№8,19）。いずれの回答も、「一定期間生活訓練を受けられる」「日住のような施設を経て居宅生活を開始し」とあるように、居宅生活を始める前の準備期間を過ごす場所として日常生活支援住居施設を求めている。また、単なる居住の場としてのみでなく、「居場所」としての機能を求める回答もみられた。

(2) 支援を提供するために、居住支援を行う団体として確保する必要があるもの(体制、スキル、仕組み等)

アンケート調査およびヒアリング調査で会員団体から得られた主な回答を踏まえ、(1)で述べた支援を支援対象者に提供するために居住支援を行う団体として確保する必要があるものを下記に整理する。

1) 団体としての運営基盤確立(財政面、人員面)

アンケート調査を通して、会員団体からは「財政的な面、人員的な面において運営基盤を確立する必要性」が指摘された。財政、人員が確保されることが、支援対象者への支援を「恒久的、安定的」に行うことにつながっていくと考えられる。また運営財源については、継続性が高く、細かな対応が求められる支援現場で柔軟に活用できるものが必要であると考えられる。

2) 居住支援を行う団体とのネットワーク、連携体制の構築

前述の事例でも多くの意見が寄せられていたように、支援を行う上では関係機関や団体とのネットワーク、連携体制を構築することが重要である。例えば「見守りや訪問」のための十分な体制を自団体で確保することが難しい場合、他団体・組織等との連携により体制を確保することも十分に考えられる。多様な主体がネットワークを形成し、面的に支援を行うことで、トラブルの「未然防止」にもつながると指摘する意見もみられた。

【回答再掲】

様々なトラブルに発展するには、その前段階が必ず有り、前段階の時点で必要な支援を提供できれば、トラブルに発展することを未然に防げると考えている。しかし、居宅で地域生活を営む方々に対し、その前段階でその方の困難さに気づき、トラブルを未然に防ぐだけの仕組み作りをするだけの職員数、体制が、確保しづらい現状にあると思われる。

職員数を増やすことはもちろんの事、その不足しがちな人員を、互助組織やピアサポーターの方々にお手伝いいただく事で、ネットワークを構築し、トラブルを未然に防ぐ

3) 職員の知識、技術の向上

ヒアリング調査では、「日常生活支援住居施設に期待すること」として、「既存施設の対象に該当せず入所できるところがない人が、自分の意思のもと、住み慣れた地域で仲間と暮らすということを選択できる契約施設であり、解約や転出も利用者の意思に基づき行われる施設であること」という意見が挙げられた。既存施設の対象に該当しない人への支援を行う点から、職員は相談対応や支援を行うにあたっては幅広い知識やスキルを有しておく必要があると考えられる。他方、専門性の高い領域からの支援が必要な場合もあり、そうしたケースにおいては「この領域について詳しい人を知っている」「このスキルが高い人を知っている」という「知識」が生きてくる。前述の「2) 居住支援を行う団体とのネットワーク、連携体制の構築」には、そうした意義も含まれると考えられる。

さらにヒアリング調査で、支援者が「利用者がどこで暮らすのがよいのかという視点をもつこと」の必要性や、「利用者主体の考え方をもつこと」の必要性について言及

する意見が寄せられたことを踏まえると、支援の前提として「利用者が支援者に自らの意向・希望を話せるような信頼関係の構築に向けた働きかけ」が必要であり、そうした信頼関係のもと必要な支援が提供される必要があることがうかがえる。職員には、利用者の意向・希望を聴き取り、必要に応じて他機関や団体等地域資源との連携・協働を図る、いわば「ソーシャルワーク的な」機能の発揮が求められるともいえよう。

（３）まとめ

（１）および（２）の結果を踏まえ、日常生活支援住居施設という新たな社会資源の利用者像、そこで提供される支援の内容、支援を提供するために団体が確保すべき体制や仕組みについて、下記のとおり整理する。

【利用者像のイメージ】

※前提として、利用者は「多様な背景および特性を有する」という認識が必要である。

下記に示すのは利用者像を限定するものではなく、またこれらのイメージが複合している場合も十分に考え得ることに留意。

- ・既存施設（救護施設、更生保護施設、特別養護老人ホーム、認知症グループホーム、養護老人ホーム、有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅、障害者グループホーム等）が対象とする属性に該当しない（あるいはトラブルを起こして退去を要請される）。
- ・服薬や通院といった医療的ケアを適切に受けられず（支援の拒否も含む）、落ち着いた精神状態を保つことが難しいことから、他者とのトラブル等を起こしてしまう。
- ・ギャンブルやアルコール、ゲーム等への「依存」がみられる、あるいは「依存」には至らずともそのことが原因で債務を抱えたり、他者とのトラブルを起こしたりしてしまう。
- ・金銭管理が苦手で、家賃を滞納してしまう。
- ・支援者との関わりを断ち、孤立してしまう。

【提供される支援の内容】

- ・「利用者の意向・希望」の聴き取り。
- ・利用者の身体、精神状態を十分に理解するための見守りや声掛け。また、利用者が孤立状態に陥り不安を感じることがないように、他者との交流機会や居場所の確保。
- ・通院や社会サービスを調整する（利用手続きに留まる）のみならず、「確実に」受けってもらうための支援。例えばデイサービスの送迎時間の確認や、服薬時の声掛け等。

【支援を提供するために団体が確保すべき体制や仕組み】

- ・利用者への支援を継続的に提供することができるよう、人員と財源の確保が必要。
- ・限られた人員体制であっても実効性の高い支援が行えるように、地域の関係者や他の居住支援を行う団体とのネットワークおよび連携体制の構築が必要。
- ・「利用者主体」の支援を行うには、多様な背景および特性を有する利用者と支援者の信頼関係の構築が求められる。そうした観点に基づく支援者の人材育成が必要。

第3章 福祉事務所が日常生活支援住居施設に委託するためのアセスメントツールを用いた適応行動特性調査

第1節 調査の概要とアセスメントと各検査

(1) 調査の概要

令和2年10月1日から日常生活支援住居施設が本格運用され、福祉事務所より日常生活支援住居施設の運営法人に委託費が支払われることから、厚生労働省は福祉事務所に対し、日常生活支援住居施設利用者の特性を把握し、適正な支援が行われることを確認するため、適応行動調査をベースにしたアセスメントツールの開発をすすめている。このアセスメントツールの開発は、本調査事業の委員を務める中京大学現代社会学部の辻井正次教授が開発中であり、本調査事業においてはこのアセスメントツールに関するものは言及しない。ただし、令和元年10月31日～11月15日まで、日常生活支援住居施設のモデルとなりうる共同居住型の住居施設の入居者2名に対し、開発中のアプリケーションを使った調査並びに PARS (ASD 尺度)、BDI (うつ調査) WAIS-III (知能検査)、Vineland-II (適応行動尺度)、MMSE-J (認知症) を実施した。

(2) アプリケーション調査

今回のアプリケーションは以下に記載のパワーポイント説明のとおりだが、適応行動特性を計測する Vineland-II をベースに開発されている。対象者本人の基礎データを登録後、日常生活における適応行動を評価する基礎項目チェック、生活チェック、メンタルヘルスチェックを各頻度で実施する。チェックは、アプリケーションを使って質問事項に回答する形で行われる。

基礎チェックからわかる項目は、表出 (心的過程に応じ現れる特定の兆候や行動の変化)、読み書き、身辺自立、家事、地域、対人、遊び、コーピング (ストレス対処)、微細運動 (手や指を使った細かく精密な動作。例、字を書く、箸を使う等) である。また生活チェックからわかる項目は食事、身だしなみ、衛生管理、健康管理、金銭管理、社会性、危機管理、メンタルなどの生活面の日々の変化である。そしてメンタルヘルスチェックからわかる項目は、睡眠、食事、仕事・学校、趣味・余暇、気分、運動、自助グループ、援助、通院等に関する日々のメンタルの変化である。これらと、基礎データを含む4つの項目から、対象者の適応行動特性を総合的に判断している。チェック項目の具体的な質問の列は以下のとおり。

生活チェック項目例

基礎項目

- ・表出：尋ねられると住所を言うことができているか？
- ・読み書き：毎週2つ以上の新聞記事を読んでいますか？
- ・身辺自立：小さな傷の手当てが自分でできていますか？
- ・家事：電子レンジを使うことができますか？
- ・地域：レストランで自分で注文をすることができますか？

- ・対人：相手の興味のあることが分かっていますか？
- ・遊び：ゲームやスポーツのルールを守ることができますか？
- ・コーピング：批判的な助言を受けても気持ちを保つことができますか？
- ・微細運動：定規を使って直線を引くことができますか？

生活チェック

- ・食事：栄養バランスを考慮することができますか？
- ・身だしなみ：寝ぐせやひげの剃り残しはありませんか？
- ・衛生管理：毎日シャワーを浴びていますか？
- ・健康管理：定期的に医療機関を受診していますか？
- ・金銭管理：ATMは操作することができますか？
- ・社会性：相手との適切な距離を保ってかかわっていますか？
- ・危機管理：急なセールスに適切に対処することができますか？
- ・仕事：遅刻・欠勤はありませんか？

メンタル

- ・睡眠：寝つきが悪いと感じますか？
- ・食事：食事の量は適切ですか？
- ・仕事・学校：遅刻・欠勤はありませんか？
- ・趣味・余暇：趣味の時間をとれていますか？
- ・気分：イライラしていませんか？
- ・運動：汗をかく運動をしていますか？
- ・自助グループ：自助グループに参加していますか？
- ・援助：困ったときに助けてもらえると感じていますか？
- ・通院：定期的に通院をすることはできますか？

基本的にアプリケーション調査は本人と支援者の2人で実施し、支援者が本人に対する評価を回答することで、支援者と本人の認識のずれを確認することもできる。基礎チェックを3か月に1回、生活チェックを1週間に1回、メンタルヘルスチェックを2週間に1回の頻度で実施することとされている。ただし今回の調査では、1週間に1回実施する生活チェックを毎日実施した。

図表 1 アプリケーションの使用例

**LIFE LOG CREATOR
の使用例**

2019.11.16-17.

生活チェック調査

- 初めてチェックをするときは、4種類のチェックを行っていただきました。
- ①基礎データ登録：基礎情報
- ②基礎項目チェック：日常生活における適応行動評価
- ③メンタルヘルスチェック
- ④生活チェック：この1週間の生活評価

支援者とペアになる

- 生活チェックの結果を、保護者や支援者と共有することができます。
- ※申請していない人は見ることができません。
- ペアになることで、本人と支援者がそれぞれ生活チェックをすることができるようになります。

結果の確認

- チェックが終わると、自分の結果を見ることができます。
- チェックを継続して行うことで、自分の生活やメンタルの変化を確認することもできます。
- 【チェックの目安】
- 生活チェックは1週間に1回程度
- メンタルチェックは2週間に1回程度
- 基礎チェックは3か月に1回程度

第2節 調査の結果

(1) アプリケーション調査結果

対象者2名にアプリケーション調査を実施し、4種類の全項目を入力するのに最大で1時間の時間を要している。その理由として、タブレット等の操作に慣れていないことが挙げられ、今後はこの点を考慮する必要があるということがわかった。

また知的に低い方の場合、言葉の意味が解らないことが多く、被調査者にわかりやすい言葉を使用しないとそもそもの質問の意味が解らないため回答結果が大きく変わってしまうということも確認できた。

ただ、支援者に見えない本人の一面も本人の回答中にあったり、数字で確認できたりしたことから、支援をするにあたり、かわり方や注意点が明確になるなど、アプリケーションで見えてくるものの大きさを感じたという支援者の声もあった。

図表 2 アプリケーションの使用感

生活チェックをやってみて

- 4種類の全項目を入力するのにかかる時間はおよそ20分~1時間(スマホ・タブレットの操作に慣れの影響が大きい印象)
- 項目によっては当事者が悩む・言葉の意味が分からないこともあったが、その都度支援者に尋ねて確認することを通して、気づきが深まることもあった。
- 本人のチェックの結果から、言葉にされていなかった困り感・気持ちの揺れに支援者が気づきその場で声かけをするきっかけになることもあった。

(2) 利用者の結果

本調査の2名の対象者のうち、便宜上1人目をX氏、2人目をY氏と表記する。

X氏は、長年ホームレス生活を続け、アルコール依存症の60代である。平成30年7月、路上で倒れていたところを病院に救急搬送され入院。本人が過去に無料低額宿泊所に入居していたことから、病院を通じ本人より入居希望が伝えられ、平成30年9月に共同居住型の住居施設に入居している。

調査結果として、PARS 検査からも自閉傾向が強く、こだわりが強く生きづらさがかかっていたことがわかる。独特な世界観もあり、他の入居者との関係性をあまり構築することができないでいる。またIQも70と軽度の知的障害でもあり、今回のアプリケーション調査において、一人でタブレットを使うことができず、基礎データの入力について、支援者が聞き取りをしながら入力した。

ゆえに基礎チェックについても、本人がよく理解できていないことから全体として低い傾向がうかがえる。生活チェックについても同様だが、身だしなみについては、こだわりがあり、おしゃれな一面もある。現在は水曜日と土曜日のデイサービスでカラオケを歌うことを楽しみにしており、外出時は異性を意識してか、おしゃれをし、通所している。またメンタルチェックについては、自助グループには通っていないため、低く出ているが基本的には安定していると思われる。

図表3 利用者の結果 (X氏)

Xさん

- 60代男性
- 入所して約1年3か月

プロフィール詳細 X

氏名 []

性別 男性

生年月日 []

年齢 68歳

チェック開始日 2019年10月31日

最終学歴 中学卒業

検診での入院回数 1回

配偶者 いない

就労状況 働いていない

病歴(過去の) それ以上

1日に歩く歩数(回) 720m以上

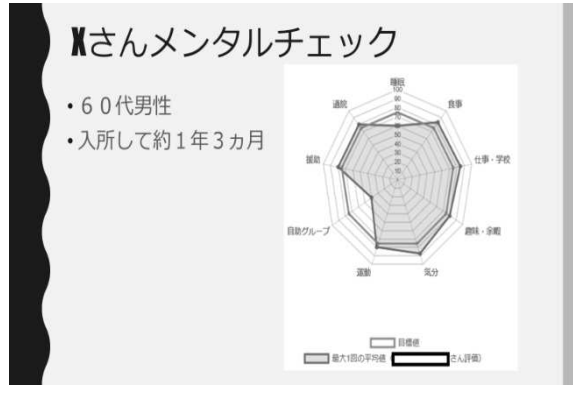
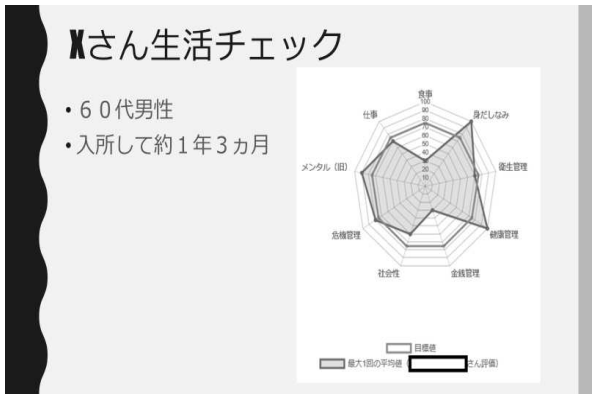
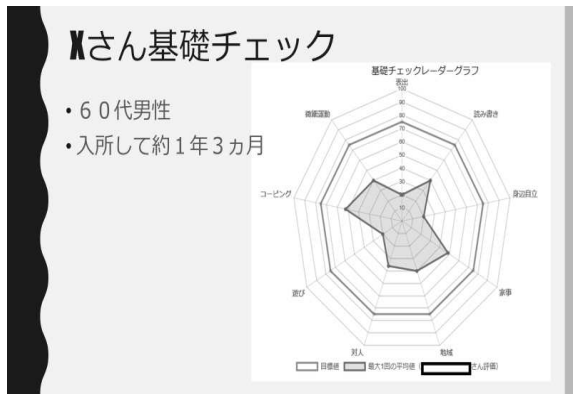
自励グループなどへの参加 参加している

Xさん 中卒 60歳代 窃盗で前科1犯 ホームレス

パース (ASD尺度) : 27 (強い可能性)
 BDI (うつ調査) : 3 (うつ傾向なし)
 WAIS III (知能検査) : 70 (全検査IQ)
 : 80 (言語性IQ)
 : 67 (動作性IQ)

ヴァインランド II (適応行動尺度)
 : 30 (適応行動総合点)
 : 25 (コミュニケーション)
 : 28 (日常生活スキル)
 : 57 (社会性)
 : 74 (運動スキル)
 : 24 (不適応指標)

MMSE-J (認知症) : 24



Y氏は、平成30年8月に、保護観察所からの依頼で入居した。各検査では全体として低めな傾向である。体が小さいことにより幼少期はいじめられており、おもしろくないことがあると放火をするということを繰り返して現在に至っている。ただ、入居して1年3か月が経過し、支援者への信頼、他の入居者との関係性を築くなかで、自分の居場所を見つけた感があり、生活チェックもメンタルチェックについても多少の波はあるものの、全体として高い数字で推移していると思われる。Y氏は調査1か月後に一般アパートに転居し、今では仕事についている。

図表4 利用者の結果（Y氏）

Yさん

- 60代男性
- 入所して約1年3か月

プロフィール詳細

氏名 []

性別 男性

生年月日 []

年齢 69歳

チェック開始日 2019年10月31日

最終学歴 中卒卒業

住所での入居履歴 ない

既婚者 いない

就労状況 働いていない

1日あたりの飲酒量 それ以上

1日に飲む錠剤量 1~2合 (360ml) 未満

自衛グループなどへの参加 参加している

Yさん 中卒 60歳代 放火で4回服役 刑務所→更生保護施設

パース (ASD尺度) : 4
 BDI (うつ調査) : 30
 WAISⅢ (知能) : 84 (全検査IQ)
 : 84 (言語性IQ)
 : 87 (動作性IQ)
 ヴァインランドⅡ (適応行動尺度)
 : 85 (適応行動総合点)
 : 78 (コミュニケーション)
 : 105 (日常生活スキル)
 : 84 (社会性)
 : 86 (運動スキル)
 : 13 (不適応指標)
 MMSE-J (認知症) : 26

Yさん基礎チェック

- 60代男性
- 入所して約1年3か月

Yさん生活チェック

Yさんメンタルチェック

(3) 調査結果から見える日常生活支援住居施設の入居者像

この2人の調査から見えてきた日常生活支援住居施設の入居者像として、以下のことが考えられる。これは平成30年度社会福祉推進事業「無料低額宿泊所の入居者調査」とも関連する。

①知能検査を含め行動特性調査でも低めの傾向にある。

大なり小なり何かしらの支援がないと、安定した生活を継続していくことが著しく困難であるということ。

②コミュニケーション能力が低い傾向にある。

社会のなかで生きていくには生きづらい。ゆえに支援者含め信頼をおける人との良好な関係性を築く必要があり、日常生活支援住居施設で生活をするなかで、支援者との信頼関係を構築し、生活していくなかでの役割から発生する自己有用感を高めていく必要がある人と考えられる。

③施設入所までは必要ないがゆるやかな支援を受ければ地域で生活できる層である。

地域生活を継続していくことができず、ホームレス状態や、矯正施設への収容という形で一時的に社会から排除されている方の中には、実は①や②で支援が必要な状態でありながら、見過ごされ障害福祉につながらなかった人が一定数いると思われる。施設入所までは必要ないが、一人暮らしは困難であるという①や②の人のうち、ゆるやかな支援のついた住まいがあることによって地域で安定した生活をする層には、日常生活支援住居施設が適している。

第4章 日常生活支援住居施設で実施されている支援内容とその支援時間を明確にするタイムスタディ調査

第1節 日常生活支援のタイムスタディの目的と方法

本事業で行った日常生活支援のタイムスタディは、2020年10月に創設予定の日常生活支援住居施設と重なり合う居住環境や相談支援が実際に提供されているモデル的な住居施設を対象として、そこで従事する職員の業務について業務内容ごとの所要時間を集計・分析したものである。このタイムスタディの目的は、各地の住居施設における業務内容ごとの所要時間や支援のボリュームを可視化するとともに、その支援を必要としている入居者像を明らかにすることである。そのことを通して、今後の日常生活支援住居施設における支援のあり方や入居者像、運営体制や費用をめぐる議論に資すると考えられる。

今回行ったタイムスタディは、前年度に特定非営利活動法人ワンファミリー仙台が運営する住居施設で3ヶ月にわたって実施したタイムスタディの手法や知見をふまえて、3つの法人が運営する4つの住居施設を対象としている（各法人を交えて検討した結果、住居施設名については明記しないこととした）。それらは、第1に特定非営利活動法人抱樸が運営する抱樸Aハウスで期間は28日間、第2に特定非営利活動法人ふるさとのが運営するふるさとBハウスで14日間、第3に同法人が運営するふるさとCハウス（女性対象）で7日間、第4に前年度に引き続き特定非営利活動法人ワンファミリー仙台が運営するワンファミリーDハウスで30日間、である。

このように、複数の法人がそれぞれ運営する住居施設を対象とすることで、今回のタイムスタディでは、入居者像や支援内容の多様さを描きつつ、それぞれの住居施設で共通して見られる普遍的な知見や課題を明らかにすることを試みている。他方で、方法面での留意点として、日常生活支援の業務時間データの収集にあたっては、住居施設によって収集の時期や期間に違いがあること、収集の時間帯について1つの住居施設では夜間も対象としたことなど、手法についてかならずしも機械的に統一していない。日常生活支援の業務時間の記録と精査は、それぞれの住居施設の職員に非常に多くの労力をかけるもので、今回のタイムスタディではそれぞれの住居施設で対応いただける範囲で依頼し、結果的に最大限の協力を得ることができた。4つの住居施設のあいだで日常生活支援の業務時間の収集手法に違いがあるものの、それぞれの住居施設における日常生活支援の特質や、4住居施設に共通する傾向などを分析するにあたって大きな支障は見られず、日常生活支援住居施設のタイムスタディに十分かつ貴重なデータを得られたといえる。

第2節 日常生活支援の業務内容の分類

日常生活支援の業務内容について、図表「日常生活支援業務分類メニュー」の通り分類を行った。この分類表では、入力・集計作業に用いた業務コードのほか、大カテゴリと小カテゴリを設けて、業務名を付して個別的な業務を分類するとともに、各業務の支援内容例を示している。

この分類にあたって留意した主な点は次の通りである。第1に、小カテゴリ「食事」の業務名「食事サポートアセスメント」（業務コード：A0102）とは、支援内容例の箇所に記載している通り、「食事を見守り、食べているものや量、食事中の様子などの情報収集をし支援ニーズを把握する」ことを指している。具体的には、例えば、食事にスムーズに噛んだり飲み込んだりできているかを見守ったり、醤油等の調味料のかけすぎを指摘することなどが含まれる。入居者が自炊する住居施設においては、食事の栄養バランスに配慮するよう助言したり、コンロを単独で使用できない入居者を職員が手伝ったりすることなどが含まれる。これらの業務をとおして、入居者が抱える日常生活上の困難さや支援ニーズの把握につながっている。

第2に、小カテゴリ「外出」の業務名「外出同行」（業務コード：A0301）には買い物等の際の外出同行を指しており、通院や入退院の際の同行については入居者の医療利用や保健がメインであるという観点から小カテゴリ「健康」の業務名「通院対応」（業務コード：A0503）業務名「入退院対応」（業務コード：A0504）に分類している。

第3に、小カテゴリ「健康」の業務名「緊急対応」（業務コード：A0506）には救急搬送に関わる支援等を指し、即日あるいは夜間の受け入れに対応する業務については小カテゴリ「相談支援」の業務名「緊急受入」（業務コード：A1005）に分類している。

第4に、小カテゴリ「傾聴」の業務名「傾聴」（業務コード：A1101）について、支援記録の内容を見ると金銭関連の相談に応じているものが少なくないことから、そのような場合は小カテゴリ「金銭管理」の業務名「お金関係の傾聴」（業務コード：A0904）に分類している。

以上の分類を行ったうえで、日常生活支援の業務時間データを得るため、それぞれの住居施設で従事した職員に対して、対象期間内に行ったすべての業務について、図表にある業務名ごとの所要時間の記録を依頼した。なお、業務内容の記録（支援記録やケース記録と呼ばれるもの）や所要時間の記録に関する業務については、職員個人によって所要時間にばらつきがあることなどから、職員個人ごとの実際の記録時間やその分布をふまえて、記録1件あたり3分として概算で計上している。そのほか、所要時間が概ね固定的な結果となっている「炊事」（業務コード：A1001）や、「家計管理」（業務コード：A0901）、「施錠・開錠」（業務コード：C0201）についても、平均的な所要時間を算出し、概算で計上している。

図表5 日常生活支援業務メニュー（No1～14） 1 / 7

No.	業務コード	大カテゴリ	小カテゴリ	業務名	支援内容例	備考
1	A0000	Aその他	Aその他	Aその他		
2	A0100	食事	食事	その他		
3	A0101	食事	食事	炊事	(全体の)食事の準備(調理)・片付け。食材の買い出し。施設内での(全体の)食事の温め・盛り付け・配膳。食堂の衛生管理(布巾の消毒、生ごみをまとめるなど)	建物外(セントラルキッチン)での調理時間や配達時間は含めない。
4	A0102	食事	食事	食事サポートアセスメント	食事を見守り、食べているものや量、食事中の様子などの情報収集をし支援ニーズを把握する。	
5	A0103	食事	食事	食事サポート	食事をとるよう促す声かけをする。入居者が食事を自分で準備し、食べ、片付けられるように声かけ、誘導、サポートする。	欠食(まだ食べていない)を把握したあと、声かけをしに行くことも含む
6	A0104	食事	食事	食事介助	入居者本人に代わって(個別の)食事の準備(調理)・片付けをする。特別食の準備をする(提供直前に一口大に切るなど)。食事介助をおこなう	
7	A0200	状況把握	状況把握	その他		
8	A0201	状況把握	状況把握	安否確認	訪室、架電により安否確認をする。定時巡回。欠食確認(食札が残っていることからまだ食べていないことを把握する)し、居室訪問するまでなら「安否確認」。居室のゴミ箱のゴミ回収を口実に安否確認をする。	欠食確認後、居室訪問し「食べるよう促し」まですると別業務「食事サポート」
9	A0202	状況把握	状況把握	出帰把握	入居者の外出・帰着状況の把握、確認。出かけるのが適切でない状況で出かけようとしていた場合は、声かけなどで外出しないよう働きかける。	出かけてしまうと社会サービスが受けられなくなるのを、声かけなどで引き留めてサービスが利用できるようにするのは別業務「利用準備サポート」
10	A0203	状況把握	状況把握	スケジュールサポート	(自分でスケジュール管理ができる入居者向け)入居者から予定を伝えられた時に記録し把握しておく	
11	A0204	状況把握	状況把握	外出サポート	一人での外出が可能のように、道を教えたり、連絡先を持たせたりする。敬老乗車証の使い方を教える。バスや電車の時刻が近づいたときに、出発を促す声かけをする。一人で戻ってくるのが難しいかもしれない場合は、後ろをついていって見守る。	
12	A0300	状況把握	外出	その他		
13	A0301	状況把握	外出	外出同行	買い物等に一人で行って帰って来れない場合に、同行する。または車で送迎する。	通院対応との区別に注意
14	A0302	状況把握	外出	外出トラブル対応	行方不明者の搜索。交番、役所等で保護されている場合や、他事務所等に現れた場合に入居建物まで連れ帰る・送り届ける。	

図表6 日常生活支援業務メニュー（No.15～27） 2 / 7

No.	業務コード	大カテゴリ	小カテゴリ	業務名	支援内容例	備考
15	A0400	健康	服薬	その他		
16	A0401	健康	服薬	服薬サポート	適切なタイミングで服薬できるように、お薬カレンダーに薬をセットしたり、服薬するよう声をかけたり、服薬したかの確認のためカラ・残薬数を把握したりする。必要に応じて（診察同席とは別に）主治医に連絡をとり服薬指示を確認する。薬局に連絡して薬をもってきてもらう。	
17	A0402	健康	服薬	服薬管理	薬を預かり、服薬すべきタイミングに薬を渡して飲んでもらう	
18	A0500	健康	健康	その他		
19	A0501	健康	健康	体調チェック	顔色、体温、血圧など、入居者の体調をチェックする。必要に応じて対応（水分補給、冷やす、通院など）を促す。受診をすすめる、説得する。	
20	A0502	健康	健康	応急処置	体調が悪いときの応急処置（切り傷を洗って消毒、水分補給、氷のうの提供など）	
21	A0503	健康	健康	通院対応	通院の予約、移動手段の手配などをする。通院に連れて行く。診察に同席し、主治医に体調を伝えたり、指示をきいたりする。通院から連れ帰る。	移動時間・待ち時間も含む。
22	A0504	健康	健康	入退院対応	入院時の手続きを一緒にする/代行する。入院中の入居者にお金や必要な日用品を持って行く。汚れた洗濯物を持ち帰り、洗濯して、新しい衣類を持って行く。主治医等から情報収集し、もとの居所に戻れるか検討する材料とする。移動時間、待ち時間も含む。転院の手続きを一緒にする/代行する。	通院のつもりで連れて行ったが検査結果が悪く入院になったという場合は、結果を重視し「入退院対応」とする。入院中の、病院以外との手続き（生保関係など）は、別業務「制度手続き」
23	A0505	健康	健康	睡眠促し	適切な睡眠がとれるよう声かけ	
24	A0506	健康	健康	緊急対応	救急搬送	
25	A0507	健康	健康	医療サポート	本人が適切にインスリン注射やストーマパウチ交換ができるよう、タイミングの声かけや手伝いをする	
26	A0508	健康	健康	医療ケア	本人に代わり、インスリン注射/血糖測定、ストーマパウチ交換、喀痰吸引、在宅酸素などをおこなう	
27	A0509	健康	健康	予防講習	介護や疾病予防のための講習を開く	

図表 7 日常生活支援業務メニュー (No28~49) 3 / 7

No.	業務コード	大カテゴリ	小カテゴリ	業務名	支援内容例	備考
28	A0600	衛生	排泄	その他	入居者が使用した後のトイレの汚れ確認。リハビリ使用の相談対応	
29	A0601	衛生	排泄	トイレサポート	トイレに行くように声をかける。トイレの場所がわからないときに教える。トイレを汚さない、汚したら掃除するように声をかける	
30	A0602	衛生	排泄	トイレ介助	トイレ介助	
31	A0603	衛生	排泄	リハビリパンツサポート	リハビリパンツを渡す。取り換えるよう声をかける。	
32	A0604	衛生	排泄	リハビリ介助	リハビリパンツの取り換えの介助	
33	A0605	衛生	排泄	失禁対応	失禁時のシャワー浴準備・介助、着替え促し・介助。トイレ・廊下・居室等の清掃。衣服・寝具の洗濯・乾燥。トイレが汚れていたときの清掃	失禁以外での入浴・着替え・清掃・洗濯はそれぞれの業務
34	A0700	衛生	清潔	その他		
35	A0701	衛生	清潔	入浴設備管理	浴槽に湯張りをする。浴室の清掃をする。	設備点検、故障対応は別業務
36	A0702	衛生	清潔	入浴サポート	体が汚れている、においがするなどのとき入浴するよう声をかける。入浴に必要なもの(洗面器、タオル等)を持っていくよう声をかける。	
37	A0703	衛生	清潔	入浴介助	入浴介助	
38	A0704	衛生	清潔	洗濯サポート	衣服やシーツが汚れてしまった際に洗濯を促したり、洗濯機の使い方を教えたりする。洗濯が終わり干せる状態になっていたら、干すよう声をかける。	
39	A0705	衛生	清潔	洗濯代行	入居者本人に代わって衣服やタオル等を洗濯する、干す、とりこんで畳む、しまう。	
40	A0706	衛生	清潔	着替えサポート	衣服が汚れてしまった際に着替えを促したり、脱ぎ着する順番を教えたりする	
41	A0707	衛生	清潔	着替え介助	着替え介助	
42	A0708	衛生	清潔	口腔サポート	歯磨きや入れ歯の洗浄を促す	
43	A0709	衛生	清潔	口腔ケア	歯磨きや入れ歯の洗浄の介助、代行	
44	A0710	衛生	清潔	整容サポート	散髪、髭剃りを促す、誘導する	
45	A0711	衛生	清潔	整容ケア	散髪、髭剃りの介助、代行	
46	A0800	衛生	居室環境	その他		
47	A0801	衛生	居室環境	居室整備サポート	居室内を整えるよう(掃除・片付け・ごみ出し)声かけ、見守り	
48	A0802	衛生	居室環境	居室整備介助	入居者本人に代わり、居室内の環境を適切に保つための室温調整、換気、清掃をする。入居者本人に代わり、居室で本人が使用する消耗品等が壊れた場合に直したり、修理に持って行ったりする	
49	A0803	衛生	居室環境	買物代行	本人に代わり、消耗品や、汚損により代替品が必要になった備品を適時購入する。リハビリパンツ、布団、時計の電池など。	本人が購入するのと同様にサポートするのは「買物同行」

図表 8 日常生活支援業務メニュー（№50～64） 4 / 7

No.	業務コード	大カテゴリ	小カテゴリ	業務名	支援内容例	備考
50	A0900	金銭管理	金銭管理	その他		
51	A0901	金銭管理	金銭管理	家計管理	現金を預かり、少しずつ渡す・出入金を記録する。委任を受けて、預金の引き出しやサービス利用料等の支払いを代行する。週単位や月単位での収支の計画を本人と一緒に立てる	
52	A0902	金銭管理	金銭管理	出納サポート	保護費・年金等の受け取りや、サービス利用料・返納金等の支払いに同行したり、やり方を教えたり、見守ったりする	
53	A0903	金銭管理	金銭管理	利用料出納	利用料收受、領収書発行。欠食等の「サービスを利用しなかったこと」に伴う返金手続き、そのもとなるデータ整理。	
54	A0904	金銭管理	金銭管理	お金関係の傾聴	入居者からのお金関係の相談に応じる(お金を払い出してほしい、支払いができなくなって困っている、次にお金をもらえるのはいつか?など)	
55	A1000	相談支援	相談支援	その他		
56	A1001	相談支援	相談支援	支援計画	入居者のフェイスシート・支援計画等の作成にかかるアセスメント、面談、書類作成・整理	生活上のトラブル等にもなう面談は別業務
57	A1002	相談支援	相談支援	ケース会議	法人内でのケース会議	外部とのケースカンファレンスは別業務
58	A1003	相談支援	相談支援	入退居手続き	入退居時の面談、契約書や重要事項説明書等の書類作成・説明	
59	A1004	相談支援	相談支援	入退居調整	入退居にかかる関係機関との連絡調整、各種届出	次の行先が具体的に決まったあとの退去に向けた動き。次の行先を探している間は別業務「連絡調整」。
60	A1005	相談支援	相談支援	緊急受入	即日あるいは夜間受入に係る対応	
61	A1006	相談支援	相談支援	生活相談	生活に係る相談対応(ルール違反をしたときの面談も含む)	
62	A1100	傾聴	傾聴	その他		
63	A1101	傾聴	傾聴	傾聴	寂しいときや困ったとき、話したいときに相談にのる、話をきく。入院したときに面会に行き不安感をやわらげる	
64	A1102	傾聴	傾聴	喫煙サポート	たばこやライターを預り、喫煙時のみ渡す。入居者の喫煙中に同席し見守る。喫煙中に話をきく。喫煙が終わったらたばこやライターを再び預かる。	

図表9 日常生活支援業務メニュー（№65～79） 5 / 7

No.	業務コード	大カテゴリ	小カテゴリ	業務名	支援内容例	備考
65	A1200	社会生活	サービス調整	その他		
66	A1201	社会生活	サービス調整	制度手続き	制度を利用するための相談をうける、手続きをする/手伝える。	入院中の、病院以外との手続きも含む。
67	A1202	社会生活	サービス調整	連絡調整	病院、診療所、地域包括支援センター、行政などの関係機関との連絡調整。次の居所（転居先）探しのための動きも含む。	医療関係の次の居所（転居先）探しは別業務「入退院対応」。犯罪容疑で警察とのやりとりをしたときは別業務「警察対応」。
68	A1203	社会生活	サービス調整	調整会議	外部とのケースカンファレンス、モニタリング会議、サービス担当者会議。資料準備の時間、移動時間も含む。	
69	A1204	社会生活	サービス調整	立ち会い	往診・訪問看護・訪問介護・認定調査、CWの実地調査、ヘルパー利用、配食サービス利用の際に立ち会う	
70	A1205	社会生活	サービス調整	利用準備サポート	デイサービス、デイケアに持って行く荷物を準備するよう声かけする。ヘルパーや訪問看護師が来るまでに用意すべきことを準備するよう声かけする。訪問者が来るまで待つ（出かけない）よう声かけなどで引き留める。	サービス利用と無関係な引き留め（雨が降りそう、迷うかもしれないなど）は「出帰把握」
71	A1206	社会生活	サービス調整	利用準備介助	入居者本人に代わり、デイサービス、デイケアに持って行く荷物を準備する。本人に代わり、ヘルパーや訪問看護師が来るまでに用意すべきものを準備する。	
72	A1207	社会生活	サービス調整	送り出し・出迎え	デイサービス、デイケア、ショートステイ等、通所系サービスを利用する際、迎えが来たときに居室まで呼びに行き必要な荷物を持たせて送り出す。送り戻ってきたときに出迎え、荷物を受け取り居室まで誘導する。	
73	A1300	社会生活	社会関係	その他		
74	A1301	社会生活	社会関係	スケジュール管理	（自分でスケジュール管理ができない入居者向け）スケジュールの確認、把握、管理。前日や直前等に予定や準備するもの声かけ。入居者から自分の予定を尋ねられたとき答える	
75	A1302	社会生活	社会関係	書類管理	大切な書類の保管・管理	
76	A1303	社会生活	社会関係	通信サポート	電話、手紙のやりとり、対面などの手伝いをする。入居者宛に届いた封書、荷物等を受け取り、本人に渡す。入居者を訪ねてきた親族・友人等を取り次ぐ。	職員が間に入るものではないプライベートなやりとりの取次ぎ
77	A1304	社会生活	社会関係	近隣トラブル予防	（発生前）共同居住施設住民・近隣住民・大家さんなどとのトラブルを防ぐ働きかけ。汚れ、におい、生活音、態度など、周囲に不快感を与える行動がみられた場合の対応	
78	A1305	社会生活	社会関係	近隣トラブル対応	（発生後）共同居住施設住民・近隣住民・大家さんなどとのトラブル対応	
79	A1306	社会生活	社会関係	警察対応	犯罪容疑で警察、拘置所等に入居者の身柄がある場合に、身柄引き受けに行ったり、差し入れ・宅下げをしたり、捜査関係事項照会に回答したりする。	迷子・酩酊等で交番に保護されているのを迎えに行くのは別業務「外出トラブル対応」

図表 10 日常生活支援業務メニュー (No80~106) 6 / 7

No.	業務コード	大カテゴリ	小カテゴリ	業務名	支援内容例	備考
80	A1400	就労支援	就労支援	その他		
81	A1401	就労支援	就労支援	就労支援	就労に係る支援、連絡調整	
82	B0000	Bその他	Bその他	Bその他		
83	B0100	互助	互助	その他		
84	B0101	互助	互助	利用者ミーティング	利用者による話し合いの場を設定する	
85	B0102	互助	互助	役割付与	掃除等の当番を決めるなど、入居者それぞれが役割をもてるような(職員からの)働きかけ	
86	B0103	互助	互助	互助づくり	(ミーティング、役割付与以外で)入居者同士が支え合えるような働きかけ	
87	B0104	互助	互助	共同作業	共同作業、誕生日会、季節行事、などの企画、準備、運営	
88	B0105	互助	互助	互助のモニタリング	入居者同士の(自発的な)支え合いが見られたときの記録用。入居者による当番制の清掃・自発的な清掃の確認	
89	B0200	地域連携	地域連携	その他		
90	B0201	地域連携	地域連携	地域活動	清掃活動等を企画、準備、運営する	
91	B0202	地域連携	地域連携	地域参加	地域の行事・イベントに参加する	
92	B0203	地域連携	地域連携	関係づくり	地域の関係者(町内会長、支援機関など)に挨拶に行く、関係を保つ	
93	C0000	Cその他	Cその他	Cその他		
94	C0100	対外受付	対外受付	その他		
95	C0101	対外受付	対外受付	視察対応	(支援者の立場での)視察者の対応	
96	C0102	対外受付	対外受付	見学対応	(入居を希望する立場での)見学者の対応	
97	C0103	対外受付	対外受付	電話・来所対応	施設固定電話・宿直携帯への入電対応。施設あての郵便・宅配物受け取り。	入居者個人宛の取次は「通信サポート」
98	C0104	対外受付	対外受付	新規利用相談	共同居住を新たに利用希望する当事者、家族、支援者等からの相談・問い合わせ対応	
99	C0200	施設管理	施設管理	その他		
100	C0201	施設管理	施設管理	施錠・解錠	施設共有部分の施錠・解錠。施錠確認	
101	C0202	施設管理	施設管理	設備管理	設備点検(外注せずに自前でする場合)、設備故障時の修理発注・立ち会い	
102	C0203	施設管理	施設管理	備品管理	必要な備品の購入、破損時の修繕・修繕発注等。不要備品の廃棄。宿直者用の寝具カバー類の洗濯・乾燥	
103	C0204	施設管理	施設管理	消耗品管理	(特定の入居者を対象としない、施設全体で)必要な消耗品の購入・補充	
104	C0205	施設管理	施設管理	施設清掃	居室以外の共有部分で職員が清掃することになっている場所・職員スペースの日常的な清掃、ごみ出し	
105	C0206	施設管理	施設管理	防火管理	(特定の入居者を対象としない)喫煙所の消火確認、火の始末。消防設備点検の手配や、消火器等の消耗品の補充・廃棄	
106	C0207	施設管理	施設管理	留守番	建物所属の職員が出払うときに、代わりに待機し、電話や来訪者や入居者との留守番対応をする。	

図表 1 1 日常生活支援業務メニュー (№107~135) 7 / 7

No.	業務コード	大カテゴリ	小カテゴリ	業務名	支援内容例	備考
107	C0300	記録	記録	その他		
108	C0301	記録	記録	O記録	現場での支援に係る記録。電子的な支援記録入力、日報(紙)の記入、申し送りノートの記入など	
109	D0000	Dその他	Dその他	Dその他		
110	D0100	会議	会議	その他		
111	D0101	会議	会議	施設職員会議	施設所属のスタッフによる会議	
112	D0102	会議	会議	拡大職員会議	施設外のスタッフも交えた会議	
113	D0103	会議	会議	管理職員会議	管理職以上のみの職員会議	
114	D0104	会議	会議	パート職員会議	パート職員による会議	
115	D0200	情報共有	情報共有	その他		
116	D0201	情報共有	情報共有	施設内情報共有	施設勤務の職員間の情報共有。口頭での申し送り、メモを書いて渡すなど。	
117	D0202	情報共有	情報共有	事務所間情報共有	施設と他の事務所との間での情報共有。電話、メール、FAXなど。	
118	D0203	情報共有	情報共有	上長への報告・相談		
119	D0300	会計処理	会計処理	その他		
120	D0301	会計処理	会計処理	利用料管理	收受した利用料の管理(口座に預け入れる、本部事務所に運ぶなど)	
121	D0302	会計処理	会計処理	小口現金管理	現金出納帳記入、証憑整備、仮払申請・清算手続き、現金有高の確認	
122	D0400	勤怠管理	勤怠管理	その他		
123	D0401	勤怠管理	勤怠管理	勤務シフト作成		
124	D0402	勤怠管理	勤怠管理	業務調整		
125	D0403	勤怠管理	勤怠管理	スケジュール入力	スケジュール共有ツール(サイボウズOffice、googleカレンダー、掲示板等)に予定を入力する	
126	D0500	人材育成	人材育成	その他		
127	D0501	人材育成	人材育成	研修手配	自前の研修の準備・実施、外部研修を受けさせる手配	
128	D0502	人材育成	人材育成	研修受講	研修を受ける	
129	D0600	車両	車両	その他		
130	D0601	車両	車両	車両管理	運行簿の整備、給油、故障時の対応、車検	
131	D0700	通信	通信	その他		
132	D0701	通信	通信	通信環境整備	通信機器(電話、パソコン)の設定調整	
133	D0702	記録	記録	その他		
134	D0703	記録	記録	D記録	現場を支える支援に係る記録。電子的な支援記録入力、日報(紙)の記入、申し送りノートの記入など。	
135	D0704	記録	記録	記録システム整備	記録システム(kintone等)の設定調整	

第3節 日常生活支援のタイムスタディの結果と分析—住居施設ごとの入居者全員を対象とした集計結果

(1) タイムスタディの結果の集計方法

日常生活支援のタイムスタディの結果を分析するにあたって、まず、各住居施設から収集した日常生活支援の業務時間データの集計方法について説明しておきたい。

図表「支援時間集計結果(抱樸Aハウス)」の通り、業務内容を大きく分けると、「業務コード」のA番台からD番台の4種類で構成されている。すなわち、第1に食事や金銭管理、相談支援など入居者の生活の直接的な支援に関わる業務(業務コードA番台)、第2に入居者どうしの互助や地域連携に関わる業務(業務コードB番台)、第3に施設設備の管理や業務の記録に関する業務(業務コードC番台)、第4に住居施設外を含めた会議や会計処理等の業務(業務コードD番台)である。

この4種類をさらに2つに括って、A番台を入居者に対する直接的支援、B・C・D番台を間接的支援と呼ぶことができる。直接的支援と間接的支援の割合は、住居施設によって異なる。A番台からD番台までの業務時間合計に占める直接的支援の業務時間合計の占める割合を計算すると、抱樸の抱樸Aハウスでは44.2%、ふるさとの会のふるさとBハウスで60.4%、ふるさとCハウスで52.2%、ワンファミリー仙台のワンファミリーDハウスで59.5%となっている。このように、いずれの住居施設においても、すべての業務時間のなかで直接的支援はおよそ半分の割合を占め、それ以外の間接的支援が残り半分を占めていることが分かる。つまり、直接的支援の提供には、ほぼそれと同じ程度の業務時間の間接的支援が必要とされているということである。

それでは次項以降で、それぞれの住居施設における入居者全員への支援内容と支援時間について、集計結果のうち主に直接的支援の部分に焦点を当てて分析する。なお、直接的支援のうち小カテゴリ「食事」の業務名「炊事」(業務コード:A0101)については、A番台からD番台までの業務時間合計においては概算で計上している一方、A番台の直接的支援だけを取り上げて分析する場合には、直接的支援における合計や構成割合から除外している。その理由に挙げられるのは、炊事には食材買い出しや調理、配膳、衛生管理など一連の食事提供プロセスが含まれ、これらは入居者それぞれに個別対応する他の相談支援業務とは異なって入居者全体に対して行われる業務であるためである。さらに他の理由として、住居施設によって炊事の形態や主体が異なっていることも挙げられる。住居施設内で調理が行われている場合(抱樸Aハウス)、法人のセントラルキッチンで調理された食事が配送される場合(ふるさとBハウス、ふるさとCハウス)、主に入居者が自炊を行う場合(ワンファミリーDハウス)をふまえると、食事も介護や医療と同様に、住居施設の外部から提供もしくは自ら確保するものと整理して、直接的支援の分析から炊事の業務時間を除外することも妥当と考えられる。

（２）住居施設ごとのタイムスタディの結果と分析—抱樸 A ハウス（抱樸）

まず、抱樸 A ハウスにおけるタイムスタディの結果を示したものが、図表「支援時間集計結果（抱樸 A ハウス）」である。調査期間における抱樸 A ハウスの入居者数は 31 人（緊急受入 2 人を含む）となっており、職員体制については、平日の日中にハウスの職員 3 人に合わせて他部署の職員 1～2 人、土日の日中にハウスの職員 1 人と留守番担当職員 1 人、夜間に 1 人となっている。この図表に記した通り、調査期間は 28 日間で、A 番台から D 番台までの業務時間合計は 1054 時間 28 分、そのうち直接的支援の業務時間は 466 時間 32 分である。

直接的支援の主な内訳や特徴について、大カテゴリごとに上から順に見ると、食事（食事サポートアセスメント、食事介助など）が 18.4%、状況把握（安否確認、外出同行など）が 5.8%、健康（服薬管理、体調チェックなど）が 11.3%、衛生（失禁対応、洗濯代行、居室整備サポートなど）が 5.8%、金銭管理が 5.3%となっており、日々の食事や排泄、清潔保持をはじめ、安否確認や服薬管理、金銭管理などが、直接的支援の半分近くの割合を占めている。次に相談支援（緊急受入、ケース会議など）が 15.9%となっているのは、調査期間中の緊急受入事例への対応で相当の業務時間が充てられていることが反映されている。そして、様々な困りごとなどの傾聴の 12.6%は他の住居施設に照らして比較的高い。さらに、社会生活（サービス調整の連絡調整、送り出し・出迎え、入退院対応など）が 24.8%となっており、介護や医療など社会保障制度を実際に利用するうえでのサポートに多くの業務時間が充てられている。これらの直接的支援の内容やボリュームは、裏を返せば、抱樸 A ハウスの入居者が抱える日常生活支援ニーズの存在を示すものといえる。

これら直接的支援とは別に、間接的支援のなかで入居者どうしの互助を促す業務時間の割合が他の住居施設に比べて高いのも特徴的である。具体的には、B 番台の小カテゴリ「互助」における「共同作業」（業務コード：B0104）、「利用者ミーティング」（業務コード：B0101）などであり、これら小カテゴリ「互助」の業務時間が調査期間 28 日間で 26 時間 30 分となっていることから、一日あたり 1 時間程度が入居者どうしの互助の促進に充てられていることが分かる。

図表 1 2 支援時間集計結果 (抱樸 A ハウス) 1 / 2

単純集計+概算分

期間 (日) 28

業務コード	大カテゴリ		業務名	合計	小カテゴリ		割合	大カテゴリ		小カテゴリ		業務名 (再掲)	合計 (再掲)	割合	小カテゴリ		大カテゴリ	
	Aその他	Aその他			Aその他	Aその他		Aその他	Aその他	Aその他	Aその他				Aその他	Aその他	Aその他	Aその他
A0000	Aその他	Aその他	Aその他	0:01	0:01	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	Aその他	0:01	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
A0100	食事	食事	食事	392:00	392:00	392:00	37.2%	37.2%	37.2%	37.2%	37.2%	食事	392:00	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
A0101	食事	食事	その他	1:10			0.1%					食事	1:10	0.3%				
A0102	食事	食事	食事サポートアセスメント	26:40	85:58	85:58	2.5%	8.2%	8.2%			食事	26:40	5.7%	18.4%	18.4%		
A0103	食事	食事	食事サポート	29:40			2.8%					食事	29:40	6.4%				
A0104	食事	食事	食事介助	28:28			2.7%					食事	28:28	6.1%				
A0200	状況把握	状況把握	その他	0:00			0.0%					状況把握	0:00	0.0%				
A0201	状況把握	状況把握	安否確認	7:30			0.7%					状況把握	7:30	1.6%				
A0202	状況把握	状況把握	出機把握	0:52	9:20	9:20	0.1%	0.9%	0.9%			状況把握	0:52	0.2%	2.0%			
A0203	状況把握	状況把握	スケジュールサポート	0:08			0.0%					状況把握	0:08	0.0%				
A0204	状況把握	状況把握	外出サポート	0:50			0.1%					状況把握	0:50	0.2%	5.8%			
A0300	状況把握	外出	その他	0:00			0.0%					状況把握	0:00	0.0%				
A0301	状況把握	外出	外出同行	13:20	17:51	17:51	1.3%	1.7%	1.7%			状況把握	13:20	2.9%	3.8%			
A0302	状況把握	外出	外出トラブル対応	4:31			0.4%					状況把握	4:31	1.0%				
A0400	健康	服薬	その他	1:00			0.1%					健康	1:00	0.2%				
A0401	健康	服薬	服薬サポート	11:40	33:29	33:29	1.1%	3.2%	3.2%			健康	11:40	2.5%	7.2%			
A0402	健康	服薬	服薬管理	20:49			2.0%					健康	20:49	4.5%				
A0500	健康	健康	その他	2:35			0.2%					健康	2:35	0.6%				
A0501	健康	健康	体調チェック	5:41			0.5%					健康	5:41	1.2%				
A0502	健康	健康	応急処置	0:32	52:57	52:57	0.1%	5.0%	5.0%			健康	0:32	0.1%	11.3%			
A0505	健康	健康	睡眠促進	4:40	19:28	19:28	0.4%	1.8%	1.8%			健康	4:40	1.0%	4.2%			
A0506	健康	健康	緊急対応	6:00			0.6%					健康	6:00	1.3%				
A0507	健康	健康	医療サポート	0:00			0.0%					健康	0:00	0.0%				
A0508	健康	健康	医療ケア	0:00			0.0%					健康	0:00	0.0%				
A0509	健康	健康	予防講習	0:00			0.0%					健康	0:00	0.0%				
A0600	衛生	排泄	その他	0:00			0.0%					衛生	0:00	0.0%				
A0601	衛生	排泄	トイレサポート	0:50			0.1%					衛生	0:50	0.2%				
A0602	衛生	排泄	トイレ介助	0:00			0.0%		0.6%			衛生	0:00	0.0%	1.3%			
A0603	衛生	排泄	リハビリサポート	0:00	6:00	6:00	0.0%	0.6%	0.6%			衛生	0:00	0.0%				
A0604	衛生	排泄	リハビリ介助	0:25			0.0%					衛生	0:25	0.1%				
A0605	衛生	排泄	失禁対応	4:45			0.5%					衛生	4:45	1.0%				
A0700	衛生	清潔	その他	0:10			0.0%					衛生	0:10	0.0%				
A0701	衛生	清潔	入浴設備管理	1:00			0.1%					衛生	1:00	0.2%				
A0702	衛生	清潔	入浴サポート	0:00			0.0%					衛生	0:00	0.0%				
A0703	衛生	清潔	入浴介助	0:00			0.0%					衛生	0:00	0.0%				
A0704	衛生	清潔	洗濯サポート	1:05	27:00	27:00	0.1%	2.6%	2.6%			衛生	1:05	0.2%	5.8%			
A0705	衛生	清潔	洗濯代行	2:28			0.2%					衛生	2:28	0.5%				
A0706	衛生	清潔	着替えサポート	0:10	4:53	4:53	0.0%	0.5%	0.5%			衛生	0:10	0.0%	1.0%			
A0707	衛生	清潔	着替え介助	0:00			0.0%					衛生	0:00	0.0%				
A0708	衛生	清潔	口腔サポート	0:00			0.0%					衛生	0:00	0.0%				
A0709	衛生	清潔	口腔ケア	0:00			0.0%					衛生	0:00	0.0%				
A0710	衛生	清潔	整容サポート	0:00			0.0%					衛生	0:00	0.0%				
A0711	衛生	清潔	整容ケア	0:00			0.0%					衛生	0:00	0.0%				
A0800	衛生	居室環境	その他	0:00			0.0%					衛生	0:00	0.0%				
A0801	衛生	居室環境	居室整備サポート	4:45	16:07	16:07	0.5%	1.5%	1.5%			衛生	4:45	1.0%	3.5%			
A0802	衛生	居室環境	居室整備介助	4:14			0.4%					衛生	4:14	0.9%				
A0803	衛生	居室環境	買物代行	7:08			0.7%					衛生	7:08	1.5%				
A0900	金銭管理	金銭管理	その他	0:05			0.0%					金銭管理	0:05	0.0%				
A0901	金銭管理	金銭管理	家計管理	16:51	24:49	24:49	1.6%	2.4%	2.4%			金銭管理	16:51	3.6%	5.3%			
A0902	金銭管理	金銭管理	出納サポート	1:25			0.1%					金銭管理	1:25	0.3%				
A0903	金銭管理	金銭管理	利用料出納	5:35			0.5%					金銭管理	5:35	1.2%				
A0904	金銭管理	金銭管理	お金関係の相談	0:53			0.1%					金銭管理	0:53	0.2%				
A1000	相談支援	相談支援	その他	0:40			0.1%					相談支援	0:40	0.1%				
A1001	相談支援	相談支援	支援計画	0:00			0.0%					相談支援	0:00	0.0%				
A1002	相談支援	相談支援	ケース会議	2:40	74:21	74:21	0.3%	7.1%	7.1%			相談支援	2:40	0.6%	15.9%	15.9%		
A1003	相談支援	相談支援	入退居手続き	0:00			0.0%					相談支援	0:00	0.0%				
A1004	相談支援	相談支援	入退居調整	0:00			0.0%					相談支援	0:00	0.0%				
A1005	相談支援	相談支援	緊急受入	69:46			6.6%					相談支援	69:46	15.0%				
A1006	相談支援	相談支援	生活相談	1:15			0.1%					相談支援	1:15	0.3%				
A1100	傾聴	傾聴	その他	0:00			0.0%					傾聴	0:00	0.0%				
A1101	傾聴	傾聴	傾聴	49:22	58:33	58:33	4.7%	5.6%	5.6%			傾聴	49:22	10.6%	12.6%	12.6%		
A1102	傾聴	傾聴	喫煙サポート	9:11			0.9%					傾聴	9:11	2.0%				
A1200	社会生活	サービス調整	その他	0:00			0.0%					社会生活	0:00	0.0%				
A1201	社会生活	サービス調整	制度手続き	4:18			0.4%					社会生活	4:18	0.9%				
A1202	社会生活	サービス調整	連絡調整	16:21	108:22	108:22	1.6%	10.3%	10.3%			社会生活	16:21	3.5%	23.2%	23.2%		
A1203	社会生活	サービス調整	調整会議	3:15			0.3%					社会生活	3:15	0.7%				
A1204	社会生活	サービス調整	立ち会い	4:05			0.4%					社会生活	4:05	0.9%				
A1205	社会生活	サービス調整	利用準備サポート	1:05			0.1%					社会生活	1:05	0.2%				
A1206	社会生活	サービス調整	利用準備介助	0:27			0.0%					社会生活	0:27	0.1%				
A1207	社会生活	サービス調整	送り出し・出迎え	8:00			0.8%					社会生活	8:00	1.7%				
A0503	社会生活	サービス調整	通院対応	34:43	115:42	115:42	3.3%	11.0%	11.0%			社会生活	34:43	7.4%	24.8%	24.8%		
A0504	社会生活	サービス調整	入退院対応	36:08			3.4%					社会生活	36:08	7.7%				
A1300	社会生活	社会関係	その他	0:00			0.0%					社会生活	0:00	0.0%				
A1301	社会生活	社会関係	スケジュール管理	0:16			0.0%					社会生活	0:16	0.1%				
A1302	社会生活	社会関係	書類管理	0:25			0.0%					社会生活	0:25	0.1%				
A1303	社会生活	社会関係	通信サポート	5:00	7:20	7:20	0.5%	0.7%	0.7%			社会生活	5:00	1.1%	1.6%			
A1304	社会生活	社会関係	近隣トラブル予防	0:29			0.0%					社会生活	0:29	0.1%				
A1305	社会生活	社会関係	近隣トラブル対応	1:10			0.1%					社会生活	1:10	0.3%				
A1306	社会生活	社会関係	警察対応	0:00			0.0%					社会生活	0:00	0.0%				
A1400	就労支援	就労支援	その他	0:00			0.0%					就労支援	0:00	0.0%				
A1401	就労支援	就労支援	就労支援	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0.0%			就労支援	0:00	0.0%	0.0%	0.0%		

466:32 100.0% 100.0% 100.0%

図表 1 3 支援時間集計結果（抱樸 A ハウス） 2 / 2

業務コード	大カテゴリー	小カテゴリー	業務名	合計	小カテゴリー	大カテゴリー	割合	小カテゴリー	大カテゴリー
B0000	Bその他	Bその他	Bその他	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0.0%
B0100	互助	互助	その他	0:20			0.0%		
B0101	互助	互助	利用者ミーティング	6:00			0.6%		
B0102	互助	互助	役割付与	3:45			0.4%		
B0103	互助	互助	互助づくり	3:55	26:30	26:30	0.4%	2.5%	2.5%
B0104	互助	互助	共同作業	8:50			0.8%		
B0105	互助	互助	互助のモニタリング	3:40			0.3%		
B0200	地域連携	地域連携	その他	0:00			0.0%		
B0201	地域連携	地域連携	地域活動	0:00			0.0%		
B0202	地域連携	地域連携	地域参加	0:00	0:03	0:03	0.0%	0.0%	0.0%
B0203	地域連携	地域連携	関係づくり	0:03			0.0%		
C0000	Cその他	Cその他	Cその他	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0.0%
C0100	対外受付	対外受付	その他	0:30			0.0%		
C0101	対外受付	対外受付	視察対応	0:55			0.1%		
C0102	対外受付	対外受付	見学対応	1:10	7:13	7:13	0.1%	0.7%	0.7%
C0103	対外受付	対外受付	電話・来所対応	1:03			0.1%		
C0104	対外受付	対外受付	新規利用相談	3:35			0.3%		
C0200	施設管理	施設管理	その他	0:40			0.1%		
C0201	施設管理	施設管理	施錠・解錠	2:40			0.3%		
C0202	施設管理	施設管理	設備管理	0:40			0.1%		
C0203	施設管理	施設管理	備品管理	23:15	64:18	64:18	2.2%	6.1%	6.1%
C0204	施設管理	施設管理	消耗品管理	3:15			0.3%		
C0205	施設管理	施設管理	施設清掃	30:38			2.9%		
C0206	施設管理	施設管理	防火管理	3:10			0.3%		
C0207	施設管理	施設管理	留守番	0:00			0.0%		
C0300	記録	記録	その他	0:00			0.0%		
C0301	記録	記録	C記録	5:25	5:25	5:25	0.5%	0.5%	0.5%
D0000	Dその他	Dその他	Dその他	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0.0%
D0100	会議	会議	その他	3:00			0.3%		
D0101	会議	会議	施設職員会議	1:15			0.1%		
D0102	会議	会議	拡大職員会議	0:00	4:15	4:15	0.0%	0.4%	0.4%
D0103	会議	会議	管理職員会議	0:00			0.0%		
D0104	会議	会議	パート職員会議	0:00			0.0%		
D0200	情報共有	情報共有	その他	0:00			0.0%		
D0201	情報共有	情報共有	施設内情報共有	13:02	39:21	39:21	1.2%	3.7%	3.7%
D0202	情報共有	情報共有	事務所間情報共有	21:39			2.1%		
D0203	情報共有	情報共有	上長への報告・相談	4:40			0.4%		
D0300	会計処理	会計処理	その他	1:20			0.1%		
D0301	会計処理	会計処理	利用料管理	0:33	16:48	16:48	0.1%	1.6%	1.6%
D0302	会計処理	会計処理	小口現金管理	14:55			1.4%		
D0400	勤怠管理	勤怠管理	その他	1:50			0.2%		
D0401	勤怠管理	勤怠管理	勤務シフト作成	5:20	26:31	26:31	0.5%	2.5%	2.5%
D0402	勤怠管理	勤怠管理	業務調整	5:01			0.5%		
D0403	勤怠管理	勤怠管理	スケジュール入力	14:20			1.4%		
D0500	人材育成	人材育成	その他	0:00			0.0%		
D0501	人材育成	人材育成	研修手記	0:20	0:20	0:20	0.0%	0.0%	0.0%
D0502	人材育成	人材育成	研修受講	0:00			0.0%		
D0600	車両	車両	その他	0:00			0.0%		
D0601	車両	車両	車両管理	0:40	0:40	0:40	0.1%	0.1%	0.1%
D0700	通信	通信	その他	0:00			0.0%		
D0701	通信	通信	通信環境整備	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0.0%
D0702	記録	記録	その他	0:00			0.0%		
D0703	記録	記録	D記録	3:52	4:32	4:32	0.4%	0.4%	0.4%
D0704	記録	記録	記録システム整備	0:40			0.1%		
				1054:28	1054:28	1054:28	100.0%	100.0%	100.0%

（3）住居施設ごとのタイムスタディの結果と分析——ふるさと B ハウス（ふるさと の会）

次に、ふるさと B ハウスにおけるタイムスタディの結果を示したものが、図表「支援時間集計結果（ふるさと B ハウス）」である。調査期間におけるふるさと B ハウスの入居者数は 18 人となっており、職員体制については生活支援員として日中に 1 人、夜間に 1 人が配置されているほか、入居者の食事時間前後に短時間勤務の賄い担当が 1 人、そして短時間勤務の清掃担当が 1 人となっている。調査期間は 14 日間で、A 番台から D 番台までの業務時間合計は 101 時間 03 分、そのうち直接的支援の業務時間は 61 時間 02 分である。

直接的支援の主な内訳や特徴について、大カテゴリごとに上から順に見ると、食事（食事サポートアセスメント、食事介助など）が 7.7%、状況把握（出帰把握、外出サポートなど）が 3.2%、健康（服薬管理、体調チェックなど）が 14.4%、衛生（洗濯代行、トイレサポートなど）が 16.5%、金銭管理が 25.2%となっており、ここまでの日々の食事や清潔保持、服薬管理、金銭管理などで、直接的支援の 3 分の 2 の割合を占めている。なかでも金銭管理の割合が高いのが特徴的で、その内訳を見ると、保護費・年金等の受け取りやサービス利用料支払いの同行などの出納サポートが金銭管理業務の半分を占め、社会保障の給付や利用者負担に関するサポートが多いことが分かる。次に、生活相談などの相談支援が 2.7%、様々な困りごとなどの傾聴が 7.4%で、社会生活（サービス調整の連絡調整、送り出し・出迎え、利用準備介助など）が 22.8%となっており、ふるさと B ハウスにおいても介護保険のデイサービス等の制度を利用するうえでのサポートに多くの業務時間が充てられていることが分かる。

図表 14 支援時間集計結果 (ふるさと B ハウス) 1 / 2

単純集計

 期間 (日)

業務コード	大カテゴリ	小カテゴリ	業務名	合計	期間 (日)				合計(再掲)	割合	業務名 (再掲)						
					小カテゴリ	大カテゴリ	割合	小カテゴリ			大カテゴリ	割合	小カテゴリ	大カテゴリ	割合		
A0000	Aその他	Aその他	Aその他	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	Aその他	Aその他	Aその他	Aその他	0:00	0.0%	0.0%	0.0%
A0101	食事	食事	炊事	16:07	16:07	16:07	15.9%	15.9%	15.9%	食事	食事	炊事					
A0100	食事	食事	その他	0:35			0.6%			食事	食事	その他	0:35	1.0%			
A0102	食事	食事	食事サポートアセスメン	0:45	4:43	4:43	0.7%	4.7%	4.7%	食事	食事	食事サポートアセスメン	0:45	1.2%	7.7%	7.7%	
A0103	食事	食事	食事サポート	0:20			0.3%			食事	食事	食事サポート	0:20	0.5%			
A0104	食事	食事	食事介助	3:03			3.0%			食事	食事	食事介助	3:03	5.0%			
A0200	状況把握	状況把握	その他	0:00			0.0%			状況把握	状況把握	その他	0:00	0.0%			
A0201	状況把握	状況把握	安否確認	0:00	1:42		0.0%	1.7%	1.7%	状況把握	状況把握	安否確認	0:00	0.0%	2.8%		
A0202	状況把握	状況把握	出番把握	0:35			0.6%			状況把握	状況把握	出番把握	0:35	1.0%			
A0203	状況把握	状況把握	スケジュールサポート	0:40		1:57	0.7%		1.9%	状況把握	状況把握	スケジュールサポート	0:40	1.1%		3.2%	
A0204	状況把握	状況把握	外出サポート	0:27			0.4%			状況把握	状況把握	外出サポート	0:27	0.7%			
A0300	状況把握	外出	その他	0:00			0.0%			状況把握	外出	その他	0:00	0.0%			
A0301	状況把握	外出	外出同行	0:00	0:15		0.0%	0.2%	0.2%	状況把握	外出	外出同行	0:00	0.0%	0.4%		
A0302	状況把握	外出	外出トラブル対応	0:15			0.2%			状況把握	外出	外出トラブル対応	0:15	0.4%			
A0400	健康	服薬	その他	1:30			1.5%			健康	服薬	その他	1:30	2.5%			
A0401	健康	服薬	服薬サポート	2:10	6:55		2.1%	6.8%	6.8%	健康	服薬	服薬サポート	2:10	3.5%	11.3%		
A0402	健康	服薬	服薬管理	3:15			3.2%			健康	服薬	服薬管理	3:15	5.3%			
A0500	健康	健康	その他	0:20			0.3%			健康	健康	その他	0:20	0.5%			
A0501	健康	健康	体調チェック	1:33			1.5%			健康	健康	体調チェック	1:33	2.5%			
A0502	健康	健康	応急処置	0:00	8:48		0.0%	8.7%	8.7%	健康	健康	応急処置	0:00	0.0%	14.4%		
A0505	健康	健康	睡眠促進	0:00		1:53	0.0%	1.9%	1.9%	健康	健康	睡眠促進	0:00	0.0%	3.1%		
A0506	健康	健康	緊急対応	0:00			0.0%			健康	健康	緊急対応	0:00	0.0%			
A0507	健康	健康	医療サポート	0:00			0.0%			健康	健康	医療サポート	0:00	0.0%			
A0508	健康	健康	医療ケア	0:00			0.0%			健康	健康	医療ケア	0:00	0.0%			
A0509	健康	健康	予防講習	0:00			0.0%			健康	健康	予防講習	0:00	0.0%			
A0600	衛生	排泄	その他	0:00			0.0%			衛生	排泄	その他	0:00	0.0%			
A0601	衛生	排泄	トイレサポート	0:25			0.4%			衛生	排泄	トイレサポート	0:25	0.7%			
A0602	衛生	排泄	トイレ介助	0:00			0.0%			衛生	排泄	トイレ介助	0:00	0.0%			
A0603	衛生	排泄	リハビリサポート	0:00	0:25		0.0%	0.4%	0.4%	衛生	排泄	リハビリサポート	0:00	0.0%	0.7%		
A0604	衛生	排泄	リハビリ介助	0:00			0.0%			衛生	排泄	リハビリ介助	0:00	0.0%			
A0605	衛生	排泄	失禁対応	0:00			0.0%			衛生	排泄	失禁対応	0:00	0.0%			
A0700	衛生	清潔	その他	0:00			0.0%			衛生	清潔	その他	0:00	0.0%			
A0701	衛生	清潔	入浴設備管理	0:00			0.0%			衛生	清潔	入浴設備管理	0:00	0.0%			
A0702	衛生	清潔	入浴サポート	0:00			0.0%			衛生	清潔	入浴サポート	0:00	0.0%			
A0703	衛生	清潔	入浴介助	0:00			0.0%			衛生	清潔	入浴介助	0:00	0.0%			
A0704	衛生	清潔	洗濯サポート	0:00			0.0%			衛生	清潔	洗濯サポート	0:00	0.0%			
A0705	衛生	清潔	洗濯代行	7:48	7:48		7.7%	7.7%	9.9%	衛生	清潔	洗濯代行	7:48	12.8%	12.8%		
A0706	衛生	清潔	着替えサポート	0:00			0.0%			衛生	清潔	着替えサポート	0:00	0.0%			
A0707	衛生	清潔	着替え介助	0:00			0.0%			衛生	清潔	着替え介助	0:00	0.0%			
A0708	衛生	清潔	口腔サポート	0:00			0.0%			衛生	清潔	口腔サポート	0:00	0.0%			
A0709	衛生	清潔	口腔ケア	0:00			0.0%			衛生	清潔	口腔ケア	0:00	0.0%			
A0710	衛生	清潔	整容サポート	0:00			0.0%			衛生	清潔	整容サポート	0:00	0.0%			
A0711	衛生	清潔	整容ケア	0:00			0.0%			衛生	清潔	整容ケア	0:00	0.0%			
A0800	衛生	居室環境	その他	0:00			0.0%			衛生	居室環境	その他	0:00	0.0%			
A0801	衛生	居室環境	居室整備サポート	0:00	1:50		0.0%	1.8%	1.8%	衛生	居室環境	居室整備サポート	0:00	0.0%	3.0%		
A0802	衛生	居室環境	居室整備介助	0:25			0.4%			衛生	居室環境	居室整備介助	0:25	0.7%			
A0803	衛生	居室環境	買物代行	1:25			1.4%			衛生	居室環境	買物代行	1:25	2.3%			
A0900	金銭管理	金銭管理	その他	0:13			0.2%			金銭管理	金銭管理	その他	0:13	0.4%			
A0901	金銭管理	金銭管理	家計管理	4:30			4.5%			金銭管理	金銭管理	家計管理	4:30	7.4%			
A0902	金銭管理	金銭管理	出納サポート	8:30	15:24	15:24	8.4%	15.2%	15.2%	金銭管理	金銭管理	出納サポート	8:30	13.9%	25.2%	25.2%	
A0903	金銭管理	金銭管理	利用料出納	1:49			1.8%			金銭管理	金銭管理	利用料出納	1:49	3.0%			
A0904	金銭管理	金銭管理	お金の関係の傾聴	0:22			0.4%			金銭管理	金銭管理	お金の関係の傾聴	0:22	0.6%			
A1000	相談支援	相談支援	その他	0:05			0.1%			相談支援	相談支援	その他	0:05	0.1%			
A1001	相談支援	相談支援	支援計画	0:00			0.0%			相談支援	相談支援	支援計画	0:00	0.0%			
A1002	相談支援	相談支援	ケース会議	0:00			0.0%			相談支援	相談支援	ケース会議	0:00	0.0%			
A1003	相談支援	相談支援	入退居手続き	0:00	1:38	1:38	0.0%	1.6%	1.6%	相談支援	相談支援	入退居手続き	0:00	0.0%	2.7%	2.7%	
A1004	相談支援	相談支援	入退居調整	0:00			0.0%			相談支援	相談支援	入退居調整	0:00	0.0%			
A1005	相談支援	相談支援	緊急受入	0:00			0.0%			相談支援	相談支援	緊急受入	0:00	0.0%			
A1006	相談支援	相談支援	生活相談	1:33			1.5%			相談支援	相談支援	生活相談	1:33	2.5%			
A1100	傾聴	傾聴	その他	0:00			0.0%			傾聴	傾聴	その他	0:00	0.0%			
A1101	傾聴	傾聴	傾聴	3:20	4:30	4:30	3.3%	4.5%	4.5%	傾聴	傾聴	傾聴	3:20	5.5%	7.4%	7.4%	
A1102	傾聴	傾聴	喫煙サポート	1:10			1.2%			傾聴	傾聴	喫煙サポート	1:10	1.9%			
A1200	社会生活	サービス調整	その他	0:03			0.0%			社会生活	サービス調整	その他	0:03	0.1%			
A1201	社会生活	サービス調整	制度手続き	0:25			0.4%			社会生活	サービス調整	制度手続き	0:25	0.7%			
A1202	社会生活	サービス調整	連絡調整	5:05			5.0%			社会生活	サービス調整	連絡調整	5:05	8.3%			
A1203	社会生活	サービス調整	調整会議	0:55			0.9%			社会生活	サービス調整	調整会議	0:55	1.5%			
A1204	社会生活	サービス調整	立ち会い	1:36	11:11		1.6%	11.1%	11.1%	社会生活	サービス調整	立ち会い	1:36	2.6%	18.3%		
A1205	社会生活	サービス調整	利用準備サポート	0:03			0.0%			社会生活	サービス調整	利用準備サポート	0:03	0.1%			
A1206	社会生活	サービス調整	利用準備介助	1:13			1.2%			社会生活	サービス調整	利用準備介助	1:13	2.0%			
A1207	社会生活	サービス調整	送り出し・出迎え	1:46			1.7%			社会生活	サービス調整	送り出し・出迎え	1:46	2.9%			
A0503	社会生活	サービス調整	通院対応	0:05	13:56		0.1%	13.8%	13.8%	社会生活	サービス調整	通院対応	0:05	0.1%	22.8%		
A0504	社会生活	サービス調整	入退院対応	0:00			0.0%			社会生活	サービス調整	入退院対応	0:00	0.0%			
A1300	社会生活	社会関係	その他	0:00			0.0%			社会生活	社会関係	その他	0:00	0.0%			
A1301	社会生活	社会関係	スケジュール管理	1:10			1.2%			社会生活	社会関係	スケジュール管理	1:10	1.9%			
A1302	社会生活	社会関係	書類管理	0:35			0.6%			社会生活	社会関係	書類管理	0:35	1.0%			
A1303	社会生活	社会関係	通信サポート	1:00	2:45		1.0%	2.7%	2.7%	社会生活	社会関係	通信サポート	1:00	1.6%	4.5%		
A1304	社会生活	社会関係	近隣トラブル予防	0:00			0.0%			社会生活	社会関係	近隣トラブル予防	0:00	0.0%			
A1305	社会生活	社会関係	近隣トラブル対応	0:00			0.0%			社会生活	社会関係	近隣トラブル対応	0:00	0.0%			
A1306	社会生活	社会関係	警察対応	0:00			0.0%			社会生活	社会関係	警察対応	0:00	0.0%			
A1400	就労支援	就労支援	その他	0:00	0:03	0:03	0.0%	0.0%	0.0%	就労支援	就労支援	その他	0:00	0.0%	0.1%	0.1%	
A1401	就労支援	就労支援	就労支援	0:03			0.0%			就労支援	就労支援	就労支援	0:03	0.1%			
										61:02	100.0%	100.0%	100.0%				

図表 15 支援時間集計結果（ふるさとBハウス） 2 / 2

業務コード	大カテゴリ	小カテゴリ	業務名	合計	小カテゴリ	大カテゴリ	割合	小カテゴリ	大カテゴリ
	ゴリ	ゴリ			ゴリ	ゴリ		ゴリ	ゴリ
B0000	Bその他	Bその他	Bその他	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0.0%
B0100	互助	互助	その他	0:00			0.0%		
B0101	互助	互助	利用者ミーティング	0:00			0.0%		
B0102	互助	互助	役割付与	0:15	0:45	0:45	0.2%	0.7%	0.7%
B0103	互助	互助	互助づくり	0:00			0.0%		
B0104	互助	互助	共同作業	0:30			0.5%		
B0105	互助	互助	互助のモニタリング	0:00			0.0%		
B0200	地域連携	地域連携	その他	0:00			0.0%		
B0201	地域連携	地域連携	地域活動	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0.0%
B0202	地域連携	地域連携	地域参加	0:00			0.0%		
B0203	地域連携	地域連携	関係づくり	0:00			0.0%		
C0000	Cその他	Cその他	Cその他	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0.0%
C0100	対外受付	対外受付	その他	0:00			0.0%		
C0101	対外受付	対外受付	視察対応	0:00			0.0%		
C0102	対外受付	対外受付	見学対応	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0.0%
C0103	対外受付	対外受付	電話・来所対応	0:00			0.0%		
C0104	対外受付	対外受付	新規利用相談	0:00			0.0%		
C0200	施設管理	施設管理	その他	1:05			1.1%		
C0201	施設管理	施設管理	施錠・解錠	0:00			0.0%		
C0202	施設管理	施設管理	設備管理	0:00			0.0%		
C0203	施設管理	施設管理	備品管理	0:25	2:34	2:34	0.4%	2.5%	2.5%
C0204	施設管理	施設管理	消耗品管理	0:38			0.6%		
C0205	施設管理	施設管理	施設清掃	0:11			0.2%		
C0206	施設管理	施設管理	防火管理	0:15			0.2%		
C0207	施設管理	施設管理	留守番	0:00			0.0%		
C0300	記録	記録	その他	0:00	5:40	5:40	0.0%	5.6%	5.6%
C0301	記録	記録	C記録	5:40			5.6%		
D0000	Dその他	Dその他	Dその他	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0.0%
D0100	会議	会議	その他	0:20			0.3%		
D0101	会議	会議	施設職員会議	0:00			0.0%		
D0102	会議	会議	拡大職員会議	0:00	0:20	0:20	0.0%	0.3%	0.3%
D0103	会議	会議	管理職員会議	0:00			0.0%		
D0104	会議	会議	パート職員会議	0:00			0.0%		
D0200	情報共有	情報共有	その他	0:00			0.0%		
D0201	情報共有	情報共有	施設内情報共有	7:42	11:07	11:07	7.6%	11.0%	11.0%
D0202	情報共有	情報共有	事務所間情報共有	3:25			3.4%		
D0203	情報共有	情報共有	上長への報告・相談	0:00			0.0%		
D0300	会計処理	会計処理	その他	0:00			0.0%		
D0301	会計処理	会計処理	利用料管理	0:00	0:48	0:48	0.0%	0.8%	0.8%
D0302	会計処理	会計処理	小口現金管理	0:48			0.8%		
D0400	勤怠管理	勤怠管理	その他	1:05			1.1%		
D0401	勤怠管理	勤怠管理	勤務シフト作成	1:20	2:40	2:40	1.3%	2.6%	2.6%
D0402	勤怠管理	勤怠管理	業務調整	0:15			0.2%		
D0403	勤怠管理	勤怠管理	スケジュール入力	0:00			0.0%		
D0500	人材育成	人材育成	その他	0:00			0.0%		
D0501	人材育成	人材育成	研修手配	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0.0%
D0502	人材育成	人材育成	研修受講	0:00			0.0%		
D0600	車両	車両	その他	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0.0%
D0601	車両	車両	車両管理	0:00			0.0%		
D0700	通信	通信	その他	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0.0%
D0701	通信	通信	通信環境整備	0:00			0.0%		
D0702	記録	記録	その他	0:00			0.0%		
D0703	記録	記録	D記録	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0.0%
D0704	記録	記録	記録システム整備	0:00			0.0%		
合計				101:03	101:03	101:03	100.0%	100.0%	100.0%

(4) 住居施設ごとのタイムスタディの結果と分析——ふるさと C ハウス（ふるさと の会）

次に、ふるさと C ハウスにおけるタイムスタディの結果を示したものが、図表「支援時間集計結果（ふるさと C ハウス）」である。調査期間におけるふるさと C ハウスの入居者数は 15 人となっており、職員体制についてはふるさと B ハウスと同じく生活支援員として日中に 1 人、夜間に 1 人が配置されているほか、入居者の食事時間前後に短時間勤務の賄い担当が 1 人、そして短時間勤務の清掃担当が 1 人となっている。ふるさと C ハウスは女性を対象とした住居施設であり、現行の無料低額宿泊施設等では入居者の圧倒的多数が男性であることから、今回の日常生活支援のタイムスタディを行う上で貴重なデータといえる。調査期間は 7 日間、A 番台から D 番台までの業務時間合計は 58 時間 18 分、そのうち直接的支援の業務時間は 30 時間 27 分である。なお、ふるさと C ハウスの業務時間データの収集にあたっては、上記の 7 日間の日中時間帯に加えて、1 日分の夜勤時間帯（17 時から翌朝 9 時まで）についても対象とした。ただし集計上は、それらの日中分と夜勤時間分を単純に合算してしまうと全体の割合に歪みを生じさせることから、夜勤時間分を除外して計上している。夜勤時間分の支援内容については、次節の入居者ごとの集計・分析で取り上げる。

直接的支援の主な内訳や特徴について、大カテゴリごとに上から順に見ると、食事（食事サポートアセスメント、食事介助など）が 7.7%、状況把握（出帰把握、外出サポートなど）が 2.7%、健康（服薬管理、体調チェックなど）が 6.0%、衛生（洗濯サポート、居室整備介助など）が 4.2%、金銭管理が 6.7%となっており、ここまでの日々の食事や清潔保持、服薬管理、金銭管理などで、直接的支援の 3 割弱を占めている。先ほど見た同法人のふるさと B ハウスほど金銭管理の占める割合は高くないものの、その内訳を見るとふるさと B ハウスと同様に、社会保障の給付や利用者負担に関する出納サポートが多いことが分かる。次に生活相談などの相談支援が 5.3%、そして様々な困りごとなどの傾聴が 35.9%で全体の 3 分の 1 を上回るという群を抜いた高さである。傾聴の内容を見ると、統合失調症や認知症を抱える入居者たちの話に耳を傾けている様子が伺える。社会生活（サービス調整の連絡調整、制度手続き、送り出し・出迎えなど）が 31.6%となっており、他の住居施設と照らして比較的高い割合で介護や医療を利用するうえでのサポートに業務時間が充てられていることが分かる。

図表 16 支援時間集計結果 (ふるさとCハウス) 1/2

単純集計 (昼のみ) 期間 (日)

業務 コード	大カテ ゴリ	小カテゴリ	業務名	合計	大カテ				小カテ				業務名 (再掲)	合計 (再掲)	割合	小カテ ゴリ	大カテ ゴリ
					割合	割合	割合	割合	割合	割合	割合	割合					
A0000	Aその他	Aその他	Aその他	0:00	0:00	0:00	0:0%	0:0%	0:0%	0:0%	0:0%	Aその他	0:00	0:0%	0:0%	0:0%	0:0%
A0101	食事	食事	炊事	7:25	7:25	7:25	12.7%	12.7%	0.0%	0.0%	0.0%	炊事	7:25	12.7%	12.7%	0.0%	0.0%
A0100	食事	食事	その他	0:00			0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	その他	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
A0102	食事	食事	食事サポートアセスメント	1:50	2:20	2:20	3.1%	4.0%	4.0%	4.0%	0.0%	食事サポートアセスメント	1:50	6.0%	7.7%	7.7%	0.0%
A0103	食事	食事	食事サポート	0:06			0.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	食事サポート	0:06	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%
A0104	食事	食事	食事介助	0:24			0.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	食事介助	0:24	1.3%	0.0%	0.0%	0.0%
A0200	状況把握	状況把握	その他	0:00			0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	その他	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
A0201	状況把握	状況把握	安否確認	0:00	0:49	0:49	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	安否確認	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
A0202	状況把握	状況把握	出帰把握	0:36			1.0%	1.4%	0.0%	0.0%	0.0%	出帰把握	0:36	2.0%	2.7%	0.0%	0.0%
A0203	状況把握	状況把握	スケジュールサポート	0:01			0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	スケジュールサポート	0:01	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%
A0204	状況把握	状況把握	外出サポート	0:12			0.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	外出サポート	0:12	0.7%	0.0%	0.0%	0.0%
A0300	状況把握	外出	その他	0:00			0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	その他	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
A0301	状況把握	外出	外出同行	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	外出同行	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
A0302	状況把握	外出	外出トラブル対応	0:00			0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	外出トラブル対応	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
A0400	健康	服薬	その他	0:24			0.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	その他	0:24	1.3%	0.0%	0.0%	0.0%
A0401	健康	服薬	服薬サポート	0:02	1:18	1:18	0.1%	2.2%	2.2%	2.2%	0.0%	服薬サポート	0:02	0.1%	4.3%	0.0%	0.0%
A0402	健康	服薬	服薬管理	0:52			1.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	服薬管理	0:52	2.8%	0.0%	0.0%	0.0%
A0500	健康	健康	その他	0:01			0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	その他	0:01	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%
A0501	健康	健康	体調チェック	0:31			0.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	体調チェック	0:31	1.7%	0.0%	0.0%	0.0%
A0502	健康	健康	応急処置	0:00	1:50	1:50	0.0%	3.1%	3.1%	3.1%	0.0%	応急処置	0:00	0.0%	6.0%	0.0%	0.0%
A0505	健康	健康	睡眠促進	0:00			0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	睡眠促進	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
A0506	健康	健康	緊急対応	0:00	0:32	0:32	0.0%	0.9%	0.9%	0.9%	0.0%	緊急対応	0:00	0.0%	1.8%	0.0%	0.0%
A0507	健康	健康	医療サポート	0:00			0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	医療サポート	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
A0508	健康	健康	医療ケア	0:00			0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	医療ケア	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
A0509	健康	健康	予防講習	0:00			0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	予防講習	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
A0600	衛生	排泄	その他	0:00			0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	その他	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
A0601	衛生	排泄	トイレサポート	0:00			0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	トイレサポート	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
A0602	衛生	排泄	トイレ介助	0:00			0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	トイレ介助	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
A0603	衛生	排泄	リハビリサポート	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	リハビリサポート	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
A0604	衛生	排泄	リハビリ介助	0:00			0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	リハビリ介助	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
A0605	衛生	排泄	失禁対応	0:00			0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	失禁対応	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
A0700	衛生	清潔	その他	0:35			1.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	その他	0:35	1.9%	0.0%	0.0%	0.0%
A0701	衛生	清潔	入浴設備管理	0:00			0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	入浴設備管理	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
A0702	衛生	清潔	入浴サポート	0:00			0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	入浴サポート	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
A0703	衛生	清潔	入浴介助	0:00			0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	入浴介助	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
A0704	衛生	清潔	洗濯サポート	0:08	1:16	1:16	0.2%	2.2%	2.2%	2.2%	0.0%	洗濯サポート	0:08	0.4%	4.2%	0.0%	0.0%
A0705	衛生	清潔	洗濯代行	0:00			0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	洗濯代行	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
A0706	衛生	清潔	着替えサポート	0:00	0:43	0:43	0.0%	1.2%	1.2%	1.2%	0.0%	着替えサポート	0:00	0.0%	2.4%	0.0%	0.0%
A0707	衛生	清潔	着替え介助	0:00			0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	着替え介助	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
A0708	衛生	清潔	口腔サポート	0:00			0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	口腔サポート	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
A0709	衛生	清潔	口腔ケア	0:00			0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	口腔ケア	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
A0710	衛生	清潔	整容サポート	0:00			0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	整容サポート	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
A0711	衛生	清潔	整容ケア	0:00			0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	整容ケア	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
A0800	衛生	居室環境	その他	0:00			0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	その他	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
A0801	衛生	居室環境	居室整備サポート	0:00			0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	居室整備サポート	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
A0802	衛生	居室環境	居室整備介助	0:33	0:33	0:33	0.9%	0.9%	0.9%	0.9%	0.0%	居室整備介助	0:33	1.8%	1.8%	0.0%	0.0%
A0803	衛生	居室環境	買物代行	0:00			0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	買物代行	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
A0900	金銭管理	金銭管理	その他	0:04			0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	その他	0:04	0.2%	0.0%	0.0%	0.0%
A0901	金銭管理	金銭管理	家計管理	0:22	2:02	2:02	0.6%	3.5%	3.5%	3.5%	0.0%	家計管理	0:22	1.2%	6.7%	6.7%	0.0%
A0902	金銭管理	金銭管理	出納サポート	1:04			1.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	出納サポート	1:04	3.5%	0.0%	0.0%	0.0%
A0903	金銭管理	金銭管理	利用料出納	0:13			0.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	利用料出納	0:13	0.7%	0.0%	0.0%	0.0%
A0904	金銭管理	金銭管理	お金関係の傾聴	0:19			0.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	お金関係の傾聴	0:19	1.0%	0.0%	0.0%	0.0%
A1000	相談支援	相談支援	その他	0:24			0.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	その他	0:24	1.3%	0.0%	0.0%	0.0%
A1001	相談支援	相談支援	支援計画	0:00			0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	支援計画	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
A1002	相談支援	相談支援	ケース会議	0:00			0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	ケース会議	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
A1003	相談支援	相談支援	入退居手続き	0:00	1:37	1:37	0.0%	2.8%	2.8%	2.8%	0.0%	入退居手続き	0:00	0.0%	5.3%	5.3%	0.0%
A1004	相談支援	相談支援	入退居調整	0:00			0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	入退居調整	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
A1005	相談支援	相談支援	緊急受入	0:00			0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	緊急受入	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
A1006	相談支援	相談支援	生活相談	1:13			2.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	生活相談	1:13	4.0%	0.0%	0.0%	0.0%
A1100	傾聴	傾聴	その他	0:07			0.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	その他	0:07	0.4%	0.0%	0.0%	0.0%
A1101	傾聴	傾聴	傾聴	7:51	10:55	10:55	13.5%	18.7%	18.7%	18.7%	0.0%	傾聴	7:51	25.8%	35.9%	35.9%	0.0%
A1102	傾聴	傾聴	喫煙サポート	2:57			5.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	喫煙サポート	2:57	9.7%	0.0%	0.0%	0.0%
A1200	社会生活	サービス調整	その他	0:24			0.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	その他	0:24	1.3%	0.0%	0.0%	0.0%
A1201	社会生活	サービス調整	制度手続き	1:24			2.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	制度手続き	1:24	4.6%	0.0%	0.0%	0.0%
A1202	社会生活	サービス調整	連絡調整	3:19			5.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	連絡調整	3:19	10.9%	0.0%	0.0%	0.0%
A1203	社会生活	サービス調整	調整会議	0:00			0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	調整会議	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
A1204	社会生活	サービス調整	立ち会い	1:14			2.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	立ち会い	1:14	4.1%	0.0%	0.0%	0.0%
A1205	社会生活	サービス調整	利用準備サポート	1:20	8:47	8:47	2.3%	15.1%	15.1%	15.1%	0.0%	利用準備サポート	1:20	4.4%	28.8%	0.0%	0.0%
A1206	社会生活	サービス調整	利用準備介助	0:00			0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	利用準備介助	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
A1207	社会生活	サービス調整	送り出し・出迎え	1:06			1.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	送り出し・出迎え	1:06	3.6%	0.0%	0.0%	0.0%
A0503	社会生活	サービス調整	通院対応	0:00	9:38	9:38	0.0%	16.5%	16.5%	16.5%	0.0%	通院対応	0:00	0.0%	31.6%	0.0%	0.0%
A0504	社会生活	サービス調整	入退院対応	0:00			0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	入退院対応	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
A1300	社会生活	社会関係	その他	0:23			0.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	その他	0:23	1.3%	0.0%	0.0%	0.0%
A1301	社会生活	社会関係	スケジュール管理	0:00			0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	スケジュール管理	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
A1302	社会生活	社会関係	書類管理	0:28			0.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	書類管理	0:28	1.5%	0.0%	0.0%	0.0%
A1303	社会生活	社会関係	通信サポート	0:00	0:51	0:51	0.0%	1.5%	1.5%	1.5%	0.0%	通信サポート	0:00	0.0%	2.8%	0.0%	0.0%
A1304	社会生活	社会関係	近隣トラブル予防	0:00			0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	近隣トラブル予防	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
A1305	社会生活	社会関係	近隣トラブル対応	0:00			0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	近隣トラブル対応	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
A1306	社会生活	社会関係	警察対応	0:00			0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	警察対応	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
A1400	就労支援	就労支援	その他	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	その他	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
A1401	就労支援	就労支援	就労支援	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	就労支援	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

30:27 100.0% 100.0% 100.0%

図表 17 支援時間集計結果（ふるさとCハウス） 2 / 2

業務コード	大カテゴリ	小カテゴリ	業務名	合計	小カテゴリ	大カテゴリ	割合	小カテゴリ	大カテゴリ
	ゴリ	ゴリ			ゴリ	ゴリ		ゴリ	ゴリ
B0000	Bその他	Bその他	Bその他	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0.0%
B0100	互助	互助	その他	1:38			2.8%		
B0101	互助	互助	利用者ミーティング	0:00			0.0%		
B0102	互助	互助	役割付与	0:01	1:48	1:48	0.0%	3.1%	3.1%
B0103	互助	互助	互助づくり	0:00			0.0%		
B0104	互助	互助	共同作業	0:04			0.1%		
B0105	互助	互助	互助のモニタリング	0:05			0.1%		
B0200	地域連携	地域連携	その他	0:01			0.0%		
B0201	地域連携	地域連携	地域活動	0:00	0:01	0:01	0.0%	0.0%	0.0%
B0202	地域連携	地域連携	地域参加	0:00			0.0%		
B0203	地域連携	地域連携	関係づくり	0:00			0.0%		
C0000	Cその他	Cその他	Cその他	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0.0%
C0100	対外受付	対外受付	その他	0:00			0.0%		
C0101	対外受付	対外受付	視察対応	0:00			0.0%		
C0102	対外受付	対外受付	見学対応	0:32	0:35	0:35	0.9%	1.0%	1.0%
C0103	対外受付	対外受付	電話・来所対応	0:03			0.1%		
C0104	対外受付	対外受付	新規利用相談	0:00			0.0%		
C0200	施設管理	施設管理	その他	0:55			1.6%		
C0201	施設管理	施設管理	施錠・解錠	0:00			0.0%		
C0202	施設管理	施設管理	設備管理	0:03			0.1%		
C0203	施設管理	施設管理	備品管理	0:18	2:39	2:39	0.5%	4.5%	4.5%
C0204	施設管理	施設管理	消耗品管理	0:12			0.3%		
C0205	施設管理	施設管理	施設清掃	1:11			2.0%		
C0206	施設管理	施設管理	防火管理	0:00			0.0%		
C0207	施設管理	施設管理	留守番	0:00			0.0%		
C0300	記録	記録	その他	0:00	5:26	5:26	0.0%	9.3%	9.3%
C0301	記録	記録	C記録	5:26			9.3%		
D0000	Dその他	Dその他	Dその他	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0.0%
D0100	会議	会議	その他	0:00			0.0%		
D0101	会議	会議	施設職員会議	0:00			0.0%		
D0102	会議	会議	拡大職員会議	2:08	2:08	2:08	3.7%	3.7%	3.7%
D0103	会議	会議	管理職員会議	0:00			0.0%		
D0104	会議	会議	パート職員会議	0:00			0.0%		
D0200	情報共有	情報共有	その他	0:00			0.0%		
D0201	情報共有	情報共有	施設内情報共有	5:40	6:37	6:37	9.7%	11.3%	11.3%
D0202	情報共有	情報共有	事務所間情報共有	0:57			1.6%		
D0203	情報共有	情報共有	上長への報告・相談	0:00			0.0%		
D0300	会計処理	会計処理	その他	0:00			0.0%		
D0301	会計処理	会計処理	利用料管理	0:19	0:28	0:28	0.5%	0.8%	0.8%
D0302	会計処理	会計処理	小口現金管理	0:09			0.3%		
D0400	勤怠管理	勤怠管理	その他	0:13			0.4%		
D0401	勤怠管理	勤怠管理	勤務ソフト作成	0:30	0:44	0:44	0.9%	1.3%	1.3%
D0402	勤怠管理	勤怠管理	業務調整	0:01			0.0%		
D0403	勤怠管理	勤怠管理	スケジュール入力	0:00			0.0%		
D0500	人材育成	人材育成	その他	0:00			0.0%		
D0501	人材育成	人材育成	研修手配	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0.0%
D0502	人材育成	人材育成	研修受講	0:00			0.0%		
D0600	車両	車両	その他	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0.0%
D0601	車両	車両	車両管理	0:00			0.0%		
D0700	通信	通信	その他	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0.0%
D0701	通信	通信	通信環境整備	0:00			0.0%		
D0702	記録	記録	その他	0:00			0.0%		
D0703	記録	記録	D記録	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0.0%
D0704	記録	記録	記録システム整備	0:00			0.0%		
				58:18	58:18	58:18	100.0%	100.0%	100.0%

(5) 住居施設ごとのタイムスタディの結果と分析——ワンファミリーDハウス（ワンファミリー仙台）

次に、ワンファミリーDハウスにおけるタイムスタディの結果を示したものが、図表「支援時間集計結果（ワンファミリーDハウス）」である。調査期間におけるワンファミリーDハウスの入居者数は14～15人（緊急受入3人を含む）で、職員体制は日中に2人、夜間に1～2人となっている。調査期間は30日間、A番台からD番台までの業務時間合計は376時間11分、そのうち直接的支援の業務時間は223時間59分である。

直接的支援の主な内訳や特徴について、大カテゴリごとに上から順に見ると、食事（食事サポートアセスメント、食事介助など）が15.4%で、抱樸Aハウスと同様に割合が比較的高い。状況把握（安否確認、外出同行など）の13.9%は、単独で外出して帰って来ることの困難な入居者への支援を反映しており、4住居施設のなかでも目立って高い。健康（服薬管理、体調チェックなど）が11.2%、衛生（失禁対応、洗濯代行など）が9.7%、金銭管理が6.3%となっており、ここまでの日々の食事や清潔保持、服薬管理、金銭管理などで、直接的支援の半分超の割合を占めている。次に相談支援（緊急受入、入退居調整など）が22.1%と比較的高いのは、調査期間における緊急受入と関連サポートに充てられた業務時間が反映されている。様々な困りごとなどの傾聴が5.1%、そして社会生活（サービス調整の連絡調整、制度手続き、通院対応など）が16.3%となっており、ワンファミリーDハウスにおいても入居者が介護や医療を実際に利用するうえでのサポートに一定程度の割合の業務時間が充てられている。

図表 18 支援時間集計結果 (ワンファミリーDハウス) 1 / 2

単純集計+概算

期間 (日) 30

業務コード	大カテゴリー	小カテゴリー	業務名	合計	小カテゴリー	大カテゴリー	割合	小カテゴリー	大カテゴリー	大カテゴリー	小カテゴリー	業務名 (再掲)	合計 (再掲)	割合	小カテゴリー	大カテゴリー
A0000	Aその他	Aその他	Aその他	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	Aその他	Aその他	Aその他	0:00	0.0%	0:00	0.0%
A0100	食事	食事	炊事	41:09	41:09	41:09	10.9%	10.9%	10.9%	食事	食事	炊事				
A0100	食事	食事	その他	0:00			0.0%			食事	食事	その他	0:00	0.0%		
A0102	食事	食事	食事サポートアセスメント	28:32			7.6%			食事	食事	食事サポートアセスメント	28:32	12.7%		
A0103	食事	食事	食事サポート	2:23	34:23	34:23	0.6%	9.1%	9.1%	食事	食事	食事サポート	2:23	1.1%	15.4%	15.4%
A0104	食事	食事	食事介助	3:28			0.9%			食事	食事	食事介助	3:28	1.5%		
A0200	状況把握	状況把握	その他	0:15			0.1%			状況把握	状況把握	その他	0:15	0.1%		
A0201	状況把握	状況把握	安否確認	8:04			2.1%			状況把握	状況把握	安否確認	8:04	3.6%		
A0202	状況把握	状況把握	出帰把握	7:00	15:35	15:35	1.9%	4.1%	4.1%	状況把握	状況把握	出帰把握	7:00	3.1%	7.0%	
A0203	状況把握	状況把握	スケジュールサポート	0:03			0.0%			状況把握	状況把握	スケジュールサポート	0:03	0.0%		
A0204	状況把握	状況把握	外出サポート	0:13	31:11	31:11	0.1%			状況把握	状況把握	外出サポート	0:13	0.1%	13.9%	
A0300	状況把握	外出	その他	0:10			0.0%			状況把握	外出	その他	0:10	0.1%		
A0301	状況把握	外出	外出同行	15:26	15:36	15:36	4.1%	4.1%	4.1%	状況把握	外出	外出同行	15:26	6.9%	7.0%	
A0302	状況把握	外出	外出トラブル対応	0:00			0.0%			状況把握	外出	外出トラブル対応	0:00	0.0%		
A0400	健康	服薬	その他	0:00			0.0%			健康	服薬	その他	0:00	0.0%		
A0401	健康	服薬	服薬サポート	4:26	24:13	24:13	1.2%	6.4%	6.4%	健康	服薬	服薬サポート	4:26	2.0%	10.8%	
A0402	健康	服薬	服薬管理	19:47			5.3%			健康	服薬	服薬管理	19:47	8.8%		
A0500	健康	健康	その他	0:00			0.0%			健康	健康	その他	0:00	0.0%		
A0501	健康	健康	体調チェック	0:38			0.2%			健康	健康	体調チェック	0:38	0.3%		
A0502	健康	健康	応急処置	0:11	25:02	25:02	0.2%			健康	健康	応急処置	0:11	0.1%	11.2%	
A0505	健康	健康	睡眠促進	0:00			0.0%			健康	健康	睡眠促進	0:00	0.0%		
A0506	健康	健康	緊急対応	0:00	0:49	0:49	0.0%	0.2%	0.2%	健康	健康	緊急対応	0:00	0.0%	0.4%	
A0507	健康	健康	医療サポート	0:00			0.0%			健康	健康	医療サポート	0:00	0.0%		
A0508	健康	健康	医療ケア	0:00			0.0%			健康	健康	医療ケア	0:00	0.0%		
A0509	健康	健康	予防講習	0:00			0.0%			健康	健康	予防講習	0:00	0.0%		
A0600	衛生	排泄	その他	0:29			0.1%			衛生	排泄	その他	0:29	0.2%		
A0601	衛生	排泄	トイレサポート	0:21			0.1%			衛生	排泄	トイレサポート	0:21	0.2%		
A0602	衛生	排泄	トイレ介助	0:00			0.0%			衛生	排泄	トイレ介助	0:00	0.0%		
A0603	衛生	排泄	リハビリサポート	0:08	9:39	9:39	0.0%	2.6%	2.6%	衛生	排泄	リハビリサポート	0:08	0.1%	4.3%	
A0604	衛生	排泄	リハビリ介助	2:25			0.6%			衛生	排泄	リハビリ介助	2:25	1.1%		
A0605	衛生	排泄	失禁対応	6:16			1.7%			衛生	排泄	失禁対応	6:16	2.8%		
A0700	衛生	清潔	その他	0:00			0.0%			衛生	清潔	その他	0:00	0.0%		
A0701	衛生	清潔	入浴設備管理	4:09			1.1%			衛生	清潔	入浴設備管理	4:09	1.9%		
A0702	衛生	清潔	入浴サポート	0:30			0.1%			衛生	清潔	入浴サポート	0:30	0.2%		
A0703	衛生	清潔	入浴介助	0:00			0.0%			衛生	清潔	入浴介助	0:00	0.0%		
A0704	衛生	清潔	洗濯サポート	0:31	21:49	21:49	0.1%			衛生	清潔	洗濯サポート	0:31	0.2%	9.7%	
A0705	衛生	清潔	洗濯代行	6:51			0.8%			衛生	清潔	洗濯代行	6:51	1.3%		
A0706	衛生	清潔	着替えサポート	0:34			0.2%			衛生	清潔	着替えサポート	0:34	0.3%		
A0707	衛生	清潔	着替え介助	0:36			0.2%			衛生	清潔	着替え介助	0:36	0.3%		
A0708	衛生	清潔	口腔サポート	0:05			0.0%			衛生	清潔	口腔サポート	0:05	0.0%		
A0709	衛生	清潔	口腔ケア	0:00			0.0%			衛生	清潔	口腔ケア	0:00	0.0%		
A0710	衛生	清潔	整容サポート	0:15			0.1%			衛生	清潔	整容サポート	0:15	0.1%		
A0711	衛生	清潔	整容ケア	0:00			0.0%			衛生	清潔	整容ケア	0:00	0.0%		
A0800	衛生	居室環境	その他	0:01			0.0%			衛生	居室環境	その他	0:01	0.0%		
A0801	衛生	居室環境	居室整備サポート	0:11	2:39	2:39	0.0%	0.7%	0.7%	衛生	居室環境	居室整備サポート	0:11	0.1%	1.2%	
A0802	衛生	居室環境	居室整備介助	1:03			0.3%			衛生	居室環境	居室整備介助	1:03	0.5%		
A0803	衛生	居室環境	買物代行	1:24			0.4%			衛生	居室環境	買物代行	1:24	0.6%		
A0900	金銭管理	金銭管理	その他	0:00			0.0%			金銭管理	金銭管理	その他	0:00	0.0%		
A0901	金銭管理	金銭管理	家計管理	8:39	14:08	14:08	2.3%	3.8%	3.8%	金銭管理	金銭管理	家計管理	8:39	3.9%	6.3%	6.3%
A0902	金銭管理	金銭管理	出納サポート	1:56			0.5%			金銭管理	金銭管理	出納サポート	1:56	0.9%		
A0903	金銭管理	金銭管理	利用料出納	2:27			0.7%			金銭管理	金銭管理	利用料出納	2:27	1.1%		
A0904	金銭管理	金銭管理	お金の関係の傾聴	1:06			0.6%			金銭管理	金銭管理	お金の関係の傾聴	1:06	0.5%		
A1000	相談支援	相談支援	その他	0:00			0.0%			相談支援	相談支援	その他	0:00	0.0%		
A1001	相談支援	相談支援	支援計画	2:40			0.7%			相談支援	相談支援	支援計画	2:40	1.2%		
A1002	相談支援	相談支援	ケース会議	0:10	49:29	49:29	0.1%	13.2%	13.2%	相談支援	相談支援	ケース会議	0:10	0.1%	22.1%	22.1%
A1003	相談支援	相談支援	入退居手続き	1:48			0.5%			相談支援	相談支援	入退居手続き	1:48	0.8%		
A1004	相談支援	相談支援	入退居調整	3:29			0.9%			相談支援	相談支援	入退居調整	3:29	1.6%		
A1005	相談支援	相談支援	緊急受入	38:12			10.2%			相談支援	相談支援	緊急受入	38:12	17.1%		
A1006	相談支援	相談支援	生活相談	3:10			0.8%			相談支援	相談支援	生活相談	3:10	1.4%		
A1100	傾聴	傾聴	その他	0:05			0.0%			傾聴	傾聴	その他	0:05	0.0%		
A1101	傾聴	傾聴	傾聴	9:30	11:28	11:28	2.5%	3.0%	3.0%	傾聴	傾聴	傾聴	9:30	4.2%	5.1%	5.1%
A1102	傾聴	傾聴	喫煙サポート	1:53			0.5%			傾聴	傾聴	喫煙サポート	1:53	0.8%		
A1200	社会生活	サービス調整	その他	0:25			0.1%			社会生活	サービス調整	その他	0:25	0.2%		
A1201	社会生活	サービス調整	制度手続き	3:11			0.8%			社会生活	サービス調整	制度手続き	3:11	1.4%		
A1202	社会生活	サービス調整	連絡調整	2:38			0.7%			社会生活	サービス調整	連絡調整	2:38	1.2%		
A1203	社会生活	サービス調整	調整会議	5:25			1.4%			社会生活	サービス調整	調整会議	5:25	2.4%		
A1204	社会生活	サービス調整	立ち会い	5:20	35:02	35:02	1.4%	9.3%	9.3%	社会生活	サービス調整	立ち会い	5:20	2.4%	15.6%	15.6%
A1205	社会生活	サービス調整	利用準備サポート	1:17			0.3%			社会生活	サービス調整	利用準備サポート	1:17	0.6%		
A1206	社会生活	サービス調整	利用準備介助	2:37			0.7%			社会生活	サービス調整	利用準備介助	2:37	1.2%		
A1207	社会生活	サービス調整	送り出し・出迎え	4:28			1.2%			社会生活	サービス調整	送り出し・出迎え	4:28	2.0%		
A0503	社会生活	サービス調整	通院対応	9:41	36:29	36:29	2.6%	9.7%	9.7%	社会生活	サービス調整	通院対応	9:41	4.3%	16.3%	16.3%
A0504	社会生活	サービス調整	入退院対応	0:00			0.0%			社会生活	サービス調整	入退院対応	0:00	0.0%		
A1300	社会生活	社会関係	その他	0:00			0.0%			社会生活	社会関係	その他	0:00	0.0%		
A1301	社会生活	社会関係	スケジュール管理	0:41			0.2%			社会生活	社会関係	スケジュール管理	0:41	0.3%		
A1302	社会生活	社会関係	書類管理	0:27			0.1%			社会生活	社会関係	書類管理	0:27	0.2%		
A1303	社会生活	社会関係	通信サポート	0:11	1:27	1:27	0.0%	0.4%	0.4%	社会生活	社会関係	通信サポート	0:11	0.1%	0.6%	0.6%
A1304	社会生活	社会関係	近隣トラブル予防	0:08			0.0%			社会生活	社会関係	近隣トラブル予防	0:08	0.1%		
A1305	社会生活	社会関係	近隣トラブル対応	0:00			0.0%			社会生活	社会関係	近隣トラブル対応	0:00	0.0%		
A1306	社会生活	社会関係	警察対応	0:00			0.0%			社会生活	社会関係	警察対応	0:00	0.0%		
A1400	就労支援	就労支援	その他	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	就労支援	就労支援	その他	0:00	0.0%	0.0%	0.0%
A1401	就労支援	就労支援	就労支援	0:00			0.0%			就労支援	就労支援	就労支援	0:00	0.0%		

223:59 100.0% 100.0% 100.0%

図表 19 支援時間集計結果（ワンファミリーDハウス） 2 / 2

業務コード	大カテゴリ	小カテゴリ	業務名	合計	小カテゴリ	大カテゴリ	割合	小カテゴリ	大カテゴリ
	ゴロ	ゴロ			ゴロ	ゴロ		ゴロ	ゴロ
B0000	Bその他	Bその他	Bその他	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0.0%
B0100	互助	互助	その他	0:00			0.0%		
B0101	互助	互助	利用者ミーティング	0:05			0.0%		
B0102	互助	互助	役割付与	0:09	4:30	4:30	0.0%	1.2%	1.2%
B0103	互助	互助	互助づくり	0:20			0.1%		
B0104	互助	互助	共同作業	1:26			0.4%		
B0105	互助	互助	互助のモニタリング	2:30			0.7%		
B0200	地域連携	地域連携	その他	0:00			0.0%		
B0201	地域連携	地域連携	地域活動	0:08	0:11	0:11	0.0%	0.0%	0.0%
B0202	地域連携	地域連携	地域参加	0:03			0.0%		
B0203	地域連携	地域連携	関係づくり	0:00			0.0%		
C0000	Cその他	Cその他	Cその他	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0.0%
C0100	対外受付	対外受付	その他	0:00			0.0%		
C0101	対外受付	対外受付	視察対応	2:20			0.6%		
C0102	対外受付	対外受付	見学対応	0:00	2:30	2:30	0.0%	0.7%	0.7%
C0103	対外受付	対外受付	電話・来所対応	0:10			0.0%		
C0104	対外受付	対外受付	新規利用相談	0:00			0.0%		
C0200	施設管理	施設管理	その他	0:10			0.0%		
C0201	施設管理	施設管理	施設・解錠	10:53			2.9%		
C0202	施設管理	施設管理	設備管理	0:00			0.0%		
C0203	施設管理	施設管理	備品管理	1:36	22:01	22:01	0.4%	5.9%	5.9%
C0204	施設管理	施設管理	消耗品管理	3:04			0.8%		
C0205	施設管理	施設管理	施設清掃	5:19			1.4%		
C0206	施設管理	施設管理	防火管理	0:00			0.0%		
C0207	施設管理	施設管理	留守番	0:59			0.3%		
C0300	記録	記録	その他	0:00	53:40	53:40	0.0%	14.3%	14.3%
C0301	記録	記録	C記録	53:40			14.3%		
D0000	Dその他	Dその他	Dその他	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0.0%
D0100	会議	会議	その他	0:00			0.0%		
D0101	会議	会議	施設職員会議	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0.0%
D0102	会議	会議	拡大職員会議	0:00			0.0%		
D0103	会議	会議	管理職員会議	0:00			0.0%		
D0104	会議	会議	パート職員会議	0:00			0.0%		
D0200	情報共有	情報共有	その他	0:00			0.0%		
D0201	情報共有	情報共有	施設内情報共有	6:43	19:52	19:52	1.8%	5.3%	5.3%
D0202	情報共有	情報共有	事務所間情報共有	7:29			2.0%		
D0203	情報共有	情報共有	上長への報告・相談	5:40			1.5%		
D0300	会計処理	会計処理	その他	0:45			0.2%		
D0301	会計処理	会計処理	利用料管理	0:00	2:48	2:48	0.0%	0.7%	0.7%
D0302	会計処理	会計処理	小口現金管理	2:03			0.5%		
D0400	勤怠管理	勤怠管理	その他	1:03			0.3%		
D0401	勤怠管理	勤怠管理	勤務ソフト作成		1:03	1:03	0.0%	0.3%	0.3%
D0402	勤怠管理	勤怠管理	業務調整				0.0%		
D0403	勤怠管理	勤怠管理	スケジュール入力				0.0%		
D0500	人材育成	人材育成	その他	0:07			0.0%		
D0501	人材育成	人材育成	研修手配	0:40	0:47	0:47	0.2%	0.2%	0.2%
D0502	人材育成	人材育成	研修受講	0:00			0.0%		
D0600	車両	車両	その他	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0.0%
D0601	車両	車両	車両管理	0:00			0.0%		
D0700	通信	通信	その他	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0.0%
D0701	通信	通信	通信環境整備	0:00			0.0%		
D0702	記録	記録	その他	0:51			0.2%		
D0703	記録	記録	D記録	1:50	3:41	3:41	0.5%	1.0%	1.0%
D0704	記録	記録	記録システム整備	1:00			0.3%		
合計				376:11	376:11	376:11	100.0%	100.0%	100.0%

第4節 日常生活支援のタイムスタディの結果と分析——入居者ごとの集計結果

本節では、4住居施設から入居者を3名ずつ抽出し（計12名）、それぞれの入居者ごとにタイムスタディの業務時間のうち直接的支援に限定した集計結果を示して分析を行う。そのことによって、日常生活支援のより具体的な内容や、日常生活支援ニーズを抱える入居者像を浮き彫りにしたい。なお、入居者の抽出については、特徴的な日常生活支援の内容やニーズを把握する観点で、各住居施設および運営法人の職員に依頼した。

以後に示す入居者ごとの集計結果においては、右端の列に本人が入居する住居施設における入居者全員の集計結果を掲載することで、入居者本人の特徴をつかむ参考に用いる。

（1）入居者ごとのタイムスタディの結果と分析——抱樸Aハウス（抱樸）

①Aさん

Aさんは70代男性で、日雇い労働に従事していたもののアルコール依存のため仕事が続けられなくなり、北九州市内で野宿生活をしていた経験がある。抱樸による支援を受け、抱樸Aハウスに入居することとなり、呼吸器系の慢性疾患の治療を続けるとともにデイサービスにも通っている。さらに失禁するため、抱樸Aハウスの職員によって日常的な対応が行われている。野宿生活をしていた頃は単独行動が多かったのと対照的に、抱樸Aハウス入居後は他の入居者と日常的なコミュニケーションを交わしている。

Aさんに対する直接的支援の実時間数は28日間の合計で50時間41分、一日平均で1時間48分となっている。そのうち大きな柱となっているのは、集計結果の図表で上から順に見ると、食事サポート（7.3%）、食事介助（16.6%）、外出同行（11.8%）、失禁対応（3.5%）、傾聴（13.1%）、そしてサービス調整の通院対応（7.2%）と入退院対応（9.5%）となっており、これらでAさんに対する直接的支援時間の7割近くを占めている。

Aさんは日常的に食事面や失禁関連の支援を必要としており、あわせて通院やデイサービス利用等を拒む場面もあることから、職員による日頃の相談支援がAさんの日常生活や医療・介護利用に重要な役割を果たしている。傾聴の内容について支援記録を見ると、治療やデイサービス利用に関するものが多い。

図表 20 抱樸 Aハウス①A さん

単純集計+概算

期間 (日) 28

(比較用)

業務 コード	大カテ ゴリ	小カテゴリ	業務名	合計	1日平均	小カテ ゴリ	大カテ ゴリ	割合	小カテ ゴリ	大カテ ゴリ	大カテゴリ (再掲)	小カテゴリ (再掲)	業務名 (再掲)	全体 合計	全体 割合	全体 小カテ ゴリ	全体 大カテ ゴリ
A0000	Aその他	Aその他	Aその他	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	Aその他	Aその他	Aその他	0:01	0.0%	0.0%	0.0%
A0101	食事	食事	炊事	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	食事	食事	炊事				
A0100	食事	食事	その他	0:00	0:00			0.0%			食事	食事	その他	1:10	0.3%		
A0102	食事	食事	食事サポートアセスメント	1:12	0:02	13:17	13:17	2.4%	26.2%	26.2%	食事	食事	食事サポートアセスメント	26:40	5.7%	18.4%	18.4%
A0103	食事	食事	食事サポート	3:41	0:07			7.3%			食事	食事	食事サポート	29:40	6.4%		
A0104	食事	食事	食事介助	8:24	0:18			16.6%			食事	食事	食事介助	28:28	6.1%		
A0200	状況把握	状況把握	その他	0:00	0:00			0.0%			状況把握	状況把握	その他	0:00	0.0%		
A0201	状況把握	状況把握	安否確認	2:48	0:06	3:25		5.5%	6.7%		状況把握	状況把握	安否確認	7:30	1.6%	2.0%	
A0202	状況把握	状況把握	出陣把握	0:37	0:01			1.2%			状況把握	状況把握	出陣把握	0:52	0.2%		
A0203	状況把握	状況把握	スケジュールサポート	0:00	0:00	9:35		0.0%	18.9%		状況把握	状況把握	スケジュールサポート	0:08	0.0%	5.8%	
A0204	状況把握	状況把握	外出サポート	0:00	0:00			0.0%			状況把握	状況把握	外出サポート	0:50	0.2%		
A0300	状況把握	外出	その他	0:00	0:00			0.0%			状況把握	外出	その他	0:00	0.0%		
A0301	状況把握	外出	外出同行	6:00	0:12	6:10		11.8%	12.2%		状況把握	外出	外出同行	13:20	2.9%	3.8%	
A0302	状況把握	外出	外出トラブル対応	0:10	0:00			0.3%			状況把握	外出	外出トラブル対応	4:31	1.0%		
A0400	健康	服薬	服薬	0:00	0:00			0.0%			健康	服薬	その他	1:00	0.2%		
A0401	健康	服薬	服薬サポート	0:20	0:00	1:31		2.7%	3.0%		健康	服薬	服薬サポート	11:40	2.5%	7.2%	
A0402	健康	服薬	服薬管理	1:11	0:02			2.3%			健康	服薬	服薬管理	20:49	4.5%		
A0500	健康	健康	その他	0:00	0:00			0.0%			健康	健康	その他	2:35	0.6%		
A0501	健康	健康	体調チェック	0:18	0:00			0.6%			健康	健康	体調チェック	5:41	1.2%		
A0502	健康	健康	応急処置	0:10	0:00	2:58		0.3%	5.8%		健康	健康	応急処置	0:32	0.1%	11.3%	
A0505	健康	健康	睡眠促進	0:56	0:02			1.8%	2.8%		健康	健康	睡眠促進	4:40	1.0%	4.2%	
A0506	健康	健康	緊急対応	0:00	0:00	1:24		0.0%	2.8%		健康	健康	緊急対応	6:00	1.3%		
A0507	健康	健康	医療サポート	0:00	0:00			0.0%			健康	健康	医療サポート	0:00	0.0%		
A0508	健康	健康	医療ケア	0:00	0:00			0.0%			健康	健康	医療ケア	0:00	0.0%		
A0509	健康	健康	予防講習	0:00	0:00			0.0%			健康	健康	予防講習	0:00	0.0%		
A0600	衛生	排泄	その他	0:00	0:00			0.0%			衛生	排泄	その他	0:00	0.0%		
A0601	衛生	排泄	トイレサポート	0:00	0:00			0.0%			衛生	排泄	トイレサポート	0:50	0.2%		
A0602	衛生	排泄	トイレ介助	0:00	0:00	2:10		0.0%	4.3%		衛生	排泄	トイレ介助	0:00	0.0%	1.3%	
A0603	衛生	排泄	リハバンスポート	0:00	0:00			0.0%			衛生	排泄	リハバンスポート	0:00	0.0%		
A0604	衛生	排泄	リハバン介助	0:25	0:00			0.8%			衛生	排泄	リハバン介助	0:25	0.1%		
A0605	衛生	排泄	失禁対応	1:45	0:03			3.5%			衛生	排泄	失禁対応	4:45	1.0%		
A0700	衛生	清潔	その他	0:10	0:00			0.3%			衛生	清潔	その他	0:10	0.0%		
A0701	衛生	清潔	入浴設備管理	0:00	0:00			0.0%			衛生	清潔	入浴設備管理	1:00	0.2%		
A0702	衛生	清潔	入浴サポート	0:00	0:00			0.0%			衛生	清潔	入浴サポート	0:00	0.0%		
A0703	衛生	清潔	入浴介助	0:00	0:00			0.0%			衛生	清潔	入浴介助	0:00	0.0%		
A0704	衛生	清潔	洗濯サポート	0:10	0:00	4:43		0.3%	9.3%		衛生	清潔	洗濯サポート	1:05	0.2%	5.8%	
A0705	衛生	清潔	洗濯代行	0:50	0:01			1.6%	2.3%		衛生	清潔	洗濯代行	2:28	0.5%	1.0%	
A0706	衛生	清潔	着替えサポート	0:00	0:00	1:10		0.0%			衛生	清潔	着替えサポート	0:10	0.0%		
A0707	衛生	清潔	着替え介助	0:00	0:00			0.0%			衛生	清潔	着替え介助	0:00	0.0%		
A0708	衛生	清潔	口腔サポート	0:00	0:00			0.0%			衛生	清潔	口腔サポート	0:00	0.0%		
A0709	衛生	清潔	口腔ケア	0:00	0:00			0.0%			衛生	清潔	口腔ケア	0:00	0.0%		
A0710	衛生	清潔	整容サポート	0:00	0:00			0.0%			衛生	清潔	整容サポート	0:00	0.0%		
A0711	衛生	清潔	整容ケア	0:00	0:00			0.0%			衛生	清潔	整容ケア	0:00	0.0%		
A0800	衛生	居室環境	その他	0:00	0:00			0.0%			衛生	居室環境	その他	0:00	0.0%		
A0801	衛生	居室環境	居室整備サポート	0:28	0:01	1:23		0.9%	2.7%		衛生	居室環境	居室整備サポート	4:45	1.0%	3.5%	
A0802	衛生	居室環境	居室整備介助	0:35	0:01			1.2%			衛生	居室環境	居室整備介助	4:14	0.9%		
A0803	衛生	居室環境	買物代行	0:20	0:00			0.7%			衛生	居室環境	買物代行	7:08	1.5%		
A0900	金銭管理	金銭管理	その他	0:00	0:00			0.0%			金銭管理	金銭管理	その他	0:05	0.0%		
A0901	金銭管理	金銭管理	家計管理	1:06	0:02	1:44		2.2%	3.4%	3.4%	金銭管理	金銭管理	家計管理	16:51	3.6%	5.3%	5.3%
A0902	金銭管理	金銭管理	出納サポート	0:15	0:00			0.5%			金銭管理	金銭管理	出納サポート	1:25	0.3%		
A0903	金銭管理	金銭管理	利用料出納	0:05	0:00			0.2%			金銭管理	金銭管理	利用料出納	5:35	1.2%		
A0904	金銭管理	金銭管理	お金関係の傾聴	0:18	0:00			0.6%			金銭管理	金銭管理	お金関係の傾聴	0:53	0.2%		
A1000	相談支援	相談支援	その他	0:00	0:00			0.0%			相談支援	相談支援	その他	0:40	0.1%		
A1001	相談支援	相談支援	支援計画	0:00	0:00			0.0%			相談支援	相談支援	支援計画	0:00	0.0%		
A1002	相談支援	相談支援	ケース会議	0:00	0:00			0.0%			相談支援	相談支援	ケース会議	2:40	0.6%		
A1003	相談支援	相談支援	入退居手続き	0:00	0:00	0:00		0.0%	0.0%	0.0%	相談支援	相談支援	入退居手続き	0:00	0.0%	15.9%	15.9%
A1004	相談支援	相談支援	入退居調整	0:00	0:00			0.0%			相談支援	相談支援	入退居調整	0:00	0.0%		
A1005	相談支援	相談支援	緊急受入	0:00	0:00			0.0%			相談支援	相談支援	緊急受入	69:46	15.0%		
A1006	相談支援	相談支援	生活相談	0:00	0:00			0.0%			相談支援	相談支援	生活相談	1:15	0.3%		
A1100	傾聴	傾聴	その他	0:00	0:00			0.0%			傾聴	傾聴	その他	0:00	0.0%		
A1101	傾聴	傾聴	傾聴	6:37	0:14	6:37		13.1%	13.1%		傾聴	傾聴	傾聴	49:22	10.6%	12.6%	12.6%
A1102	傾聴	傾聴	喫煙サポート	0:00	0:00			0.0%			傾聴	傾聴	喫煙サポート	9:11	2.0%		
A1200	社会生活	サービス調整	その他	0:00	0:00			0.0%			社会生活	サービス調整	その他	0:00	0.0%		
A1201	社会生活	サービス調整	制度手続き	0:17	0:00			0.6%			社会生活	サービス調整	制度手続き	4:18	0.9%		
A1202	社会生活	サービス調整	連絡調整	0:45	0:01			1.5%			社会生活	サービス調整	連絡調整	16:21	3.5%		
A1203	社会生活	サービス調整	調整会議	0:00	0:00			0.0%			社会生活	サービス調整	調整会議	3:15	0.7%		
A1204	社会生活	サービス調整	立ち会い	0:08	0:00	11:38		0.3%	23.0%		社会生活	サービス調整	立ち会い	4:05	0.9%	23.2%	
A1205	社会生活	サービス調整	利用準備サポート	0:30	0:01			1.0%			社会生活	サービス調整	利用準備サポート	1:05	0.2%		
A1206	社会生活	サービス調整	利用準備介助	0:10	0:00			0.3%			社会生活	サービス調整	利用準備介助	0:27	0.1%		
A1207	社会生活	サービス調整	送り出し・出迎え	1:20	0:02			2.6%			社会生活	サービス調整	送り出し・出迎え	8:00	1.7%		
A0503	社会生活	サービス調整	通院対応	3:38	0:07	11:50		7.2%	23.3%		社会生活	サービス調整	通院対応	34:43	7.4%	24.8%	
A0504	社会生活	サービス調整	入退院対応	4:50	0:10			9.5%			社会生活	サービス調整	入退院対応	36:08	7.7%		
A1300	社会生活	社会関係	その他	0:00	0:00			0.0%			社会生活	社会関係	その他	0:00	0.0%		
A1301	社会生活	社会関係	スケジュール管理	0:00	0:00			0.0%			社会生活	社会関係	スケジュール管理	0:16	0.1%		
A1302	社会生活	社会関係	書類管理	0:00	0:00			0.0%			社会生活	社会関係	書類管理	0:25	0.1%		
A1303	社会生活	社会関係	通信サポート	0:12	0:00	0:12		0.4%	0.4%		社会生活	社会関係	通信サポート	5:00	1.1%	1.6%	
A1304	社会生活	社会関係	近隣トラブル予防	0:00	0:00			0.0%			社会生活	社会関係	近隣トラブル予防	0:29	0.1%		
A1305	社会生活	社会関係	近隣トラブル対応	0:00	0:00			0.0%			社会生活	社会関係	近隣トラブル対応	1:10	0.3%		
A1306	社会生活	社会関係	警察対応	0:00	0:00			0.0%			社会生活	社会関係	警察対応	0:00	0.0%		
A1400	就労支援	就労支援	その他	0:00	0:00			0.0%			就労支援	就労支援	その他	0:00	0.0%	0.0%	0.0%
A1401	就労支援	就労支援	就労支援	0:00	0:00			0.0%			就労支援	就労支援	就労支援	0:00	0.0%		
				50:41	1:48												

②Bさん

Bさんは70代男性で、体力の衰えから日雇い労働を続けられなくなり、野宿生活をするようになった。肺炎で入院後、抱樸による支援を受け、抱樸Aハウスに入居した。脳梗塞の影響で言語障害と歩行障害を抱えている。さらに認知症が進んできており、特別養護老人ホームの入所申し込みを行い、現在は待機している。

Bさんに対する直接的支援の実時間数は28日間の合計で42時間00分、一日平均で1時間30分となっている。そのうち多くの時間を占めているのは、食事介助(23.7%)、安否確認(6.7%)、体調チェック(4.9%)、買物代行(3.8%)、傾聴(11.5%)、通院対応(15.8%)となっており、これらでBさんに対する直接的支援時間の3分の2にのぼる。

Bさんに対する直接的支援は、食事や服薬、失禁などに関わるものに加えて、買物や通院の同行などの日常的な移動に関わるものが多い。支援時間の集計結果と照らし合わせて支援記録を見ると、抱樸Aハウスで行われている朝の会の欠席や食事の進み具合などをふまえて、職員が体調チェック等を細やかに行っている様子が伺える。

図表 2 1 抱樸 Aハウス②Bさん

単純集計＋概算

期間（日） 28

(比較用)

業務コード	大カテゴリ	小カテゴリ	業務名															
				合計	1日平均	小カテゴリ	大カテゴリ	割合	小カテゴリ	大カテゴリ	大カテゴリ(再掲)	小カテゴリ	大カテゴリ	大カテゴリ(再掲)	業務名(再掲)	全体合計	全体割合	全体小カテゴリ
A0000	Aその他	Aその他	Aその他	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	Aその他	Aその他	Aその他	0:01	0.0%	0.0%	0.0%	
A0101	食事	食事	炊事	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	食事	食事	炊事					
A0100	食事	食事	その他	0:00	0:00			0.0%			食事	食事	その他	1:10	0.3%			
A0102	食事	食事	食事サポートアセスメント	1:04	0:02	14:24	14:24	2.5%	34.3%	34.3%	食事	食事	食事サポートアセスメント	26:40	5.7%	18.4%	18.4%	
A0103	食事	食事	食事サポート	3:22	0:07			8.0%			食事	食事	食事サポート	29:40	6.4%			
A0104	食事	食事	食事介助	9:58	0:21			23.7%			食事	食事	食事介助	28:28	6.1%			
A0200	状況把握	状況把握	その他	0:00	0:00			0.0%			状況把握	状況把握	その他	0:00	0.0%			
A0201	状況把握	状況把握	安否確認	2:48	0:06	2:48		6.7%	6.7%		状況把握	状況把握	安否確認	7:30	1.6%	2.0%		
A0202	状況把握	状況把握	出傭把握	0:00	0:00			0.0%			状況把握	状況把握	出傭把握	0:52	0.2%			
A0203	状況把握	状況把握	スケジュールサポート	0:00	0:00	3:23		0.0%	8.1%	8.1%	状況把握	状況把握	スケジュールサポート	0:08	0.0%		5.8%	
A0204	状況把握	状況把握	外出サポート	0:00	0:00			0.0%			状況把握	状況把握	外出サポート	0:50	0.2%			
A0300	状況把握	外出	その他	0:00	0:00			0.0%			状況把握	外出	その他	0:00	0.0%			
A0301	状況把握	外出	外出同行	0:35	0:01	0:35		1.4%	1.4%		状況把握	外出	外出同行	13:20	2.9%	3.8%		
A0302	状況把握	外出	外出トラブル対応	0:00	0:00			0.0%			状況把握	外出	外出トラブル対応	4:31	1.0%			
A0400	健康	服薬	その他	0:00	0:00			0.0%			健康	服薬	その他	1:00	0.2%			
A0401	健康	服薬	服薬サポート	1:08	0:02	2:36		2.7%	6.2%	6.2%	健康	服薬	服薬サポート	11:40	2.5%	7.2%		
A0402	健康	服薬	服薬管理	1:28	0:03			3.5%			健康	服薬	服薬管理	20:49	4.5%			
A0500	健康	健康	その他	0:00	0:00			0.0%			健康	健康	その他	2:35	0.6%			
A0501	健康	健康	体調チェック	2:03	0:04	5:35		4.9%	13.3%	13.3%	健康	健康	体調チェック	5:41	1.2%			
A0502	健康	健康	応急処置	0:00	0:00			0.0%			健康	健康	応急処置	0:32	0.1%	11.3%		
A0505	健康	健康	睡眠促進	0:56	0:02	2:59		2.2%	7.1%	7.1%	健康	健康	睡眠促進	4:40	1.0%	4.2%		
A0506	健康	健康	緊急対応	0:00	0:00			0.0%			健康	健康	緊急対応	6:00	1.3%			
A0507	健康	健康	医療サポート	0:00	0:00			0.0%			健康	健康	医療サポート	0:00	0.0%			
A0508	健康	健康	医療ケア	0:00	0:00			0.0%			健康	健康	医療ケア	0:00	0.0%			
A0509	健康	健康	予防講習	0:00	0:00			0.0%			健康	健康	予防講習	0:00	0.0%			
A0600	衛生	排泄	その他	0:00	0:00			0.0%			衛生	排泄	その他	0:00	0.0%			
A0601	衛生	排泄	トイレサポート	0:00	0:00			0.0%			衛生	排泄	トイレサポート	0:50	0.2%			
A0602	衛生	排泄	トイレ介助	0:00	0:00			0.0%			衛生	排泄	トイレ介助	0:00	0.0%			
A0603	衛生	排泄	リハビリサポート	0:00	0:00	1:10		0.0%	2.8%	2.8%	衛生	排泄	リハビリサポート	0:00	0.0%	1.3%		
A0604	衛生	排泄	リハビリ介助	0:00	0:00			0.0%			衛生	排泄	リハビリ介助	0:25	0.1%			
A0605	衛生	排泄	失禁対応	1:10	0:02			2.8%			衛生	排泄	失禁対応	4:45	1.0%			
A0700	衛生	清潔	その他	0:00	0:00			0.0%			衛生	清潔	その他	0:10	0.0%			
A0701	衛生	清潔	入浴設備管理	0:00	0:00			0.0%			衛生	清潔	入浴設備管理	1:00	0.2%			
A0702	衛生	清潔	入浴サポート	0:00	0:00			0.0%			衛生	清潔	入浴サポート	0:00	0.0%			
A0703	衛生	清潔	入浴介助	0:00	0:00			0.0%			衛生	清潔	入浴介助	0:00	0.0%			
A0704	衛生	清潔	洗濯サポート	0:00	0:00			0.0%			衛生	清潔	洗濯サポート	1:05	0.2%		5.8%	
A0705	衛生	清潔	洗濯代行	0:00	0:00	4:05		0.0%	9.7%	9.7%	衛生	清潔	洗濯代行	2:28	0.5%	1.0%		
A0706	衛生	清潔	着替えサポート	0:00	0:00			0.0%			衛生	清潔	着替えサポート	0:10	0.0%			
A0707	衛生	清潔	着替え介助	0:00	0:00			0.0%			衛生	清潔	着替え介助	0:00	0.0%			
A0708	衛生	清潔	口腔サポート	0:00	0:00			0.0%			衛生	清潔	口腔サポート	0:00	0.0%			
A0709	衛生	清潔	口腔ケア	0:00	0:00			0.0%			衛生	清潔	口腔ケア	0:00	0.0%			
A0710	衛生	清潔	整容サポート	0:00	0:00			0.0%			衛生	清潔	整容サポート	0:00	0.0%			
A0711	衛生	清潔	整容ケア	0:00	0:00			0.0%			衛生	清潔	整容ケア	0:00	0.0%			
A0800	衛生	居室環境	その他	0:00	0:00			0.0%			衛生	居室環境	その他	0:00	0.0%			
A0801	衛生	居室環境	居室整備サポート	0:28	0:01	2:55		1.1%	6.9%	6.9%	衛生	居室環境	居室整備サポート	4:45	1.0%	3.5%		
A0802	衛生	居室環境	居室整備介助	0:50	0:01			2.0%			衛生	居室環境	居室整備介助	4:14	0.9%			
A0803	衛生	居室環境	買物代行	1:37	0:03			3.8%			衛生	居室環境	買物代行	7:08	1.5%			
A0900	金銭管理	金銭管理	その他	0:00	0:00			0.0%			金銭管理	金銭管理	その他	0:05	0.0%			
A0901	金銭管理	金銭管理	家計管理	0:33	0:01	0:38	0:38	1.3%	1.5%	1.5%	金銭管理	金銭管理	家計管理	16:51	3.6%	5.3%	5.3%	
A0902	金銭管理	金銭管理	出納サポート	0:00	0:00			0.0%			金銭管理	金銭管理	出納サポート	1:25	0.3%			
A0903	金銭管理	金銭管理	利用料出納	0:05	0:00			0.2%			金銭管理	金銭管理	利用料出納	5:35	1.2%			
A0904	金銭管理	金銭管理	お金関係の傾聴	0:00	0:00			0.0%			金銭管理	金銭管理	お金関係の傾聴	0:53	0.2%			
A1000	相談支援	相談支援	その他	0:00	0:00			0.0%			相談支援	相談支援	その他	0:40	0.1%			
A1001	相談支援	相談支援	支援計画	0:00	0:00			0.0%			相談支援	相談支援	支援計画	0:00	0.0%			
A1002	相談支援	相談支援	ケース会議	0:00	0:00			0.0%			相談支援	相談支援	ケース会議	2:40	0.6%			
A1003	相談支援	相談支援	入退居手続き	0:00	0:00	0:10	0:10	0.0%	0.4%	0.4%	相談支援	相談支援	入退居手続き	0:00	0.0%	15.9%	15.9%	
A1004	相談支援	相談支援	入退居調整	0:00	0:00			0.0%			相談支援	相談支援	入退居調整	0:00	0.0%			
A1005	相談支援	相談支援	緊急受入	0:00	0:00			0.0%			相談支援	相談支援	緊急受入	69:46	15.0%			
A1006	相談支援	相談支援	生活相談	0:10	0:00			0.4%			相談支援	相談支援	生活相談	1:15	0.3%			
A1100	傾聴	傾聴	その他	0:00	0:00			0.0%			傾聴	傾聴	その他	0:00	0.0%			
A1101	傾聴	傾聴	傾聴	4:50	0:10	6:01	6:01	11.5%	14.3%	14.3%	傾聴	傾聴	傾聴	49:22	10.6%	12.6%	12.6%	
A1102	傾聴	傾聴	喫煙サポート	1:11	0:02			2.8%			傾聴	傾聴	喫煙サポート	9:11	2.0%			
A1200	社会生活	サービス調整	その他	0:00	0:00			0.0%			社会生活	サービス調整	その他	0:00	0.0%			
A1201	社会生活	サービス調整	制度手続き	0:12	0:00			0.5%			社会生活	サービス調整	制度手続き	4:18	0.9%			
A1202	社会生活	サービス調整	連絡調整	0:34	0:01			1.3%			社会生活	サービス調整	連絡調整	16:21	3.5%			
A1203	社会生活	サービス調整	調整会議	0:00	0:00			0.0%			社会生活	サービス調整	調整会議	3:15	0.7%			
A1204	社会生活	サービス調整	立ち会い	0:05	0:00	7:29		0.2%	17.8%	17.8%	社会生活	サービス調整	立ち会い	4:05	0.9%	23.2%		
A1205	社会生活	サービス調整	利用準備サポート	0:00	0:00			0.0%			社会生活	サービス調整	利用準備サポート	1:05	0.2%			
A1206	社会生活	サービス調整	利用準備介助	0:00	0:00			0.0%			社会生活	サービス調整	利用準備介助	0:27	0.1%			
A1207	社会生活	サービス調整	送り出し・出迎え	0:00	0:00			0.0%			社会生活	サービス調整	送り出し・出迎え	8:00	1.7%			
A0503	社会生活	サービス調整	通院対応	6:38	0:14	7:44		15.8%	18.4%	18.4%	社会生活	サービス調整	通院対応	34:43	7.4%	24.8%		
A0504	社会生活	サービス調整	入退院対応	0:00	0:00			0.0%			社会生活	サービス調整	入退院対応	36:08	7.7%			
A1300	社会生活	社会関係	その他	0:00	0:00			0.0%			社会生活	社会関係	その他	0:00	0.0%			
A1301	社会生活	社会関係	スケジュール管理	0:03	0:00			0.1%			社会生活	社会関係	スケジュール管理	0:16	0.1%			
A1302	社会生活	社会関係	書類管理	0:00	0:00			0.0%			社会生活	社会関係	書類管理	0:25	0.1%			
A1303	社会生活	社会関係	通信サポート	0:12	0:00	0:15		0.5%	0.6%	0.6%	社会生活	社会関係	通信サポート	5:00	1.1%	1.6%		
A1304	社会生活	社会関係	近隣トラブル予防	0:00	0:00			0.0%			社会生活	社会関係	近隣トラブル予防	0:29	0.1%			
A1305	社会生活	社会関係	近隣トラブル対応	0:00	0:00			0.0%			社会生活	社会関係	近隣トラブル対応	1:10	0.3%			
A1306	社会生活	社会関係	警察対応	0:00	0:00			0.0%			社会生活	社会関係	警察対応	0:00	0.0%			
A1400	就労支援	就労支援	その他	0:00	0:00			0.0%			就労支援	就労支援	その他	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	
A1401	就労支援	就労支援	就労支援	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	就労支援	就労支援	就労支援	0:00	0.0%			
				42:00	1:30	42:00	42:00	100.0%	100.0%	100.0%					466:32	100.0%	100.0%	100.0%

③Cさん

Cさんは80代男性で、呼吸器系疾患で入院し、退院時に生活保護を受給してアパートで一人暮らしをしたもののタバコを止められず病状が悪化し、単独居住の継続が難しくなって抱樸Aハウスに入居することとなった。入居後は職員による酸素吸入支援や入退院対応が行われ、病状は回復傾向にある。医療ケアを受けられる他施設への入所を申請し、現在は待機している。

Cさんに対する直接的支援の実時間数は28日間の合計で38時間58分、一日平均で1時間23分となっている。大きな柱となっているのは、食事サポート(9.4%)、安否確認(7.2%)、服薬サポート(5.3%)と服薬管理(7.2%)、傾聴(21.9%)、そしてサービス調整の通院対応(8.6%)と入退院対応(18.4%)となっており、これらでCさんに対する直接的支援時間の8割近くを占めている。

Cさんに対しては、保健医療面に関わる服薬支援や体調チェック、トイレ促しの声かけが日常的に行われているとともに、通院や入退院の同行や手続き等の支援もなされている。傾聴は一日あたり18分となっており、その内容は支援記録によると、一度の長さは5分から15分程度が多く、デイサービスから帰ってきた後に感想を話したり、通院同行の移動中に記憶が混濁した内容を話し続けたりするといったものが見られる。いずれもCさんにとっては日常生活の一部となっており、職員にとってはCさんの生活状態等のアセスメントにも関わる内容も含まれている。

図表 2 2 抱樸 A ハウス ③ C さん

単純集計+概算

期間 (日)

業務コード	大カテゴリー	小カテゴリー	業務名	合計	1日平均	(比較用)												
						小カテゴリー	大カテゴリー	割合	小カテゴリー	大カテゴリー	大カテゴリー (再掲)	小カテゴリー (再掲)	業務名 (再掲)	全体合計	全体割合	全体小カテゴリー	全体大カテゴリー	
A0000	Aその他	Aその他	Aその他	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	Aその他	Aその他	Aその他	0:01	0.0%	0.0%	0.0%
A0101	食事	食事	炊事	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	食事	食事	炊事				
A0100	食事	食事	その他	0:00	0:00			0.0%				食事	食事	その他	1:10	0.3%		
A0102	食事	食事	食事サポートアセスメント	1:08	0:02	4:47	4:47	2.9%	12.3%	12.3%	12.3%	食事	食事	食事サポートアセスメント	26:40	5.7%	18.4%	18.4%
A0103	食事	食事	食事サポート	3:39	0:07			9.4%				食事	食事	食事サポート	29:40	6.4%		
A0104	食事	食事	食事介助	0:00	0:00			0.0%				食事	食事	食事介助	28:28	6.1%		
A0200	状況把握	状況把握	その他	0:00	0:00			0.0%				状況把握	状況把握	その他	0:00	0.0%		
A0201	状況把握	状況把握	安否確認	2:48	0:06	2:48	2:48	7.2%	7.2%	7.2%	7.2%	状況把握	状況把握	安否確認	7:30	1.6%	2.0%	5.8%
A0202	状況把握	状況把握	出帰把握	0:00	0:00			0.0%				状況把握	状況把握	出帰把握	0:52	0.2%		
A0203	状況把握	状況把握	スケジュールサポート	0:00	0:00			0.0%				状況把握	状況把握	スケジュールサポート	0:08	0.0%		
A0204	状況把握	状況把握	外出サポート	0:00	0:00			0.0%				状況把握	状況把握	外出サポート	0:50	0.2%		
A0300	状況把握	外出	その他	0:00	0:00			0.0%				状況把握	外出	その他	0:00	0.0%		
A0301	状況把握	外出	外出同行	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	状況把握	外出	外出同行	13:20	2.9%	3.8%	
A0302	状況把握	外出	外出トラブル対応	0:00	0:00			0.0%				状況把握	外出	外出トラブル対応	4:31	1.0%		
A0400	健康	服薬	その他	0:00	0:00			0.0%				健康	服薬	その他	1:00	0.2%		
A0401	健康	服薬	服薬サポート	2:05	0:04	4:53	4:53	5.3%	12.5%	12.5%	12.5%	健康	服薬	服薬サポート	11:40	2.5%	7.2%	
A0402	健康	服薬	服薬管理	2:48	0:06			7.2%				健康	服薬	服薬管理	20:49	4.5%		
A0500	健康	健康	その他	0:05	0:00			0.2%				健康	健康	その他	2:35	0.6%		
A0501	健康	健康	体調チェック	0:17	0:00			0.7%				健康	健康	体調チェック	5:41	1.2%		
A0502	健康	健康	応急処置	0:05	0:00	6:16	6:16	0.2%	3.6%	3.6%	3.6%	健康	健康	応急処置	0:32	0.1%	11.3%	
A0505	健康	健康	睡眠促し	0:56	0:02	1:23	1:23	2.4%				健康	健康	睡眠促し	4:40	1.0%	4.2%	
A0506	健康	健康	緊急対応	0:00	0:00			0.0%				健康	健康	緊急対応	6:00	1.3%		
A0507	健康	健康	医療サポート	0:00	0:00			0.0%				健康	健康	医療サポート	0:00	0.0%		
A0508	健康	健康	医療ケア	0:00	0:00			0.0%				健康	健康	医療ケア	0:00	0.0%		
A0509	健康	健康	予防講習	0:00	0:00			0.0%				健康	健康	予防講習	0:00	0.0%		
A0600	衛生	排泄	その他	0:00	0:00			0.0%				衛生	排泄	その他	0:00	0.0%		
A0601	衛生	排泄	トイレサポート	0:50	0:01	0:50	0:50	2.1%				衛生	排泄	トイレサポート	0:50	0.2%		
A0602	衛生	排泄	トイレ介助	0:00	0:00			0.0%				衛生	排泄	トイレ介助	0:00	0.0%		
A0603	衛生	排泄	リハバンサポート	0:00	0:00	0:50	0:50	0.0%	2.1%	2.1%	2.1%	衛生	排泄	リハバンサポート	0:00	0.0%	1.3%	
A0604	衛生	排泄	リハバン介助	0:00	0:00			0.0%				衛生	排泄	リハバン介助	0:25	0.1%		
A0605	衛生	排泄	失禁対応	0:00	0:00			0.0%				衛生	排泄	失禁対応	4:45	1.0%		
A0700	衛生	清潔	その他	0:00	0:00			0.0%				衛生	清潔	その他	0:10	0.0%		
A0701	衛生	清潔	入浴設備管理	0:00	0:00			0.0%				衛生	清潔	入浴設備管理	1:00	0.2%		
A0702	衛生	清潔	入浴サポート	0:00	0:00			0.0%				衛生	清潔	入浴サポート	0:00	0.0%		
A0703	衛生	清潔	入浴介助	0:00	0:00			0.0%				衛生	清潔	入浴介助	0:00	0.0%		
A0704	衛生	清潔	洗濯サポート	0:00	0:00	2:17	2:17	0.0%	5.9%	5.9%	5.9%	衛生	清潔	洗濯サポート	1:05	0.2%	5.8%	
A0705	衛生	清潔	洗濯代行	0:00	0:00			0.0%				衛生	清潔	洗濯代行	2:28	0.5%		
A0706	衛生	清潔	着替えサポート	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	衛生	清潔	着替えサポート	0:10	0.0%	1.0%	
A0707	衛生	清潔	着替え介助	0:00	0:00			0.0%				衛生	清潔	着替え介助	0:00	0.0%		
A0708	衛生	清潔	口腔サポート	0:00	0:00			0.0%				衛生	清潔	口腔サポート	0:00	0.0%		
A0709	衛生	清潔	口腔ケア	0:00	0:00			0.0%				衛生	清潔	口腔ケア	0:00	0.0%		
A0710	衛生	清潔	整容サポート	0:00	0:00			0.0%				衛生	清潔	整容サポート	0:00	0.0%		
A0711	衛生	清潔	整容ケア	0:00	0:00			0.0%				衛生	清潔	整容ケア	0:00	0.0%		
A0800	衛生	居室環境	その他	0:00	0:00			0.0%				衛生	居室環境	その他	0:00	0.0%		
A0801	衛生	居室環境	居室整備サポート	0:28	0:01	1:27	1:27	1.2%	3.7%	3.7%	3.7%	衛生	居室環境	居室整備サポート	4:45	1.0%	3.5%	
A0802	衛生	居室環境	居室整備介助	0:10	0:00			0.4%				衛生	居室環境	居室整備介助	4:14	0.9%		
A0803	衛生	居室環境	買物代行	0:49	0:01			2.1%				衛生	居室環境	買物代行	7:08	1.5%		
A0900	金銭管理	金銭管理	その他	0:00	0:00			0.0%				金銭管理	金銭管理	その他	0:05	0.0%		
A0901	金銭管理	金銭管理	家計管理	1:15	0:02	1:25	1:25	3.2%	3.6%	3.6%	3.6%	金銭管理	金銭管理	家計管理	16:51	3.6%	5.3%	5.3%
A0902	金銭管理	金銭管理	出納サポート	0:00	0:00			0.0%				金銭管理	金銭管理	出納サポート	1:25	0.3%		
A0903	金銭管理	金銭管理	利用料出納	0:05	0:00			0.2%				金銭管理	金銭管理	利用料出納	5:35	1.2%		
A0904	金銭管理	金銭管理	お金関係の傾聴	0:05	0:00			0.2%				金銭管理	金銭管理	お金関係の傾聴	0:53	0.2%		
A1000	相談支援	相談支援	その他	0:00	0:00			0.0%				相談支援	相談支援	その他	0:40	0.1%		
A1001	相談支援	相談支援	支援計画	0:00	0:00			0.0%				相談支援	相談支援	支援計画	0:00	0.0%		
A1002	相談支援	相談支援	ケース会議	0:00	0:00			0.0%				相談支援	相談支援	ケース会議	2:40	0.6%		
A1003	相談支援	相談支援	入退居手続き	0:00	0:00	0:10	0:10	0.0%	0.4%	0.4%	0.4%	相談支援	相談支援	入退居手続き	0:00	0.0%	15.9%	15.9%
A1004	相談支援	相談支援	入退居調整	0:00	0:00			0.0%				相談支援	相談支援	入退居調整	0:00	0.0%		
A1005	相談支援	相談支援	緊急受入	0:00	0:00			0.0%				相談支援	相談支援	緊急受入	69:46	15.0%		
A1006	相談支援	相談支援	生活相談	0:10	0:00			0.4%				相談支援	相談支援	生活相談	1:15	0.3%		
A1100	傾聴	傾聴	その他	0:00	0:00			0.0%				傾聴	傾聴	その他	0:00	0.0%		
A1101	傾聴	傾聴	傾聴	8:32	0:18	8:32	8:32	21.9%	21.9%	21.9%	21.9%	傾聴	傾聴	傾聴	49:22	10.6%	12.6%	12.6%
A1102	傾聴	傾聴	喫煙サポート	0:00	0:00			0.0%				傾聴	傾聴	喫煙サポート	9:11	2.0%		
A1200	社会生活	サービス調整	その他	0:00	0:00			0.0%				社会生活	サービス調整	その他	0:00	0.0%		
A1201	社会生活	サービス調整	制度手続き	0:12	0:00			0.5%				社会生活	サービス調整	制度手続き	4:18	0.9%		
A1202	社会生活	サービス調整	連絡調整	1:20	0:02			3.4%				社会生活	サービス調整	連絡調整	16:21	3.5%		
A1203	社会生活	サービス調整	調整会議	0:00	0:00			0.0%				社会生活	サービス調整	調整会議	3:15	0.7%		
A1204	社会生活	サービス調整	立ち会い	0:00	0:00			0.0%				社会生活	サービス調整	立ち会い	4:05	0.9%		
A1205	社会生活	サービス調整	利用準備サポート	0:00	0:00	12:04	12:04	0.0%	31.0%	31.0%	31.0%	社会生活	サービス調整	利用準備サポート	1:05	0.2%	23.2%	23.2%
A1206	社会生活	サービス調整	利用準備介助	0:00	0:00			0.0%				社会生活	サービス調整	利用準備介助	0:27	0.1%		
A1207	社会生活	サービス調整	送り出し・出迎え	0:00	0:00			0.0%				社会生活	サービス調整	送り出し・出迎え	8:00	1.7%		
A0503	社会生活	サービス調整	通院対応	3:22	0:07	12:43	12:43	8.6%	32.6%	32.6%	32.6%	社会生活	サービス調整	通院対応	34:43	7.4%	24.8%	24.8%
A0504	社会生活	サービス調整	入退院対応	7:10	0:15			18.4%				社会生活	サービス調整	入退院対応	36:08	7.7%		
A1300	社会生活	社会関係	その他	0:00	0:00			0.0%				社会生活	社会関係	その他	0:00	0.0%		
A1301	社会生活	社会関係	スケジュール管理	0:00	0:00			0.0%				社会生活	社会関係	スケジュール管理	0:16	0.1%		
A1302	社会生活	社会関係	書類管理	0:00	0:00			0.0%				社会生活	社会関係	書類管理	0:25	0.1%		
A1303	社会生活	社会関係	通信サポート	0:12	0:00	0:39	0:39	0.5%	1.7%	1.7%	1.7%	社会生活	社会関係	通信サポート	5:00	1.1%	1.6%	1.6%
A1304	社会生活	社会関係	近隣トラブル予防	0:27	0:00			1.2%				社会生活	社会関係	近隣トラブル予防	0:29	0.1%		
A1305	社会生活	社会関係	近隣トラブル対応	0:00	0:00			0.0%										

(2) 入居者ごとのタイムスタディの結果と分析——ふるさと B ハウス（ふるさとの会）

① D さん

D さんは 50 代男性で、精神保健福祉手帳 2 級を持っている。50 代になって幻覚が出現し、統合失調症の診断を受けて医療保護入院することとなった。その後に入退院を繰り返し、生活保護を受けるようになり、精神科に通院しながら作業所で働くようになったものの、自力での生活が困難と判断され、ふるさと B ハウスに入居することとなった。入居歴は約 7 年で、現在はデイケアや、障害福祉サービスによる精神科や買物の同行を利用しながら生活している。

D さんに対する直接的支援の実時間数は 14 日間の合計で 6 時間 7 分、一日平均で 26 分となっている。D さんへの直接的支援で大きな柱となっているのは、食事介助（16.3%）、服薬のその他（21.8%）、金銭管理の出納サポート（24.8%）、サービス調整の連絡調整（16.9%）であり、これらを合わせると D さんへの直接的支援時間の 8 割に及ぶ。これらそれぞれの支援時間の割合はいずれも、D さんが入居する住居施設全体の数値に比べて著しく高い。

このように D さんは、障害福祉サービスによる買物同行を利用しているものの、そのための現金の用意や買物後の釣り銭と帳簿の整理については、ふるさと B ハウスでの出納サポートを受け、そうすることで日々の買物と金銭管理がまかなわれている。精神科の通院同行についても同様で、障害福祉サービスによる同行の利用とあわせて、通院時の送り出しや帰着後の薬局への処方箋のファクスなどといった通院にともなう様々な手続き等は、ふるさと B ハウスの職員によって提供されている。買物や通院の同行そのものだけでなく、それにともなって必要とされる手続き等が住居施設で細やかに提供されることによって、同行等の障害福祉サービスを活用した D さんの生活が成り立っているといえる。

図表23 ふるさとBハウス①Dさん

単純集計		期間(日)		14		(比較用)											
業務コード	大カテゴリ	小カテゴリ	業務名	合計	1日平均	小カテゴリ	大カテゴリ	割合	小カテゴリ	大カテゴリ	大カテゴリ(再掲)	小カテゴリ(再掲)	業務名(再掲)	全体合計	全体割合	全体小カテゴリ	全体大カテゴリ
A0000	Aその他	Aその他	Aその他	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	Aその他	0:00	0.0%	0.0%	0.0%
A0101	食事	食事	炊事	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	食事	食事	炊事			
A0100	食事	食事	その他	0:00	0:00			0.0%				食事	食事	その他	0:35	1.0%	
A0102	食事	食事	食事サポートアセスメント	0:00	0:00	1:00	1:00	0.0%	16.3%	16.3%	0.0%	食事	食事	食事サポートアセスメント	0:45	1.2%	7.7%
A0103	食事	食事	食事サポート	0:00	0:00			0.0%				食事	食事	食事サポート	0:20	0.5%	
A0104	食事	食事	食事介助	1:00	0:04			16.3%				食事	食事	食事介助	3:03	5.0%	
A0200	状況把握	状況把握	その他	0:00	0:00			0.0%				状況把握	状況把握	その他	0:00	0.0%	
A0201	状況把握	状況把握	安否確認	0:00	0:00	0:30	0:30	0.0%	8.2%	8.2%	0.0%	状況把握	状況把握	安否確認	0:00	0.0%	2.8%
A0202	状況把握	状況把握	出帰把握	0:15	0:01			4.1%				状況把握	状況把握	出帰把握	0:35	1.0%	
A0203	状況把握	状況把握	スケジュールサポート	0:15	0:01	0:30	0:30	4.1%				状況把握	状況把握	スケジュールサポート	0:40	1.1%	3.2%
A0204	状況把握	状況把握	外出サポート	0:00	0:00			0.0%				状況把握	状況把握	外出サポート	0:27	0.7%	
A0300	状況把握	外出	その他	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	状況把握	外出	その他	0:00	0.0%	0.4%
A0301	状況把握	外出	外出同行	0:00	0:00			0.0%				状況把握	外出	外出同行	0:00	0.0%	
A0302	状況把握	外出	外出トラブル対応	0:00	0:00			0.0%				状況把握	外出	外出トラブル対応	0:15	0.4%	
A0400	健康	服薬	服薬	1:20	0:05			21.8%				健康	服薬	服薬	1:30	2.5%	
A0401	健康	服薬	服薬サポート	0:00	0:00	1:20	1:20	0.0%	21.8%	21.8%	0.0%	健康	服薬	服薬サポート	2:10	3.5%	11.3%
A0402	健康	服薬	服薬管理	0:00	0:00			0.0%				健康	服薬	服薬管理	3:15	3.5%	
A0500	健康	健康	その他	0:00	0:00			0.0%				健康	健康	その他	0:20	0.5%	
A0501	健康	健康	体調チェック	0:00	0:00	1:20	1:20	0.0%	21.8%	21.8%	0.0%	健康	健康	体調チェック	1:33	2.5%	14.4%
A0502	健康	健康	応急処置	0:00	0:00			0.0%				健康	健康	応急処置	0:00	0.0%	
A0505	健康	健康	睡眠促し	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	健康	健康	睡眠促し	0:00	0.0%	3.1%
A0506	健康	健康	緊急対応	0:00	0:00			0.0%				健康	健康	緊急対応	0:00	0.0%	
A0507	健康	健康	医療サポート	0:00	0:00			0.0%				健康	健康	医療サポート	0:00	0.0%	
A0508	健康	健康	医療ケア	0:00	0:00			0.0%				健康	健康	医療ケア	0:00	0.0%	
A0509	健康	健康	予防講習	0:00	0:00			0.0%				健康	健康	予防講習	0:00	0.0%	
A0600	衛生	排泄	その他	0:00	0:00			0.0%				衛生	排泄	その他	0:00	0.0%	
A0601	衛生	排泄	トイレサポート	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	衛生	排泄	トイレサポート	0:25	0.7%	0.7%
A0602	衛生	排泄	トイレ介助	0:00	0:00			0.0%				衛生	排泄	トイレ介助	0:00	0.0%	
A0603	衛生	排泄	リハビリサポート	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	衛生	排泄	リハビリサポート	0:00	0.0%	
A0604	衛生	排泄	リハビリ介助	0:00	0:00			0.0%				衛生	排泄	リハビリ介助	0:00	0.0%	
A0605	衛生	排泄	失禁対応	0:00	0:00			0.0%				衛生	排泄	失禁対応	0:00	0.0%	
A0700	衛生	清潔	その他	0:00	0:00			0.0%				衛生	清潔	その他	0:00	0.0%	
A0701	衛生	清潔	入浴設備管理	0:00	0:00			0.0%				衛生	清潔	入浴設備管理	0:00	0.0%	
A0702	衛生	清潔	入浴サポート	0:00	0:00			0.0%				衛生	清潔	入浴サポート	0:00	0.0%	
A0703	衛生	清潔	入浴介助	0:00	0:00			0.0%				衛生	清潔	入浴介助	0:00	0.0%	
A0704	衛生	清潔	洗濯サポート	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	衛生	清潔	洗濯サポート	0:00	0.0%	16.5%
A0705	衛生	清潔	洗濯代行	0:00	0:00			0.0%				衛生	清潔	洗濯代行	7:48	12.8%	
A0706	衛生	清潔	着替えサポート	0:00	0:00			0.0%				衛生	清潔	着替えサポート	0:00	0.0%	12.8%
A0707	衛生	清潔	着替え介助	0:00	0:00			0.0%				衛生	清潔	着替え介助	0:00	0.0%	
A0708	衛生	清潔	口腔ケア	0:00	0:00			0.0%				衛生	清潔	口腔ケア	0:00	0.0%	
A0709	衛生	清潔	口腔サポート	0:00	0:00			0.0%				衛生	清潔	口腔サポート	0:00	0.0%	
A0710	衛生	清潔	整容サポート	0:00	0:00			0.0%				衛生	清潔	整容サポート	0:00	0.0%	
A0711	衛生	清潔	整容ケア	0:00	0:00			0.0%				衛生	清潔	整容ケア	0:00	0.0%	
A0800	衛生	居室環境	その他	0:00	0:00			0.0%				衛生	居室環境	その他	0:00	0.0%	
A0801	衛生	居室環境	居室整備サポート	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	衛生	居室環境	居室整備サポート	0:00	0.0%	3.0%
A0802	衛生	居室環境	居室整備介助	0:00	0:00			0.0%				衛生	居室環境	居室整備介助	0:25	0.7%	
A0803	衛生	居室環境	買物代行	0:00	0:00			0.0%				衛生	居室環境	買物代行	1:25	2.3%	
A0900	金融管理	金融管理	その他	0:00	0:00			0.0%				金融管理	金融管理	その他	0:13	0.4%	
A0901	金融管理	金融管理	家計管理	0:25	0:01	1:56	1:56	6.8%	31.6%	31.6%	6.8%	金融管理	金融管理	家計管理	4:30	7.4%	25.2%
A0902	金融管理	金融管理	出納サポート	1:31	0:06			24.8%				金融管理	金融管理	出納サポート	8:30	13.9%	25.2%
A0903	金融管理	金融管理	利用料出納	0:00	0:00			0.0%				金融管理	金融管理	利用料出納	1:49	3.0%	
A0904	金融管理	金融管理	お金関係の相談	0:00	0:00			0.0%				金融管理	金融管理	お金関係の相談	0:22	0.6%	
A1000	相談支援	相談支援	その他	0:00	0:00			0.0%				相談支援	相談支援	その他	0:05	0.1%	
A1001	相談支援	相談支援	支援計画	0:00	0:00			0.0%				相談支援	相談支援	支援計画	0:00	0.0%	
A1002	相談支援	相談支援	ケース会議	0:00	0:00			0.0%				相談支援	相談支援	ケース会議	0:00	0.0%	
A1003	相談支援	相談支援	入退居手続き	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	相談支援	相談支援	入退居手続き	0:00	0.0%	2.7%
A1004	相談支援	相談支援	入退居調整	0:00	0:00			0.0%				相談支援	相談支援	入退居調整	0:00	0.0%	
A1005	相談支援	相談支援	緊急受入	0:00	0:00			0.0%				相談支援	相談支援	緊急受入	0:00	0.0%	
A1006	相談支援	相談支援	生活相談	0:00	0:00			0.0%				相談支援	相談支援	生活相談	1:33	2.5%	
A1100	傾聴	傾聴	その他	0:00	0:00			0.0%				傾聴	傾聴	その他	0:00	0.0%	
A1101	傾聴	傾聴	傾聴	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	傾聴	傾聴	傾聴	3:20	5.5%	7.4%
A1102	傾聴	傾聴	喫煙サポート	0:00	0:00			0.0%				傾聴	傾聴	喫煙サポート	1:10	1.9%	
A1200	社会生活	サービス調整	その他	0:00	0:00			0.0%				社会生活	サービス調整	その他	0:03	0.1%	
A1201	社会生活	サービス調整	制度手続き	0:00	0:00			0.0%				社会生活	サービス調整	制度手続き	0:25	0.7%	
A1202	社会生活	サービス調整	連絡調整	1:02	0:04	1:16	1:16	16.9%	20.7%	20.7%	16.9%	社会生活	サービス調整	連絡調整	5:05	8.3%	18.3%
A1203	社会生活	サービス調整	調整会議	0:00	0:00			0.0%				社会生活	サービス調整	調整会議	0:55	1.5%	
A1204	社会生活	サービス調整	立ち会い	0:00	0:00			0.0%				社会生活	サービス調整	立ち会い	1:36	2.6%	
A1205	社会生活	サービス調整	利用準備サポート	0:00	0:00			0.0%				社会生活	サービス調整	利用準備サポート	0:03	0.1%	
A1206	社会生活	サービス調整	利用準備介助	0:00	0:00			0.0%				社会生活	サービス調整	利用準備介助	1:13	2.0%	
A1207	社会生活	サービス調整	送り出し・出迎え	0:14	0:01			3.8%				社会生活	サービス調整	送り出し・出迎え	1:46	2.9%	
A0503	社会生活	サービス調整	通院対応	0:00	0:00	1:21	1:21	0.0%	22.1%	22.1%	0.0%	社会生活	サービス調整	通院対応	0:05	0.1%	22.8%
A0504	社会生活	サービス調整	入退院対応	0:00	0:00			0.0%				社会生活	サービス調整	入退院対応	0:00	0.0%	
A1300	社会生活	社会関係	その他	0:00	0:00			0.0%				社会生活	社会関係	その他	0:00	0.0%	
A1301	社会生活	社会関係	スケジュール管理	0:05	0:00			1.4%				社会生活	社会関係	スケジュール管理	1:10	1.9%	
A1302	社会生活	社会関係	書類管理	0:00	0:00			0.0%				社会生活	社会関係	書類管理	0:35	1.0%	
A1303	社会生活	社会関係	連絡サポート	0:00	0:00	0:05	0:05	0.0%	1.4%	1.4%	0.0%	社会生活	社会関係	連絡サポート	1:00	1.6%	4.5%
A1304	社会生活	社会関係	近隣トラブル予防	0:00	0:00			0.0%				社会生活	社会関係	近隣トラブル予防	0:00	0.0%	
A1305	社会生活	社会関係	近隣トラブル対応	0:00	0:00			0.0%				社会生活	社会関係	近隣トラブル対応	0:00	0.0%	
A1306	社会生活	社会関係	警察対応	0:00	0:00			0.0%				社会生活	社会関係	警察対応	0:00	0.0%	
A1400	就労支援	就労支援	その他	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	就労支援	就労支援	その他	0:00	0.0%	0.1%
A1401	就労支援	就労支援	就労支援	0:00	0:00			0.0%				就労支援	就労支援	就労支援	0:03	0.	

②Eさん

Eさんは70代男性で、循環器系の慢性疾患、歩行障害、認知症などを抱えており、要介護2の認定を受けている。都内で野宿生活していた頃に体調を崩して救急搬送され、入院先の病院を退院し、ふるさとBハウスに入居することとなった。入居歴は約10年で、現在は内科の往診、訪問看護、デイサービス等を利用して安定的に生活している。

Eさんに対する直接的支援の実時間数は14日間の合計で7時間49分、一日平均で33分となっている。そのうち多くの時間を占めているのは、服薬サポート(5.3%)と服薬管理(9.6%)、洗濯代行(46.5%)、買物代行(4.3%)、家計管理(5.3%)と出納サポート(6.6%)、サービス調整の連絡調整(8.5%)と立ち会い(4.3%)と利用準備介助(2.1%)であり、これらを合わせるとEさんへの直接的支援時間の9割を上回る。

これらのうち、なかでも割合が突出して高いのが洗濯代行で、支援記録によるとEさんへの排泄介助で出た洗濯物の洗濯や乾燥、収納がおよそ三日ごとのペースで行われており、一度あたりの所要時間は5~20分程度となっている。リハビリパンツは買物同行によって確保されている。医療・介護ニーズについては、ふるさとBハウスの職員がEさんの様子や状態について、担当のケアマネジャーやホームヘルパー、訪問看護師等に連絡や相談を行っている。このように、Eさんに対して、住居施設内での排泄や洗濯、服薬などの支援が行われているとともに、医療・介護サービスの利用にあたってEさん本人と医療・介護関連機関とがスムーズに結び付いてサービス利用が行われるように住居施設職員が下支えしている様子が伺える。

図表24 ふるさとBハウス②Eさん

単純集計

期間(日) 14

(比較用)

業務コード	大カテゴリー	小カテゴリー	業務名	合計	1日平均	小カテゴリー	大カテゴリー	割合	小カテゴリー	大カテゴリー	業務名(再掲)				全体合計	全体割合	全体小カテゴリー	全体大カテゴリー
											Aその他	Aその他	Aその他	Aその他				
A0000	Aその他	Aその他	Aその他	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	Aその他	Aその他	Aその他	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	
A0101	食事	食事	炊事	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	食事	食事	炊事					
A0100	食事	食事	その他	0:00	0:00			0.0%			食事	食事	その他	0:35	1.0%			
A0102	食事	食事	食事サポートアセスメント	0:00	0:00	0:25	0:25	0.0%	5.3%	5.3%	食事	食事	食事サポートアセスメント	0:45	1.2%	7.7%	7.7%	
A0103	食事	食事	食事サポート	0:15	0:01			3.2%			食事	食事	食事サポート	0:20	0.5%			
A0104	食事	食事	食事介助	0:10	0:00			2.1%			食事	食事	食事介助	3:03	5.0%			
A0200	状況把握	状況把握	その他	0:00	0:00			0.0%			状況把握	状況把握	その他	0:00	0.0%			
A0201	状況把握	状況把握	安否確認	0:00	0:00			0.0%			状況把握	状況把握	安否確認	0:00	0.0%			
A0202	状況把握	状況把握	出陣把握	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	状況把握	状況把握	出陣把握	0:35	1.0%	2.8%		
A0203	状況把握	状況把握	スケジュールサポート	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%			状況把握	状況把握	スケジュールサポート	0:40	1.1%			
A0204	状況把握	状況把握	外出サポート	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%			状況把握	状況把握	外出サポート	0:27	0.7%		3.2%	
A0300	状況把握	外出	その他	0:00	0:00			0.0%			状況把握	外出	その他	0:00	0.0%			
A0301	状況把握	外出	外出同行	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	状況把握	外出	外出同行	0:00	0.0%	0.4%		
A0302	状況把握	外出	外出トラブル対応	0:00	0:00			0.0%			状況把握	外出	外出トラブル対応	0:15	0.4%			
A0400	健康	服薬	その他	0:00	0:00			0.0%			健康	服薬	その他	1:30	2.5%			
A0401	健康	服薬	服薬サポート	0:25	0:01	1:10	0:10	5.3%	14.9%	14.9%	健康	服薬	服薬サポート	2:10	3.5%	11.3%		
A0402	健康	服薬	服薬管理	0:45	0:03			9.6%			健康	服薬	服薬管理	3:15	5.3%			
A0500	健康	健康	その他	0:00	0:00			0.0%			健康	健康	その他	0:20	0.5%			
A0501	健康	健康	体調チェック	0:00	0:00			0.0%			健康	健康	体調チェック	1:33	2.5%			
A0502	健康	健康	応急処置	0:00	0:00	1:10	0:10	0.0%	14.9%	14.9%	健康	健康	応急処置	0:00	0.0%	14.4%		
A0505	健康	健康	睡眠促し	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	健康	健康	睡眠促し	0:00	0.0%			
A0506	健康	健康	緊急対応	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%			健康	健康	緊急対応	0:00	0.0%	3.1%		
A0507	健康	健康	医療サポート	0:00	0:00			0.0%			健康	健康	医療サポート	0:00	0.0%			
A0508	健康	健康	医療ケア	0:00	0:00			0.0%			健康	健康	医療ケア	0:00	0.0%			
A0509	健康	健康	予防講習	0:00	0:00			0.0%			健康	健康	予防講習	0:00	0.0%			
A0600	衛生	排泄	その他	0:00	0:00			0.0%			衛生	排泄	その他	0:00	0.0%			
A0601	衛生	排泄	トイレサポート	0:00	0:00			0.0%			衛生	排泄	トイレサポート	0:25	0.7%			
A0602	衛生	排泄	トイレ介助	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	衛生	排泄	トイレ介助	0:00	0.0%	0.7%		
A0603	衛生	排泄	リハビリサポート	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%			衛生	排泄	リハビリサポート	0:00	0.0%			
A0604	衛生	排泄	リハビリ介助	0:00	0:00			0.0%			衛生	排泄	リハビリ介助	0:00	0.0%			
A0605	衛生	排泄	失禁対応	0:00	0:00			0.0%			衛生	排泄	失禁対応	0:00	0.0%			
A0700	衛生	清潔	その他	0:00	0:00			0.0%			衛生	清潔	その他	0:00	0.0%			
A0701	衛生	清潔	入浴設備管理	0:00	0:00			0.0%			衛生	清潔	入浴設備管理	0:00	0.0%			
A0702	衛生	清潔	入浴サポート	0:00	0:00			0.0%			衛生	清潔	入浴サポート	0:00	0.0%			
A0703	衛生	清潔	入浴介助	0:00	0:00			0.0%			衛生	清潔	入浴介助	0:00	0.0%			
A0704	衛生	清潔	洗濯サポート	0:00	0:00	3:58	0:00	0.0%	50.7%	50.7%	衛生	清潔	洗濯サポート	0:00	0.0%	16.5%		
A0705	衛生	清潔	洗濯代行	3:38	0:15	3:38	0:00	46.5%	46.5%	46.5%	衛生	清潔	洗濯代行	7:48	12.8%	12.8%		
A0706	衛生	清潔	着替えサポート	0:00	0:00			0.0%			衛生	清潔	着替えサポート	0:00	0.0%			
A0707	衛生	清潔	着替え介助	0:00	0:00			0.0%			衛生	清潔	着替え介助	0:00	0.0%			
A0708	衛生	清潔	口腔サポート	0:00	0:00			0.0%			衛生	清潔	口腔サポート	0:00	0.0%			
A0709	衛生	清潔	口腔ケア	0:00	0:00			0.0%			衛生	清潔	口腔ケア	0:00	0.0%			
A0710	衛生	清潔	整容サポート	0:00	0:00			0.0%			衛生	清潔	整容サポート	0:00	0.0%			
A0711	衛生	清潔	整容ケア	0:00	0:00			0.0%			衛生	清潔	整容ケア	0:00	0.0%			
A0800	衛生	居室環境	その他	0:00	0:00			0.0%			衛生	居室環境	その他	0:00	0.0%			
A0801	衛生	居室環境	居室整備サポート	0:00	0:00	0:20	0:00	0.0%	4.3%	4.3%	衛生	居室環境	居室整備サポート	0:00	0.0%	3.0%		
A0802	衛生	居室環境	居室整備介助	0:00	0:00			0.0%			衛生	居室環境	居室整備介助	0:25	0.7%			
A0803	衛生	居室環境	買物代行	0:20	0:01			4.3%			衛生	居室環境	買物代行	1:25	2.3%			
A0900	金銭管理	金銭管理	その他	0:00	0:00			0.0%			金銭管理	金銭管理	その他	0:13	0.4%			
A0901	金銭管理	金銭管理	家計管理	0:25	0:01	0:56	0:56	5.3%	11.9%	11.9%	金銭管理	金銭管理	家計管理	4:30	7.4%	25.2%	25.2%	
A0902	金銭管理	金銭管理	出納サポート	0:31	0:02			6.6%			金銭管理	金銭管理	出納サポート	8:30	13.9%			
A0903	金銭管理	金銭管理	利用料出納	0:00	0:00			0.0%			金銭管理	金銭管理	利用料出納	1:49	3.0%			
A0904	金銭管理	金銭管理	お金関係の相談	0:00	0:00			0.0%			金銭管理	金銭管理	お金関係の相談	0:22	0.6%			
A1000	相談支援	相談支援	その他	0:00	0:00			0.0%			相談支援	相談支援	その他	0:05	0.1%			
A1001	相談支援	相談支援	支援計画	0:00	0:00			0.0%			相談支援	相談支援	支援計画	0:00	0.0%			
A1002	相談支援	相談支援	ケース会議	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	相談支援	相談支援	ケース会議	0:00	0.0%			
A1003	相談支援	相談支援	入退居手続き	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%			相談支援	相談支援	入退居手続き	0:00	0.0%	2.7%	2.7%	
A1004	相談支援	相談支援	入退居調整	0:00	0:00			0.0%			相談支援	相談支援	入退居調整	0:00	0.0%			
A1005	相談支援	相談支援	緊急受入	0:00	0:00			0.0%			相談支援	相談支援	緊急受入	0:00	0.0%			
A1006	相談支援	相談支援	生活相談	0:00	0:00			0.0%			相談支援	相談支援	生活相談	1:33	2.5%			
A1100	傾聴	傾聴	その他	0:00	0:00			0.0%			傾聴	傾聴	その他	0:00	0.0%			
A1101	傾聴	傾聴	傾聴	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	傾聴	傾聴	傾聴	3:20	5.5%	7.4%	7.4%	
A1102	傾聴	傾聴	喫煙サポート	0:00	0:00			0.0%			傾聴	傾聴	喫煙サポート	1:10	1.9%			
A1200	社会生活	サービス調整	その他	0:00	0:00			0.0%			社会生活	サービス調整	その他	0:03	0.1%			
A1201	社会生活	サービス調整	制度手続き	0:00	0:00			0.0%			社会生活	サービス調整	制度手続き	0:25	0.7%			
A1202	社会生活	サービス調整	連絡調整	0:40	0:02			8.5%			社会生活	サービス調整	連絡調整	5:05	8.3%			
A1203	社会生活	サービス調整	調整会議	0:00	0:00			0.0%			社会生活	サービス調整	調整会議	0:55	1.5%			
A1204	社会生活	サービス調整	立ち会い	0:20	0:01	1:10	0:10	4.3%	14.9%	14.9%	社会生活	サービス調整	立ち会い	1:36	2.6%	18.3%		
A1205	社会生活	サービス調整	利用準備サポート	0:00	0:00			0.0%			社会生活	サービス調整	利用準備サポート	0:03	0.1%			
A1206	社会生活	サービス調整	利用準備介助	0:10	0:00			2.1%			社会生活	サービス調整	利用準備介助	1:13	2.0%			
A1207	社会生活	サービス調整	送り出し・出迎え	0:00	0:00			0.0%			社会生活	サービス調整	送り出し・出迎え	1:46	2.9%			
A0503	社会生活	サービス調整	通院対応	0:00	0:00	1:20	0:00	0.0%	17.1%	17.1%	社会生活	サービス調整	通院対応	0:05	0.1%	22.8%		
A0504	社会生活	サービス調整	入退院対応	0:00	0:00			0.0%			社会生活	サービス調整	入退院対応	0:00	0.0%			
A1300	社会生活	社会関係	その他	0:00	0:00			0.0%			社会生活	社会関係	その他	0:00	0.0%			
A1301	社会生活	社会関係	スケジュール管理	0:00	0:00			0.0%			社会生活	社会関係	スケジュール管理	1:10	1.9%			
A1302	社会生活	社会関係	書類管理	0:00	0:00			0.0%			社会生活	社会関係	書類管理	0:35	1.0%			
A1303	社会生活	社会関係	通信サポート	0:10	0:00	0:10	0:10	2.1%	2.1%	2.1%	社会生活	社会関係	通信サポート	1:00	1.6%	4.5%		
A1304	社会生活	社会関係	近隣トラブル予防	0:00	0:00			0.0%			社会生活	社会関係	近隣トラブル予防	0:00	0.0%			
A1305	社会生活	社会関係	近隣トラブル対応	0:00	0:00			0.0%			社会生活	社会関係	近隣トラブル対応	0:00	0.0%			
A1306	社会生活	社会関係	警察対応	0:00	0:00			0.0%			社会生活	社会関係	警察対応	0:00	0.0%			
A1400	就労支援	就労支援	その他	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	就労支援	就労支援	その他	0:00	0.0%	0.1%	0.1%	
A1401	就労支援	就労支援																

③Fさん

Fさんは90代男性で、都内で長年働いたのち遠方の介護施設に入所したものの、施設が火災に遭い、ふるさとBハウスに入居することとなった。入居歴は約10年で、入居当初の要介護1から徐々に認知症が進行し、現在は要介護4の認定を受け、内科往診や訪問看護、ホームヘルプやデイセンターを利用しながら生活している。

Fさんに対する直接的支援の実時間数は14日間の合計で8時間28分、一日平均で36分となっている。Fさんへの直接的支援の主な内訳は、食事サポートアセスメント(7.9%)、体調チェック(3.3%)、買物代行(8.9%)、金銭管理の出納サポート(37.4%)、傾聴の喫煙サポート(13.8%)、サービス調整の連絡調整(5.7%)と利用準備介助(3.5%)と送り出し・出迎え(4.1%)であり、これらを合わせるとFさんへの直接的支援時間の85%に及ぶ。これらそれぞれの支援時間の割合は概ね、Fさんが入居する住居施設全体の数値に比べて高い。

これらのうち体調チェックについては、Fさんが体調不良であったり食事を摂れなかった際に職員が居室を訪ねて体調や状態の確認や声かけを行っている。リハビリパンツや食料品の買物そのものは介護保険サービスのホームヘルパーが行っているものの、それに必要な現金の準備や釣り銭と帳簿の整理については、ふるさとBハウスの職員が行っており、それが日常的なことから業務時間の集計結果で金銭管理の出納サポートの割合が高くなっている。傾聴の喫煙サポートでは、食後等の喫煙を見守りながら、職員がFさんの話に耳を傾けている。Fさんがトイレ以外の場所で排泄してしまった理由などについても、このような機会に職員が問いかけている。サービス調整については、ふるさとBハウスの職員が、Fさんの体調に応じてデイサービスの利用予定変更の連絡を行ったり、デイサービスの利用準備介助として利用日の朝の声かけ、リハビリパンツや着替えの準備などを行っている。このように、住居施設内での日常的な見守りや、それをふまえた介護保険サービス利用の調整などが組み合わされて行われることで、Fさんの日常生活が成り立っているといえる。

図表25 ふるさとBハウス③Fさん

単純集計

期間(日) 14

(比較用)

業務コード	大カテゴリー	小カテゴリー	業務名	合計	1日平均	小カテゴリー	大カテゴリー	割合	小カテゴリー	大カテゴリー	大カテゴリー(再掲)	小カテゴリー(再掲)	業務名(再掲)	小カテゴリー(再掲)	業務名(再掲)	全体合計	全体割合	全体小カテゴリー	全体大カテゴリー
A0000	Aその他	Aその他	Aその他	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	Aその他	Aその他	Aその他	Aその他	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
A0101	食事	食事	炊事	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	食事	食事	炊事						
A0100	食事	食事	その他	0:00	0:00			0.0%			食事	食事	その他	0:35	1.0%				
A0102	食事	食事	食事サポートアセスメント	0:40	0:02	0:55	0:55	7.9%	10.8%	10.8%	食事	食事	食事サポートアセスメント	0:45	1.2%	7.7%	7.7%		
A0103	食事	食事	食事サポート	0:05	0:00			1.0%			食事	食事	食事サポート	0:20	0.5%				
A0104	食事	食事	食事介助	0:10	0:00			2.0%			食事	食事	食事介助	3:03	5.0%				
A0200	状況把握	状況把握	その他	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%			状況把握	状況把握	その他	0:00	0.0%				
A0201	状況把握	状況把握	安否確認	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%			状況把握	状況把握	安否確認	0:00	0.0%				
A0202	状況把握	状況把握	出番把握	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%			状況把握	状況把握	出番把握	0:35	1.0%	2.8%			
A0203	状況把握	状況把握	スケジュールサポート	0:00	0:00	0:15	0:15	0.0%			状況把握	状況把握	スケジュールサポート	0:40	1.1%			3.2%	
A0204	状況把握	状況把握	外出サポート	0:00	0:00			0.0%			状況把握	状況把握	外出サポート	0:27	0.7%				
A0300	状況把握	外出	その他	0:00	0:00	0:15	0:15	0.0%			状況把握	外出	その他	0:00	0.0%				
A0301	状況把握	外出	外出同行	0:00	0:00			0.0%			状況把握	外出	外出同行	0:00	0.0%	0.4%			
A0302	状況把握	外出	外出トラブル対応	0:15	0:01			3.0%			状況把握	外出	外出トラブル対応	0:15	0.4%				
A0400	健康	服薬	その他	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%			健康	服薬	その他	1:30	2.5%				
A0401	健康	服薬	服薬サポート	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%			健康	服薬	服薬サポート	2:10	3.5%	11.3%			
A0402	健康	服薬	服薬管理	0:00	0:00			0.0%			健康	服薬	服薬管理	3:15	5.3%				
A0500	健康	健康	その他	0:00	0:00			0.0%			健康	健康	その他	0:20	0.5%				
A0501	健康	健康	体調チェック	0:17	0:01	0:17	0:17	3.3%			健康	健康	体調チェック	1:33	2.5%				14.4%
A0502	健康	健康	応急処置	0:00	0:00			0.0%			健康	健康	応急処置	0:00	0.0%				
A0505	健康	健康	睡底応じ	0:00	0:00	0:17	0:17	0.0%			健康	健康	睡底応じ	0:00	0.0%				
A0506	健康	健康	緊急対応	0:00	0:00			0.0%			健康	健康	緊急対応	0:00	0.0%	3.1%			
A0507	健康	健康	医療サポート	0:00	0:00			0.0%			健康	健康	医療サポート	0:00	0.0%				
A0508	健康	健康	医療ケア	0:00	0:00			0.0%			健康	健康	医療ケア	0:00	0.0%				
A0509	健康	健康	予防講習	0:00	0:00			0.0%			健康	健康	予防講習	0:00	0.0%				
A0600	衛生	排泄	その他	0:00	0:00	0:10	0:10	0.0%			衛生	排泄	その他	0:00	0.0%				
A0601	衛生	排泄	トイレサポート	0:10	0:00			2.0%			衛生	排泄	トイレサポート	0:25	0.7%				
A0602	衛生	排泄	トイレ介助	0:00	0:00			0.0%			衛生	排泄	トイレ介助	0:00	0.0%	0.7%			
A0603	衛生	排泄	リハビリサポート	0:00	0:00			0.0%			衛生	排泄	リハビリサポート	0:00	0.0%				
A0604	衛生	排泄	リハビリ介助	0:00	0:00			0.0%			衛生	排泄	リハビリ介助	0:00	0.0%				
A0605	衛生	排泄	失禁対応	0:00	0:00			0.0%			衛生	排泄	失禁対応	0:00	0.0%				
A0700	衛生	清潔	その他	0:00	0:00	0:55	0:55	0.0%			衛生	清潔	その他	0:00	0.0%				
A0701	衛生	清潔	入浴設備管理	0:00	0:00			0.0%			衛生	清潔	入浴設備管理	0:00	0.0%				
A0702	衛生	清潔	入浴サポート	0:00	0:00			0.0%			衛生	清潔	入浴サポート	0:00	0.0%				
A0703	衛生	清潔	入浴介助	0:00	0:00			0.0%			衛生	清潔	入浴介助	0:00	0.0%				
A0704	衛生	清潔	洗濯サポート	0:00	0:00			0.0%			衛生	清潔	洗濯サポート	0:00	0.0%				16.5%
A0705	衛生	清潔	洗濯代行	0:00	0:00			0.0%			衛生	清潔	洗濯代行	7:48	12.8%				
A0706	衛生	清潔	着替えサポート	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%			衛生	清潔	着替えサポート	0:00	0.0%	12.8%			
A0707	衛生	清潔	着替え介助	0:00	0:00			0.0%			衛生	清潔	着替え介助	0:00	0.0%				
A0708	衛生	清潔	口腔サポート	0:00	0:00			0.0%			衛生	清潔	口腔サポート	0:00	0.0%				
A0709	衛生	清潔	口腔ケア	0:00	0:00			0.0%			衛生	清潔	口腔ケア	0:00	0.0%				
A0710	衛生	清潔	整容サポート	0:00	0:00			0.0%			衛生	清潔	整容サポート	0:00	0.0%				
A0711	衛生	清潔	整容ケア	0:00	0:00			0.0%			衛生	清潔	整容ケア	0:00	0.0%				
A0800	衛生	居室環境	その他	0:00	0:00	0:45	0:45	0.0%			衛生	居室環境	その他	0:00	0.0%				
A0801	衛生	居室環境	居室整備サポート	0:00	0:00			0.0%			衛生	居室環境	居室整備サポート	0:00	0.0%	3.0%			
A0802	衛生	居室環境	居室整備介助	0:00	0:00			0.0%			衛生	居室環境	居室整備介助	0:25	0.7%				
A0803	衛生	居室環境	買物代行	0:45	0:03			8.9%			衛生	居室環境	買物代行	1:25	2.3%				
A0900	金銭管理	金銭管理	その他	0:00	0:00	3:25	3:25	0.0%			金銭管理	金銭管理	その他	0:13	0.4%				
A0901	金銭管理	金銭管理	家計管理	0:15	0:01			3.0%			金銭管理	金銭管理	家計管理	4:30	7.4%				
A0902	金銭管理	金銭管理	出納サポート	3:10	0:13			37.4%			金銭管理	金銭管理	出納サポート	8:30	13.9%	25.2%	25.2%		
A0903	金銭管理	金銭管理	利用料出納	0:00	0:00			0.0%			金銭管理	金銭管理	利用料出納	1:49	3.0%				
A0904	金銭管理	金銭管理	お金関係の相談	0:00	0:00			0.0%			金銭管理	金銭管理	お金関係の相談	0:22	0.6%				
A1000	相談支援	相談支援	その他	0:00	0:00	0:20	0:20	0.0%			相談支援	相談支援	その他	0:05	0.1%				
A1001	相談支援	相談支援	支援計画	0:00	0:00			0.0%			相談支援	相談支援	支援計画	0:00	0.0%				
A1002	相談支援	相談支援	ケース会議	0:00	0:00			0.0%			相談支援	相談支援	ケース会議	0:00	0.0%				
A1003	相談支援	相談支援	入退居手続き	0:00	0:00			0.0%			相談支援	相談支援	入退居手続き	0:00	0.0%	2.7%	2.7%		
A1004	相談支援	相談支援	入退居調整	0:00	0:00			0.0%			相談支援	相談支援	入退居調整	0:00	0.0%				
A1005	相談支援	相談支援	緊急要入	0:00	0:00			0.0%			相談支援	相談支援	緊急要入	0:00	0.0%				
A1006	相談支援	相談支援	生活相談	0:20	0:01			3.9%			相談支援	相談支援	生活相談	1:33	2.5%				
A1100	聴聴	聴聴	その他	0:00	0:00	1:10	1:10	0.0%			聴聴	聴聴	その他	0:00	0.0%				
A1101	聴聴	聴聴	聴聴	0:00	0:00			0.0%			聴聴	聴聴	聴聴	3:20	5.5%				
A1102	聴聴	聴聴	聴聴サポート	1:10	0:05			13.8%			聴聴	聴聴	聴聴サポート	1:10	1.9%	7.4%	7.4%		
A1200	社会生活	サービス調整	その他	0:00	0:00	1:11	1:11	0.0%			社会生活	サービス調整	その他	0:03	0.1%				
A1201	社会生活	サービス調整	制度手続き	0:00	0:00			0.0%			社会生活	サービス調整	制度手続き	0:25	0.7%				
A1202	社会生活	サービス調整	連絡調整	0:29	0:02			5.7%			社会生活	サービス調整	連絡調整	5:05	8.3%				
A1203	社会生活	サービス調整	調整会議	0:00	0:00			0.0%			社会生活	サービス調整	調整会議	0:55	1.5%				
A1204	社会生活	サービス調整	立ち会い	0:00	0:00			0.0%			社会生活	サービス調整	立ち会い	1:36	2.6%				
A1205	社会生活	サービス調整	利用準備サポート	0:03	0:00			0.6%			社会生活	サービス調整	利用準備サポート	0:03	0.1%	18.3%			
A1206	社会生活	サービス調整	利用準備介助	0:18	0:01			3.5%			社会生活	サービス調整	利用準備介助	1:13	2.0%				
A1207	社会生活	サービス調整	送り出し・出迎え	0:21	0:01			4.1%			社会生活	サービス調整	送り出し・出迎え	1:46	2.9%				
A0503	社会生活	サービス調整	通院対応	0:00	0:00	1:11	1:11	0.0%			社会生活	サービス調整	通院対応	0:05	0.1%				22.8%
A0504	社会生活	サービス調整	入退院対応	0:00	0:00			0.0%			社会生活	サービス調整	入退院対応	0:00	0.0%				
A1300	社会生活	社会関係	その他	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%			社会生活	社会関係	その他	0:00	0.0%				
A1301	社会生活	社会関係	スケジュール管理	0:00	0:00			0.0%			社会生活	社会関係	スケジュール管理	1:10	1.9%				
A1302	社会生活	社会関係	書類管理	0:00	0:00			0.0%			社会生活	社会関係	書類管理	0:35	1.0%				
A1303	社会生活	社会関係	通信サポート	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%			社会生活	社会関係	通信サポート	1:00	1.6%	4.5%			
A1304	社会生活	社会関係	近隣トラブル予防																

(3) 入居者ごとのタイムスタディの結果と分析——ふるさと C ハウス（ふるさとの会）

①Gさん

Gさんは70代女性で、約10年前から、ふるさとCハウスで生活している。入居前は介護老人保健施設で生活していたものの、要介護度が低かったため長期入所ができなかった。入居当時は要介護1で、居宅生活に向けた訓練を行うためにふるさとCハウスに入居することとなった。現在も要介護1で、往診や訪問看護、ホームヘルプやデイサービスなどを利用して生活している。軽度の知的障害を抱えている。

Gさんに対する直接的支援の実時間数は7日間の合計で4時間34分、一日平均で39分となっている。Gさんへの直接的支援の内訳で突出して割合が高いのは傾聴(71.5%)で、7割を上回っている。支援記録で傾聴の内容を見ると、妄想や幻覚の話、脈絡や内容を職員が把握しづらそうな話などが頻繁に出ている様子が伺える。Gさんに対する傾聴は日常的に行われており、その業務時間帯を見ると一日に複数回、一度あたり1～15分が充てられている。保護費の額や受け渡し方法に関する傾聴も行われている。

傾聴のほかは、食事サポートアセスメント(8.8%)、出帰把握(5.1%)、サービス調整(13.9%)となっており、ふるさとCハウスの職員によって、訪問看護師への申し送り、リハビリへの送り出し、デイケアから帰着時の出迎えなどが行われている。さらに、前節の住居施設ごとの分析で言及した通り集計表に計上していない夜勤時間帯(17時から翌朝9時まで)の業務として、睡眠剤の服薬支援や翌日の通院の打ち合わせも行われている。

このように、Gさんは、要介護度が低く介護施設入所とならないとはいえ、仮に単独居住となった場合には、医療・介護サービスを実際に利用し続けるための手続きや段取りを自身で整えられるか、必要に応じて自ら睡眠剤等を服用できるか、などが定かでない。さらに、日中の傾聴の頻度をふまえると、職員と話を交わすことで、本人の孤立防止や異状把握等に結び付いているように見える。

図表26 ふるさとCハウス①Gさん

単純集計

期間(日) 7

業務コード	大カテゴリ	小カテゴリ	業務名	合計		1日平均		割合	小カテゴリ		大カテゴリ		大カテゴリ(再掲)		業務名(再掲)		全体割合		全体小カテゴリ	全体大カテゴリ
				件数	時間	件数	時間		件数	時間	件数	時間	件数	時間	件数	時間	件数	時間		
A0000	Aその他	Aその他	Aその他	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	Aその他	Aその他	Aその他	0:00	0:00			0.0%	0.0%	
A0101	食事	食事	炊事	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	食事	食事	炊事							
A0100	食事	食事	その他	0:00	0:00			0.0%			食事	食事	その他	0:00	0:00					
A0102	食事	食事	食事サポートアセスメント	0:24	0:03	0:24	0:24	8.8%	8.8%	8.8%	食事	食事	食事サポートアセスメント	1:50	6:00			7.7%	7.7%	
A0103	食事	食事	食事サポート	0:00	0:00			0.0%			食事	食事	食事サポート	0:06	0:30					
A0104	食事	食事	食事介助	0:00	0:00			0.0%			食事	食事	食事介助	0:24	1:30					
A0200	状況把握	状況把握	その他	0:00	0:00			0.0%			状況把握	状況把握	その他	0:00	0:00					
A0201	状況把握	状況把握	安否確認	0:00	0:00			0.0%			状況把握	状況把握	安否確認	0:00	0:00					
A0202	状況把握	状況把握	出帰把握	0:14	0:02	0:14	0:14	5.1%	5.1%	5.1%	状況把握	状況把握	出帰把握	0:36	2:00			2.7%		
A0203	状況把握	状況把握	スケジュールサポート	0:00	0:00			0.0%			状況把握	状況把握	スケジュールサポート	0:01	0:10					
A0204	状況把握	状況把握	外出サポート	0:00	0:00			0.0%			状況把握	状況把握	外出サポート	0:12	0:30					
A0300	状況把握	外出	その他	0:00	0:00			0.0%			状況把握	外出	その他	0:00	0:00					
A0301	状況把握	外出	外出同行	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	状況把握	外出	外出同行	0:00	0:00			0.0%		
A0302	状況把握	外出	外出トラブル対応	0:00	0:00			0.0%			状況把握	外出	外出トラブル対応	0:00	0:00					
A0400	健康	服薬	その他	0:00	0:00			0.0%			健康	服薬	その他	0:24	1:30					
A0401	健康	服薬	服薬サポート	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	健康	服薬	服薬サポート	0:02	0:10			4.3%		
A0402	健康	服薬	服薬管理	0:00	0:00			0.0%			健康	服薬	服薬管理	0:52	2:50					
A0500	健康	健康	その他	0:00	0:00			0.0%			健康	健康	その他	0:01	0:10					
A0501	健康	健康	体調チェック	0:00	0:00			0.0%			健康	健康	体調チェック	0:31	1:45					
A0502	健康	健康	応急処置	0:00	0:00			0.0%			健康	健康	応急処置	0:00	0:00					
A0505	健康	健康	睡眠促進	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	健康	健康	睡眠促進	0:00	0:00			1.8%		
A0506	健康	健康	緊急対応	0:00	0:00			0.0%			健康	健康	緊急対応	0:00	0:00					
A0507	健康	健康	医療サポート	0:00	0:00			0.0%			健康	健康	医療サポート	0:00	0:00					
A0508	健康	健康	医療ケア	0:00	0:00			0.0%			健康	健康	医療ケア	0:00	0:00					
A0509	健康	健康	予防講習	0:00	0:00			0.0%			健康	健康	予防講習	0:00	0:00					
A0600	衛生	排泄	その他	0:00	0:00			0.0%			衛生	排泄	その他	0:00	0:00					
A0601	衛生	排泄	トイレサポート	0:00	0:00			0.0%			衛生	排泄	トイレサポート	0:00	0:00					
A0602	衛生	排泄	トイレ介助	0:00	0:00			0.0%			衛生	排泄	トイレ介助	0:00	0:00					
A0603	衛生	排泄	リハビリサポート	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	衛生	排泄	リハビリサポート	0:00	0:00			0.0%		
A0604	衛生	排泄	リハビリ介助	0:00	0:00			0.0%			衛生	排泄	リハビリ介助	0:00	0:00					
A0605	衛生	排泄	失禁対応	0:00	0:00			0.0%			衛生	排泄	失禁対応	0:00	0:00					
A0700	衛生	清潔	その他	0:00	0:00			0.0%			衛生	清潔	その他	0:35	1:50					
A0701	衛生	清潔	入浴設備管理	0:00	0:00			0.0%			衛生	清潔	入浴設備管理	0:00	0:00					
A0702	衛生	清潔	入浴サポート	0:00	0:00			0.0%			衛生	清潔	入浴サポート	0:00	0:00					
A0703	衛生	清潔	入浴介助	0:00	0:00			0.0%			衛生	清潔	入浴介助	0:00	0:00					
A0704	衛生	清潔	洗濯サポート	0:00	0:00			0.0%			衛生	清潔	洗濯サポート	0:08	0:40					
A0705	衛生	清潔	洗濯代行	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	衛生	清潔	洗濯代行	0:00	0:00			2.4%	4.2%	
A0706	衛生	清潔	着替えサポート	0:00	0:00			0.0%			衛生	清潔	着替えサポート	0:00	0:00					
A0707	衛生	清潔	着替え介助	0:00	0:00			0.0%			衛生	清潔	着替え介助	0:00	0:00					
A0708	衛生	清潔	口腔サポート	0:00	0:00			0.0%			衛生	清潔	口腔サポート	0:00	0:00					
A0709	衛生	清潔	口腔ケア	0:00	0:00			0.0%			衛生	清潔	口腔ケア	0:00	0:00					
A0710	衛生	清潔	整容サポート	0:00	0:00			0.0%			衛生	清潔	整容サポート	0:00	0:00					
A0711	衛生	清潔	整容ケア	0:00	0:00			0.0%			衛生	清潔	整容ケア	0:00	0:00					
A0800	衛生	居室環境	その他	0:00	0:00			0.0%			衛生	居室環境	その他	0:00	0:00					
A0801	衛生	居室環境	居室整備サポート	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	衛生	居室環境	居室整備サポート	0:00	0:00			1.8%		
A0802	衛生	居室環境	居室整備介助	0:00	0:00			0.0%			衛生	居室環境	居室整備介助	0:33	1:50					
A0803	衛生	居室環境	買物代行	0:00	0:00			0.0%			衛生	居室環境	買物代行	0:00	0:00					
A0900	金融管理	金融管理	その他	0:00	0:00			0.0%			金融管理	金融管理	その他	0:04	0:20					
A0901	金融管理	金融管理	家計管理	0:00	0:00			0.0%			金融管理	金融管理	家計管理	0:22	1:20					
A0902	金融管理	金融管理	出納サポート	0:00	0:00	0:02	0:02	0.0%	0.7%	0.7%	金融管理	金融管理	出納サポート	1:04	3:50			6.7%	6.7%	
A0903	金融管理	金融管理	利用料出納	0:00	0:00			0.0%			金融管理	金融管理	利用料出納	0:13	0:30					
A0904	金融管理	金融管理	お金の関係の相談	0:02	0:00			0.7%			金融管理	金融管理	お金の関係の相談	0:19	1:00					
A1000	相談支援	相談支援	その他	0:00	0:00			0.0%			相談支援	相談支援	その他	0:24	1:30					
A1001	相談支援	相談支援	支援計画	0:00	0:00			0.0%			相談支援	相談支援	支援計画	0:00	0:00					
A1002	相談支援	相談支援	ケース会議	0:00	0:00			0.0%			相談支援	相談支援	ケース会議	0:00	0:00					
A1003	相談支援	相談支援	入退居手続き	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	相談支援	相談支援	入退居手続き	0:00	0:00			5.3%	5.3%	
A1004	相談支援	相談支援	入退居調整	0:00	0:00			0.0%			相談支援	相談支援	入退居調整	0:00	0:00					
A1005	相談支援	相談支援	緊急受入	0:00	0:00			0.0%			相談支援	相談支援	緊急受入	0:00	0:00					
A1006	相談支援	相談支援	生活相談	0:00	0:00			0.0%			相談支援	相談支援	生活相談	1:13	4:00					
A1100	傾聴	傾聴	その他	0:00	0:00			0.0%			傾聴	傾聴	その他	0:07	0:40					
A1101	傾聴	傾聴	傾聴	3:16	0:28	3:16	3:16	71.5%	71.5%	71.5%	傾聴	傾聴	傾聴	7:51	25:50			35.9%	35.9%	
A1102	傾聴	傾聴	傾聴サポート	0:00	0:00			0.0%			傾聴	傾聴	傾聴サポート	2:57	9:40					
A1200	社会生活	サービス調整	その他	0:16	0:02			5.8%			社会生活	サービス調整	その他	1:24	1:30					
A1201	社会生活	サービス調整	制度手続き	0:00	0:00			0.0%			社会生活	サービス調整	制度手続き	0:24	4:50					
A1202	社会生活	サービス調整	連絡調整	0:07	0:01			2.6%			社会生活	サービス調整	連絡調整	3:19	10:50					
A1203	社会生活	サービス調整	調整会議	0:00	0:00			0.0%			社会生活	サービス調整	調整会議	0:00	0:00					
A1204	社会生活	サービス調整	立ち会い	0:00	0:00			0.0%			社会生活	サービス調整	立ち会い	1:14	4:10					
A1205	社会生活	サービス調整	利用準備サポート	0:00	0:00	0:38	0:38	0.0%	13.9%	13.9%	社会生活	サービス調整	利用準備サポート	1:20	4:40			28.8%		
A1206	社会生活	サービス調整	利用準備介助	0:00	0:00			0.0%			社会生活	サービス調整	利用準備介助	0:00	0:00					
A1207	社会生活	サービス調整	送り出し・出迎え	0:15	0:02			5.5%			社会生活	サービス調整	送り出し・出迎え	1:06	3:50					
A0503	社会生活	サービス調整	通院対応	0:00	0:00			0.0%			社会生活	サービス調整	通院対応	0:00	0:00					
A0504	社会生活	サービス調整	入退院対応	0:00	0:00			0.0%			社会生活	サービス調整	入退院対応	0:00	0:00					
A1300	社会生活	社会関係	その他	0:00	0:00			0.0%			社会生活	社会関係	その他	0:23	1:30					
A1301	社会生活	社会関係	スケジュール管理	0:00	0:00			0.0%			社会生活	社会関係	スケジュール管理	0:00	0:00					
A1302	社会生活	社会関係	書類管理	0:00	0:00			0.0%			社会生活	社会関係	書類管理	0:28	1:50					
A1303	社会生活	社会関係	通信サポート	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	社会生活									

②Hさん

Hさんは70代女性で、統合失調症や認知症などを抱えており、約15年前から、ふるさとCハウスで生活している。入居前は統合失調症で精神科に入院しており、退院時にふるさとCハウスに入居となった。現在は、内科と精神科の往診、訪問看護、ホームヘルプとデイサービスを利用して生活している。他の入居者たちと一緒に買物に出かけるなどして安定的に過ごしているものの、認知症が進んでおり、睡眠剤等の服用を忘れることが多くなっている。

Hさんに対する直接的支援の実時間数は7日間の合計で1時間56分、一日平均で16分となっている。多くの時間を占めているのはサービス調整(79.3%)で、8割にのぼっている。サービス調整の内容を見ると、精神科の看護師と処方薬や次回検査についての連絡調整を行ったり、ケアマネジャーと近況の共有、ホームヘルパーへの申し送り、デイセンターとの休日振替の相談、介護認定調査員への補足説明などが行われており、Hさんが日常的に必要な医療・介護サービスを確実に利用できるように、ふるさとCハウスの職員が細やかに業務を行ってコーディネートしている様子が伺える。

サービス調整のほかには、前節の住居施設ごとの分析で言及した通り集計表に計上していない夜勤時間帯(17時から翌朝9時まで)の業務として、睡眠薬の服薬管理や、排泄関連でリハビリパンツ交換の声かけと介助などが行われている。Hさんに対する直接的支援時間は、一日平均で見ると比較的短いものの、これらの支援が日常に埋め込まれることによってHさんの生活が成り立っていると見ることができる。

図表27 ふるさとCハウス②Hさん

単純集計

期間(日) 7

(比較用)

業務コード	大カテゴリー	小カテゴリー	業務名	合計	1日平均	小カテゴリー	大カテゴリー	割合	小カテゴリー	大カテゴリー	大カテゴリー(再掲)	小カテゴリー(再掲)	業務名(再掲)	全体合計	全体割合	全体小カテゴリー	全体大カテゴリー
A0000	Aその他	Aその他	Aその他	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	Aその他	Aその他	Aその他	0:00	0.0%	0.0%	0.0%
A0101	食事	食事	炊事	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	食事	食事	炊事				
A0100	食事	食事	その他	0:00	0:00						食事	食事	その他	0:00	0.0%		
A0102	食事	食事	食事サポートアセスメント	0:00	0:00	0:24	0:24	0.0%	20.7%	20.7%	食事	食事	食事サポートアセスメント	1:50	6.0%	7.7%	7.7%
A0103	食事	食事	食事サポート	0:00	0:00			0.0%			食事	食事	食事サポート	0:06	0.3%		
A0104	食事	食事	食事介助	0:24	0:03			20.7%			食事	食事	食事介助	0:24	1.3%		
A0200	状況把握	状況把握	その他	0:00	0:00			0.0%			状況把握	状況把握	その他	0:00	0.0%		
A0201	状況把握	状況把握	安否確認	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	状況把握	状況把握	安否確認	0:00	0.0%	2.7%	
A0202	状況把握	状況把握	出帰把握	0:00	0:00			0.0%			状況把握	状況把握	出帰把握	0:36	2.0%		
A0203	状況把握	状況把握	スケジュールサポート	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	状況把握	状況把握	スケジュールサポート	0:01	0.1%	2.7%	
A0204	状況把握	状況把握	外出サポート	0:00	0:00			0.0%			状況把握	状況把握	外出サポート	0:12	0.7%		
A0300	状況把握	外出	その他	0:00	0:00			0.0%			状況把握	外出	その他	0:00	0.0%	0.0%	
A0301	状況把握	外出	外出同行	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	状況把握	外出	外出同行	0:00	0.0%	0.0%	
A0302	状況把握	外出	外出トラブル対応	0:00	0:00			0.0%			状況把握	外出	外出トラブル対応	0:00	0.0%	0.0%	
A0400	健康	服薬	その他	0:00	0:00			0.0%			健康	服薬	その他	0:24	1.3%		
A0401	健康	服薬	服薬サポート	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	健康	服薬	服薬サポート	0:02	0.1%	4.3%	
A0402	健康	服薬	服薬管理	0:00	0:00			0.0%			健康	服薬	服薬管理	0:52	2.8%		
A0500	健康	健康	その他	0:00	0:00			0.0%			健康	健康	その他	0:01	0.1%		
A0501	健康	健康	体調チェック	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	健康	健康	体調チェック	0:31	1.7%	6.0%	
A0502	健康	健康	応急処置	0:00	0:00			0.0%			健康	健康	応急処置	0:00	0.0%		
A0505	健康	健康	睡眠促進	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	健康	健康	睡眠促進	0:00	0.0%	1.8%	
A0506	健康	健康	緊急対応	0:00	0:00			0.0%			健康	健康	緊急対応	0:00	0.0%		
A0507	健康	健康	医療サポート	0:00	0:00			0.0%			健康	健康	医療サポート	0:00	0.0%		
A0508	健康	健康	医療ケア	0:00	0:00			0.0%			健康	健康	医療ケア	0:00	0.0%		
A0509	健康	健康	予防講習	0:00	0:00			0.0%			健康	健康	予防講習	0:00	0.0%		
A0600	衛生	排泄	その他	0:00	0:00			0.0%			衛生	排泄	その他	0:00	0.0%		
A0601	衛生	排泄	トイレサポート	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	衛生	排泄	トイレサポート	0:00	0.0%	0.0%	
A0602	衛生	排泄	トイレ介助	0:00	0:00			0.0%			衛生	排泄	トイレ介助	0:00	0.0%		
A0603	衛生	排泄	リハビリサポート	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	衛生	排泄	リハビリサポート	0:00	0.0%	0.0%	
A0604	衛生	排泄	リハビリ介助	0:00	0:00			0.0%			衛生	排泄	リハビリ介助	0:00	0.0%		
A0605	衛生	排泄	失禁対応	0:00	0:00			0.0%			衛生	排泄	失禁対応	0:00	0.0%		
A0700	衛生	清潔	その他	0:00	0:00			0.0%			衛生	清潔	その他	0:35	1.9%		
A0701	衛生	清潔	入浴設備管理	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	衛生	清潔	入浴設備管理	0:00	0.0%	2.4%	4.2%
A0702	衛生	清潔	入浴サポート	0:00	0:00			0.0%			衛生	清潔	入浴サポート	0:00	0.0%		
A0703	衛生	清潔	入浴介助	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	衛生	清潔	入浴介助	0:00	0.0%		
A0704	衛生	清潔	洗濯サポート	0:00	0:00			0.0%			衛生	清潔	洗濯サポート	0:08	0.4%		
A0705	衛生	清潔	洗濯代行	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	衛生	清潔	洗濯代行	0:00	0.0%		
A0706	衛生	清潔	着替えサポート	0:00	0:00			0.0%			衛生	清潔	着替えサポート	0:00	0.0%		
A0707	衛生	清潔	着替え介助	0:00	0:00			0.0%			衛生	清潔	着替え介助	0:00	0.0%		
A0708	衛生	清潔	口腔サポート	0:00	0:00			0.0%			衛生	清潔	口腔サポート	0:00	0.0%		
A0709	衛生	清潔	口腔ケア	0:00	0:00			0.0%			衛生	清潔	口腔ケア	0:00	0.0%		
A0710	衛生	清潔	整容サポート	0:00	0:00			0.0%			衛生	清潔	整容サポート	0:00	0.0%		
A0711	衛生	清潔	整容ケア	0:00	0:00			0.0%			衛生	清潔	整容ケア	0:00	0.0%		
A0800	衛生	居室環境	その他	0:00	0:00			0.0%			衛生	居室環境	その他	0:00	0.0%		
A0801	衛生	居室環境	居室整備サポート	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	衛生	居室環境	居室整備サポート	0:00	0.0%	1.8%	
A0802	衛生	居室環境	居室整備介助	0:00	0:00			0.0%			衛生	居室環境	居室整備介助	0:33	1.8%		
A0803	衛生	居室環境	買物代行	0:00	0:00			0.0%			衛生	居室環境	買物代行	0:00	0.0%		
A0900	金銭管理	金銭管理	その他	0:00	0:00			0.0%			金銭管理	金銭管理	その他	0:04	0.2%		
A0901	金銭管理	金銭管理	家計管理	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	金銭管理	金銭管理	家計管理	0:22	1.2%	6.7%	6.7%
A0902	金銭管理	金銭管理	出納サポート	0:00	0:00			0.0%			金銭管理	金銭管理	出納サポート	1:04	3.5%		
A0903	金銭管理	金銭管理	利用料出納	0:00	0:00			0.0%			金銭管理	金銭管理	利用料出納	0:13	0.7%		
A0904	金銭管理	金銭管理	お金関係の相談	0:00	0:00			0.0%			金銭管理	金銭管理	お金関係の相談	0:19	1.0%		
A1000	相談支援	相談支援	その他	0:00	0:00			0.0%			相談支援	相談支援	その他	0:24	1.3%		
A1001	相談支援	相談支援	支援計画	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	相談支援	相談支援	支援計画	0:00	0.0%	5.3%	5.3%
A1002	相談支援	相談支援	ケース会議	0:00	0:00			0.0%			相談支援	相談支援	ケース会議	0:00	0.0%		
A1003	相談支援	相談支援	入退居手続き	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	相談支援	相談支援	入退居手続き	0:00	0.0%		
A1004	相談支援	相談支援	入退居調整	0:00	0:00			0.0%			相談支援	相談支援	入退居調整	0:00	0.0%		
A1005	相談支援	相談支援	緊急受入	0:00	0:00			0.0%			相談支援	相談支援	緊急受入	0:00	0.0%		
A1006	相談支援	相談支援	生活相談	0:00	0:00			0.0%			相談支援	相談支援	生活相談	1:13	4.0%		
A1100	傾聴	傾聴	その他	0:00	0:00			0.0%			傾聴	傾聴	その他	0:07	0.4%		
A1101	傾聴	傾聴	傾聴	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	傾聴	傾聴	傾聴	7:51	25.8%	35.9%	35.9%
A1102	傾聴	傾聴	喫煙サポート	0:00	0:00			0.0%			傾聴	傾聴	喫煙サポート	2:57	9.7%		
A1200	社会生活	サービス調整	その他	0:00	0:00			0.0%			社会生活	サービス調整	その他	0:24	1.3%		
A1201	社会生活	サービス調整	制度手続き	0:00	0:00	1:32	1:32	31.9%	79.3%	79.3%	社会生活	サービス調整	制度手続き	1:24	4.6%	28.8%	28.8%
A1202	社会生活	サービス調整	連絡調整	0:18	0:02			15.5%			社会生活	サービス調整	連絡調整	3:19	10.9%		
A1203	社会生活	サービス調整	調整会議	0:00	0:00			0.0%			社会生活	サービス調整	調整会議	0:00	0.0%		
A1204	社会生活	サービス調整	立ち会い	0:37	0:05			31.9%			社会生活	サービス調整	立ち会い	1:14	4.1%		
A1205	社会生活	サービス調整	利用準備サポート	0:30	0:04			25.9%			社会生活	サービス調整	利用準備サポート	1:20	4.4%		
A1206	社会生活	サービス調整	利用準備介助	0:00	0:00			0.0%			社会生活	サービス調整	利用準備介助	0:00	0.0%		
A1207	社会生活	サービス調整	送り出し・出迎え	0:07	0:01			6.0%			社会生活	サービス調整	送り出し・出迎え	1:06	3.6%		
A0503	社会生活	サービス調整	通院対応	0:00	0:00	1:32	1:32	0.0%	79.3%	79.3%	社会生活	サービス調整	通院対応	0:00	0.0%	31.6%	31.6%
A0504	社会生活	サービス調整	入退院対応	0:00	0:00			0.0%			社会生活	サービス調整	入退院対応	0:00	0.0%		
A1300	社会生活	社会関係	その他	0:00	0:00			0.0%			社会生活	社会関係	その他	0:23	1.3%		
A1301	社会生活	社会関係	スケジュール管理	0:00	0:00			0.0%			社会生活	社会関係	スケジュール管理	0:00	0.0%		
A1302	社会生活	社会関係	書類管理	0:00	0:00			0.0%			社会生活	社会関係	書類管理	0:28	1.5%	2.8%	
A1303	社会生活	社会関係	通信サポート	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	社会生活	社会関係	通信サポート	0:00	0.0%		
A1304	社会生活	社会関係	返戻トラブル予防	0:00	0:00			0.0%			社会生活	社会関係	返戻トラブル予防	0:00	0.0%		
A1305	社会生活	社会関係	返戻トラブル対応	0:00	0:00			0.0%			社会生活	社会関係	返戻トラブル対応	0:00	0.0%		
A1306	社会生活	社会関係	警察対応	0:00	0:00			0.0%			社会生活	社会関係	警察対応	0:00	0.0%		
A1400	就労支援	就労支援	その他	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	就労支援	就労支援	その他	0:00	0.0%	0.0%	0.0%
A1401	就労支援	就労支援	就労支援	0:00	0:00												

③Iさん

Iさんは20代女性で、約10年前から、ふるさとCハウスで生活している。入居前は、家族から虐待を受けた経験や、児童施設等での生活の経験を持ち、施設退所後に受け入れ先が見つからず、ふるさとCハウスに入居することとなった。入居後は、フラッシュバックや幻聴などにより精神的に不安定になることが多く、精神科の入退院を繰り返している。現在は、PTSD（心的外傷後ストレス障害）と軽度知的障害の診断を受け、デイケアに通所しながら生活している。

Iさんに対する直接的支援の実時間数は7日間の合計で10時間49分、一日平均で1時間32分となっている。Iさんへの直接的支援で多くを占めるのは傾聴（67.3%）で、全体の7割近くにのぼっている。次いで、サービス調整の連絡調整（13.9%）、相談支援（6.8%）となっており、これらがIさんに対する直接的支援の主だった内訳となっている。

傾聴について支援記録を見ると、毎日に複数回の頻度で行われており、一度あたりの時間は短いものでは1分で、概ね10～15分である。話の内容は、眼科治療プロセスで不安に思っていること、精神科入院手続きへの不満のほか、就寝前に睡眠剤が効いてきて呂律が回らなくなってきたIさんに睡眠を促す場面や、デイケア利用をやめたいと話し続けたことなどとなっている。傾聴の場面も印象的で、Iさんの喫煙に職員が付き合いながら、家族への不満を聞いたり、時には治療の不安から自暴自棄になりそうな気持ちに耳を傾けたり、話題によっては職員が食器を洗いながらIさんの話に合いの手を入れていることもある。日常生活で近くに相手がいるからこそ、本人のタイミングでその時々心配や訴えを職員に持ちかけている様子が伺える。

サービス調整の連絡調整については、主に精神科の通院や入退院に関して、職員が福祉事務所ケースワーカーに連絡して受診の段取りを調整したり、入院先を探して複数の医療機関に相談を行ったりするなど、Iさんの状態や必要に応じた医療利用のコーディネートがなされている。

このように、Iさんに対して日常的な傾聴や相談を行いつつ、精神科等の通院とデイケアの利用を組み合わせ、必要に応じて精神科入院に結び付けている様子から、施設入所と単独居住との間でIさんが必要とする相談支援を様々に駆使した日常生活支援住居施設の役割と意義を見ることができる。

図表28 ふるさとCハウス③Iさん

単純集計

期間(日) 7

(比較用)

業務コード	大カテゴリー	小カテゴリー	業務名	合計	1日平均	小カテゴリー	大カテゴリー	割合	小カテゴリー	大カテゴリー	大カテゴリー(再掲)	小カテゴリー(再掲)	業務名(再掲)	全体合計	全体割合	全体小カテゴリー	全体大カテゴリー
A0000	Aその他	Aその他	Aその他	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	Aその他	Aその他	Aその他	0:00	0.0%	0.0%	0.0%
A0101	食事	食事	炊事	0:07	0:01	0:07	0:07	1.1%	1.1%	1.1%	食事	食事	炊事				
A0100	食事	食事	その他	0:00	0:00			0.0%			食事	食事	その他	0:00	0.0%		
A0102	食事	食事	食事サポートアセスメント	0:13	0:01	0:13	0:13	2.0%	2.0%	2.0%	食事	食事	食事サポートアセスメント	1:50	6.0%	7.7%	7.7%
A0103	食事	食事	食事サポート	0:00	0:00			0.0%			食事	食事	食事サポート	0:06	0.3%		
A0104	食事	食事	食事介助	0:00	0:00			0.0%			食事	食事	食事介助	0:24	1.3%		
A0200	状況把握	状況把握	その他	0:00	0:00			0.0%			状況把握	状況把握	その他	0:00	0.0%		
A0201	状況把握	状況把握	安否確認	0:00	0:00			0.0%			状況把握	状況把握	安否確認	0:00	0.0%		
A0202	状況把握	状況把握	出櫃把握	0:13	0:01	0:13	0:13	2.0%	2.0%	2.0%	状況把握	状況把握	出櫃把握	0:36	2.0%	2.7%	2.7%
A0203	状況把握	状況把握	スケジュールサポート	0:00	0:00			0.0%			状況把握	状況把握	スケジュールサポート	0:01	0.1%		
A0204	状況把握	状況把握	外出サポート	0:00	0:00			0.0%			状況把握	状況把握	外出サポート	0:12	0.7%		
A0300	状況把握	外出	その他	0:00	0:00			0.0%			状況把握	外出	その他	0:00	0.0%		
A0301	状況把握	外出	外出同行	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	状況把握	外出	外出同行	0:00	0.0%	0.0%	0.0%
A0302	状況把握	外出	外出トラブル対応	0:00	0:00			0.0%			状況把握	外出	外出トラブル対応	0:00	0.0%		
A0400	健康	服薬	その他	0:04	0:00			0.6%			健康	服薬	その他	0:24	1.3%		
A0401	健康	服薬	服薬サポート	0:10	0:00	0:15	0:15	2.3%	2.3%	2.3%	健康	服薬	服薬サポート	0:02	0.1%	4.3%	4.3%
A0402	健康	服薬	服薬管理	0:10	0:01			1.5%			健康	服薬	服薬管理	0:52	2.8%		
A0500	健康	健康	その他	0:00	0:00			0.0%			健康	健康	その他	0:01	0.1%		
A0501	健康	健康	体調チェック	0:05	0:00	0:20	0:20	0.8%	0.8%	0.8%	健康	健康	体調チェック	0:31	1.7%		
A0502	健康	健康	応急処置	0:00	0:00			0.0%			健康	健康	応急処置	0:00	0.0%		
A0505	健康	健康	睡眠促し	0:00	0:00			0.0%			健康	健康	睡眠促し	0:00	0.0%	1.8%	6.0%
A0506	健康	健康	緊急対応	0:00	0:00			0.0%			健康	健康	緊急対応	0:00	0.0%		
A0507	健康	健康	医療サポート	0:00	0:00			0.0%			健康	健康	医療サポート	0:00	0.0%		
A0508	健康	健康	医療ケア	0:00	0:00			0.0%			健康	健康	医療ケア	0:00	0.0%		
A0509	健康	健康	予防講習	0:00	0:00			0.0%			健康	健康	予防講習	0:00	0.0%		
A0600	衛生	排泄	その他	0:00	0:00			0.0%			衛生	排泄	その他	0:00	0.0%		
A0601	衛生	排泄	トイレサポート	0:00	0:00			0.0%			衛生	排泄	トイレサポート	0:00	0.0%		
A0602	衛生	排泄	トイレ介助	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	衛生	排泄	トイレ介助	0:00	0.0%	0.0%	0.0%
A0603	衛生	排泄	リハビリサポート	0:00	0:00			0.0%			衛生	排泄	リハビリサポート	0:00	0.0%		
A0604	衛生	排泄	リハビリ介助	0:00	0:00			0.0%			衛生	排泄	リハビリ介助	0:00	0.0%		
A0605	衛生	排泄	失禁対応	0:00	0:00			0.0%			衛生	排泄	失禁対応	0:00	0.0%		
A0700	衛生	清潔	その他	0:00	0:00			0.0%			衛生	清潔	その他	0:35	1.9%		
A0701	衛生	清潔	入浴設備管理	0:00	0:00			0.0%			衛生	清潔	入浴設備管理	0:00	0.0%		
A0702	衛生	清潔	入浴サポート	0:00	0:00			0.0%			衛生	清潔	入浴サポート	0:00	0.0%		
A0703	衛生	清潔	入浴介助	0:00	0:00			0.0%			衛生	清潔	入浴介助	0:00	0.0%		
A0704	衛生	清潔	洗濯サポート	0:00	0:00			0.0%			衛生	清潔	洗濯サポート	0:08	0.4%		
A0705	衛生	清潔	洗濯代行	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	衛生	清潔	洗濯代行	0:00	0.0%	2.4%	4.2%
A0706	衛生	清潔	着替えサポート	0:00	0:00			0.0%			衛生	清潔	着替えサポート	0:00	0.0%		
A0707	衛生	清潔	着替え介助	0:00	0:00			0.0%			衛生	清潔	着替え介助	0:00	0.0%		
A0708	衛生	清潔	口腔サポート	0:00	0:00			0.0%			衛生	清潔	口腔サポート	0:00	0.0%		
A0709	衛生	清潔	口腔ケア	0:00	0:00			0.0%			衛生	清潔	口腔ケア	0:00	0.0%		
A0710	衛生	清潔	整容サポート	0:00	0:00			0.0%			衛生	清潔	整容サポート	0:00	0.0%		
A0711	衛生	清潔	整容ケア	0:00	0:00			0.0%			衛生	清潔	整容ケア	0:00	0.0%		
A0800	衛生	居室環境	その他	0:00	0:00			0.0%			衛生	居室環境	その他	0:00	0.0%		
A0801	衛生	居室環境	居室整備サポート	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	衛生	居室環境	居室整備サポート	0:00	0.0%	1.8%	1.8%
A0802	衛生	居室環境	居室整備介助	0:00	0:00			0.0%			衛生	居室環境	居室整備介助	0:33	1.8%		
A0803	衛生	居室環境	買物代行	0:00	0:00			0.0%			衛生	居室環境	買物代行	0:00	0.0%		
A0900	金銭管理	金銭管理	その他	0:00	0:00			0.0%			金銭管理	金銭管理	その他	0:04	0.2%		
A0901	金銭管理	金銭管理	家計管理	0:00	0:00			0.0%			金銭管理	金銭管理	家計管理	0:22	1.2%		
A0902	金銭管理	金銭管理	出納サポート	0:18	0:02	0:18	0:18	2.8%	2.8%	2.8%	金銭管理	金銭管理	出納サポート	1:04	5.5%	6.7%	6.7%
A0903	金銭管理	金銭管理	利用料出納	0:00	0:00			0.0%			金銭管理	金銭管理	利用料出納	0:13	0.7%		
A0904	金銭管理	金銭管理	お金関係の相談	0:00	0:00			0.0%			金銭管理	金銭管理	お金関係の相談	0:19	1.0%		
A1000	相談支援	相談支援	その他	0:23	0:03			3.5%			相談支援	相談支援	その他	0:24	1.3%		
A1001	相談支援	相談支援	支援計画	0:00	0:00			0.0%			相談支援	相談支援	支援計画	0:00	0.0%		
A1002	相談支援	相談支援	ケース会議	0:00	0:00			0.0%			相談支援	相談支援	ケース会議	0:00	0.0%		
A1003	相談支援	相談支援	入退居手続き	0:00	0:00	0:44	0:44	6.8%	6.8%	6.8%	相談支援	相談支援	入退居手続き	0:00	0.0%	5.3%	5.3%
A1004	相談支援	相談支援	入退居調整	0:00	0:00			0.0%			相談支援	相談支援	入退居調整	0:00	0.0%		
A1005	相談支援	相談支援	緊急受入	0:00	0:00			0.0%			相談支援	相談支援	緊急受入	0:00	0.0%		
A1006	相談支援	相談支援	生活相談	0:21	0:03			3.2%			相談支援	相談支援	生活相談	1:13	4.0%		
A1100	傾聴	傾聴	その他	0:00	0:00			0.0%			傾聴	傾聴	その他	0:07	0.4%		
A1101	傾聴	傾聴	傾聴	4:25	0:37	7:17	7:17	40.8%	67.3%	67.3%	傾聴	傾聴	傾聴	7:51	25.8%	35.9%	35.9%
A1102	傾聴	傾聴	喫煙サポート	2:52	0:24			26.5%			傾聴	傾聴	喫煙サポート	2:57	9.7%		
A1200	社会生活	サービス調整	その他	0:00	0:00			0.0%			社会生活	サービス調整	その他	0:24	1.3%		
A1201	社会生活	サービス調整	制度手続き	0:00	0:00			0.0%			社会生活	サービス調整	制度手続き	1:24	4.6%		
A1202	社会生活	サービス調整	連絡調整	1:30	0:12			13.9%			社会生活	サービス調整	連絡調整	3:19	10.9%		
A1203	社会生活	サービス調整	調整会議	0:00	0:00			0.0%			社会生活	サービス調整	調整会議	0:00	0.0%		
A1204	社会生活	サービス調整	立ち会い	0:03	0:00	1:37	1:37	0.5%	14.9%	14.9%	社会生活	サービス調整	立ち会い	1:14	4.1%	28.8%	28.8%
A1205	社会生活	サービス調整	利用準備サポート	0:00	0:00			0.0%			社会生活	サービス調整	利用準備サポート	1:20	4.4%		
A1206	社会生活	サービス調整	利用準備介助	0:00	0:00			0.0%			社会生活	サービス調整	利用準備介助	0:00	0.0%		
A1207	社会生活	サービス調整	送り出し・出迎え	0:04	0:00			0.6%			社会生活	サービス調整	送り出し・出迎え	1:06	3.6%		
A0503	社会生活	サービス調整	通院対応	0:00	0:00	1:37	1:37	0.0%	14.9%	14.9%	社会生活	サービス調整	通院対応	0:00	0.0%		
A0504	社会生活	サービス調整	入退院対応	0:00	0:00			0.0%			社会生活	サービス調整	入退院対応	0:00	0.0%		
A1300	社会生活	社会関係	その他	0:00	0:00			0.0%			社会生活	社会関係	その他	0:23	1.3%		
A1301	社会生活	社会関係	スケジュール管理	0:00	0:00			0.0%			社会生活	社会関係	スケジュール管理	0:00	0.0%		
A1302	社会生活	社会関係	書類管理	0:00	0:00			0.0%			社会生活	社会関係	書類管理	0:28	1.5%		
A1303	社会生活	社会関係	通信サポート	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	社会生活	社会関係	通信サポート	0:00	0.0%	2.8%	2.8%
A1304	社会生活	社会関係	近隣トラブル予防	0:00	0:00			0.0%			社会生活	社会関係	近隣トラブル予防	0:00	0.0%		
A1305	社会生活	社会関係	近隣トラブル対応	0:00	0:00			0.0%			社会生活	社会関係	近隣トラブル対応	0:00	0.0%		
A1306	社会生活	社会関係	警察対応	0:00	0:00			0.0%			社会生活	社会関係	警察対応	0:00	0.0%		
A1400	就労支援	就労支援	その他	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	就労支援	就労支援	その他	0:00	0.0%	0.0%	0.0%
A1401	就労支援	就労支援	就労支援	0:00	0:00			0.0%			就労支援	就労支援	就労支援	0:00	0.0%		
				10:													

(4) 入居者ごとのタイムスタディの結果と分析——ワンファミリーDハウス(ワンファミリー仙台)

①Jさん

Jさんは、80代男性で認知症を抱えており、要介護2の認定を受けている。後見人が付くこととなり、介護施設入所申請を行い、現在は入所の順番待ちをしている。

Jさんに対する直接的支援の実時間数は30日間の合計で25時間44分、一日平均で51分となっている。Jさんへの直接的支援で多くを占めるのはサービス調整(33.0%)で、全体の3分の1にのぼっており、Jさんが入居する住居施設全体の数値の倍となっている。そのサービス調整の内訳を見ると、送り出し・出迎え、利用準備介助、制度手続きなどが中心となっており、デイサービスやショートステイを実際に利用する際にワンファミリーDハウスの職員による支援が重要な役割を果たしていることが分かる。

それらのサービス調整に次いで多いのは、食事の食事サポートアセスメントと食事介助(16.7%)、服薬管理(14.2%)、金銭管理の家計管理と出納サポート(8.0%)のほか、失禁対応(3.6%)、洗濯代行(3.7%)、買物代行(4.1%)となっており、Jさんの日常生活にとってこれらの支援が必要とされている様子が伺える。特に服薬管理については、支援記録によると朝食と夕食の際に職員が食前・食後の薬を本人に渡して服用を確認している。服薬管理の業務時間の集計結果では30日間の合計で3時間39分、一日あたり7分で、支援記録で一度の服薬管理の所要時間を見ると2~5分となっている。このように日々の細やかな服薬管理がJさんの生活を支えており、職員が常駐する環境でこそ行うことのできる支援である。さらにJさんは失禁するため、それに関わる支援として失禁対応、洗濯代行が行われているほか、単独で買物の移動や支払いの困難なJさんのリハビリパンツの買物代行も職員によって行われている。

図表 29 ワンファミリーD ハウス①J さん

単純集計

期間(日) 30

(比較用)

業務コード	大カテゴリ	小カテゴリ	業務名	合計	1日平均	小カテゴリ	大カテゴリ	割合	小カテゴリ	大カテゴリ	大カテゴリ(再掲)	小カテゴリ(再掲)	業務名(再掲)	全体合計	全体割合	全体小カテゴリ	全体大カテゴリ
A0000	Aその他	Aその他	Aその他	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	Aその他	Aその他	Aその他	0:00	0.0%	0.0%	0.0%
A0101	食事	食事	炊事	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	食事	食事	炊事				
A0100	食事	食事	その他	0:00	0:00			0.0%			食事	食事	その他	0:00	0.0%		
A0102	食事	食事	食事サポートアセスメント	2:36	0:05	4:26	4:26	10.1%	17.2%	17.2%	食事	食事	食事サポートアセスメント	28:32	12.7%	15.4%	15.4%
A0103	食事	食事	食事サポート	0:08	0:00			0.5%			食事	食事	食事サポート	2:23	1.1%		
A0104	食事	食事	食事介助	1:42	0:03			6.6%			食事	食事	食事介助	3:28	1.5%		
A0200	状況把握	状況把握	その他	0:00	0:00			0.0%			状況把握	状況把握	その他	0:15	0.1%		
A0201	状況把握	状況把握	安否確認	0:15	0:00	0:44	0:44	1.0%	2.8%	2.8%	状況把握	状況把握	安否確認	8:04	3.6%	7.0%	7.0%
A0202	状況把握	状況把握	出帰把握	0:29	0:00			1.9%			状況把握	状況把握	出帰把握	7:00	3.1%		
A0203	状況把握	状況把握	スケジュールサポート	0:00	0:00	2:04	2:04	0.0%	8.0%	8.0%	状況把握	状況把握	スケジュールサポート	0:03	0.0%	13.9%	13.9%
A0204	状況把握	状況把握	外出サポート	0:00	0:00			0.0%			状況把握	状況把握	外出サポート	0:13	0.1%		
A0300	状況把握	外出	その他	0:00	0:00			0.0%			状況把握	外出	その他	0:10	0.1%		
A0301	状況把握	外出	外出同行	1:20	0:02	1:20	1:20	5.2%	5.2%	5.2%	状況把握	外出	外出同行	15:26	6.9%	7.0%	7.0%
A0302	状況把握	外出	外出トラブル対応	0:00	0:00			0.0%			状況把握	外出	外出トラブル対応	0:00	0.0%		
A0400	健康	服薬	その他	0:00	0:00	3:39	3:39	0.0%	14.2%	14.2%	健康	服薬	その他	4:26	2.0%	10.8%	10.8%
A0401	健康	服薬	服薬サポート	0:00	0:00			0.0%			健康	服薬	服薬サポート	19:47	8.8%		
A0402	健康	服薬	服薬管理	3:39	0:07			14.2%			健康	服薬	服薬管理	0:00	0.0%		
A0500	健康	健康	その他	0:00	0:00			0.0%			健康	健康	その他	0:00	0.0%		
A0501	健康	健康	体調チェック	0:00	0:00			0.0%			健康	健康	体調チェック	0:38	0.3%		
A0502	健康	健康	応急処置	0:05	0:00	0:05	0:05	0.3%	0.3%	14.5%	健康	健康	応急処置	0:11	0.1%	11.2%	11.2%
A0505	健康	健康	睡眠促進	0:00	0:00			0.0%			健康	健康	睡眠促進	0:00	0.0%	0.4%	0.4%
A0506	健康	健康	緊急対応	0:00	0:00			0.0%	0.3%	0.3%	健康	健康	緊急対応	0:00	0.0%		
A0507	健康	健康	医療サポート	0:00	0:00			0.0%			健康	健康	医療サポート	0:00	0.0%		
A0508	健康	健康	医療ケア	0:00	0:00			0.0%			健康	健康	医療ケア	0:00	0.0%		
A0509	健康	健康	予防講習	0:00	0:00			0.0%			健康	健康	予防講習	0:00	0.0%		
A0600	衛生	排せ	その他	0:00	0:00			0.0%			衛生	排せ	その他	0:29	0.2%		
A0601	衛生	排せ	トイレサポート	0:05	0:00	1:25	1:25	0.3%	5.5%	5.5%	衛生	排せ	トイレサポート	0:21	0.2%	4.3%	4.3%
A0602	衛生	排せ	トイレ介助	0:00	0:00			0.0%			衛生	排せ	トイレ介助	0:00	0.0%		
A0603	衛生	排せ	リハビリサポート	0:00	0:00			0.0%			衛生	排せ	リハビリサポート	0:08	0.1%		
A0604	衛生	排せ	リハビリ介助	0:25	0:00			1.6%			衛生	排せ	リハビリ介助	2:25	1.1%		
A0605	衛生	排せ	失禁対応	0:55	0:01			3.6%			衛生	排せ	失禁対応	6:16	2.8%		
A0700	衛生	清潔	その他	0:00	0:00			0.0%			衛生	清潔	その他	0:00	0.0%		
A0701	衛生	清潔	入浴設備管理	0:00	0:00			0.0%			衛生	清潔	入浴設備管理	4:09	1.9%		
A0702	衛生	清潔	入浴サポート	0:00	0:00			0.0%			衛生	清潔	入浴サポート	0:30	0.2%		
A0703	衛生	清潔	入浴介助	0:00	0:00			0.0%			衛生	清潔	入浴介助	0:00	0.0%		
A0704	衛生	清潔	洗濯サポート	0:16	0:00	1:29	1:29	1.0%	5.8%	17.1%	衛生	清潔	洗濯サポート	0:31	0.2%	4.2%	9.7%
A0705	衛生	清潔	洗濯代行	0:57	0:01			3.7%			衛生	清潔	洗濯代行	2:51	1.3%		
A0706	衛生	清潔	着替えサポート	0:00	0:00			0.0%			衛生	清潔	着替えサポート	0:34	0.3%		
A0707	衛生	清潔	着替え介助	0:13	0:00			0.8%			衛生	清潔	着替え介助	0:36	0.3%		
A0708	衛生	清潔	口腔サポート	0:03	0:00			0.2%			衛生	清潔	口腔サポート	0:05	0.0%		
A0709	衛生	清潔	口腔ケア	0:00	0:00			0.0%			衛生	清潔	口腔ケア	0:00	0.0%		
A0710	衛生	清潔	整容サポート	0:00	0:00			0.0%			衛生	清潔	整容サポート	0:15	0.1%		
A0711	衛生	清潔	整容ケア	0:00	0:00			0.0%			衛生	清潔	整容ケア	0:00	0.0%		
A0800	衛生	居室環境	その他	0:00	0:00			0.0%			衛生	居室環境	その他	0:01	0.0%		
A0801	衛生	居室環境	居室整備サポート	0:00	0:00	1:30	1:30	0.0%	5.8%	5.8%	衛生	居室環境	居室整備サポート	0:11	0.1%	1.2%	1.2%
A0802	衛生	居室環境	居室整備介助	0:26	0:00			1.7%			衛生	居室環境	居室整備介助	1:03	0.5%		
A0803	衛生	居室環境	買物代行	1:04	0:02			4.1%			衛生	居室環境	買物代行	1:24	0.6%		
A0900	金銭管理	金銭管理	その他	0:00	0:00			0.0%			金銭管理	金銭管理	その他	0:00	0.0%		
A0901	金銭管理	金銭管理	家計管理	1:22	0:02	2:05	2:05	5.3%	8.1%	8.1%	金銭管理	金銭管理	家計管理	8:39	3.9%	6.3%	6.3%
A0902	金銭管理	金銭管理	収納サポート	0:41	0:01			2.7%			金銭管理	金銭管理	収納サポート	1:56	0.9%		
A0903	金銭管理	金銭管理	利用料出納	0:00	0:00			0.0%			金銭管理	金銭管理	利用料出納	2:27	1.1%		
A0904	金銭管理	金銭管理	お金関係の相談	0:02	0:00			0.1%			金銭管理	金銭管理	お金関係の相談	1:06	0.5%		
A1000	相談支援	相談支援	その他	0:00	0:00	0:10	0:10	0.0%	0.6%	0.6%	相談支援	相談支援	その他	0:00	0.0%	22.1%	22.1%
A1001	相談支援	相談支援	支援計画	0:00	0:00			0.0%			相談支援	相談支援	支援計画	2:40	1.2%		
A1002	相談支援	相談支援	ケース会議	0:10	0:00			0.6%			相談支援	相談支援	ケース会議	0:10	0.1%		
A1003	相談支援	相談支援	入退居手続き	0:00	0:00			0.0%			相談支援	相談支援	入退居手続き	1:48	0.8%		
A1004	相談支援	相談支援	入退居調整	0:00	0:00			0.0%			相談支援	相談支援	入退居調整	3:29	1.6%		
A1005	相談支援	相談支援	緊急受入	0:00	0:00			0.0%			相談支援	相談支援	緊急受入	38:12	17.1%		
A1006	相談支援	相談支援	生活相談	0:00	0:00			0.0%			相談支援	相談支援	生活相談	3:10	1.4%		
A1100	傾聴	傾聴	その他	0:00	0:00	0:05	0:05	0.0%	0.3%	0.3%	傾聴	傾聴	その他	0:05	0.0%	5.1%	5.1%
A1101	傾聴	傾聴	傾聴	0:05	0:00			0.3%			傾聴	傾聴	傾聴	9:30	4.2%		
A1102	傾聴	傾聴	喫煙サポート	0:00	0:00			0.0%			傾聴	傾聴	喫煙サポート	1:53	0.8%		
A1200	社会生活	サービス調整	その他	0:00	0:00	8:29	8:29	0.0%	33.0%	33.0%	社会生活	サービス調整	その他	0:25	0.2%	15.6%	15.6%
A1201	社会生活	サービス調整	制度手続き	1:00	0:02			3.9%			社会生活	サービス調整	制度手続き	3:11	1.4%		
A1202	社会生活	サービス調整	連絡調整	0:12	0:00			0.8%			社会生活	サービス調整	連絡調整	2:38	1.2%		
A1203	社会生活	サービス調整	調整会議	1:50	0:03			7.1%			社会生活	サービス調整	調整会議	5:25	2.4%		
A1204	社会生活	サービス調整	立ち会い	0:00	0:00			0.0%			社会生活	サービス調整	立ち会い	5:20	2.4%		
A1205	社会生活	サービス調整	利用準備サポート	0:50	0:01			3.2%			社会生活	サービス調整	利用準備サポート	1:17	0.6%		
A1206	社会生活	サービス調整	利用準備介助	1:35	0:03			6.2%			社会生活	サービス調整	利用準備介助	2:37	1.2%		
A1207	社会生活	サービス調整	送り出し・出迎え	2:05	0:04			8.1%			社会生活	サービス調整	送り出し・出迎え	4:28	2.0%		
A0503	社会生活	サービス調整	通院対応	0:57	0:01			3.7%		34.1%	社会生活	サービス調整	通院対応	9:41	4.3%	16.3%	16.3%
A0504	社会生活	サービス調整	入退院対応	0:00	0:00			0.0%			社会生活	サービス調整	入退院対応	0:00	0.0%		
A1300	社会生活	社会関係	その他	0:00	0:00			0.0%			社会生活	社会関係	その他	0:00	0.0%		
A1301	社会生活	社会関係	スケジュール管理	0:15	0:00			1.0%			社会生活	社会関係	スケジュール管理	0:41	0.3%		
A1302	社会生活	社会関係	書類管理	0:02	0:00			0.1%			社会生活	社会関係	書類管理	0:27	0.2%		
A1303	社会生活	社会関係	通信サポート	0:00	0:00	0:17	0:17	0.0%	1.1%	1.1%	社会生活	社会関係	通信サポート	0:11	0.1%	0.6%	0.6%
A1304	社会生活	社会関係	近隣トラブル予防	0:00	0:00			0.0%			社会生活	社会関係	近隣トラブル予防	0:08	0.1%		
A1305	社会生活	社会関係	近隣トラブル対応	0:00	0:00			0.0%			社会生活	社会関係	近隣トラブル対応	0:00	0.0%		
A1306	社会生活	社会関係	警察対応	0:00	0:00			0.0%			社会生活	社会関係	警察対応	0:00	0.0%		
A1400	就労支援	就労支援	その他	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	就労支援	就労支援	その他	0:00	0.0%	0.0%	0.0%
A1401	就労支援	就労支援	就労支援	0:00	0:00			0.0%	</								

②Kさん

Kさんは70代男性で、強い自閉症を抱え、日々の生活パターンや相談支援上の約束ごとなどが少しでも変わることを嫌う。ワンファミリーDハウス入居当初は、アルコール依存的な状態で近所に迷惑をかけたことがあったものの、職員と過ごす時間を設けたりデイサービス利用を始めたことでアルコール関連のトラブル等は落ち着いてきている。

Kさんに対する直接的支援の実時間数は30日間の合計で22時間6分、一日平均で44分となっている。Kさんの支援時間の内訳はいくつかの項目に集中しており、食事サポートアセスメント(25.2%)、服薬管理(29.6%)、家計管理(8.5%)、傾聴(14.3%)で8割近くにのぼる。

Kさんに対する服薬管理については、先のJさんと同様に、朝食と夕食の際に職員が食前・食後の薬を本人に渡して服用を確認している。服薬管理の業務時間はKさんの方が多く、30日間の合計で6時間32分、一日あたり13分で、一度の服薬管理の所要時間を見ると2～5分となっている。金銭管理では、出納サポートとして保護費受け取りの同行、家計管理として週ごとの生活費を渡したり、デイサービスに持参する昼食費の取り分けなどを職員が行っている。傾聴の内容については、本人の心身の状態の変化や今後の生活、他の入居者に対する苦情などが見られる。そのほか、サービス調整の立ち会い(5.7%)と送り出し・出迎え(3.4%)もKさんの日常生活にとっては重要で、ホームヘルパー来所時の相談や連絡をワンファミリーDハウスの職員が行ったり、サービス利用報告を受けたりしている。デイサービス利用についても送り出し・出迎えの際に職員が連絡やスケジュール確認を行っていることなど、本人の介護保険サービス利用を日常的にサポートしている様子が支援記録から伺える。

図表30 ワンファミリーDハウス②Kさん

単純集計		期間(日)		30		(比較用)											
業務コード	大カテゴリ	小カテゴリ	業務名	合計	1日平均	小カテゴリ	大カテゴリ	割合	小カテゴリ	大カテゴリ	大カテゴリ	小カテゴリ	業務名	全体	全体	全体	全体
						ゴリ	ゴリ		ゴリ	ゴリ	ゴリ(再掲)	ゴリ(再掲)	(再掲)	合計	割合	小カテゴリ	大カテゴリ
A0000	Aその他	Aその他	Aその他	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	Aその他	0:00	0.0%	0.0%	0.0%
A1011	食事	食事	炊事	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	食事	0:00	0.0%	0.0%	0.0%
A1010	食事	食事	その他	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	食事	0:00	0.0%	0.0%	0.0%
A1012	食事	食事	食事サポートアセスメント	5:34	0:11	5:34	5:34	25.2%	25.2%	25.2%	25.2%	25.2%	食事	28:32	12.7%	15.4%	15.4%
A1013	食事	食事	食事サポート	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	食事	2:23	1.1%	0.0%	0.0%
A1014	食事	食事	食事介助	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	食事	3:28	1.5%	0.0%	0.0%
A0200	状況把握	状況把握	その他	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	状況把握	0:15	0.1%	7.0%	7.0%
A0201	状況把握	状況把握	安否確認	0:32	0:01	1:08	1:08	2.4%	5.1%	5.1%	5.1%	5.1%	状況把握	8:04	3.6%	0.0%	0.0%
A0202	状況把握	状況把握	出帰把握	0:36	0:01	1:08	1:08	2.7%	5.1%	5.1%	5.1%	5.1%	状況把握	7:00	3.1%	0.0%	0.0%
A0203	状況把握	状況把握	スケジュールサポート	0:00	0:00	1:08	1:08	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	状況把握	0:03	0.0%	13.9%	13.9%
A0204	状況把握	状況把握	外出サポート	0:00	0:00	1:08	1:08	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	状況把握	0:13	0.1%	0.0%	0.0%
A0300	状況把握	外出	その他	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	状況把握	0:10	0.1%	7.0%	7.0%
A0301	状況把握	外出	外出同行	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	状況把握	15:26	6.9%	0.0%	0.0%
A0302	状況把握	外出	外出トラブル対応	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	状況把握	0:00	0.0%	0.0%	0.0%
A0400	健康	服薬	その他	0:00	0:00	6:32	6:32	0.0%	29.6%	29.6%	29.6%	29.6%	健康	0:00	0.0%	10.8%	10.8%
A0401	健康	服薬	服薬サポート	0:00	0:00	6:32	6:32	0.0%	29.6%	29.6%	29.6%	29.6%	健康	4:26	2.0%	0.0%	0.0%
A0402	健康	服薬	服薬管理	6:32	0:13	6:32	6:32	29.6%	29.6%	29.6%	29.6%	29.6%	健康	19:47	8.8%	0.0%	0.0%
A0500	健康	健康	その他	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	健康	0:00	0.0%	11.2%	11.2%
A0501	健康	健康	体調チェック	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	健康	0:38	0.3%	0.4%	0.4%
A0502	健康	健康	応急処置	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	健康	0:11	0.1%	0.0%	0.0%
A0505	健康	健康	睡眠促進	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	健康	0:00	0.0%	0.0%	0.0%
A0506	健康	健康	緊急対応	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	健康	0:00	0.0%	0.0%	0.0%
A0507	健康	健康	医療サポート	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	健康	0:00	0.0%	0.0%	0.0%
A0508	健康	健康	医療ケア	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	健康	0:00	0.0%	0.0%	0.0%
A0509	健康	健康	予防講習	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	健康	0:00	0.0%	0.0%	0.0%
A0600	衛生	排泄	その他	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	衛生	0:29	0.2%	4.3%	4.3%
A0601	衛生	排泄	トイレサポート	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	衛生	0:21	0.2%	0.0%	0.0%
A0602	衛生	排泄	トイレ介助	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	衛生	0:00	0.0%	0.0%	0.0%
A0603	衛生	排泄	リハビリサポート	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	衛生	0:08	0.1%	0.0%	0.0%
A0604	衛生	排泄	リハビリ介助	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	衛生	2:25	1.1%	0.0%	0.0%
A0605	衛生	排泄	失禁対応	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	衛生	6:16	2.8%	0.0%	0.0%
A0700	衛生	清潔	その他	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	衛生	0:00	0.0%	9.7%	9.7%
A0701	衛生	清潔	入浴設備管理	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	衛生	4:09	1.9%	4.2%	4.2%
A0702	衛生	清潔	入浴サポート	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	衛生	0:30	0.2%	0.0%	0.0%
A0703	衛生	清潔	入浴介助	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	衛生	0:00	0.0%	0.0%	0.0%
A0704	衛生	清潔	洗濯サポート	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	衛生	0:31	0.2%	0.0%	0.0%
A0705	衛生	清潔	洗濯代行	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	衛生	2:51	1.3%	0.0%	0.0%
A0706	衛生	清潔	着替えサポート	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	衛生	0:34	0.3%	0.0%	0.0%
A0707	衛生	清潔	着替え介助	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	衛生	0:36	0.3%	0.0%	0.0%
A0708	衛生	清潔	口腔サポート	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	衛生	0:05	0.0%	0.0%	0.0%
A0709	衛生	清潔	口腔ケア	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	衛生	0:00	0.0%	0.0%	0.0%
A0710	衛生	清潔	整容サポート	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	衛生	0:15	0.1%	0.0%	0.0%
A0711	衛生	清潔	整容ケア	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	衛生	0:00	0.0%	1.2%	1.2%
A0800	衛生	居室環境	その他	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	衛生	0:01	0.1%	0.0%	0.0%
A0801	衛生	居室環境	居室整備サポート	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	衛生	0:11	0.1%	0.0%	0.0%
A0802	衛生	居室環境	居室整備介助	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	衛生	1:03	0.5%	0.0%	0.0%
A0803	衛生	居室環境	買物代行	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	衛生	1:24	0.6%	0.0%	0.0%
A0900	金銭管理	金銭管理	その他	0:00	0:00	2:54	2:54	0.0%	13.1%	13.1%	13.1%	13.1%	金銭管理	0:00	0.0%	6.3%	6.3%
A0901	金銭管理	金銭管理	家計管理	1:53	0:03	2:54	2:54	8.5%	13.1%	13.1%	13.1%	13.1%	金銭管理	8:39	3.9%	0.0%	0.0%
A0902	金銭管理	金銭管理	出納サポート	0:30	0:01	2:54	2:54	2.3%	13.1%	13.1%	13.1%	13.1%	金銭管理	1:56	0.9%	0.0%	0.0%
A0903	金銭管理	金銭管理	利用料出納	0:30	0:01	2:54	2:54	2.3%	13.1%	13.1%	13.1%	13.1%	金銭管理	2:27	1.1%	0.0%	0.0%
A0904	金銭管理	金銭管理	お金関係の煩雑	0:01	0:00	2:54	2:54	0.1%	13.1%	13.1%	13.1%	13.1%	金銭管理	1:06	0.5%	0.0%	0.0%
A1000	相談支援	相談支援	その他	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	相談支援	0:00	0.0%	22.1%	22.1%
A1001	相談支援	相談支援	支援計画	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	相談支援	2:40	1.2%	0.0%	0.0%
A1002	相談支援	相談支援	ケース会議	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	相談支援	0:10	0.1%	0.0%	0.0%
A1003	相談支援	相談支援	入退居手続き	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	相談支援	1:48	0.8%	0.0%	0.0%
A1004	相談支援	相談支援	入退居調整	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	相談支援	3:29	1.6%	0.0%	0.0%
A1005	相談支援	相談支援	緊急受入	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	相談支援	38:12	17.1%	0.0%	0.0%
A1006	相談支援	相談支援	生活相談	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	相談支援	3:10	1.4%	0.0%	0.0%
A1100	傾聴	傾聴	その他	0:00	0:00	3:09	3:09	0.0%	14.3%	14.3%	14.3%	14.3%	傾聴	0:05	0.0%	5.1%	5.1%
A1101	傾聴	傾聴	傾聴	3:09	0:05	3:09	3:09	14.3%	14.3%	14.3%	14.3%	14.3%	傾聴	9:30	4.2%	0.0%	0.0%
A1102	傾聴	傾聴	喫煙サポート	0:00	0:00	3:09	3:09	0.0%	14.3%	14.3%	14.3%	14.3%	傾聴	1:53	0.8%	0.0%	0.0%
A1200	社会生活	サービス調整	その他	0:00	0:00	2:37	2:37	0.0%	11.8%	11.8%	11.8%	11.8%	社会生活	0:25	0.2%	15.6%	15.6%
A1201	社会生活	サービス調整	制度手続き	0:00	0:00	2:37	2:37	0.0%	11.8%	11.8%	11.8%	11.8%	社会生活	3:11	1.4%	0.0%	0.0%
A1202	社会生活	サービス調整	連絡調整	0:00	0:00	2:37	2:37	0.0%	11.8%	11.8%	11.8%	11.8%	社会生活	2:38	1.2%	0.0%	0.0%
A1203	社会生活	サービス調整	調整会議	0:00	0:00	2:37	2:37	0.0%	11.8%	11.8%	11.8%	11.8%	社会生活	5:25	2.4%	0.0%	0.0%
A1204	社会生活	サービス調整	立ち会い	1:15	0:02	2:37	2:37	5.7%	11.8%	11.8%	11.8%	11.8%	社会生活	5:20	2.4%	0.0%	0.0%
A1205	社会生活	サービス調整	利用準備サポート	0:00	0:00	2:37	2:37	0.0%	11.8%	11.8%	11.8%	11.8%	社会生活	1:17	0.6%	0.0%	0.0%
A1206	社会生活	サービス調整	利用準備介助	0:00	0:00	2:37	2:37	0.0%	11.8%	11.8%	11.8%	11.8%	社会生活	2:37	1.2%	0.0%	0.0%
A1207	社会生活	サービス調整	送り出し・出迎え	0:45	0:01	2:37	2:37	3.4%	11.8%	11.8%	11.8%	11.					

③Lさん

Lさんは30代男性で、軽度の知的障害があり、精神科に通院しつつ、B型作業所に通っている。同法人が運営する職員常駐なしの宿泊施設での単身生活中に、近所の騒音に苦情を伝えに行き、相手に暴力をふるって逮捕された経緯があり、ワンファミリーDハウスに入居することとなった。入居当初は精神的に不安定な様子が見られたものの、同じくワンファミリーDハウスに入居するJさんとの散歩を職員が促してから仲良くなり、日中や夕食後などに二人で楽しそうに話している。

Lさんに対する直接的支援の実時間数は30日間の合計で25時間17分、一日平均で50分となっている。大きな柱となっているのは、食事サポートアセスメント(21.7%)、状況把握の出帰把握(3.4%)と外出同行(23.4%)、服薬管理(21.6%)、家計管理(7.3%)、傾聴(9.3%)となっており、これらでLさんに対する直接的支援時間の85%を上回る。

Lさんに対する出帰把握は、B型作業所の通所に関わるものが多く、支援記録によると、本人が出掛ける際に職員が確認したり薬を渡したり、帰ってきた際に薬ケースを受け取ったりする内容で、出帰把握の所要時間は一度で1~5分程度となっている。外出同行は、スーパーでの食料品の買い物の同行や、B型作業所で必要な物品の購入の同行がなされている。その際の買い物代や残金の出納が家計管理として行われている。服薬管理は、三食後と就寝前の薬を職員が本人に渡して服用を確認しており、一日あたり10分が充てられている。傾聴については、B型作業所での仕事内容や通所に必要な物品の話のほか、ワンファミリーDハウスの入居者ルールをめぐって職員から注意されたことが気になって眠れない話などが交わされている。傾聴の一度あたりの所要時間は10~30分程度が多く、仕事や居住をめぐると日頃の話題を本人の任意のタイミングで交わすことのできる環境が、Lさんの生活の安定に必要とされていると見ることができるのかもしれない。

図表3-1 ワンファミリーDハウス③Lさん

単純集計		期間(日)		30		(比較用)												
業務コード	大カテゴリー	小カテゴリー	業務名	合計	1日平均	小カテゴリー	大カテゴリー	割合	小カテゴリー	大カテゴリー	大カテゴリー(再掲)	小カテゴリー(再掲)	業務名(再掲)	全体合計	全体割合	全体小カテゴリー	全体大カテゴリー	
A0000	Aその他	Aその他	Aその他	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%	0:00	0:00	0.0%	0.0%	Aその他	Aその他	Aその他	0:00	0.0%	0.0%
A0101	食事	食事	炊事	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%	0:00	0:00	0.0%	0.0%	食事	食事	炊事	0:00	0.0%	0.0%
A0100	食事	食事	その他	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%	0:00	0:00	0.0%	0.0%	食事	食事	その他	0:00	0.0%	0.0%
A0102	食事	食事	食事サポートアセスメント	5:29	0:10	5:29	5:29	21.7%	21.7%	21.7%	21.7%	21.7%	食事	食事	食事サポートアセスメント	28:32	12.7%	15.4%
A0103	食事	食事	食事サポート	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%	0:00	0:00	0.0%	0.0%	食事	食事	食事サポート	2:23	1.1%	15.4%
A0104	食事	食事	食事介助	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%	0:00	0:00	0.0%	0.0%	食事	食事	食事介助	3:28	1.5%	15.4%
A0200	状況把握	状況把握	その他	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%	0:00	0:00	0.0%	0.0%	状況把握	状況把握	その他	0:15	0.1%	7.0%
A0201	状況把握	状況把握	安否確認	0:03	0:00	0:03	0:03	0.2%	0.2%	4.5%	4.5%	4.5%	状況把握	状況把握	安否確認	8:04	3.6%	7.0%
A0202	状況把握	状況把握	出庫把握	0:52	0:01	1:08	1:08	3.4%	3.4%	7.0%	7.0%	7.0%	状況把握	状況把握	出庫把握	7:00	3.1%	7.0%
A0203	状況把握	状況把握	スケジュールサポート	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	27.9%	27.9%	27.9%	状況把握	状況把握	スケジュールサポート	0:03	0.0%	13.9%
A0204	状況把握	状況把握	外出サポート	0:13	0:00	0:13	0:13	0.9%	0.9%	27.9%	27.9%	27.9%	状況把握	状況把握	外出サポート	0:13	0.1%	13.9%
A0300	状況把握	外出	その他	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	23.4%	23.4%	23.4%	状況把握	外出	その他	0:10	0.1%	7.0%
A0301	状況把握	外出	外出同行	5:55	0:11	5:55	5:55	23.4%	23.4%	23.4%	23.4%	23.4%	状況把握	外出	外出同行	15:26	6.9%	7.0%
A0302	状況把握	外出	外出トラブル対応	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	23.4%	23.4%	23.4%	状況把握	外出	外出トラブル対応	0:00	0.0%	7.0%
A0400	健康	服薬	服薬	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	5.53	5.53	5.53	健康	服薬	服薬	0:00	0.0%	10.8%
A0401	健康	服薬	服薬サポート	0:26	0:00	0:26	0:26	1.7%	1.7%	5.53	5.53	5.53	健康	服薬	服薬サポート	4:26	2.0%	10.8%
A0402	健康	服薬	服薬管理	5:27	0:10	5:53	5:53	21.6%	21.6%	5.53	5.53	5.53	健康	服薬	服薬管理	19:47	8.8%	10.8%
A0500	健康	健康	その他	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	5.54	5.54	5.54	健康	健康	その他	0:00	0.0%	11.2%
A0501	健康	健康	体調チェック	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	5.54	5.54	5.54	健康	健康	体調チェック	0:38	0.3%	11.2%
A0502	健康	健康	応急処置	0:01	0:00	0:01	0:01	0.1%	0.1%	5.54	5.54	5.54	健康	健康	応急処置	0:11	0.1%	11.2%
A0505	健康	健康	睡眠促し	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	5.54	5.54	5.54	健康	健康	睡眠促し	0:00	0.0%	0.4%
A0506	健康	健康	緊急対応	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	5.54	5.54	5.54	健康	健康	緊急対応	0:00	0.0%	0.4%
A0507	健康	健康	医療サポート	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	5.54	5.54	5.54	健康	健康	医療サポート	0:00	0.0%	0.4%
A0508	健康	健康	医療ケア	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	5.54	5.54	5.54	健康	健康	医療ケア	0:00	0.0%	0.4%
A0509	健康	健康	予防講習	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	5.54	5.54	5.54	健康	健康	予防講習	0:00	0.0%	0.4%
A0600	衛生	排泄	その他	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0:00	0:00	0:00	衛生	排泄	その他	0:29	0.2%	4.3%
A0601	衛生	排泄	トイレサポート	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0:00	0:00	0:00	衛生	排泄	トイレサポート	0:21	0.2%	4.3%
A0602	衛生	排泄	トイレ介助	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0:00	0:00	0:00	衛生	排泄	トイレ介助	0:00	0.0%	4.3%
A0603	衛生	排泄	リハビリサポート	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0:00	0:00	0:00	衛生	排泄	リハビリサポート	0:08	0.1%	4.3%
A0604	衛生	排泄	リハビリ介助	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0:00	0:00	0:00	衛生	排泄	リハビリ介助	2:25	1.1%	4.3%
A0605	衛生	排泄	失禁対応	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0:00	0:00	0:00	衛生	排泄	失禁対応	6:16	2.8%	4.3%
A0700	衛生	清潔	その他	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0:00	0:00	0:00	衛生	清潔	その他	0:00	0.0%	9.7%
A0701	衛生	清潔	入浴設備管理	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0:00	0:00	0:00	衛生	清潔	入浴設備管理	4:09	1.9%	9.7%
A0702	衛生	清潔	入浴サポート	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0:00	0:00	0:00	衛生	清潔	入浴サポート	0:30	0.2%	9.7%
A0703	衛生	清潔	入浴介助	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0:00	0:00	0:00	衛生	清潔	入浴介助	0:00	0.0%	9.7%
A0704	衛生	清潔	洗濯サポート	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0:00	0:00	0:00	衛生	清潔	洗濯サポート	0:31	0.2%	9.7%
A0705	衛生	清潔	洗濯代行	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0:00	0:00	0:00	衛生	清潔	洗濯代行	2:51	1.3%	9.7%
A0706	衛生	清潔	着替えサポート	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0:00	0:00	0:00	衛生	清潔	着替えサポート	0:34	0.3%	4.2%
A0707	衛生	清潔	着替え介助	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0:00	0:00	0:00	衛生	清潔	着替え介助	0:36	0.3%	4.2%
A0708	衛生	清潔	口腔サポート	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0:00	0:00	0:00	衛生	清潔	口腔サポート	0:05	0.0%	4.2%
A0709	衛生	清潔	口腔ケア	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0:00	0:00	0:00	衛生	清潔	口腔ケア	0:00	0.0%	4.2%
A0710	衛生	清潔	整容サポート	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0:00	0:00	0:00	衛生	清潔	整容サポート	0:15	0.1%	4.2%
A0711	衛生	清潔	整容ケア	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0:00	0:00	0:00	衛生	清潔	整容ケア	0:00	0.0%	4.2%
A0800	衛生	居室環境	その他	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0:00	0:00	0:00	衛生	居室環境	その他	0:01	0.0%	1.2%
A0801	衛生	居室環境	居室整備サポート	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0:00	0:00	0:00	衛生	居室環境	居室整備サポート	0:11	0.1%	1.2%
A0802	衛生	居室環境	居室整備介助	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0:00	0:00	0:00	衛生	居室環境	居室整備介助	1:03	0.5%	1.2%
A0803	衛生	居室環境	買物代行	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0:00	0:00	0:00	衛生	居室環境	買物代行	1:24	0.6%	1.2%
A0900	金銭管理	金銭管理	その他	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	2:40	2:40	2:40	金銭管理	金銭管理	その他	0:00	0.0%	6.3%
A0901	金銭管理	金銭管理	家計管理	1:50	0:03	2:40	2:40	7.3%	7.3%	2:40	2:40	2:40	金銭管理	金銭管理	家計管理	8:39	3.9%	6.3%
A0902	金銭管理	金銭管理	出納サポート	0:15	0:00	2:40	2:40	1.0%	1.0%	2:40	2:40	2:40	金銭管理	金銭管理	出納サポート	1:56	0.9%	6.3%
A0903	金銭管理	金銭管理	利用料出納	0:25	0:00	2:40	2:40	1.6%	1.6%	2:40	2:40	2:40	金銭管理	金銭管理	利用料出納	2:27	1.1%	6.3%
A0904	金銭管理	金銭管理	お金関係の傾聴	0:10	0:00	2:40	2:40	0.7%	0.7%	2:40	2:40	2:40	金銭管理	金銭管理	お金関係の傾聴	1:06	0.5%	6.3%
A1000	相談支援	相談支援	その他	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	1:02	1:02	1:02	相談支援	相談支援	その他	0:00	0.0%	22.1%
A1001	相談支援	相談支援	支援計画	0:00	0:00	1:02	1:02	0.0%	0.0%	1:02	1:02	1:02	相談支援	相談支援	支援計画	2:40	1.2%	22.1%
A1002	相談支援	相談支援	ケース会議	0:00	0:00	1:02	1:02	0.0%	0.0%	1:02	1:02	1:02	相談支援	相談支援	ケース会議	0:10	0.1%	22.1%
A1003	相談支援	相談支援	入退居手続き	0:00	0:00	1:02	1:02	0.0%	0.0%	1:02	1:02	1:02	相談支援	相談支援	入退居手続き	1:48	0.8%	22.1%
A1004	相談支援	相談支援	入退居調整	0:00	0:00	1:02	1:02	0.0%	0.0%	1:02	1:02	1:02	相談支援	相談支援	入退居調整	3:29	1.6%	22.1%
A1005	相談支援	相談支援	緊急受入	0:00	0:00	1:02	1:02	0.0%	0.0%	1:02	1:02	1:02	相談支援	相談支援	緊急受入	38:12	17.1%	22.1%
A1006	相談支援	相談支援	生活相談	1:02	0:02	2:48	2:48	4.1%	4.1%	2:48	2:48	2:48	相談支援	相談支援	生活相談	3:10	1.4%	22.1%
A1100	傾聴	傾聴	その他	0:05	0:00	2:48	2:48	0.3%	0.3%	2:48	2:48	2:48	傾聴	傾聴	その他	0:05	0.0%	5.1%
A1101	傾聴	傾聴	傾聴	2:21	0:04	2:48	2:48	9.3%	9.3%	2:48	2:48	2:48	傾聴	傾聴	傾聴	9:30	4.2%	5.1%
A1102	傾聴	傾聴	喫煙サポート	0:22	0:00	2:48	2:48	1.5%	1.5%	2:48	2:48	2:48	傾聴	傾聴	喫煙サポート	1:53	0.8%	5.1%
A1200	社会生活	サービス調整	その他	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0:00	0:00	0:00	社会生活	サービス調整	その他	0:25	0.2%	16.3%
A1201	社会生活	サービス調整	制度手続き	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0:00	0:00	0:00	社会生活	サービス調整	制度手続き	3:11	1.4%	16.3%
A1202	社会生活	サービス調整	連絡調整	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0:00	0:00	0:00	社会生活	サービス調整	連絡調整	2:38	1.2%	16.3%
A1203	社会生活	サービス調整	調整会議	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0:00	0:00	0:00	社会生活	サービス調整	調整会議	5:25	2.4%	16.3%
A1204	社会生活	サービス調整	立ち会い	0:00	0:00	0:00	0:00	0.0%	0.0%	0:00	0:00	0:00	社会生活	サービス調整	立ち会い	5:20		

第5節 タイムスタディから見たこと

分析結果について、まず全体的に、4つの住居施設における日常生活支援に共通する傾向として、一定の存在感あるボリュームが確認されたのは、サービス調整、金銭管理、服薬支援、傾聴である。

このうちサービス調整には主に、介護保険サービス等の利用にあたっての制度手続きや連絡調整などの支援、デイサービス利用時の送り迎え、そして医療サービス利用にあたっての通院や入退院の支援が含まれる。直接的支援時間に占めるサービス調整の割合は、ふるさとCハウスでは28.8%、抱樸Aハウスで23.2%、ふるさとBハウスで18.3%、ワンファミリーDハウスで15.6%と、15～30%程度にのぼっている。制度や資源として用意されている介護や医療を実際かつ確実に利用できるようにするために、これほどの支援が必要とされていることが明らかになったことはインパクトがある。このことは、介護や医療、福祉に関する制度や資源が用意されるだけでは、実際にそれを利用しようとする者に届かないことを示すものといえる。

金銭管理については、抱樸AハウスとワンファミリーDハウス、ふるさとCハウスでは直接的支援時間の5～7%程度を占め、ふるさとBハウスでは25.2%にのぼっている。この結果の差の背景として大きいのは、住居施設によって入居者の抱える困難等が異なる点が挙げられる。ふるさとBハウスにおいては、職員への聞き取りによると、認知症を抱える利用者で金銭管理の利用割合が高く、例えば比較的少額な500円のやり取りが毎日数分なされるなどといったように、社会福祉協議会が実施する地域福祉権利擁護事業の金銭管理サービスでは十分に対応できない部分がカバーされている様子が分かる。

服薬支援は、服薬時間に声をかけたり、薬を渡したり、服薬するのを見守ったりするなどの支援を含み、4住居施設それぞれにおいて直接的支援時間の4～11%程度を占めている。これも他の相談支援と同様に、利用者の抱える困難等によってニーズのばらつきがあるものの、どの住居施設においても共通して一定程度の時間割合を占めていることが分かる。個別の利用者ごとに支援時間の集計結果や支援記録を見ると、毎日の毎食後に服薬支援が行われているケースは珍しくない。

傾聴は、直接的支援時間に占める割合で最も高いのは、ふるさとCハウスの35.9%で、続いて抱樸Aハウスで12.6%、ふるさとBハウスで7.4%、ワンファミリーDハウスで5.1%となっている。傾聴は、利用者の話に職員が耳を傾けて聞くことであり、日常生活支援として行う必要の有無について評価が分かれるかもしれない。ここで重要なのは利用者と職員とのあいだで交わされている会話のやり取りの内容とタイミングである。それぞれの住居施設の支援記録によると、会話の内容のなかには、例えば、現在の生活で困っていること、どうしていいか心配や不安を抱えていること、誰に相談したりどこで手続きをすればよいか分からないことなどが含まれる。そして会話のタイミングは、利用者が話したくなかったときに職員が食器を洗いながら耳を傾けるなど、まさに日常生活のなかに溶け込んだものとなっている。これらの傾聴は、利用者の抱える困難や課題を職員が把握して、より適切なアセスメントや相談支援を行ううえでも不可欠といえる。利用者によっては、妄想や幻覚・幻聴の話がなされることも

ある。特に、直接的支援時間に占める傾聴の割合が高いふるさと C ハウスにおける集計結果や支援記録からは、一日あたりの時間的なボリュームが大きくなかったとしても、ごく短時間であっても傾聴や声かけが日常的に介在することで、利用者の生活の安定につながっている様子が伺える。

さらに、出帰確認や安否確認、外出サポート等の状況把握についても注目できる。ワンファミリーD ハウスでは直接的支援時間の 13.9%にのぼり、抱樸 A ハウスでも 5.8%、ふるさと B ハウスで 3.2%、ふるさと C ハウスで 2.7%と、決して低くない割合を占めている。これらの住居施設で状況把握が行われていることで利用者の安全や外出が確保されていることが分かる。

以上のように、本事業のタイムスタディの集計結果に表れている様々な相談支援や見守り、コミュニケーションなどによって、利用者の日常生活が成り立っているといえる。逆にいえば、これらの相談支援等が、失踪や近隣トラブル、生活破綻などを未然に防ぐ役割を果たしているとも考えることができる。これらの日常生活支援のなかには、もしかすると制度や民間事業などの拡充を行うことで代替が可能なものもあるかもしれない。しかしながら、これらの日常生活支援の多くは、制度と利用者をつなぎ付ける媒介的機能を担うものであったり、文字どおり日常の生活のなかで少しの量のゆるやかなやり取りや見守り、声かけなどが高い頻度でなされているものであったりする。日常生活を支える要素として、所得や住居、利用資格のある介護や医療のサービスなどをもろもろ重要なパーツとしつつも、ここでみた有形無形の日常生活支援が不可欠である。それを家族や市場や既存制度等をとおして確保できない場合に、本事業でみた日常生活支援住居施設の役割や機能が社会に求められているといえる。

第5章 日常生活支援住居施設支援記録分析調査

第1節 調査の概要

1. 調査の概要と支援像・利用者像

(1) 調査の概要

調査に参加する3団体（NPO 法人自立支援センターふるさとの会、認定 NPO 法人抱樸、NPO 法人ワンファミリー仙台）から、色々な入居者 10 人分の事例（入所経緯や支援内容やその変化など）を 100 文字前後の、入居者が特定されない情報を収集した。

各団体から収集した 10 人分の事例から、団体に典型的あるいは特徴的な入居者像（例えば、「長期安定滞在を目指す+高齢の人」など）4 類型を事務局で設定した。

特徴的な入居者像ごとに、実際の支援内容や入居者を念頭に置きつつ、仮想の支援記録を各団体が中心となって作成した。支援記録としてまとめた内容は、プロフィール、入所時の状態、入所してからの経過、支援内容、入所してからの支援方針の変化、事例からみえる日常生活支援住居施設の課題など。

結果として、下記の通り、各団体の典型的・特徴的な架空の入居者の支援記録を 3 団体×4 人の計 12 人分作成できた。

(2) 支援像・利用者像

下記の仮想的な支援記録から見えてくる典型的・特徴的な支援像・利用者像は以下のようなものであり、このような支援像・利用者像を前提として施策を考えていく必要がある。

社会資源へのつなぎなど相談支援の専門的な機能のみならず、日常のサービス調整やサービスを確実に受けてもらう支援、通院同行や服薬管理、生活を整えることまで、一般には同居家族が担っているような機能の代替を行い、場合によっては家族との調整も実施している。信頼関係の構築を基礎として伴走型で行われる同居家族の代替となるような機能が付加された長期的な居住を提供することが典型的な支援像である。また、このような環境のなかで、安心できる人間関係を保ちながら、居宅移行や就労を実現していくことも典型的な支援像となる。このような支援のうちには、自らが提供できる何らかの支援に当てはめるのではなく、場合によっては社会資源を掘り起こしながら、人が希望通りに生きるということができる限り実現するという幸福追求権に寄り添うような営為が含まれる。

中核的には上述したような①同居家族が担っているような機能が必要な人、および、②既存の居所提供型の制度（施設）が受け入れきれない人が、典型的な利用者像である。場合によっては①のみ、②のみという特徴を備えている人も存在し、通常居所提供型の制度（施設）よりも利用者像は幅が広い。具体的には、上記の社会資源へのつなぎや家族が担っている機能の代替に加えて 24 時間体制に近い強度な見守り体制を職員がチームによって構築しなければ生活が成り立たない人、共同居住者のゆるやかな見守りが必要であるなど何らかの人がかわり続ける必要性がある人、一度利用が

終結しても構築された関係性を頼りに再度戻ってくる人、若年者や累犯者など既存の福祉施設ではうまく受け入れられない人が、特徴的な利用者像として現れる。

第2節 調査の結果

1. 自立支援センター ふるさとの会

(1) 長期安定滞在を目指す+既存の施設が合わない+高齢の人

(プロフィール)

- ・入所時年齢 70 代前半、男性、サービス付き高齢者向け住宅からの入所。
- ・アパートで单身生活をしていたが、記憶障害があるために、70 歳頃に後見人が選定されている。飲酒をして転倒した際に骨折し入院したことをきっかけに生活保護開始となった。
- ・記憶障害が出現して以降、たびたび家賃を滞納していたことや、アパート周囲で歩行困難となり、近所の人々が心配のあまり救急搬送することを繰り返していたことから、家主から賃貸借契約の更新を拒まれていた。また、認知症の疑いとパーキンソン症状があり、単独での居宅生活が困難であったため、退院後は、サービス付き高齢者向け住宅に入所した。
- ・サービス付き高齢者向け住宅に入所して約 1 年が経過し、ADL が回復して、要介護 5 から要介護 1 になった。金銭管理をめぐって施設職員への訴えが多くなり、より自立した生活が望ましいと思われたことから、共同居住への入所となった。
- ・穏やかな性格。結婚歴はない。両親は既に亡くなり、兄弟とも音信不通となっている。
- ・アパートで生活していた頃は、アルコール依存症の外来に通院していた。また、アルコール性の肝障害で入院したことがある。
- ・若い頃は、トラックとタクシーの運転手をしていたとの事。

(入所時の状態)

- ・後見人の司法書士が同行して入所した。コミュニケーションに問題なく、足取りもしっかりしていた。
- ・生活費・買い物代は、後見人から現金書留で送ってもらう事とし、入所月の買い物代を共同居住で預かることとなった。
- ・入所時、穏やかそうな雰囲気、他の利用者に紹介すると早速、握手をして挨拶を交わしていた。以前の施設では、外出が出来なかったため、自由な雰囲気だと喜んでいた。

(入所してからの経過、支援内容)

- ・入所申込書には、認知症との記載があったが、外出しても迷子になることなく帰ってきており、外見上は認知症のような症状は見られない。介護保険の住所が以前の施設の場所で登録されていたため、すぐには利用できず、入所後 1 ヶ月の期間に住所を共同居住のある A 区に戻し、福祉事務所のケースワーカーとの話し合いで介護

サービスを依頼することとなった。また、内科の往診を導入し、精神科病院への通院は、後見人が月に1回同行することとなった。

- ・アルコールによる肝炎やアルコール性精神病の既往歴があり、お金を渡すと飲酒してしまう不安があった。自由に外出できる環境だが、買い物については、ヘルパー同行で行う方向で検討した。関係者と本人を含めてカンファレンスを行い、依存症外来への通院は後見人が同行（月に1回）、訪問介護による外出（週に1回）、訪問介護による居室清掃・洗濯（週に1回）を利用して生活することになった。

（入所してからの支援方針の変化）

- ・入所後、1年間安定して生活できたことから、アパートに転宅した。アパート転宅後は、再び飲酒量が多くなり、自宅周辺で転倒して怪我をすることを繰り返したことから、アパート転宅から半年も経たないうちに精神科に入院となった。
- ・養護老人ホーム等への入所も検討されたが、住み慣れたA区での生活を強く希望したことから、共同居住へ再入所となった。
- ・最初の入所から3年が経過し、介護度は要介護1をキープしている。当面は、共同居住での安定した生活を目標に生活し、心身の機能が低下して、要介護3になったら特別養護老人ホームへの入所申込を行う方針となっている。

（事例からみえる日常生活支援住居施設の課題）

- ・上記の事例のように、一人暮らしの単身男性がアルコールの問題により、認知症が進行したような状態となったり、頻繁に怪我をしたりするなどして、不安定になってしまうことが少なくない。一人暮らしの寂しさを背景に、アルコールの問題を抱えている場合には、状態の悪い時と状態が比較的良好な時の心身の状態の差が大きく、介護度が大きく左右されることもある。
- ・サービス付き高齢者向け住宅や介護施設では、介護度が低くなることで退所が検討されることが少なくないが、金銭管理やメンタルヘルスに課題のある状態では、独居生活も難しく、結果的に共同居住の利用に至っている。アルコールの問題を抱えている人にとっては、食事が安定的に提供され、禁酒のルールや見守りのある環境の中であれば、問題なく生活できる場合も多い。居宅移行をした後も安定して生活できるようにするためには、共同居住と同様の見守り機能（本人が毎日どのように生活しているのかを周囲の人が知っている環境）を整備することが重要である。
- ・また、上記の事例のように、一旦居宅移行して、その生活が破綻してしまっても、再度入所して、仕切り直しができる場所として共同居住を複数回活用することも重要であると思われる。

(2) 長期安定滞在を目指す＋親族と合わない＋高齢の人

(プロフィール)

- ・入所時年齢 60 代後半、男性、アパートからの入所。
- ・50 代の頃、妻子と別れて一人暮らしをしていた。60 代の頃、兄弟が本人の一人暮らしを心配し、養護老人ホームを申請したが、本人が納得せず、その時より兄弟も関わりを拒否し、連絡も取れなくなった。その後、住んでいたアパートの契約の更新の際に、保証人がいないという理由で更新手続きを拒否された。
- ・認知症の症状の進行があり、セルフネグレクトのような状態になっており、高齢者福祉課、地域包括支援センターが関わっていたが、年金だけでは新しい家賃のアパートに転居が難しく、本人が施設への入所を強く拒否している状態であった。
- ・アパートの契約が切れてしまい、とりあえず検査目的で病院に入院しようとしたが、環境が変わったことで本人が大きく混乱し、院内でハサミを振り回すなどしたため、強制退院となり、共同居住へ緊急入所となった。

(入所時の状態)

- ・入所時は、保清が困難であり、それまで生活していたアパートに戻ろうとして迷子になることが頻回であった。
- ・本人にとっては、共同居住は、新しいアパートとの認識のようであった。入所時の介護度は要介護 1。

(入所してからの経過、支援内容)

- ・入所後 6～7 年間は、迷子になることが多かったが、以前のアパートの近くの他の共同居住で休憩をして帰ってくるなどして対応していた。近所の店から、見苦しい身なりで店の周辺を歩かないで欲しいと、クレームが頻回であったが、入所後 10 年ほど経過し、高齢になるにつれ、だんだんと外出する頻度が少なくなっていった。
- ・なかなか入浴できない状態がずっと継続していたが、誕生日会の際、無料入浴券をプレゼントするなどして工夫を重ね、入浴できるようサポート。入浴の促しに時間がかかり、訪問介護だけでは対応できないことが多かった。男性ヘルパー介助で着替えと洗濯を行い、往診により体調管理する体制で支援した。
- ・入所後約 7 年の時点で要介護 2 に変化し、入所後約 9 年の時点で要介護 3 となった。
- ・入所後 10 年が経過した頃、権利擁護事業の利用を開始した。以降、年金と生活費の管理を社会福祉協議会の担当者が行った。
- ・入所後、13 年が経過した頃より、失禁が多くなり、訪問介護による排泄介助が必要となった。また、デイサービスに通所して入浴することとなった。
- ・入所後 15 年が経過し、冬に肺炎になり入院。転院先の病院で逝去した。

(入所してからの支援方針の変化)

- ・緊急入所であったため、支援方針が定まらない状態での利用開始であったが、新しいアパートに移ったという本人なりの理解に合わせて介護サービスを導入し、安定して生活することが目標となった。

- ・介護度が徐々に上がっていったが、認知症が進行し、環境の変化によるダメージが大きくなったことから、関係者間のカンファレンスでは、共同居住でできるだけ長く生活することが目指され、特別養護老人ホーム等への申込みはされなかった。
- ・結果的に長期にわたって共同居住で生活し、入院先の病院で亡くなった後も、偲ぶ会などを行い、最期まで支援が継続された。

(事例からみえる日常生活支援住居施設の課題)

- ・上記の事例のように、家族や親族だけでは、認知症になった独居の高齢者を支えることは難しい。特に医療や慣れない場所に拒否感が強い状態の人は、混乱によりトラブルが深刻化することもあり、受け入れ先がなくなり、緊急入所となることもある。
- ・認知症が進行し、サービスの拒否が多い場合には、訪問型のサービスだけでは成り立たず、往診や訪問介護などの各種の在宅サービスが利用できるように、毎日の生活の安定をつくり、本人のリズムに合わせて促しをする支援が必要となる。共同居住では、通常であれば、家族が担っているような、関係機関を安心して利用できるように調整する役割を担っていると言える。
- ・また、頻回に迷子になってしまう場合の対応（探しに行く、迎えに行く、関係機関に協力してもらって帰ってこられるようにする、警察に迷子届を出す等）や、近所のクレームに対応して謝りに行ったり、理解を求めたりする調整機能も、通常であれば、同居の家族が担っていることが多いものだが、共同居住の職員が対応している。
- ・少しの変化で状態が悪くなりやすい認知症の人であっても、基本的な生活が安定し、定期的な往診や訪問看護を利用することで、ADLの低下を防ぎ、体調も維持できている。支援方針については、定期的な関係者間（福祉事務所、共同居住、在宅医、ケアマネ、訪問看護、訪問介護、通所事業所など）のカンファレンスで検討されているが、上記のような事例では、環境をできるだけ変えないで、在宅生活に近い形で支えることが本人にとって最も望ましいと話し合われることが多く、結果として長期利用となっている。

(3) 長期安定滞在を目指す＋親族と合わない＋高齢でない人＋女性

(プロフィール)

- ・入所時年齢 20 代、女性、少年院からの入所。糖尿病、精神発達遅滞。利用期間 9 年。
- ・出生後まもなく、両親が離婚し、育児放棄の状態となったことから、乳児期より児童施設に入って生活した。6 歳頃より母親の元で生活するようになるが、母親の内縁の夫から暴力を受けていた。中学卒業後、万引きなどで逮捕され少年院送致となった。少年院から退院後、実家に帰ったがうまくいかず、再度少年院に入所。20 歳となり、退院しなければならないが、どこにも受け入れ先がなく、共同居住への入所となった。

(入所時の状態)

- ・入所時はコミュニケーションがうまくとれず、常時イヤホンをつけている状態であった。
- ・リストカットや過量服薬による自傷など不安定な様子が続いたが、無断外泊・失踪することはなかった。
- ・不穏になると水を飲み過ぎることがあり、医師から水中毒に気を付けるようにと話があった。

(入所してからの経過)

- ・以前の入所施設での情報などから、療育手帳を取得した。また、内科通院、精神科の往診、精神科訪問看護を利用した。入所後 5～6 年経過し、生活が安定した後、作業所通所ができるようになった。
- ・リストカットは断続的にあり、過量服薬で救急搬送されることが続いていた。
- ・軽度の知的障害以外には、一定の精神疾患名がつかない状態だったが、統合失調性感情障害と診断された。幻聴から気をそらすためにイヤホンが欠かせない様子。

(入所してからの支援方針の変化)

- ・入所前の施設見学と面談の段階では、共同居住で生活を安定させた後、就労支援ホーム、またはグループホームに入所して、居宅生活に移行する目標を持っていた。しかし、入所後 3～4 年間は、自傷が深刻であり、救急搬送と入院を繰り返している状態であり、次のステップを検討することが難しく、現在の生活を安定させることが当面の目標となった。
- ・入所後 5～6 年後くらいより、自傷の回数が減り、作業所に通所できるようになった。グループホームへの入所が検討されているが、一人での時間を安心して過ごせないため、難しい。また、婦人保護施設にも入所相談をしたが、断られている。
- ・現在の共同居住では、他の高齢の入所者の手伝いをしたり、甘えたりできる環境があるため、不安定ながら安全に生活できている。今後の目途は立っていない。

(事例からみえる日常生活支援住居施設の課題)

- 上記の事例は、若年で、実家を頼ることができず、且つ障害者施設での受け入れも難しいケースである。内科疾患と精神疾患を重複していると、入院できる医療機関や対応できる施設が限られてしまい、さらに過去に自傷や他害のトラブルがあることで、実際上の選択肢がない事例がある。女性の入所施設が少ないという制約もある。
- 短期（半年～1年程度）での居宅移行は困難だが、地域生活の中で、時間をかけて安定して生活できる期間を増やし、少しずつ選択肢を広げていく支援をすることで、将来的には障害者施設の利用や滞在型のグループホームの利用が可能となるように支援している事例である。
- 上記のような、精神的に不安定ながら、現在の居所を失わないこと（共同居住での生活の安定）を目標に支援している事例では、生活支援をする職員が、数秒～数分の声掛けや関わりを一日の中で、本人の状態に合わせて頻回に行っているような支援がとても重要である。些細な関わりを本人の様子に応じて頻回に行うことは、訪問看護や訪問介護等の訪問型サービスでは難しく、職員常駐の施設だから可能となっているものである。また、周囲の利用者や地域の人たちとの関係性をつくることで多くの人が少しずつ関わられるようにすることや、担当職員の負担が多くならないようなサポート体制があることで、長期にわたる支援が可能となっている。個別支援の時間がトータルでは少なく見えるかもしれないが、常に誰かが本人のことを気にしている状況をつくっている支援である。

(4) ケア付き就労や居宅移行を目指す/達成した人

(プロフィール)

- ・入所時年齢 30 代、男性、PTSD、グループホームからの入所
- ・本人は、中学 3 年生の頃からひきこもり状態であった。息子が長年ひきこもり状態であることに悩んでいた母親が、民間運営の支援事業所と契約し、本人が、その支援事業所の寮に入居した。しかし、ひきこもりの状況は変わらず、入浴しないなどの問題があった。支援事業所との契約のため利用費 500 万円（約半年）および延長の 30 万円を支払ったがこれ以上負担できないと母親が福祉事務所に相談し、保健所の紹介でグループホームへの入所となった。グループホームに入所後、夜間に不安定になることが多く、「死にたくなって、どうしていいかわからない。」と電話をすることが毎日のように続いていたため、夜間の見守りのある共同居住へ入所となった。

(入所時の状態)

- ・昼夜逆転の傾向があり、入浴できない状態が続いていたため、長髪であり、保清が困難だった。
- ・不穏になると嘔吐することが多かったが、食事は毎日食堂でとれている。

(入所してからの経過)

- ・半年ほど共同居住で生活していくうちに、シャワーを浴びることができるようになった。また、パソコンで昼夜逆転してしまうことが多いため、パソコンを夜間は事務所で預かることになり、だんだんと昼夜逆転のリズムが改善されていった。
- ・入所後 1 年後くらいの時に、共同居住に散髪のボランティアが来た際に、他の利用者の促しで散髪をしたところ、すっきりとした髪型になり、本人も嬉しそうだった。
- ・入所後まもなく、精神科に通院できるように支援し、通院の継続と服薬のサポートを行った。

(入所してからの支援方針の変化)

- ・入所時は当面安定した生活をすることを目標にしており、入所後半年から 1 年の間にその目標はほぼ達成されている。入浴できるようになったこと、防災ミーティングやイベントに参加していることについて、母親は驚いていた。
- ・入所後 2 年ほどが経過し、他の共同居住で皿洗いの仕事などをする、まかないの就労に週に 1 回（2 時間）通うことになった。最初は無断欠勤などがあったが、仕事にも慣れて、継続して就労できるようになった。他のまかないスタッフが欠勤になった際に、週に 2 回に増やしたところ、1 ヶ月後に無断欠勤をして出勤できなくなってしまった。まかない仕事がある前の日は、緊張して不眠になっていることがわかり、しばらく休養し、再び週に 1 回の就労に復帰した。
- ・入所から 2 年が経過し、就労支援ホームやグループホームへの転宅、アパート転宅などが検討されたが、気分の波により、うつ状態が悪化してしまうことがたびたびあるため、主治医からは無理のない範囲で就労を続けて生活の安定を優先した方が

いいのではないかと助言を受けた。

- 入所から4年が経過した頃、比較的安定して生活できるようになった。他の入居者と一緒に互助アパートに入所することが検討され、気の合う他の利用者数名と一緒に互助アパートに転宅した。
- 不穏になった際は、他の元利用者の部屋を訪問して、安定している。まかない仕事のない日は、日中の居場所となっている地域生活支援センターに立ち寄り、しばらく談笑して帰るのが日課となっている。

(事例からみえる日常生活支援住居施設の課題)

- 上記の事例は、通過型のグループホームでは対応が困難だったため共同居住を利用した若年のケースである。1～2年での居宅移行は難しかったが、共同居住で生活の安定と人間関係を少しずつつくり、安心できる人間関係を保った状態で互助アパートに転居したことで、居宅移行できている。
- 主な生活支援としては、昼夜逆転とならないような生活リズムを安定させる支援、日々の体調管理のための支援、本人の状態に合わせて就労につなげる支援、互助アパートへのコーディネートを行った。

2. 特定非営利活動法人抱樸

(1) 長期安定滞在を目指す+高齢の人

(プロフィール)

- ・入所時年齢 70 代、男性。
- ・脳腫瘍治療済で脳外科を定期受診。
- ・両親が他界しており、兄弟 4 人（50 年間交流なし）
- ・要介護 1 で、デイサービス・ヘルパーを利用。
- ・障害者手帳は所持していない。
- ・現在は生活保護と年金で生活。

(入所時の状態)

- ・鉱山学校卒業後鉄工所で働くも体調を崩し 45 歳で退職。その後日雇い労働をするが体調の問題で続かず生活困窮し事件を繰り返すようになった。また社会的孤立解消のために刑務所に入る目的もあったとのこと。服役し刑を終えた出先として抱樸館北九州入所。

(入所してからの経過、支援内容)

- ・入所後デイサービスを週 5 回利用。館や法人の行事に積極的に参加。出会った人との交流を楽しみつつ穏やかに過ごす。「人と共に過ごす楽しさを思い出した」と本人談。
- ・入所 3 年目に脳腫瘍が見つかり手術。その影響により視力低下と頻尿があるも、生活に支障をきたすほどではない。金銭管理を本人の希望により行う。他入居者、職員、ボランティアとの交流が豊か。ボランティアによる訪問も多い。館の買い物レクリエーションを楽しみにしている。毎朝、館の朝の会に参加している。

(入所してからの支援方針の変化)

- ・脳腫瘍が見つかり手術治療を行う。その後再発はない。後遺症も軽い。他、年齢による体調不良も時々訴えられ、職員が受診同行を行う。
- ・かつて事件を起こした理由のひとつが孤独解消であったことから、他者との交流を支援のメインとしている。
- ・パチンコに対する依存が見られるが、職員と共によくコントロールしつつ楽しむことが出来ている。
- ・2 年に一度ほど静かに飛び出す。「プチンとなる」と本人談。すぐに本人の仲間たちによって発見され、館に戻り、穏やかとなる。
- ・抱樸館を終の住処と認識しており、館の向かいの教会の納骨堂をすでに購入している。

(事例からみえる日常生活支援住居施設の課題)

- 当人は天涯孤独である。当人が犯罪を繰り返していた理由が孤立解消であることから、当人が孤立しない環境が不可欠である。したがって独居はむずかしく、また累犯者を受け入れる施設もほぼなく、孤立解消を支援テーマとして掲げている施設も少ない。
- 抱樸館は家族関係構築を理念としており、家族機能の最たる特徴である互いの死の看取りまで責任を持ちあう関係を築くための日々の交流やプログラム、また伴走支援理論が用意されている。また館職員に加えてボランティアの方々が当人に責任を持ってかかわることをシステムとして行うことで、当人が信頼して相談できる家族的仲間が与えられる。そのようにして、抱樸館にて本人が孤立から解放されて生きるよう支援できている。
- 法人内に定着支援を行う部署もあることから専門的にかかわることもできている。
- 当支援のテーマは家族関係構築であり、日常生活に欠かせないものと認識する。

(2) 長期安定滞在を目指す＋高齢でない人

(プロフィール)

- ・入所時年齢 20 代の女性。
- ・愛着障害、不安症、軽度精神発達障害、広汎性発達障害があり、療育手帳 B2、精神保健福祉手帳を所持。
- ・実母、弟、母方祖父母がおり（実父不明）、幼少期に祖父母と特別養子縁組。
- ・児童福祉サービス、障がい年金、生活保護、障がい福祉サービス、医療といった社会資源を利用してきた。

(入所時の状態)

- ・大阪府内にて出生。2 歳時、母の育児放棄に遭い、弟と共に児童相談所に預けられる。5 歳時、弟ともども祖父母と特別養子縁組。
- ・小学高学年時、実母と生活したいと家出を繰り返し、実母宅に戻るが、虐待を受け、再び児童相談所介入。施設入所、入院を重ねた後、特別支援学校入学。対人トラブル、在宅生活がうまくいかず障害児入所施設より通学するも問題行動があり退学。
- ・10 代後半、就労支援を受けるが異性間トラブルにより通所不可となり入院。この間、自傷行為あり。その後、グループホーム入所、入院を繰り返す。退院後、独居するも同居するようになった男性の DV 被害を逃れ、福岡県内在住の知人を頼ってきたものの、ほどなく行き場を失い、北九州市内の炊き出しに来所。抱樸館北九州での緊急受け入れを経て、入居となった。
- ・再び見捨てられる、信用できないとの不安感を募らせ激昂したり、自分はいなくてもいい存在と自暴自棄になったり、思うとおりにいかないことに癪癪を起こしたりして、飛び出したまま帰ってこないことや、自傷行為を繰り返した。気持ちを穏やかに保てず、良好な対人関係を結び、維持することが困難であり、そうしたことに自らが大変苦しみ、自尊感情が著しく低い様子がうかがえた。日中、就寝時ともひとりで過ごすことができず、基本的な生活習慣も一緒にやってくれる人が必要だった。家族との関係は悪く、大きなストレス要因となっている模様。行政等の諸手続きや金銭面でのやりとりは不得手だが、自らの心情を文章で表現することに長けており、手紙のやりとりをととても喜んでいた。帰る場所、頼れる人のいないホームレス状態であり、これまでの生育歴等、詳しい状況は不明のままの緊急受け入れであった。

(入所してからの経過、支援内容)

- ・本人からの聞き取りを進める一方、もとの居住地の保護課に連絡をとり状況の共有を図るとともに、本人がサービス提供を受けていた障害相談専門事業所にも連絡。本人の意向を踏まえ、元の居住地において、独居ではなく見守り付き住宅へ転居する方向で支援。
- ・いったん、帰ったものの転居先の支援者と信頼関係を築けず、再び抱樸館北九州に単身来館。同館で再出発したいとの本人の強い希望を受け、改めて関係各所より本

人の情報提供を受け、受け入れを決定。あわせて緊急受け入れ時の対応で本人とすでにつながりを持ったボランティアも交え、関係者でカンファレンスを実施し、当面はひとりで眠れるようになること、将来的には信頼感、安心感を実感しながら生きていける関係性、生活環境を築くことを目標とした。

- ・スタッフとの協働のもと、ボランティアによる伴走を主として、日々の寝かしつけ、食事の見守り、入浴等日常生活を支援。
- ・収入は障害年金のみのため、元の居住地の保護課とも連携し、地元保護課での保護申請手続き等を支援した。
- ・精神科受診中であったため速やかに新たなかかりつけ医を選定、受診を開始し、生活基盤を整えた。また、本人の自己有用感を引き出すべく、日常的にボランティア活動への参加を促している。信頼できる関係性を広げるために、同館を行き来するボランティア、スタッフと顔をつなぎ、折に触れてみんなが本人を歓迎し、大切に思っていることを伝えている。

(入所してからの支援方針の変化)

- ・週一で精神科受診同行。受診前に当人がノートに課題を書き、医師にみてもらうことで、本人が積極的に治療するようになった。
- ・作業所体験を経て、正式に通所することが決定している。最初は週に3日ほどから開始する予定。
- ・抱樸館のデイサービスでボランティア開始。

(事例からみえる日常生活支援住居施設の課題)

- ・当人は多くの課題を抱えているが、現象として常に誰かが密着するかたちで傍にすることをヒステリックに要求するものの、傍にいる者を信頼できず、リストカット、逃亡等の試し行動を繰り返すことが起きている。これまで多くの施設が丁寧にかかわるも本人が出奔するかたちで支援が継続できていない。おそらく、当人が不穏な時には24時間体制での見守りが必要など、人員等物理的な限界であったと思われる。このケースは端的に当人にかかわる人員が必要なケースである。抱樸ではボランティア部を中心に当人を支援するチームを立ちあげ、寝かしつけの支援まで含めてほぼ24時間体制でボランティア中心に大人数でかかわることができている。また、当人が家族の愛情を受ける経験をしていないため、抱樸館の「家族となる」という理念が当人に響いている。
- ・チームによる受診同行により精神科に通院でき、服薬治療を継続出来ている。
- ・作業所体験を行い、通所に向けて準備が進んでいる。
- ・当支援のテーマは徹底した寄り添いであり、寄り添われることは日常生活において不可欠と考える。

(3) 他施設入所待ちの人

(プロフィール)

- ・入所時年齢 70 代の男性。
- ・アルコール依存症、パーキンソン病、アルツハイマー型認知症、陳旧性圧迫骨折、慢性閉塞性肺疾患、うっ血性心不全あり。
- ・家族は父（死亡）、母（死亡？）、姉（死亡）、2 人の弟（不明）
- ・障害者手帳は所持していないが、知的障害の疑いあり。
- ・要介護 3 でデイサービス週 3、ヘルパー週 11 の利用。
- ・自立支援医療、オムツ給付、成年後見などの社会資源を利用。

(入所時の状態)

- ・中学卒業後はパン屋で 2 年ほど働き、その後、自営業の父親の跡継ぎを希望したが「お前は仕事ができないからだめだ」と言われて反抗してぶらぶら遊んだ。その後、失業対策事業でドヤを転々として土方や工場清掃の仕事を 10 年ほど行った。50 歳前後で競馬・競輪等の賭け事にはまり、父親が遺した家を売って金を使い果たして野宿になった。
- ・その後、20 年ほど小倉で野宿をし、70 歳のころ抱樸の夜間パトロールと出会って炊き出しに行くようになる。ボランティアさん達からよくしてもらっているうちに自立支援住宅に入居する決心を固めた。
- ・自立支援住宅を卒業後は、八幡東区中央町で独居生活を行っていたが、飲酒による近隣トラブルが絶えなかった。家賃・水光熱費などの滞納も続き、独居が困難となってきたため、抱樸館の開所と同時に入居した。

(入所してからの経過、支援内容)

- ・入所後、デイサービスを週 2 で利用開始。度々飲酒によるトラブルなどがあるものの、見守り・声掛けのもと穏やかに過ごされる。館内行事にも積極的に参加される。
- ・入所後 1 年後に肺炎で入院。退院後は在宅酸素を数か月利用したが、状態が落ち着いたため利用中止となった。
- ・入所後 2 年後に急性呼吸不全により入院。2 か月ほどで退院したが、食事が摂れない状態であったため、すぐに再入院。内科的な異常はなく、アルツハイマーによる意欲の減退が大きいとの見立て。2 か月ほどで退院するが、入院中に ADL が下がったため、部屋にポータブルトイレを設置し、移動は歩行器を使用することになった。また、嚥下状態の悪化のため、ミキサー食とメイバランス等の栄養補助剤を職員見守りのうえ摂取することとなった。
- ・その後、食欲も徐々に回復し、活発な様子もみられるようになったため、新たにデイサービスに通所開始。しかし、1 か月経過したあたりに背中の中の痛みの訴えあり。病院受診したところ、背中に旧陳性の圧迫骨折が多数あることが判明した。4 月下旬に歩行困難な状態になったため、そのまま入院することになった。リハビリを続けるが、排泄の自立が難しい状態が続く。病院との合同カンファレンスにて抱樸館での受け入れは難しく施設移行を進めたほうがよいとの結論に至るが、本人が抱樸館に帰り

たい気持ちがつよいため了承せず。介護の区分変更をかけて要介護 3 を取得し、介護サービスを上限いっぱいまで利用するかたちで抱樸館に受入れる方針となった。

- ・退院後、デイサービスに週 3 で通所。失禁対応のため、ヘルパーによるモーニングケア・イブニングケアがほぼ毎日入っている。退院直後は度重なる失禁や不安定な歩行状態がみられたが、抱樸館で生活するうちに徐々に回復の傾向がみられる。入院中から施設入所の話すすめていたが拒否あり。「出身地の施設ならいい」という本人の意思の確認がとれたため、出身地の特養の申し込みを行う。順番が回ってきたため、本人に施設入所を案内するが、「抱樸館に残りたい」という強い意志があり、一切説得に応じなかったため入所見送りすることとなった。しかし、近い将来 ADL が更に低下することを見通して、再度特養の申請を行う。
- ・入所後 5 年目に認知症の進行がみられる。他の入所者の持ち物を部屋に持ち帰ったり、自分のものを盗られたと主張したりすることが増える。また、抱樸館やデイの利用料の支払いの拒否も増えたため、成年後見人の申し立てを行い、後見人がつくこととなった。GW や年末年始など抱樸館の職員体制が手薄になるときはショートステイを利用している。特養の順番が回ってくるまで、抱樸館での生活を続ける予定。
- ・人との交流が好きで社交的な性格。しかし、自分の意にそぐわないと人の話が耳に入らなくなる頑固な一面もあり。物を投げるなどの暴力行為に及ぶこともある。日中は臥床して TV をみて過ごしている。時々事務所にやってきて、他の入居者との交流を楽しまれる。デイサービスが楽しみで休まずに通所される。
- ・日常生活におけるお小遣いなどは事務所管理。後見人がついており、病院や福祉サービスの支払い・契約行為等は後見人に依頼している。

(事例からみえる日常生活支援住居施設の課題)

- ・当人の状態からすると特養入所が妥当であるが、当人の、野宿時代からの友人と交わることのできる抱樸館で生活したいという希望を第一として抱樸館での生活ができるようサービスを組んでいる。当人の希望を汲むことは当人の生きがいに欠かせないが、一方でそのためには施設はエネルギーを必要とする。ここで、抱樸館はボランティアという力を用いつつ、当人を支援することができている。ただ、特に医療面で抱樸館には限界があり、本人の健康維持が館で難しいときには特養に移れるよう準備をしている。
- ・人が希望通りに生きることは尊厳的課題であり日常生活に欠かせないと認識する。

(4) 居宅移行した人

(プロフィール)

- ・入所時年齢 40 代男性で約 1 年間利用。
- ・腎臓病を患い腎臓機能障害 1 級の障害者手帳を所持、既往歴としてうつ病。
- ・兄弟姉妹なく両親は他界。結婚・離婚歴があり、長女が 1 人いるも音信不通。
- ・現在、生活保護、医療、障がい年金といった社会資源を利用。

(入所時の状態)

- ・商店を営む両親のもと誕生。6 歳のころ、実父はアルコール依存症で自死。ほどなく母は店をたたみ、親類の営む食堂等で昼夜なく働き育ててくれたとのこと。
- ・地元の小中学校を卒業後、工業高校入学。機械設計等を学ぶ。成績は中ぐらだったとのこと。
- ・高校卒業後、北九州市内の配管設計・施工会社に就職。全国各地に出張に出かける等、順調に勤務。結婚し一児ももうけたが、30 代半ばで職場の人間関係に悩み、仕事の納期が間に合わないことも重なってうつ状態に陥り休職を経て 38 歳で退職、ほどなく離婚。
- ・以後、実母と同居しながら、食品工場、居酒屋、土木工事の作業員等アルバイトを経て 40 歳で警備会社に就職した。現場責任者も任され 10 年あまり勤めたが、景気の悪化とともに勤務していた現場を入札でとれず、新たな勤務地は遠方となったため離職を決断。
- ・母親の介護とアルバイトを掛け持ちして求職活動するも仕事は見つからない中、54 歳時に母が他界。住まい付の仕事を探そうと単身となったアパートを引き払い、ビジネスホテルで泊まりながら求職活動したが思うように見つからないまま、貯金が底をつき野宿となった。
- ・北九州市内の公園を寝場所としていたところ、炊き出しパトロールのボランティアに初めて声をかけられ、弁当を受け取るとともに、入所施設があることを知らされた。その後、入所し自立を目指すことを勧められたが、どんなところか、信用できる団体か心配も大きく、数か月たってようやく入所を決意、受け入れとなった。所持金は貯金の残金千円あまり。生活保護を受けたことはなく、入居と同時に保護申請を支援。就労し、自活したいとの希望が強かった。

(入所してからの経過、支援内容)

- ・就労意欲は強かったものの、顔色悪く、体調不良を訴えておられたため、保護課の検診命令に基づき、受診。検診を受けたところ腎臓病の疑いがあるとの指摘あり。精密検査の結果、比較的重い腎臓病であることがわかり、入院加療のうえ、肋膜透析を行うこととなった。当初、半年で自立を目指す計画だったが、退院をまち、病状の安定を図ってから自立の時期を検討することに方針を変更し、入所期間を半年延長することとした。
- ・同時に保護課と連携しながら、障害年金、障がい者手帳の申請手続きを進めた。入院中は、他の入居者やボランティアのみなさんにお見舞いを呼びかけ、関係性づ

くりにつとめた。

- ほぼ1ヶ月で退院。改めて本人と面談を重ね、金銭管理計画をたて実施。
- 定期受診は当初、同行することとし、病状把握に努めた。服薬は本人の希望で自己管理とし、きちんと服薬できているか、肋膜透析の状況とともに確認を行った。
- ひとりで過ごすことが多く、施設内で定期的に行われる交流行事への参加を促し、仲間づくりに務めた。
- 就労については体調を考慮し、一般就労ではなく障がい福祉サービスを活用し、就労継続支援A型での就労を支援。事業所への通所開始後は、適宜、体に無理がないか聞き取りを行った。
- 体調管理、就労の日常が安定する中、自立の意向を改めて確認。入所後1年経過時に自立先となる賃貸住宅探しを支援し、約2か月後に転居となった。
- 転居に際して、転居にともなう扶助申請の手続きを支援。家電、食器などの生活用品購入、引っ越しをともに行った。
- 自立後も交流行事への参加呼びかけを継続。来館を促している。

(事例からみえる日常生活支援住居施設の課題)

- 当人は生活保護制度をはじめ社会資源についての知識に乏しく、抱樸職員が伴走することで、生活保護申請、抱樸館入所、手帳申請等を行う。館入所後は、当人の希望を受け就職に向けて体調管理含めて支援を行い、A型作業所通所開始となった。就労が安定し、本人の意向を受け居宅支援を行い、独居となった。独居後は他サービスにつなぎアウトリーチにて本人の状況を把握し、本人がかつてのように野宿に戻らないよう支援をしている。ここでは当人の日常生活に必要な諸々のサービスに同行しつつ当人をつなぎ、当人の生活を整える支援を行い、同時に生活が崩れても再度手助けできるよう見守っている。

4. ワンファミリー仙台

(1) 長期安定滞在を目指す+高齢の人

(プロフィール)

- ・ 入所時年齢 70 代、男性、路上生活からの入所。
- ・ 自閉傾向、軽度知的障害、アルコール依存症（いずれも手帳なし）。現在、糖尿病を治療中。アルコール依存症に関しては本人に自覚がないため治療を行っていない。
- ・ 父親は他界しているが母親の生存は不明。兄弟は疎遠で長く連絡を取っていない。
- ・ 農家に出生。小中学校と成績はよくなく、勉強が苦手によく休んでいた。友達はあまり多くなく、一人で過ごす時間が多かった。中学を卒業後、職を転々とし、友達の紹介で建設関係の仕事に就いた。しかしお酒やギャンブルにお金をつぎ込むようになり、会社への借金が膨れ上がり、長く働いた仕事を辞め、その退職金で借金を返済した。職を求めて宮城に来たが、なかなか見つからず、駅や地下道などで路上生活をするようになった。酒の万引きや酒代欲しさのさい銭盗などで受刑歴あり。

(入所時の状態)

- ・ 10 年ほど路上生活を続けていたが、2 年ほど前に栄養失調で救急搬送され、本人の希望でワンファミリー仙台の共同居住への入所となる。
- ・ ADL は自立していたが、歩行状態が不安定であることから、入院中に介護保険の手続きを進める。
- ・ 入所後はゴミを部屋の中にため込む場面が見受けられた。保清が困難で、洗濯もしない日が長く続き、体臭が気になるとの声が周りからあがっていた。しかし他者を部屋に入れたがらず、職員が声をかけても「これはゴミではない」と、支援を拒む様子が見られた。
- ・ 路上生活では、衣類はごみとして捨てられていたものを洗って使用していたため、身なりを整える意識は低い。

(入所してからの経過、支援内容)

- ・ 外出すると飲酒が抑えられず、泥酔したまま店に居座るなどの迷惑行為により、警察から共同居住への連絡が頻回にあった。そのたびに本人を職員が迎えに行き、日頃の不満を傾聴した。本人は路上生活に戻りたくない、という意味があり、飲酒のトラブルの後は反省してお酒を買わないようにする努力も見られた。職員はトラブルのたびに買い物同行支援や金銭管理の方法を見直し、本人が自分で行動をコントロールできるよう支援した。徐々に、本人と職員との間で関係が築かれ、洗濯機の使い方を教えてほしいなど、職員に相談するようになった。
- ・ 本人は集団生活での不満を他の入居者に言えずにストレスを溜めていたため、利用者ミーティングの場を設けて、本人の気持ちをみんなに伝え、またほかの入居者の気持ちを本人に伝える場を設けた。
- ・ 飲酒のトラブル後の面談で、本人より、「日中部屋でじっとしていると、これからの人生が不安になり、孤独になる」という声があったため、デイサービスへの通所を提案し、サービスの導入を支援する。今では週 1 回のデイサービスを楽しみに過

ごしている。

- ・洗濯機の使い方は、職員と一緒に洗濯機を繰り返しまわすことにより徐々に習得し、またデイサービスに通所が決まったことにより身なりを気にするようになり、自分から率先して洗濯するようになった。部屋のゴミの片付けも、関係性が築かれた職員と一緒に掃除をすることを約束し、改善された。現在ではヘルパーを導入することにより、清潔さを保っている。

(入所してからの支援方針の変化)

- ・単身型の無料低額宿泊所では、職員が目が行き届かず、また孤独感から飲酒に走ってしまう恐れがある。そのため、飲酒のトラブルが全くなくなるわけではないが、他者の目が常にある共同居住で、安定して生活が続けることが目標となった。
- ・本人は日頃の不満をため込み、飲酒に走ってしまうところがある。また、本人がお酒を飲まないと決意しても、お金を持ってしまおうとお酒につき込んでしまう可能性は過去の経験からも高いため、継続した金銭管理や買い物同行支援が必要である。しかし職員が、本人の行動を制限しすぎると、かえってストレスを増大させ、以前のように路上生活を選択してしまう恐れがあった。そのため時間はかかるが、ある程度の自由を担保しつつ、トラブルをきっかけに本人の変化を「待つ」、「促す」ことにより、本人が自分の行動を徐々にコントロールできるよう支援することとなった。

(事例からみえる日常生活支援住居施設の課題)

- ・長く路上生活をしてきた方は、どのくらいの生活能力があるのか、アセスメントにかなりの時間を要する。また、「自分は汚い」「ほかの人に迷惑をかけてしまう」という思いも強いことから、他者と距離を置き、支援に対する拒否が大きい。そのため介護サービス導入までにも、まず職員が根気よく本人と向き合い、支援に対して良いイメージを持ってもらうことから始める必要がある。

(2) 長期安定滞在を目指す＋高齢でない人

(プロフィール)

- ・ 入所時年齢 20 代、男性、単身型無料低額宿泊所より緊急入所。
- ・ 統合失調症、強迫性障害（手帳所持）、発達障害疑い。統合失調症と不眠を服薬での治療中。
- ・ 両親と兄がいるが疎遠。母親からは「何を考えているかわからない」と言われ、ショックを受ける。
- ・ 高校を卒業後、住み込み就労を転々としていた時に傷害事件を起こし矯正施設入所。施設内で精神手帳を取得。出所後にグループホームに入所するも、世話人との折り合いが悪くなり、グループホームを飛び出す。ワンファミリー仙台のシェルター入所後、単身型無料低額宿泊所に入居する。
- ・ 単身型無料低額宿泊所では精神科に通院するも、他の入居者が自分をいじめるなど被害妄想的な訴えが多く、精神的な不安定が見られた。服薬は自己管理であったため、お酒で精神薬を服用し、いつかの快樂の後に気持ちが沈み、自暴自棄になるという悪循環を招いていた。ある日、本人より職員の携帯に「今から死にます」との連絡が入り、駆け付けたところ、首に電気コードを巻いて自殺を図っており、職員が常駐する共同居住へ緊急入所となる。

(入所時の状態)

- ・ 精神的に不安定な状態が続き、胃腸炎や過呼吸にも表れ、精神科病院や急患センターへの緊急対応が頻回にあった。また、対人関係で被害妄想を膨らませる傾向があり、他の入居者が自分に対して悪口を言っていると、頻回に職員に訴えていた。
- ・ 単身型の無料低額宿泊所では、お酒で薬を多量摂取していたこともあり、服薬管理支援を実施。本人は薬依存が強く、数分ごとに「精神的に不安定だ」「眠れない」「風邪を引いた」など何かと理由をつけて薬を求める行動が見られた。

(入所してからの経過、支援内容)

- ・ 共同居住入所前より精神的不安定が見られたので、入所後は、2 週間に 1 度のペースで定期的に面談を実施し、気持ちを吐き出す時間を設けた。ほとんどの相談内容が、「他の入居者が自分の悪口を言っている」「入院したい」「死にたい」など、を訴えるものであった。それらの気持ちを受け止めるとともに、不安な時はすぐ職員に相談するよう声を掛け続けた。また、本人は自信がなく、不安に陥りやすいため、職員は本人の表情などを注視し、必要に応じて「大丈夫だ」と声をかけている。
- ・ 食生活では、料理はせず、買い物では飲み物しか買わない様子が見られた。お金を自己管理にすると、お酒に費やしてしまう不安があった。失敗を恐れた本人から金銭管理の希望があったため、基本的にお金は事務室で預かり、週に 2 回のペースで買い物同行をするようになる。金銭管理では、本人が下着などの生活必需品の買い物は控え、染髪などにお金をかけようとする傾向が見られたため、限られた金額の中で必要な物をきちんと買えるよう声掛けをしている。
- ・ 薬への依存を改善するため、通院同行時に職員から主治医に相談し、薬を減らして

もらうなどの支援を実施。本人ともそれぞれの薬の必要性を確認し合うことで、薬を求める回数が減っていった。

- ・ 入所時は他の入居者に怯える様子が多々見られたが、ある認知症の入居者との関りで徐々に改善されつつある。本人に認知症の入居者との散歩をお願いしたところ、それ以降その入居者を気に掛けるようになり、他の認知症の入居者に対しても、ベッドから立ち上がるときに支えたりと、気遣う姿が見られるようになった。また、精神科の主治医の前で、共同居住の人たちは高齢だから「こわくない」という言葉も聞こえた。
- ・ 障害者の相談支援事業所を、単身型無料低額宿泊所から継続して利用。共同居住の生活が落ち着いたころ、就労移行支援事業所への通所を開始する。現在では、週3日の通所が気晴らしになっている様子。
- ・ 過去に精神的不安定に陥ることにより他者を傷つけることがあったため、外出に関しては、入所後しばらく職員同行のみで認めていた。本人がその約束をきちんと守っていたことから、徐々に他の入居者との外出も認めるなど範囲を広げていき、現在では就労移行支援事業所や病院に一人で行っている。

(入所してからの支援方針の変化)

- ・ 入所直後の方針では、6か月で、断酒と服薬の自己管理を目指し、2年間を目途に生活訓練か入院治療かを見極めていくこととなった。
- ・ 身の安全確保のための緊急入所であったが、単身型無料低額宿泊所よりも共同居住の方が生活の安定が期待できた。精神的な不安定は続くが、常に職員に相談できる環境であるため、自傷行為に走ったり、他者に対して暴言や危害を加えるまでには至っていない。そのため、共同居住で通所先なども手配し、しばらく安定した生活を送れることを目標に支援することとなった。

(事例からみえる日常生活支援住居施設の課題)

- ・ 上記のような事例では、精神的な不安定から職員に対して、どこまでやってくれるのかという試し行動も表れやすい。自傷・他傷行為につながりかねないため、職員は本人や他の入居者の身の安全を総合的に判断し対応することが求められる。また通院同行では待ち時間だけでも数時間などかなりの時間が割かれるので、業務的負担も大きい。
- ・ 服薬管理では、特に薬への依存傾向がある人に関して、本人が求めるたびに渡していいのか、飲み合わせの問題などを主治医とよく相談し対応することが求められる。

(3) 他施設入所待ちの人

(プロフィール)

- ・ 入所時年齢 70 代、男性、認知症（要介護 2）。
- ・ 中学卒業後、長く寮付きの仕事に就く。寮費が払えず退職し、ワンファミリー仙台の単身型無料低額宿泊所に入居する。
- ・ 単身型無料低額宿泊所に入居するも、段々と「午前の活動のために前日の夜中から集合場所に行き待っていた」「服薬の仕方がわからない」「自室までの帰り方がわからない」「衣服に失禁の跡がある」などの症状が顕著に見られるようになったため職員同行にて病院を受診。認知症の診断を受け、法人内で単身生活は困難と判断し、共同居住に入居となる。
- ・ 生活歴について、生まれ育った県までは思い出されるが、家族構成等についての聞き取りは困難な状況である。

(入所時の状態)

- ・ 入所当時は落ち着きがなく、本人にとって共同居住は「自室に戻るまでの一時的な場所」という認識であり、元の単身型無料低額宿泊所に戻ろうとする場面が頻回に見られた。しかしいったん外出すると戻って来れず、職員が捜索に出ることもあった。
- ・ 認知症グループホームの入所なども検討されたが、保証人がいないことや、成年後見人がついていないことにより、契約できずにいた。

(入所してからの経過、支援内容)

- ・ 入所後まもなく介護保険の手続きを進め、ショートステイ、デイサービス、ヘルパーなどの介護保険サービスを利用することにした。はじめはデイサービスに行くことを拒んでいたが、デイサービスを「学校」と表現を変えたりすることにより、徐々に本人の日課となっていった。
- ・ 外出すると一人で戻ってくるができなため、靴箱や玄関にセンサーをつけて、本人の行動を職員が把握し、他の入居者と一緒に外出させることにより、身の安全を確保した。本人の外出願望に応えるためにも、デイサービスやショートステイの利用を徐々に増やしていった。
- ・ 尿失禁や便失禁が見られたため、入所後まもなくリハビリパンツの利用を開始した。他者からの心ない言動や態度に傷つく様子も見られたため、本人のプライドを傷つけないよう関わることを大切にし、入浴・更衣・洗濯介助等を継続する。
- ・ 入所当初は慣れない環境で、表情も硬かったが、職員だけでは手の回らない見守りを他の入居者にもお願いすることによって、他の入居者も積極的に本人にかかわり、支えてくれるようになった。本人は徐々に笑顔が見られ、自らみんなの輪に入ろうとする姿も見られた。

(入所してからの支援方針の変化)

- ・ 入所まもなくのサービス担当者会議では、隔週でショートステイを利用し、徐々に

ショートステイ先の施設に慣れ、ゆくゆくは長期入所に移行する方向でまとまった。デイサービスやショートステイを増やすことにより徐々に共同居住以外の場所にも慣れてもらい、円滑に施設入所ができるよう準備する方向となった。

- ・ 入所後すぐに成年後見制度利用の手続きを進めようとするも、身寄りがいないことから市長申し立ての順番待ちとなる。約1年半経過したのち、成年後見人がついたため、施設入所に向けて本格的に動き出している。

(事例からみえる日常生活支援住居施設の課題)

- ・ 上記の事例は、介護度が比較的高く、支援を要する状態にあっても、保証人の問題や成年後見人の市長申し立て待ち等により、施設入所が容易に進まない事例である。また居宅において介護サービスを導入するとしても、本人がその時間に部屋にいるよう（外出してしまわないよう）説得したり、ショートステイのために荷物をそろえて持たせたり利用後の衣類を洗濯したりと、サービスを利用するための様々な支援が必要であることが明らかである。
- ・ 認知症の診断を受けた入居者の成年後見制度の利用について、ケースワーカーによって手続きの進め方に差がある。理由の一つとして、全く身寄りがないのではなく、共同居住の職員がついているから緊急性はないと判断されてしまうことが挙げられる。共同居住も含め、受け入れ側のリスクが軽減されるよう成年後見制度の利用促進が求められる。

(4) 居宅移行した人

(プロフィール)

- ・ 入所時年齢 60 代、男性、約 1 年間共同居住を利用し、単身型無料低額宿泊所に転居。
- ・ 高血圧があり服薬での治療中。
- ・ 家族構成は両親と兄だが、幼いころに父親が亡くなり、母親が再婚。本人と、兄は父方の叔父叔母に預けられる。家計は困窮していて、叔父叔母は冷たかった。
- ・ 叔父叔母との生活に不満があり、我慢ができず家を出た。その後、窃盗を繰り返し、人生のほとんどを矯正施設で過ごす。高齢であったことから地域生活定着支援センターの特別調整の対象となり、共同居住への入所となる。

(入所時の状態)

- ・ ADL に問題はなかったが、矯正施設での生活が長かったことから自信を喪失しており、自分で何かを選択することや決めることに戸惑いが見られた。
- ・ 対人関係への苦手意識が強く、会話の相手は職員が主であった。
- ・ 地域生活定着支援センターの職員には、信頼を寄せていた。

(入所してからの経過、支援内容)

- ・ 生活全般の支援（金銭管理、買い物同行、調理補助等）を実施する中で、能力を確認しつつ、徐々に一人でやるよう促した。公共交通機関の乗り方も職員同行で教え、行動範囲が広がるよう支援した。本人も一人でできることが増え、自信をつけていった。
- ・ 年金の申請等を支援するも、数年分の年金が一括で本人の手元に入ること、生活が乱れる心配があった。そこで金銭管理を行い、見通しをもってお金を使えるよう支援した。はじめはお金の使い方に戸惑いを見せていたが、携帯電話の購入のためにお金を貯めるなど、目的をもって管理するようになった。
- ・ 共同生活をするにより、他の入居者ともコミュニケーションを図るようになり、一緒に外出もするようになった。人間関係にストレスを抱える場面も見られたが、自分の気持ちを職員に伝えることができるようになり、自分の中で溜め込むことは少なくなっていた。
- ・ 自分よりサポートが必要な人にも積極的に手を差し伸べる様子が見られるようになった。他者からも信頼されるようになり、顔つきが変わり、笑顔も増えていった。

(入所してからの支援方針の変化)

- ・ 共同居住での支援を通して、苦手意識を抱いていた対人関係も良好に築かれ、友人もできた。ワンファミリー仙台のボランティア活動にも積極的に参加するようになり、自分も役に立つ、必要とされているという気持ちを持てるようになった。生活全般も一人でできるようになり、お金も先を見通して、計画的に使うことができるようになった。本人自身も、矯正施設ではない社会での生活を長く続けたいと思うようになった。

- ・ 生活に落ち着きが見られたので、入所後約1年を経過した際に、本人に単身型無料低額宿泊所への転居を提案する。職員が常駐している共同居住とは違い、一人の時間が増えるなど、生活の違いなどを説明する。本人は今の自分でやっていけるのか、また失敗してしまうのではないかという不安が強かったが、信頼を寄せる職員からの期待に応えたいという気持ちもあり、転居を決める。
- ・ 転居の際には、単身型無料低額宿泊所に移ることで、これまで築いてきた関係が失われないように、日中活動とボランティア活動への参加を約束事とした。また、委託職員として、これまで生活していた共同居住に、支える側として関わるようにした。これまでの関係を様々な形で保ちつつ一人ではない安心感を与え、適度な支援と見守り、慣れた環境での軽作業や就労場所を設けることにより、不安なく居宅生活を開始することができた。

(事例からみえる日常生活支援住居施設の課題)

- ・ 職員が常駐し、また他者との共同生活である共同居住から、単身アパートへの移行は、生活にかなりの差がある。上記の事例では、これまでの職員や友人との関係を保ちつつ、また日中活動の場所も確保したうえで、居宅の前段階である単身型無料低額宿泊所へ移行した例である。過去に様々な困難を抱え、居所を失った方の多くは、日中一人になり、やることがないと「孤独感」が増大し、飲酒やギャンブル、触法等に走る傾向がある。居宅移行のためには、その前段階において様々なつながりを築き、何かあったときに相談できる場所をきちんと確保しておくことが求められる。

第6章 人材育成に関するヒアリング調査

第1節 調査の概要

1. 調査の目的

日常生活支援住居施設は、既存の法制度や支援の対象とはなりにくい様々な状況におかれた人々が利用者となることが想定される。支援のニーズ、目標、支援に要する期間も一様ではなく、一人ひとりの状況に応じた支援の取組が求められる。

本章では、このような支援の展開が期待される日常生活支援住居施設における職員育成について、まずはその考え方を整理することを目的とする。

2. 調査の方法

日常生活支援住居施設における人材育成のあり方を検討するため、山谷地区において宿泊所を運営している団体等に対するグループヒアリングを実施した。(2019年12月13日(金)に実施)

また、本研究事業委員による作業部会を設け、人材育成のあり方について検討を行った。

3. 調査対象

グループヒアリング参加団体は下記のとおり。

- 特定非営利活動法人 友愛会
- 特定非営利活動法人 山友会
- 特定非営利活動法人 きぼうのいえ
- 一般社団法人 ねこのて

第2節 調査の結果

1. グループヒアリング（2019年12月13日（金）実施）概要

東京・山谷地域においては、長年にわたり、複数のNPO法人が共同居住型の無料低額宿泊所等を運営し、居宅においては日常生活を営むことが困難な利用者等を職員常駐で支援してきた。そこで本調査では、日常生活支援住居施設で支援にあたる者に必要なスキルを明らかにし、人材育成のあり方を検討することを目的に、各施設で行われている日常生活支援の内容等、制度に先行して実践されてきた取組をもとに意見交換を行った。

当日は、訪問看護ステーションコスモス、友愛会、きぼうのいえ、山友会の順に宿泊所を見学。その後、合同のヒアリング調査を実施。

ヒアリング調査では、滝脇委員、立岡委員より趣旨説明ののち、議論の参考として、ふるさとの会における人材育成等の取組を紹介した¹。

<ふるさとの会における人材育成等の取組>

- ・「誰もがひとりの生活者として生活支援をおこなうことができる」というコンセプトに基づき、さまざまな疾病や障害を抱える人たちの生活を適切に支援できるよう39科目の「ケア研修」を行っている（NPO法人すまい・まちづくり支援機構に委託）。
- ・カリキュラムは、関連する法制度の理解、疾病や障害等に対する理解、ふるさとの会における支援論と実践の理解、介護や生活支援に関する基礎知識の習得などに大別され、その項目は39科目に及ぶ。
- ・施設長は上述の「ケアプラン検定」に加え、「利用者ミーティング検定」、「トータルプラン検定」を修了した者を配置し、上記の支援が適切に行われる質を確保している。
- ・個々の職員の資質や要件に加え、職員が現場で孤立しないよう、サポートセンター全体で日々の支援記録などの情報を共有し、フォローアップしている。
- ・対人援助の顧問や医療顧問とともに、事例検討会やサポートセンターごとの対人援助勉強会を毎月開催している。

2. グループヒアリング要旨

（本人を支える支援者の役割、支援の観点）

- ・体系的な知識・技術の習得は大事であるが、それだけでは生活支援はできない。無料低額宿泊所に来る人たちは従来の法制度の枠からこぼれた人達であり、その人達の生活を支援するためには、以下の観点が重要。

¹ 資料は「第9回社会福祉住居施設及び生活保護受給者の日常生活支援の在り方に関する検討会」と同じもの（<https://www.mhlw.go.jp/content/12002000/000558259.pdf>）を用い、説明内容も同検討会議事録における議事録（https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_08720.html）に基づいている。

○本人視点での支援

○伴走型の支援

○関係性の重視

○法制度の枠にとらわれない柔軟な支援

- 生活支援は本人と支援者が一緒につくるものであり、支援者の考えを押し付けてはならない。そのためには、本人がみている世界、抱えている生きづらさを理解し、本人に寄り添う姿勢が求められる。
- 仮に本人の選択が必ずしもベストと思えなくとも、支援者はそれを受け止め、当事者の自律性を尊重することが必要。その上で、本人と再度一緒に検討し、本人の意思によって生活を組み立て直すプロセスと一緒に歩いていく伴走型の姿勢が求められる。(特に通過型施設においては)
- また、生活支援においては、「制度のはざま」にいる人や、複数の制度にまたがるニーズを持つ人も対象になる。それに対して、柔軟な発想で本人とともに生活を組み立てていく力も必要である。

(支援者を支える団体の役割)

- 支援の課程においては、支援者には様々な悩みが生じる。悩んでもらうことは必要だが、その悩みを職員間で共有し、内外のスーパーバイザーを含め、団体として支援の方向性を示すことも必要である。

<グループヒアリング参加団体の主な発言>

■団体A

- 職員として採用する際に、一番大事にしていることは資格を持っていないこと。この20年の間に、生活保護制度や運用もずいぶんと変化したが、ここに来るのは「制度の適用」や「サービスの構築」という観点では支援できなかった人達。その人の生活を如何につくっていくか柔軟に考える必要があるにもかかわらず、制度にとらわれた発想でいることは却って資格が邪魔になるおそれがある。そのため、資格保持者を採用しようとは考えておらず、実際に働いていく中で資格を取得する流れになっている。その手順でないと、わかり得ないものがある。人材育成に関するその考え方は、今でも変わらないかもしれない。
- 結局、我々は何をやっているのかということ。例えば、触法を重ねる人が出所して翌日にはまた捕まって、という行動をしていた方が、うちにくれば落ち着いて4~5年は生活でき、その後は施設に入所して一生を終えるということもある。
- なぜそうなるのか、追い出すことはしないし、ルールがないからだと思う。余分なお金があるとお酒を飲んで生活が崩れることが分かっているけど、本人がどうしてもお金をよこせと要求すれば渡している。そうすると、案の定、生活は崩れてしまうのだが、そのときに本人と職員が再度話をして、どうするかを本人に決めてもらう。そうやって本人が納得できる形での支援のやり方を考えていかないと、日常生活支援はできない。日常生活支援は、日常の生活を一緒につくっていくこと。支援者側の枠組みで考えるのではなく、本人に合わせるという考え方を持つことが必要にな

る。人材育成ということでは、そういった人材を育てないといけない。

- もっと抽象的な言い方をすると、「人間の業」を知ってもらわなくてはならない。アル中の人がお酒を飲んでしまう。飲んではいけないが、やっぱり飲んでしまう。それを飲んだらダメというのではなく、飲みたくなったらどうしていいとか。そういった失敗を一緒に経験できる人間でないといけない。人間はそんな簡単ではないし、ルールも守れないし。そういったことを分かっていないといけない。

■ 団体B

- 研修として、日常生活支援住居施設に従事する職員に特化した研修等は行っておらず、法人全体で行っている研修では、如何に法人の考え方や価値観を共有していくかが大事なことだと考えている。
- 研修機会としては、ボランティアで来てくれる精神科医師と月 1 回事例検討会を行っている。そこでは、どんな病気でどんな治療法があるかといった話ではなく、関わりの難しい方の支援をするに際して、「関係性の問題」であるため相手だけではなく支援する人間の価値観、考え方も影響する。支援者側の迷いや不安にしっかり向き合う機会としている。
- 当然、病気や症状の話も出るが、その背景にある生きづらさを抱えながら、本人達がどんな気持ちでいるのか（不安、怖れ、辛さ等）を感覚として感じ取り、その上で支援者に悩みや迷い、不安などがあれば、それは何故か、改めて掘り下げてみたり、振り返ったり、集まったスタッフ同士で共有したりしている。一人で深く考えていると、自分を追い詰めることにもなってしまうが、そうではなく、一人ひとりが持つ悩みや弱さをスタッフ間で共有することで一人ではないことを実感してもらい、再度ご本人に前向きに関わってもらおうための機会としている。
- 同じような事例が何度も出てくることもあるが、感覚として身につけないといけない、落とし込まなきゃいけない作業であるため、また多くの職員が悩みや課題を抱えやすい内容でもあるため、何度も何度も行っている。
- 個別具体的な支援スキルに限らず、各部門の職員の関心で毎月勉強会を実施している。テーマによって外部講師を呼び、看取りのことや制度のこと、コミュニティデザイン・コミュニティマネジメントといった隣接領域の知識や取組を学び、実践につなげるように取り組んでいる。
- 日常生活支援に関わる人材の育成については、体系的な知識・技術の習得が大事だと思っている一方で、現場で毎日利用者さんに関わる中で起きた出来事の悩みを関係者間で共有しながら、それに対して法人としてどう対応していくか解釈を示すようにしている。例えば、問題行動について法人の考え方でその人を排除しようとなるのか、その人の問題行動の背景を考えて他の利用者さんとの関係性をどのようにつくっていけばよいかを考えていくのか、法人が支援の方針を示すことが大事だと考えている。

⇒ 委員

- 一定のスキルを持つ職員が頑張るという形では対応しきれない。職員が孤立しないようにすることはとても大事なことで、現場に対するフォロー体制抜きにスキ

ルの話をしても限界がある。

⇒団体A

- ・職員には悩んでもらわないといけないのだが、悩んだとき答えを出していく過程において孤立感をつくらないことが大事になる。そのときに法人の考え、方向性を伝えていく。職員には悩んでもらう、だからこそ法人として悩ませた責任を取っていくことが必要になる。

■団体C

- ・私はどちらかと言えばライセンスありきでやってきた。その中から自分の生き方を決めながら、退院促進も医療観察法も行政の中でやってきて現在に至っているの、考え方が少し違うかもしれない。
- ・当団体は、一つの家族・家庭と考えて、一人ひとりとの関わりを持っているので、日々のミーティング等の場で互いの意見交換をしたりはしているが、研修等は敢えて行っていない。できない状況にある。むしろ、そのために各自で勉強してもらおう形にしている。採用時にも資格の有無は確認している。働き始めてから社会福祉士資格を取得した職員は4人、精神保健福祉士も1人いる。人権意識や理論、そういった基本的なものはライセンスがあるので、系統立って勉強してもらっている。
- ・看護師も必要なので、家族の中の医療的な知識、看護師が不在でも配薬ができるとか、そういった理解力のある人でないと当団体では務まらない。誰でもどうぞとはいかないので、最初からどの程度の技量があるか見極めながらやっている。

⇒団体A

- ・資格をまったく不要と考えているわけではなく、なぜ生活相談員に資格を求めないか、その理由は法人内に有資格者の部署があるから。訪問看護やヘルパーが行う看護・介護業務は専門職が担当しているので、それ以外の生活をみる職員が専門知識を先に持つよりは、利用者さんに人として関わるところから始めて欲しいと考えている。

■団体D

- ・個人的には資格の有無は関係ないと考えているが、利用者さんの状態をみてアパートで再度暮らしてもらうようになるまでには、いろいろな制度や社会資源を利用していかないと難しい。基本的なことを勉強しているということで、団体としては社会福祉士や精神保健福祉士に来て欲しいとは考えている。
- ・今は本当に人がいない状態で、ずっと施設で働いてきた人や長年福祉事務所で働いてきた人など、私の考え方に共感してくれる人たちが、週1回程度手伝いに来てくれている状態なので、みんなが集まることもない。本当はみんなで話をしたいのだが、その機会も持てない。かろうじて私だけが毎日出ている。利用者の記録は日誌につけており、全員が確認しているので支援に関して意見をもらうこともあるが、基本的な支援の考え方は一致している。
- ・(支援者自身が)生活経験のない人たち、サラリーマン生活をしていてアパート探し

をしたことがない、家賃相場も知らない、生活するために何が必要か、どれくらいお金がかかるのかわからない、医師に同行してもらっても心配事や悩みを伝えられないとか。なので、生活するとはどういうことなのか感覚として分かっていること、それと制度や資源に結びつける方法を知っているということで、有資格者（社会福祉士）たちはできていると感じる。

- ・長年福祉事務所で働いていた人は行政側の視点だったり、施設で働いていた人は民間の視点なので見方が違うのだが、それはそれで勉強になっている。ただし、基本的な部分は研修等を受講して身につけられるとよいと考えている。

⇒委員長

- ・資格に関しては、資格の有無が問題なのではなく、有資格者は自分が知っているから相手に対して（知らず知らずのうちに上から目線で）こうあるべき的な言い方・考え方になっていることが問題なのではないかと感じた。
- ・本来、ソーシャルワーカーになる人は、「本人目線」ということを最初に学んでいるはずだが、それが現場の中で徹底される仕組みがないのではないかと。本人の視点に立つということはどういうことなのか、それを理解することはなかなか難しく、そこを現場の中で学んでいくことの重要性を指摘されていたのではないかと。

⇒団体A

- ・私自身も看護師なので資格を全否定するつもりはない。先ほどの話のご指摘のとおりで、制度によって答えを安易に求めるようなことになるのであれば、資格はいらぬということ。
- ・団体Cさんのスタイルは生活の維持という話だが、ホスピスなのである意味「終身型」の施設になる。うちは「通過型」と「終身型」双方あるので、仰ることは理解できる。
- ・うちはどこかにカラーがあるのではなく、何でもかんでもみている。看取りの人もいれば就労支援の人もいる。だから、「わからない」ことを理解しているスタッフが必要。「分かる」と思い込んでしまっているスタッフが困るという意味で、資格を抛り所にして安易に答えを求めるのであれば資格は必要ない、という話。当然、有資格者でも「わからない」ことを理解している人もいるので、資格が不要ということではない。

⇒委員長

- ・特徴があると思うのは、一つ目は本人視点であること、また関係性を重視していること。先ほどの話で出てきた「ひとつの家族」ということもそう。その人個人だけでなく、その人がどういう関係の中で生きているのかをみている。
- ・二つ目は、制度の枠にとらわれないこと。その人の抱えている問題に何でも応えようという姿勢が大事かと思う。
- ・三つ目は伴走型。一度、どこかにつないで終了ではなく、必要に応じてつなぎ直しをしている。そういう形でずっと付き添っている。今日の話でも相通ずるものがあるのではないかと。

3. 担当委員の一人として（所感）

厚生労働省社会・援護局が実施した「社会福祉住居施設及び生活保護受給者の日常生活支援の在り方に関する検討会」においては、日常生活支援住居施設の職員の資格要件として「社会福祉主事任用資格を有する者」等の要件が課されているが、資格があったとしても業務経験が伴わなければ、個別支援計画の策定や日常生活支援が難しいことが懸念された。そこで、今後の課題として「個別支援に係る知識や能力の習得のため、公的位置づけのある研修の実施について検討する必要があるのではないか」と付言され、スキルアップを担保するための実施方法、カリキュラムの内容等の研究が行われることになっている。

本ヒアリング調査から明らかになったのは、国家資格に対する考え方はさまざまであるものの、冒頭の要旨で示した4つの観点

- 本人視点での支援
- 伴走型の支援
- 関係性の重視
- 法制度の枠にとらわれない柔軟な支援

を重視しているということである。

そもそも、日常生活支援住居施設が制度化された背景には、生計困難者を対象に生活支援付きの住居提供を行う制度や仕組みがなかったこともあるが、地域によっては他法・他施策で受け入れ先がなく、保護施設にもなかなか入所できないという事情もあった。施設に入っても「問題行動」を起こし退所を余儀なくされた人、病院に長期入院していて帰住先が無かった人、刑務所など刑事施設の退所者なども、安定した地域居住を経過する中で、他法・他施策の利用につながるようになっていく。そのように試行錯誤されてきた日常生活支援の取組には、先行制度で確立された研修にはない独自のスキルがあり、多様でありながら共通項ともいえるものについては、本ヒアリングを通してある程度明らかになったと思われる。

今後、「公的位置づけのある研修」の研究が実施される際には、人材育成に関しても先行的に日常生活支援住居施設的な活動を行ってきた団体の取組や考え方が参照されるとともに、そのような団体が研修の研究開発に積極的に参画することが望ましいと考える。また、日常生活支援住居施設は地域の社会資源の活用やサービス調整を行う点に特徴があることから、人材育成においても地域性を踏まえた取組にすることで、事業者同士が質を高め合い、ネットワーク²を形成していくことも期待される。

² 山谷地域には2007年に「地域ケア連携をすすめる会」が発足し、「路上生活者・生活保護受給者など生活が困難な状況にある人々に対し、居住支援・生活支援と社会サービスの事業者が連携し、安定した住居と生活、及びより善い医療・保健・福祉サービスを提供するネットワーク」の形成を目的に活動を続けている。本ヒアリング団体の中では、山友会、ふるさと会、友愛会が事務局団体を構成している。

4. ヒアリングを実施した団体の基礎情報（参考）

特定非営利活動法人 友愛会		
設立年等	活動開始年：2000年4月	法人登録年：2001年6月
所在地	所在地：東京都台東区清川 2-16-3	
設立経緯	<p>90年代前半のバブル経済崩壊を機に、土木建築業が低迷し、仕事を失う日雇い労働者が増加。山谷地区も衰退の一途を辿った。山谷地区のボランティア活動団体は、炊き出しや無料診療所等で路上生活者やドヤの生活者を支援してきた。しかし、収入が途絶えドヤで生活できなくなり、路上で生活するようになり、そして加齢で体が弱くなり路上生活に耐えられなくなる方々が増加。食事提供や医療だけでは解決できなくなっていた。路上で倒れ、救急搬送され、その後の行き場がない人も増えていた。そこで、山谷地区で古くから活動している「山友会」のスタッフやボランティアで新たに「友愛会」を立ち上げ、友愛ホームをつくり、「住む場所」の支援の検討を行うようになった。</p>	
事業内容	<p>[宿泊提供事業]</p> <p>友愛ホーム（男性用宿泊施設、2000.4～） ＊路上生活をしてきた人や住む場所を失った人、入院待機者や特別養護老人ホーム入所待機者が生活する。入所理由は様々だが、病気や障がいを抱えた人が大半を占める。定員は15名。食堂で食事を提供し、介護やターミナルケアにも対応。1階は介護用ユニット、2階の部屋は個室となっている。</p> <p>やすらぎの家（女性用宿泊施設、2000.4～） ＊路上生活をしてきた人や住む場所を失った人、入院待機者や特別養護老人ホーム入所待機者が生活する。家庭内暴力に苦しみ家を飛び出した人、精神障がいや知的・発達障がいの方も多く入所する。定員は15名。自炊も可能な設備になっている。ある程度生活能力の高い人が共同生活をしている。部屋はすべて個室。</p> <p>STEP-UP HOUSE（男女混合宿泊施設、2001.10～） ＊1階は介護に対応。友愛ホーム同様、ターミナルケアも対応。全室個室で、2階は女性用フロア。食堂で食事提供を受けることも自炊も可能。自分で食事を作りながら生活をしている方もいる。</p> <p>その他の生活の場 ＊上記3施設の他に、山谷地区にあるドヤ（簡易旅館）の部屋を紹介している。ドヤで生活しながら、食事や通院、介護、その他生活上必要な支援を友愛会スタッフが提供する。</p> <p>[簡易宿泊所（ドヤ）生活支援事業] ＊簡易宿泊所確保のお手伝い 生活保護受給者（男性）、年金生活者（男性）等で、簡易宿泊所での生活を考えている方々に、簡易宿泊所の部屋を紹介する。</p>	

	<p>* 金銭管理などのお手伝い 自己管理だと使いすぎてしまう、貯蓄するにも預け場所がないという方に、金銭管理のお手伝いをする。</p> <p>* 食事の配食サービス・生活支援 友愛会の近隣に住んでいる方や簡易宿泊所に住んでいる方で、食事の準備が難しい人を対象に配食サービスを実施。また、生活支援（例：通院同伴や訪問介護などでは出来ない支援）も実施。</p> <p>[訪問看護・介護事業] 訪問看護ステーションゆうあい（訪問看護サービス、2003.7～）</p> <p>* 介護保険や病院からの医療保険の適用範囲内で、地域住民や、簡易宿泊所に生活する方々に訪問する。生活保護受給者も、要支援あるいは要介護認定者であれば必要に応じてサービスを利用できる。ゆうあいでは精神障害を患う方への看護経験が豊富なスタッフが多く在籍しているため、山谷地域にとどまらず、都内東部地域全般でお困りの方にサービスを提供している。</p> <p>ヘルパーステーションゆうあい（訪問介護サービス、2003.7～）</p> <p>* 洗濯や掃除、買物等の支援、独居生活を送っている方への支援を行う。利用者の病状が悪化した際は、宿泊提供施設への移動も可能。</p> <p>ゆうあい（居宅介護支援事業、2009.4～）</p>
宿泊所の 人員体制	<p>専従職員 <u> 8 </u> 名 ボランティア <u> 2 </u> 名</p> <p>宿直 <u> 6 </u> 名 その他（日勤パート） <u> 1 </u> 名</p> <p>土日の日勤職員 <u> 3 </u> 名</p>
生活支援 に関する 考え方	<p>生活支援とは、その人が社会的に、自発的な理由以外での不利益を被ることがない生活を営めるために必要なすべての支援と捉えている。それは単に代行的なサービスや補助的なサービスをさすのではなく、安心や信頼といった関係性の中で生まれる量的には測りえないものにこそ重要性があるものだと考えている。</p>
人材育成 に関する 考え方、取 組や工夫 等	<p>人材育成に対するプログラムは組んでいないが、内外問わず研修や学習会への参加は積極的にすすめている。上記の生活支援に対する考え方を持って従事できる職員の育成には「人とはどういうものか」と考えられなければならないとの考え方から、枠組み的な育成を行うよりはむしろ個別に対話の機会を増やすことに重点を置いている。そのため活動の規模を大きくせず運営をしている。</p>
出典	<p>特定非営利活動法人友愛会 WEB ページ (https://you-i-kai.net/) 平成 30 年度事業報告書</p>

特定非営利活動法人 きぼうのいえ	
設立年等	創設年：2001年4月 (山谷・すみだリバーサイド支援機構) 法人登録年：2006年4月 法人名の名称変更：2009年11月
所在地	所在地：東京都台東区清川二丁目29番12号
設立経緯	ホームレスが増加する山谷において、まずは「ホーム」を再建したいという思いから設立。「きぼうのいえ」では、ターミナル期のことを「最後の最後だけ特別な場所で過ごすのではなく、ゆるやかにつながった生と死の中で、最後の過程に移行していく長い生活時間の全体」と考えている。人間は、死ぬ直前まで、食べたり寝たりテレビを見たりお喋りをしたりといった、普通の日常を過ごす。そういうことができる「家(ホーム)」を提供している。「家」は、建物や部屋という意味から始まり、温かい食事という意味が加わり、できるだけ楽しく食べるという意味や家族のような温かさという意味につながる。「きぼうのいえ」では、これらがあって、はじめて最後の時間をともに過ごすことができるのではないかと考えている。ホームレスの方々がかつて得られなかった家族のような関係をこそ、ここで作れるといいという願いを込めている。
事業内容	身寄りのない終末期高齢者の在宅型滞在施設運営事業 きぼうのいえ *在宅ホスピスケア対応型集合住宅。全21室21床。屋上には「聖家族礼拝堂」がある(2003年.10～)。 なお、長野県伊那市にはきぼうのいえの墓がある(2008.11～)。※現在清川の浄土宗光照院への移転を進めているところ。 生活困難者の社会生活復帰までの生活支援事業 福祉・介護・終末ケアに係る会報、ホームページ、出版等による広報調査研究事業
人員体制	[スタッフ] 常勤職員 <u>5</u> 名 非常勤職員 <u>6</u> 名 [ボランティア] 介護ボランティア <u>7</u> 名 鍼灸・指圧 <u>2</u> 名 パストラルハープ <u>1</u> 名 床屋 <u>1</u> 名 [チャプレン・僧侶] 非常勤チャプレン <u>1</u> 名(日本聖公会) 非常勤協力僧侶 <u>2</u> 名(浄土宗)
生活支援に関する考え方	当施設は終末期の方から、デイサービスに通所できる程お元気になられた方々まで、様々な利用者が生活をしている。そのような中での生活支援は幅の広い関わりになる。それぞれが必要とする医療、介護保険サービス等を十分に検討し、その隙間を施設職員が関わる形を取ることで、すべての人の意思が尊重され、その人がその人らしく生きていけるように支援している。特に、スタッフとの関わりの中で症状などが和らぎ、QOLも高められる支援ができればと思っている。
人材育成に関する	基本的には、自分で考え、得意分野を發揮し、一人一人が周りの状況をつかみ取っていくことが教育と考えている。一方できぼうのいえは、3年前

考え方、取組や工夫等	<p>から東京都の寄りそい型宿泊所事業を受託している。この事業の要件に、「社会福祉士等国家資格有資格者2名以上」があり、次につながるスタッフの養成と重なり、3年間で社会福祉士資格を3人（うち1名は精神保健福祉士も取得）、別の1名は介護福祉士を取得するための初任者研修を修了した。ライセンス取得後1名（社会福祉士）が残り、他のメンバーは現在、病院、厚生施設、老人ホーム等で福祉の仕事にあたっており、いずれきぼうのいえに戻ってくることを期待している。彼らがスクーリングや実習で休暇の時は、周りのスタッフが効率よく働き、サービスの低下が起きないように現場をフォローした。現代社会においては、専門職の育成は必要と考えている。</p>
出典	<p>特定非営利活動法人きぼうのいえ WEB ページ http://www.kibounoie.info/index.html きぼうのいえニュースレター2019年号外 事業報告書等（平成30年度）、定款</p>

特定非営利活動法人 山友会		
設立年等	設立年：1984年10月17日	法人登録年：2002年3月19日
所在地	所在地：東京都台東区清川2丁目32番8号	
設立経緯	<p>通称「山谷地域」（東京都台東区北部・荒川区南部）は、簡易宿泊所の密集していたことから、特に高度経済成長期以降は土木や建設業に従事する日雇い労働者や路上生活者の多く集住する地域であった。日雇い労働者や路上生活者の多くは、住所がなく健康保険に加入できなかったため、病気になっても治療を受けられない状況であった。1984年、こうした人々のために有志の医師や宗教者が、無料診療所を開設したことが活動の始まりである。</p>	
事業内容	<p>[無料診療事業]</p> <p>*主にホームレス状態にある方など、健康保険証を持たないことで一般の医療機関を受診できない方々を対象に、無料診療を行う。</p> <p>[生活相談・支援事業]</p> <p>*生活上の問題や健康上の問題に対する相談支援や、地域生活サポート（見守り、関係機関との連絡調整、緊急時対応等）を行う。また、来所者にお茶や日用品を提供。山友会を訪れる人々の憩いの場にもなっている。</p> <p>[配食事業]</p> <p>炊き出し・アウトリーチ</p> <p>*隅田川の河川敷で食事を配給する炊き出しと、テント生活の方々を訪問するアウトリーチを行う。（毎週水・木曜）</p> <p>食堂</p> <p>*クリニックの患者や相談室の相談者の方など、山友会を訪れた人々に無償で昼食を提供。</p> <p>[宿泊支援事業]</p> <p>*元ホームレスの方などで、介護が必要であることや、病気や障害のため一人で暮らすことが難しくなった方のためのケア付きの宿泊施設「山友荘」を運営（2009.4～）。スタッフが常駐し、生活の見守りや支援を行うほか、食事提供、医療機関・介護事業所等連携しながら入所者の方々の暮らしを支える。</p> <p>[居場所・生きがいつくりプロジェクト]</p> <p>*ホームレス状態にある方や地域で暮らす元ホームレスの方などが、地域の中で孤立せずに自分の存在を認められる居場所と、自身の生きがいとなるような社会的な役割を手にするを目的に、主体的かつ持続的に参加できる居場所づくりや生きがいつくりをサポートする。</p> <p>[無縁仏となってしまうホームレスの人々が入れるお墓を建てたい！プロジェクト]</p> <p>*「死後もつながりを感じていただけるように」という想いのもと、活動を通してつながりを持ったホームレス状態にある方で、無縁仏となつてし</p>	

	<p>まう方のためのお墓を運営（2015.1～）。 [山谷・アート・プロジェクト] *山谷や路上で暮らしているおじさん達が、自身の身の回りや暮らしている街を写真で記録するプロジェクト。</p>
宿 泊 所 の 人 員 体 制	<p>専従職員 <u>10</u> 名 ボランティア <u>0</u> 名 宿直 <u>5</u> 名 その他（配膳スタッフ） <u>8</u> 名 土日の日勤職員 <u>1</u> 名</p>
生 活 支 援 に 関 する 考 え 方	<p>当法人の生活支援の実践は、排泄や食事などの身体介助、買い物代行や洗濯・清掃などの家事援助、通院同行や往診同席、服薬管理や補助などによる健康管理、福祉制度等の情報提供および利用支援、関係機関との情報共有・カンファレンスなどによる社会サービスのコーディネート、金銭管理や重要書類の保管など日常生活行為の補助など多岐にわたっている。これらの行為（機能・手段）を通して、利用者本人の認識世界を理解し、日常生活の中で生じるさまざまな生活課題について、それらを解決する医療・福祉・保健などの専門性と利用者本人との橋渡しをしながら、利用者とは対話すること。そして、利用者と医療・介護サービス関係者との関係性にとどまらず、共に生活する他の利用者をはじめとする他者や地域住民などとのつながりを豊かにすることが、生活支援であると当法人では考えている。</p>
人 材 育 成 に 関 する 考 え 方、取 組 や 工 夫 等	<p>生活支援にあたる職員の支援観を涵養するために、申し送り時などに、利用者に関する日々の出来事やトラブルなどについて、職員それぞれの考え方や価値観を尊重しつつ、法人としての解釈を示すことや、それぞれの職員の迷いや葛藤、喜びなどの心の動きを職員間で共有することを日常的に行っている。</p> <p>それに加えて、関係構築や支援関係に困難を感じる事例について、ボランティアの精神科医を交えて月1回事例検討を行っている。なお、事例検討を進めるにあたっては、疾患や障害の有無を鑑別し治療・支援方針を検討するのではなく、前述の困難さを疾患や障害に起因するものとのみ捉えず、対象者の人生や人間性への理解を深めることや、支援者の悩み・迷いなどの苦しい気持ちを感じる背景や価値観を理解し、共有することに重点を置くようにしている。</p> <p>また、職員の関心や問題意識をもとに月1回全体研修を開催している。研修のテーマによっては、外部講師を招いて実施している。</p>
そ の 他	<p>ボランティアによる広報支援チームを運用（イベント企画運営や取材・ライティング、SNS活用）しており、約10名が参加している。</p>
出 典	<p>特定非営利活動法人 山友会 WEB ページ (https://www.sanyukai.or.jp/aboutus) 山友会パンフレット、2018年度活動報告書「山友会白書2018」</p>

まとめ

日常生活支援住居施設という新たな社会資源の利用者像、そこで提供される支援の内容、支援を提供するために団体が確保すべき体制や仕組みについて、下記のとおり整理する。

(1) 日常生活支援住居施設の入所者に対する調査から見えてくる利用者像と支援内容

本調査研究では、先駆的に日常生活支援住居施設に取り組んでいる法人のモデル的な施設の入居者に対して次の3つの調査を行っている。

- 第3章「福祉事務所が日常生活支援住居施設に委託するためのアセスメントツールを用いた適応行動特性調査」で行われた適応行動特性調査（以下「適応行動特性調査」という。）
- 第4章「日常生活支援住居施設で実施されている支援内容とその支援時間を明確にするタイムスタディ調査」で行ったタイムスタディ調査（以下「タイムスタディ調査」という。）
- 第5章「日常生活支援住居施設支援記録分析調査」で行った支援記録分析（以下「支援記録分析」という。）

これらの3つの調査をとおして明らかになった日常生活支援住居施設の利用者の状態像と利用者に対する支援の内容について整理したい。

支援記録分析の対象施設で行われている支援について、対象者、支援の大きな流れ等は、おおむね以下のとおりと考えられる。

分析の対象となった利用者の多くは、次のような特徴がある。

- 入居前には精神的に不安定な状態にあるとともに、保清、食事の調理やとり方等日常生活の基本的スキルの欠如等様々な課題を抱えている。利用者のこれまでの生活歴から見ると、飯場等の場での生活が長かったり、幼少期に十分な養育を受けていなかったりしたために食事や入浴等についての日常生活の基本スキルを教わっていないことが考えられる。また、部屋の清掃や整理の仕方が分からない人も少なくない。遊びの経験が少ないことも影響しているのではないかと思われる。
- 利用者は孤立した状態にあり、必要な支援を受けられていない。中には、支援を拒否している事例もある。

対象施設に入居した後、利用者に対する支援の取組の内容は、おおよそ次の通りである。

- 利用者を、支援者と他の利用者とで見守る体制を構築
- 利用者を、必要な保健医療福祉サービス等へのつなぎ
- 利用者が必要としているサービスを継続して受け続けられるように支援

こうした支援を受けた後の利用者の変化は、おおよそ次のとおりである。

- 身体・精神的な体調の維持あるいは改善
- 他の利用者や地域の人との関係を広げる
- 以上のことを通じて、生活が安定

支援記録分析では、利用者 1 人 1 人に着目してその状態変化や支援の内容をみているが、タイムスタディ調査は、対象施設で行われている業務のある時点での内容を見ているものである。タイムスタディ調査であらわれている業務が、どのような役割を果たしているか等の評価は、支援記録の分析も活用して行われる必要がある。

タイムスタディ調査で明らかになったとおり、職員が多くの時間を費やしている業務の主なものは、次のとおりである。

- サービス調整
- 服薬管理
- 金銭管理
- 傾聴

このうち、サービス調整は、単に関係機関につなぐだけでない。制度や資源として用意されている介護、医療サービス等を利用するには、これらの機関から提供されるサービスが確実に受けられるような取組も含まれていることに特に留意が必要だと思われる。例えば、通院の同行、医師からの説明に同席するであるとか、デイサービスの送迎車が到着する時間に利用者が不在となることのないよう利用者に寄り添っているような取組は、こうした例である。単に、サービスを受けられようにするための手続きを支援するだけではなく、そうしたサービスを利用者が確実に受けられるようにすることについても重点が置かれている。

服薬管理についても、同じ視点で取り組まれている。医師からの医薬品の処方を受け、薬局で受け取っても、実際に飲み続けなければ、医薬品の効果は受けられない。様々な理由で、医薬品を継続的に飲み続けることに困難がある利用者が少なくないため、こうした取組が必要不可欠なものとして取り組まれている。

ニーズ調査の中でも、近隣トラブルの背景には利用者の精神状態が不安定となっていることが多いことが明らかになっている。利用者の精神状態が不安定となる事例には、精神科医療と適切につながっていなかったり、服薬が継続的に行われていなかったりしている事例も多いと推測される。医療と確実につながり、服薬も継続的に管理されることは、利用者の生活の安定にとって重要な取組となる。対象施設では、こう

した点を考慮し、投薬管理に取り組んでいる。

金銭管理も、ニーズ調査の結果を見れば明らかなおり、管理が行われなければ家賃滞納から失踪や住居喪失に至る重要な課題である。また、アルコール依存の利用者にとってみれば、住居喪失だけでなく、心身の健康管理にも直接関わっている。社会福祉協議会が実施している地域福祉権利擁護事業の金銭管理サービスでは十分に対応できないような、低額の金額を頻繁に出し入れするきめ細かい金銭管理がおこなわれている。

傾聴は、利用者の孤立を防ぎ、人生の意義を高める上で重要であり、不可欠な支援である。自分の話を聞いてくれる存在がいるということは、単に寂しさを紛らわせることができるというだけでなく、自分という存在を認めてくれる他者がいるということである。特に、育児放棄や虐待の体験、学校や職場でのいじめの体験等は、自らの存在を否定され続けた体験であり、そうした体験を多くしている事例にとっては、自分という存在を認めてくれている他者がいるという経験は精神の安定にとって重要であろう。

なお、利用者間の互助づくりについては、利用者の生活の安定に重要な役割を果たしている。支援記録分析においては、以下のような効果が示されている。

- 共同居住での支援者と他の利用者による見守りと孤立の解消
- 共同居住で、他の利用者の手伝いや他の利用者に甘えたりできる環境にあることが生活の安定につながる
- 不穏時には、他の利用者の部屋を訪ね、生活の安定を維持
- 認知症の他の利用者の支援を通じて、対人関係の改善 等

利用者間の互助は、孤立の解消や見守りといった役割だけでなく、他の利用者の支援を行うことも利用者本人の精神の安定や生活の安定、質の向上につながっていることも注目される必要がある。

なお、今回のタイムスタディ調査においては互助づくりのための業務があまり明確にはなっていなかった。その理由は、共同居住の対象施設では、既に利用者間の互助の仕組みができあがっており、タイムスタディ調査の期間に互助づくりのための特別な取組が必要なかったということではないかと推測される。

最後に、適応行動特性調査の結果をみると、日常生活支援住居施設の利用者の特性として次の点が指摘されているが、支援記録分析やタイムスタディ調査で明らかにされたことと整合している。

- 利用者は知能検査を含め行動特性調査でも低めの傾向にあり、何かしらの支援がないと、安定した生活を継続していくことが著しく困難である。
- コミュニケーション能力が低く、社会のなかで生きていくには生きづらい。そのため、支援者を含め信頼のおける人との良好な関係性を築く必要がある。

- 日常生活支援住居施設で生活するなかで、支援者との信頼関係を構築し、生活していく中での役割から発生する自己有用感を高めていく必要がある。

（２）ニーズ調査の結果との関係

日常生活支援住居施設で行われると期待される支援の取組と第２章「居住支援団体を対象とした日常生活支援住居施設のニーズ調査」（以下「ニーズ調査」という。）との関係を考える。ニーズ調査で示されている賃貸住宅での生活に行き詰まる要因とそれを防ぐために必要だと考えられている取組と、支援記録分析やタイムスタディ調査で明らかになった対象施設で行われている業務との関係を考察することは重要である。

ニーズ調査のうち、「既存の施設や住まい（賃貸住宅）に定着することが難しい方々に起こったトラブル、その人たちに必要であったと考えられる支援、その支援を行うために居住支援を行う団体に必要なもの（体制、スキル、仕組み等）」についての調査結果から見えてくることは、以下のとおりである。

これらの方々のイメージとしては、「多様な背景および特性を有する」方々であり、例えば、次のようなイメージの例（これらが複合している場合も含む）を考えることができる。

- 既存施設が対象とする属性に該当しない、あるいはトラブルを起こして退去を要請される。
- 服薬や通院といった医療的ケアを適切に受けることができず（支援の拒否も含む）、落ち着いた精神状態を保つことが難しいことから、他者とのトラブル等を起こしてしまう。
- アルコール等への「依存」がみられる、あるいは「依存」には至らずともそのことが原因で債務を抱えたり、他者とのトラブルを起こしたりしてしまう。
- 金銭管理が苦手で、家賃を滞納してしまう。
- 支援者との関わりを断ち、孤立してしまう。

また、こうした方々に対する支援の内容としては、次のようなものが必要だと考えられている。

- 「利用者の意向・希望」の聴き取り
- 利用者の身体、精神状態を十分に理解するための見守りや声掛け
- 利用者が孤立状態に陥り不安を感じることをないよう、他者との交流機会や居場所の確保
- 通院や社会サービスの利用手続きのみならず、「確実に」受けってもらうための支援

このニーズ調査で明らかになっている「既存の施設や住まい（賃貸住宅）に定着することが難しい方々」の状態像や「必要であった支援」の内容は、支援記録分析やタイ

ムスタディ調査で示されている日常生活支援住居施設の利用者像とサービスの内容と重なりあっている部分が多いと考えられる。このことは、単身での賃貸住宅暮らしが困難となり、住居を失う等の経験を経て、日常生活支援住居施設に入所することによって、安定した生活を送ることができるようになる方々が、少なからず存在していることを示唆している。

ニーズ調査で明らかになった「既存の施設や住まい（賃貸住宅）に定着することが難しい方々」にとって、安定した生活を送るために日常生活支援住居施設が重要な選択肢の一つである理由を示すと、次のとおりである。

- 各種のサービスに確実かつ継続的につながっていることと同時に、継続的に服薬管理、金銭管理が行われている。
- 既存の施設とは違い、日常生活支援住居施設の利用者は介護サービス、医療サービス等の外部の事業者のサービスを利用できるため、利用者の自由度が高い。
- 日常生活支援住居施設は共同居住であり、利用者相互の互助が生まれ、利用者の生活の安定に寄与していること。

利用者相互の互助が必要とされる役割を再確認してみると、以下のことが指摘される。

- ニーズ調査の中で、「見守りや訪問体制の構築」や「交流機会や居場所の確保」が必要な直接支援として挙げられている。
- ニーズ調査の中で、「見守り・訪問体制の構築」の回答内容には、「きめ細やかな」「継続的な」「頻度の高い」「定期的な」「すぐに専門職が気付き」「常時の」「必要なときにすぐに」といった文言がみられ、途切れることのない手厚い見守りや訪問の体制を構築し、支援対象者の身体、精神状態を十分に理解することの必要性がうかがえる。
- 支援者が直接訪問する方法だけでなく、居場所づくりにより、利用者同士が交流することを通じて、相互に見守る体制を作ることは、有効な方法である。共同居住の場は、途切れることのない見守りの場であり、利用者相互の交流の場である。
- 支援記録分析を見ても、アパートで孤立した生活を送っていた利用者が、対象施設のような共同居住の場で、他の利用者との交流を通して孤立を解消し、人生をより意義のあるものにしていく効果がある。こうした交流が心身の健康につながっている。例えば、孤立して寂しいからアルコールに依存していた利用者が、共同居住の場で話し相手がいることによって、アルコールが必要なくなり、健康を維持できている事例もある。

家族がいて、家族機能が有効に働いていれば、日常生活支援住居施設は必要ないのかもしれない。しかしながら、家族がいない、あるいは家族に見守られることなく、単身での生活を余儀なくされている人は少なからずいる。

以上にみてきたとおり、タイムスタディ調査で多くの時間が費やされていることが明らかになった業務は、利用者の心身の健康や人生の意義を高める上で、極めて重要な業務である。また、こうした業務による支援を受けられないことが住居の不安定につながっていることも、ニーズ調査によって明らかになっている。安定した住居の確保に困難を有する利用者にとっては、日常生活支援住居施設は重要な選択肢の一つである。

(3) 人材育成の在り方について

日常生活支援住居施設の職員の人材育成の在り方について検討する。まず、基本的な考え方を整理してみたい。

本調査研究事業で行った調査の結果から、日常生活支援住居施設において必要とされているサービスの内容を整理すると次のものが考えられる。

- 利用者を、支援者と他の利用者が見守る体制を構築
- 利用者を、必要な保健医療福祉サービス等へのつなぎ
- 利用者が必要としているサービス（服薬管理、金銭管理等）を受け続けられるような支援

これらのサービスを行う人材育成を考えるにあたって必要となる項目を考えてみる。ホームレス支援や無料低額宿泊所等を現在運営している法人の取組を見てみると、主に次のような観点が重要であると考えられる。

- 本人視点での支援
- 伴走型の支援
- 関係性の重視
- 制度の枠に捉われない柔軟な支援

まず、「本人視点での支援」について考えてみる。

利用者を見守り、継続的に支援を続ける必要がある。そのためには、利用者との間で基本的な信頼関係が構築されていることが何よりも重要である。信頼関係の構築のためには、利用者を深く理解し、「本人視点」で利用者の気持ち、考え等を理解することである。理解が困難な場合であっても、理解しようとする姿勢を持ち、努力する必要がある。

NPO 法人自立支援センターふるさとの会では、支援者が利用者との基本的信頼関係を構築するために必要な3点のうち、最初の点として、「問題行動を抑制しない、馴染むまで『待つ』（風景化）」を掲げている（佐藤幹夫監修 的場由木編・著『「生きづらさ」を支える本』言視舎、2014年）。この中で、問題行動を抑制しないことが「本人視点」の意味を考えるうえで重要だと思われるので、以下、同書の関係部分（前掲書 19

ページ) を引用しておきたい。

まず、「問題行動とは何か」。問題行動の“問題”とは誰にとっての“問題”なのかを考える必要があります。ふるさとの会で言っている「問題行動」とは、支援者にとっては「嫌だな」「困ったな」「止めてほしい」と思った言動です。しかし、本人にとっては自分の困りごとや不安の表現だということです。

次に「抑制しない」とは何でしょうか。「抑制しない」とは、支援職員の価値観、価値判断を相手に押し付けず、「なぜこのような言動を相手にしているだろう？」と考えることを言います。支援者にとっては「問題」だと感じられるような言動が、相手にとってはどのような意味があるのかと考えることが重要です。「支援の拒否」「自傷行為」「連続飲酒」「暴力や暴言」「徘徊」などは、どれもが支援者が困ったなと思ってしまうような言動です。しかしながら、本人からしてみれば、自分がこれ以上傷つかないように侵襲的だと感じられる関りを拒否していたり、生きるために自傷行為をしていたり、安全な場所に避難しようとして外に出たことが「徘徊」だと言われたり、嫌な気持ちを紛らわそうとしてお酒をもとめたり、我慢が限界に達して暴力や暴言に至ったりなど、それぞれの言動の背景には「本人にとっての意味」があります。

まずは、その意味を考え、気持ちを受け止めることが必要です。言動そのものは了解しがたくても、「そのような言動に至ってしまったのか」という理由を知ることができると、多くの場合、そのやむにやまれぬ思いについては了解できるはずで

す。相手の気持ちを否定せず、また表面的な言動だけを見て管理的・抑制的に関わるのではなく、相手の不安や「困り感」に焦点をあてて、一緒にそれを解決していくことが、「問題行動を抑制しない」ということだと言えます。

次に、「伴走型の支援」である。一般的には、ソーシャルワークは、様々な困難を有する人の相談にのり、その人が必要としている福祉サービスや医療保健サービス関係者との連携や調整などの援助を行うことと考えられている。しかしながら、これまで見てきたとおり、タイムスタディ対象施設で行われている業務の中で極めて重要な視点は、各種のサービスを提供する機関につなぐことだけでなく、利用者が確実にそうしたサービスを受け続けられるように支援することであった。「つなぐ」ことよりも、「確実に」かつ「継続して」サービスを受け続けられるようにすることが重視される必要がある。例えば、服薬管理やデイサービスの送迎車に乗れるような支援が重要であった。さらには、一度「つない」でも、利用者本人の拒否がある場合などには、つなぐ先の関係機関を見直し、別の機関につなぎ直すような取組が必要となろう。「伴走型」の支援とは、利用者に継続して寄り添い、必要とされる様々なサービスが「確実に」かつ「継続して」受け続けられるようにする取組を意味している。

三番目の「関係性の重視」である。支援記録の分析を通じて明らかになったことは、利用者は他の利用者との交流を通じて孤立から抜け出し、心身ともに安定した生活を送っている事例が少なくないことである。他方、共同居住の場においては、様々なトラブルが生じていることも現実であろう。利用者が良好な人間関係の中で生活できるような環境づくりが必要である。支援者対利用者といった一対一の関係では、こうした関係づくりは困難である。利用者が他の利用者とのような人間関係にあるのかを日頃より観察し、様々な働きかけをしていく必要がある。そうした支援が「関係性の重視」である。

NPO 法人自立支援センターふるさとの会では、支援者が主宰し、複数の利用者が参加して、様々な問題を話し合う利用者ミーティングと呼ぶ手法が取り入れられている。例えば、火災、浸水等の災害が発生した場合に、どのような行動をとり、どのような役割分担をするかを話し合う防災ミーティング。共同居住の場において利用者間で生じるトラブルについて話し合うトラブルミーティング等が行われている。前掲の『「生きづらさ」を支える本』（53、54 ページ）では、夜間禁煙のルールに変更するために行われた利用者ミーティングでの次のような例が示されているので引用する。

自立援助ホームに住んでいた Aさんは喫煙者でしたが、火災によって住まいを失って入居した経験があり、職員はきっと火災の恐ろしさを経験している Aさんは禁煙に賛成してくれるだろうと思っていました。しかし、ミーティングで一番反対したのが Aさんだったので、職員としては意外な展開となってしまいました。

Aさんが反対したままにミーティングが終了した後に、職員間でシミュレーションを再検討することになりました。そこで、話し合われたことは、Aさんは喫煙者であり、火災の事件の時に犯人扱いされたように感じていたのではないか、だから喫煙者である自分はここに居られなくなってしまうという気持ちになったのではないか、というものでした。

そこで、「非喫煙者」対「喫煙者」という構図は避け、「火災が起きた時にどうやって皆で逃げるか」というテーマに変えてミーティングを行ないました。すると Aさんと同室の Bさんが「自分は同じ部屋の人ぐらいは助けたい。火事になったら自分は Aさんを担いで一緒に逃げる」と発言しました。その時、Aさんの顔が真っ赤になって、皆が助け合っていくという雰囲気が共有されました。

それをきっかけにして、Aさんは夜間禁煙賛成に気持ちが変わり、自身の火災での経験を積極的にミーティングで話してくれるようになりました。それまでの Aさんは「何があっても誰も助けてくれない。自分の心身を守るのは自分だけだ」と思っていたのかもしれない。自分の生活習慣を含めて、自分の心は自分でしか守れないと頑なになっていたように感じられます。

このような頑なになった心をほぐすには、共通の土台をつくって敵対的な構図にしないことと同時に、協働作業の役割分担（どのように避難するのかなどの役割関係）が重要ではないでしょうか。

この例で示されている利用者ミーティングは、何の準備もなく始めて上手くいくものではない。事前にミーティングがどう進むのかをシミュレーションしたうえで臨んでいる。更に、そうしたシミュレーションができるためには、利用者一人一人のこれまでの生活歴を理解するとともに、利用者同士がどのような人間関係にあるのかを十分理解していることが必要であろう。利用者ミーティングに日頃から取り組んでいるNPO 法人自立支援センターふるさとの会の職員は、普段から個々の利用者を個別に見るだけでなく、利用者同士がどのような人間関係にあるのかを注意しながら見る習慣がついていると思われる。

四番目は「制度の枠に捉われない柔軟な支援」である。日常生活支援住居施設の利用者には、「制度のはざま」にいる人や複数の制度にまたがるニーズを持っている人、更には既存の制度だけでは十分対応できない様々な課題を抱えている人が多くいる。

制度を利用するためには、制度が求める様々な要件に合致する必要がある。しかし、利用者のニーズを制度が求めている要件に押し込めることは望ましくない。利用者の視点に立って、制度をどう利用するかを考える必要がある。制度の利用だけでは十分な内容のサービスを受けられないこともあるかもしれない。そうした場合には、不足しているものを制度以外の様々な社会資源を活用して充足していくことも考える必要がある。利用者のニーズに対応するため、柔軟な発想で利用者本人とともに生活を組み立てていく力が支援者には求められる。

なお、制度の改善を求める取組が重要であることは言うまでもない。

次に、人材育成の仕組みを考える上で考慮すべき事項について整理する。

日常生活支援住居施設の職員は、疾病や障害についての理解、保健医療福祉の各種の制度や活用できる様々な社会資源についての基本的な知識、介護や生活支援の技法に関する理解が必要である。こうした知識がなければ、利用者を様々なサービスにつないでいくことができないであろう。実際の手続き等は、職員が自ら行うのではなく、例えば、介護保険のケアマネジャー、地域包括支援センター、障害者総合福祉制度の相談事業所、生活保護ケースワーカー等の力を借りながら、取り組んでいくことが現実的である。

また、研修の仕組みを考えるにあたっては、利用者本位、利用者本人の視点での支援を行う必要があることから、制度から利用者を見るのではなく、対象となる利用者をどう理解するかという技能を高めていくことが重要である。

たとえば、対象となりうるケースの事例を示したケーススタディが重視される必要があるだろう。示されたケースについて研修を受ける各人が支援のプランを作成する。作成されたプランのグループ討論等を通じて、プラン作成のスキルを高めていく方法等が有効であろう。

第6章「人材育成に関するヒアリング調査」でも触れたが、NPO 法人自立支援センターふるさとの会では、次のような研修を行っている。

- 39 項目の「ケア研修」
- 利用者の生育・生活歴や、疾病、障害の状況、日常生活を送る上での様々な課題等を把握し、支援の目標を立てるためのケアプランの策定
- 利用者ミーティングの実施とその報告
- どのような社会サービス、社会資源につなぐかを考えるトータルプランの策定

このうち、策定したケアプラン、利用者ミーティングの報告及び策定したトータルプランについては、グループワークのなかで発表し、討論する方式で研修が行われている。

こうした取組は、人材育成を考える上で、参考になろう。

また、日常生活支援住居施設の利用者は、支援が困難な事例が少なくない。職員の資質を向上させていくことも重要であるが、職員が現場で孤立することがないように組織としてどう支えるのかを併せて考える必要がある。

具体的には、第6章で触れられているが、個々の職員が抱える悩みや課題を他の職員と共有する等組織で支える仕組みをどう作り上げていくかも重要な課題である。

今後、「公的位置づけのある研修」の在り方が検討される場合には、ここで取りまとめた考え方を参照していただくとともに、第6章で取り上げた団体の先駆的な取組みが参照されることを期待したい。

(4) 最後に

家族や地域社会のあり方が大きく変化している中で、孤立や生きづらさを抱える人は決して少なくないし、今後、更に増えていくのではないだろうか。単身の高齢者だけの問題ではない。虐待、家庭内暴力、引きこもり、8050 問題、再犯者等様々な形で社会問題として取り上げられている事例の背景には、孤立や生きづらさを抱える人が苦悩している姿があるように思われる。

日常生活支援住居施設は、単身での地域生活が困難なこうした人たちが安心して生活できる場を提供する施設として地域の中で重要な役割を担っていくことが期待される。更に、この施設を運営する法人間で経験が共有され、蓄積され、孤立や生きづらさを抱える人の支援の技術が向上していくことも併せて期待したい。

地域社会の中で最も困難を抱える人々を支えられる地域社会は、こうした人だけでなく全ての人が住みやすい地域社会である。誰もが暮らしやすい地域共生社会づくりにつながっている。

執 筆 分 担

第1章 一般社団法人居住支援全国ネットワーク

第2章 一般財団法人日本総合研究所

第3章 辻井 正次

第4章 垣田 裕介

第5章 菅野 拓

第6章 滝脇 憲

まとめ 岡田 太造

令和元年度 生活困窮者就労準備支援事業費等補助金 社会福祉推進事業

日常生活支援住居施設において提供される日常生活上の支援の内容及び支援を行う
人材育成のあり方に関する調査研究事業
報告書

令和2（2020）年3月

一般社団法人 居住支援全国ネットワーク